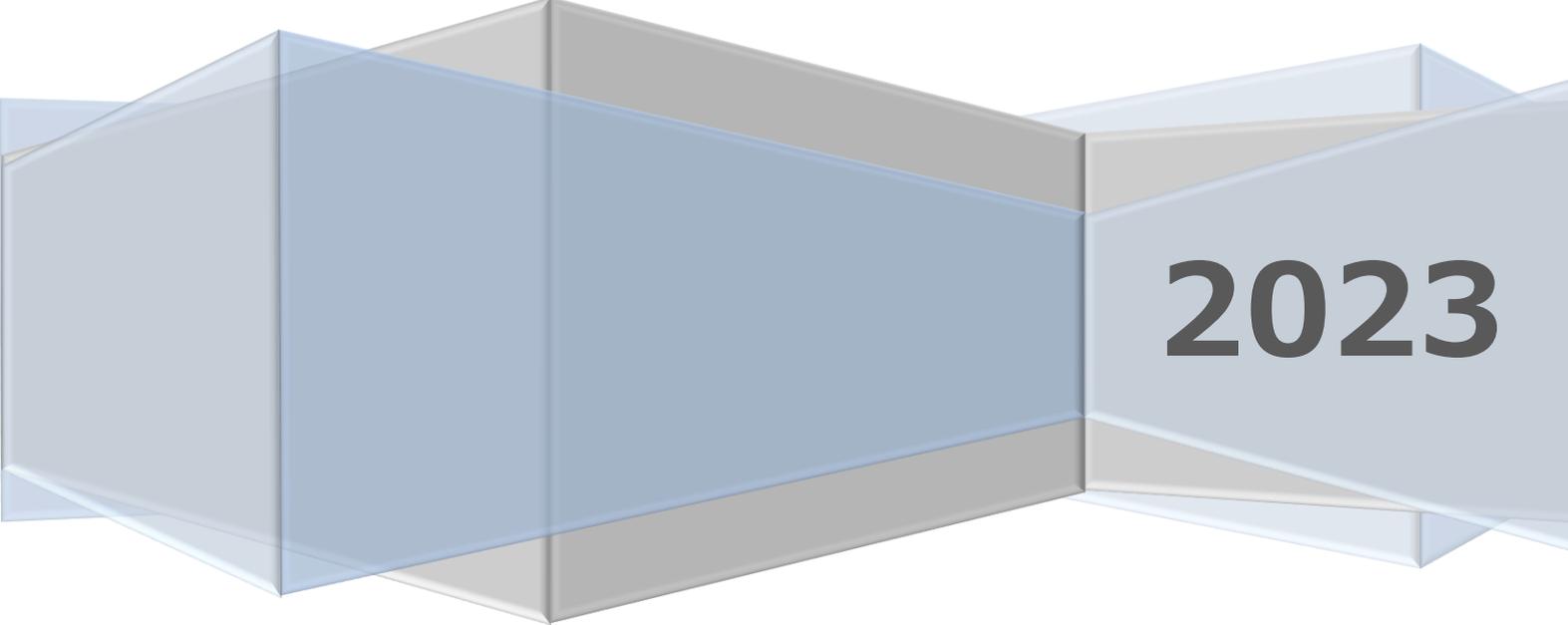


第24回市民意識調査

報告書



2023

令和5年12月

豊田市

目次

第1章 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査方法と回収結果	1
(1) 調査対象	1
(2) 抽出方法	1
(3) 調査方法	1
(4) 調査期間	1
(5) 回収結果	1
3 調査項目	2
4 集計方法と結果の表示方法	2
(1) 集計方法	2
(2) 結果表示の留意点	3
5 調査地区区分図	3
第2章 回答者の属性	4
1 性別	4
2 年齢	4
3 居住地区（中学校区）	5
4 居住形態	6
5 職業	6
6 通勤・通学先	6
7 出生地	7
8 居住年数	7
9 同居の家族構成	7
10 同居している家族	8
第3章 調査結果	9
1 豊田市の住みよさ	9
(1) 豊田市の住みよさ	9
(2) 定住意識	14
(3) 生活全般の満足度	24
(4) 豊田市や居住地域への愛着.....	36
2 豊田市のまち	40
(1) 豊田市の歴史・文化への愛着や誇り	40
(2) 豊田市の中心市街地のにぎわい.....	44
3 生活全般	46
(1) 近所とのつきあい.....	46
(2) 生きがいの有無.....	51

(3) 市内農産物の購入意識	58
4 子ども・子育て	62
(1) 児童虐待発見時の対応	62
(2) 児童生徒と行う地域活動への参加	64
(3) 子どもの意見・権利	68
5 医療・健康づくり	73
(1) 健康づくりへの取組状況	73
(2) 地域包括支援センターの認知状況	77
(3) 要配慮者との意思疎通に関する意識	81
(4) かかりつけ医の有無	83
(5) 夜間・休日の医療機関での受診	86
6 災害・事故への備え	94
(1) 食料、飲料の備蓄	94
(2) 家具の転倒防止対策	98
(3) 危険箇所の認識	103
(4) 災害時の情報の入手	106
(5) 避難情報の違いの認識	109
(6) 防災訓練の参加状況	111
(7) 防火対策の実施状況	115
(8) 自転車損害賠償保険等の加入状況	118
7 国際交流	119
(1) 国際交流活動の参加状況	119
(2) 外国住民への認識	121
8 SDGs（持続可能な開発目標）	124
9 地域活動やボランティア活動	129
(1) 自治区・地域活動への参加状況	129
(2) ボランティア・NPO活動への参加状況	135
10 行政サービスのデジタル化	140
第4章 施策に対する満足度と期待度	142
1 満足度	142
2 期待度	147
参考資料	154
(1) 単純集計結果	154
(2) 調査票（日本語版）	159

第1章 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、市民の市政に対する評価とこれからのまちづくりに対するニーズや意識を統計的に把握・分析するとともに、第8次豊田市総合計画の個別施策における指標の現状値を把握する資料とします。

2 調査方法と回収結果

(1) 調査対象

令和5年4月末時点で豊田市在住3か月以上の満18歳以上の6,500人を対象としました。

(2) 抽出方法

各地区の分析を行う際の統計的な精度を高めるため、地区別の人口構成比に基づき住民基本台帳から5,846人を抽出した上で、地区別の抽出数が150人に満たなかった9地区（石野、猿投、松平、旭、足助、稲武、小原、下山、藤岡）については、各地区150人になるように合計654人を追加抽出しました。

(3) 調査方法

調査票を郵送により配布しました。

また、回収は、郵送又はインターネットによる回答により行いました。

日本語の調査票の他に、英語、中国語、ポルトガル語の調査票を作成し、配布・回収しました。

さらに、調査期間中に1回、お礼状を兼ねて未提出の方に対して調査票の回収を促すはがきを郵送しました。

(4) 調査期間

令和5年6月5日～6月26日

(5) 回収結果

有効配布数※1	有効回答数※2	有効回答率
6,486人	4,036人	62.2%

※1：配布した6,500通のうち住所不定等で返信された14通を除いています。

※2：各設問の回答者数は、地区別の補正係数をかけるため、3,604人となります。

補正係数に関しては、4(1)集計方法をご参照ください。

※2：「回答率が3割未満」又は「全体の回答が5割未満かつ問37を無回答」の場合は無効回答としました。

※2：インターネットによる回答数は1,382人（全体比34.2%）です。

3 調査項目

① 豊田市の住みよさに関する設問	5問
② 豊田市のまちに関する設問	3問
③ 生活全般に関する設問	4問
④ 子ども・子育てに関する設問	5問
⑤ 医療・健康づくりに関する設問	9問
⑥ 災害・事故への備えに関する設問	9問
⑦ 国際交流に関する設問	2問
⑧ SDGsに関する設問	2問
⑨ 地域活動やボランティア活動に関する設問	2問
⑩ 行政サービスのデジタル化に関する設問	1問
⑪ 施策の満足度に関する設問	1問 (40 施策)
⑫ 施策の期待度に関する設問	1問 (40 施策)
⑬ 回答者の属性に関する設問	10問

4 集計方法と結果の表示方法

(1) 集計方法

2 (2) のとおり、図表 1-1 の 9 地区に関しては、無作為抽出した数 (下表 A 欄) よりも多く配布した (下表 C 欄) ため、補正係数 (下表 D 欄) を用いて回答の重みを調整しています。

例 石野地区では、本来調査すべき無作為抽出数 57 に対して 150 票を送付しています。そのため、地区の対象数に対する抽出数の割合が他の地区と異なり、1つの回答の重みが変わります。そこで、地区別集計以外では、得られた回答数に補正係数 0.3800 をかけ、1つの回答をほぼ3分の1 (0.3800) の回答として扱っています。

図表 1-1 追加抽出数と補正係数

中学校区	A:無作為抽出数	B:追加抽出数	C:配布数	D:補正係数 (A / C)
石野	57	93	150	0.3800
猿投	128	22	150	0.8533
松平	129	21	150	0.8600
旭	34	116	150	0.2267
足助	98	52	150	0.6533
稲武	29	121	150	0.1933
小原	46	104	150	0.3067
下山	57	93	150	0.3800
藤岡	118	32	150	0.7867

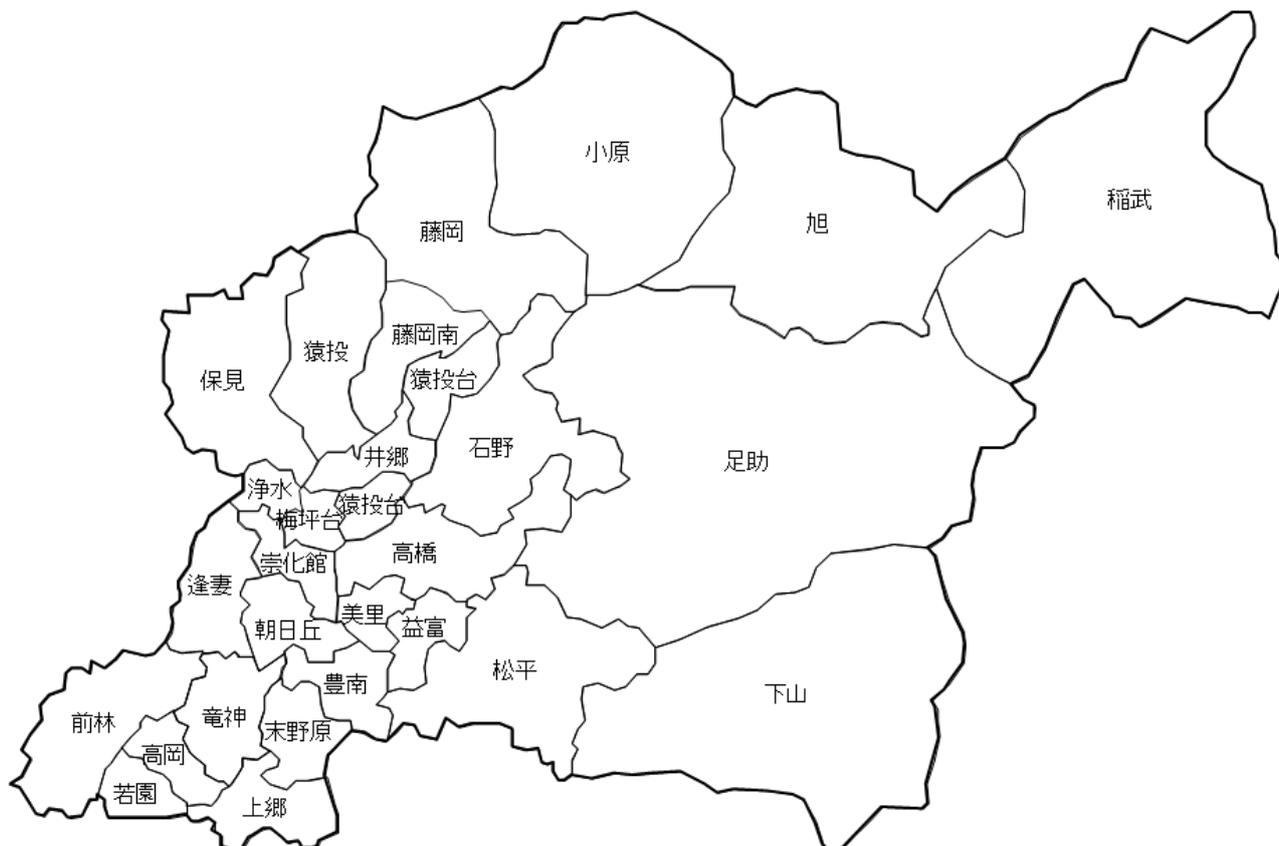
(2) 結果表示の留意点

- ① 図中の構成比(%)は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100.0%にはなりません。また、施策に対する満足度と期待度(第4章)については、小数点第3位を四捨五入しています。
- ② 複数回答の場合の構成比(%)の合計は100%を超えます。
- ③ 判読不能の回答等は無回答に含めています。
- ④ 誤って指定数以上の選択肢を選択していた場合や本来回答すべきではない設問を回答してしまった場合は、集計に含めずに分析しています。
- ⑤ 各設問の全回答者数は、地区別の補正係数をかけているため、全体が3,604となります。そのため、地区別集計に表記した各地区の標本数の合計は全体集計の標本数と一致しません。
- ⑥ 一部の図表では、「無回答」を省略しています。また、設問・選択肢などの表現は意味が変わらない程度に一部省略している場合があります。

5 調査地区区分図

本調査における地区(中学校区)の区分は以下のとおりです。

図表 1-2 地区区分図

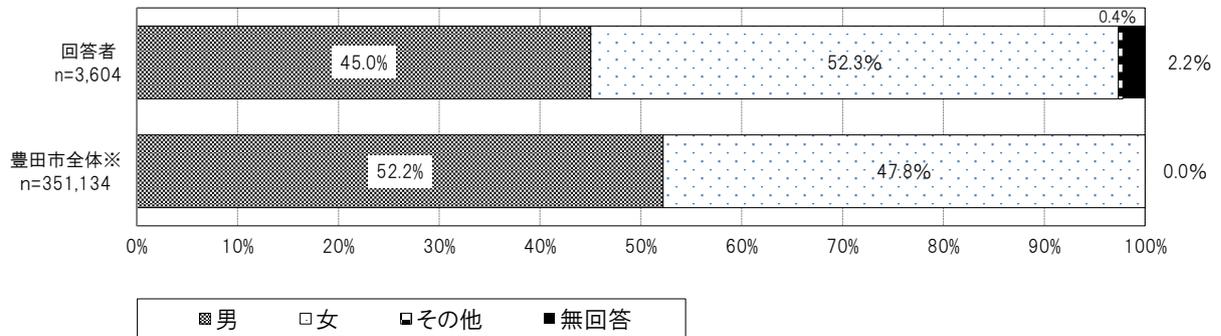


第2章 回答者の属性

1 性別

あなたの性別は。(〇はひとつ)

図表2-1 性別

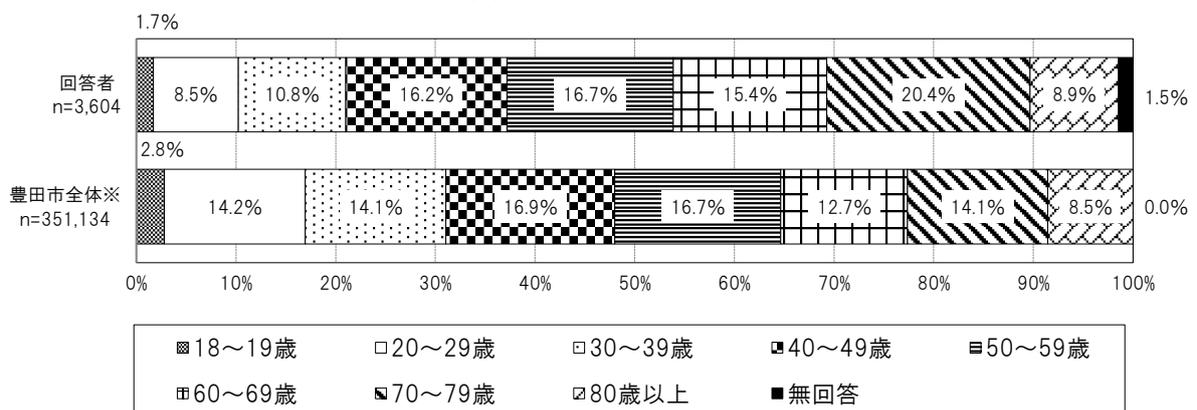


※令和5年5月1日時点での18歳以上の住民基本台帳人口

2 年齢

あなたの年齢は。(〇はひとつ)

図表2-2 年齢



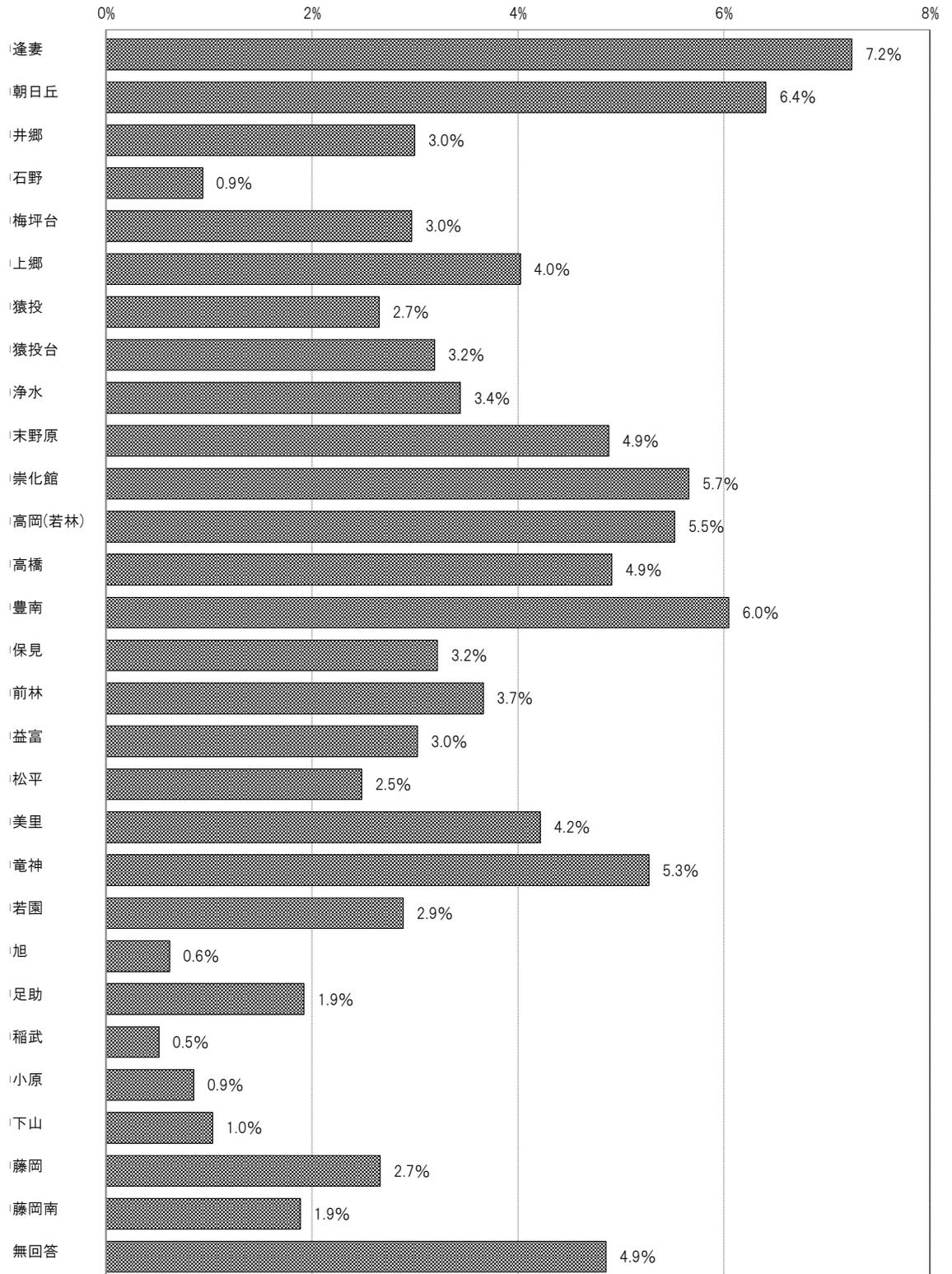
※令和5年5月1日時点での18歳以上の住民基本台帳人口

3 居住地区（中学校区）

あなたのお住まいは、どの地区（中学校区）にありますか。次の中から選んでください。地区がわからない場合は、町丁名を記入してください。（○はひとつ）

図表2-3 居住地区(中学校区)

n=3,604

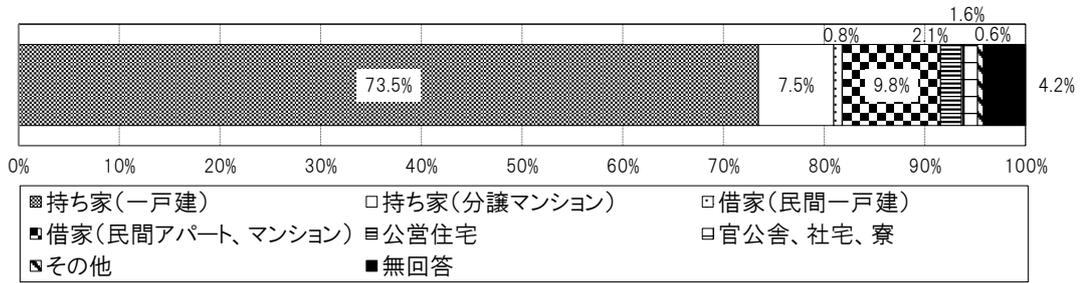


4 居住形態

あなたのお住まいは。(〇はひとつ)

図表2-4 居住形態

n=3,604

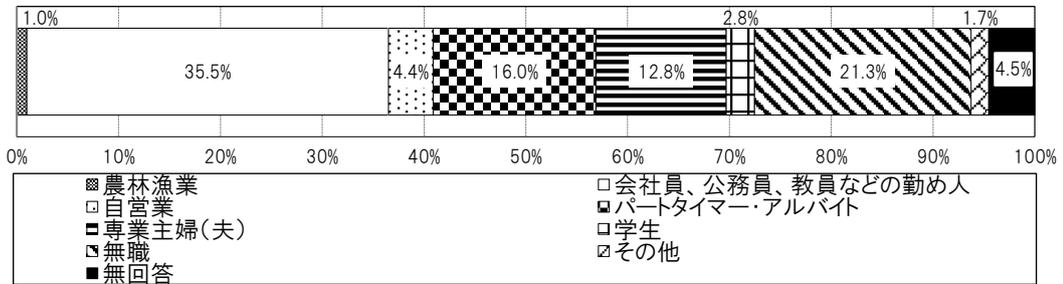


5 職業

あなたの主たる職業は。(〇はひとつ)

図表2-5 職業

n=3,604

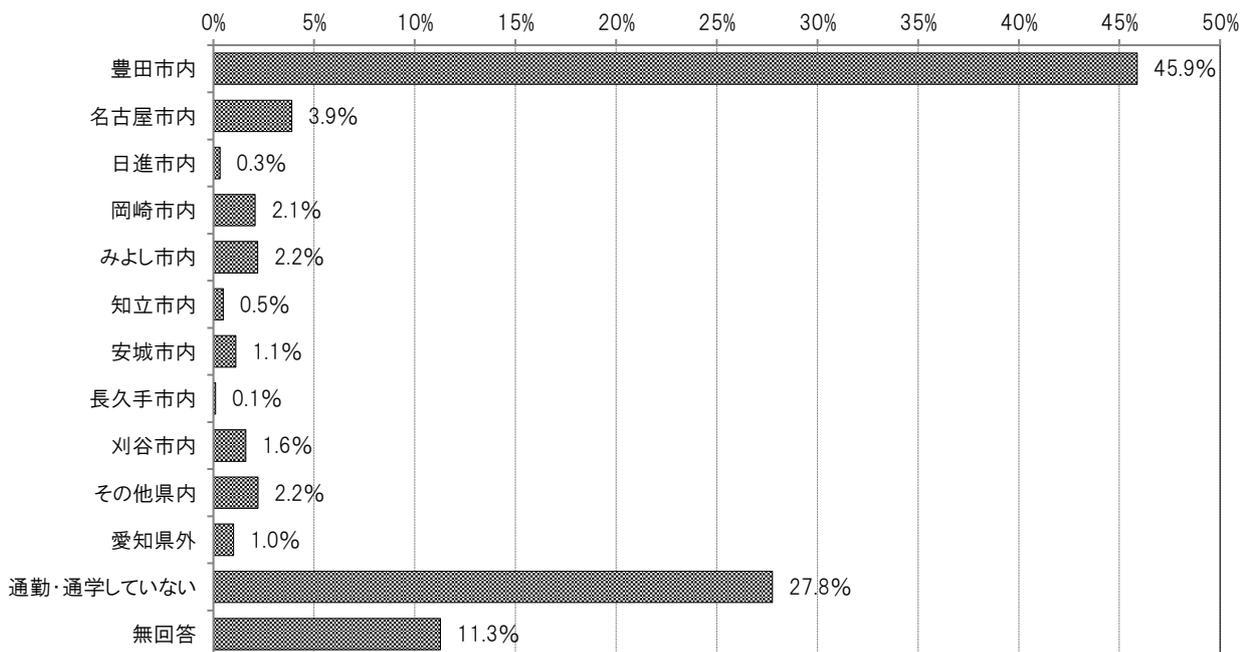


6 通勤・通学先

あなたの通勤・通学先は。(〇はひとつ)

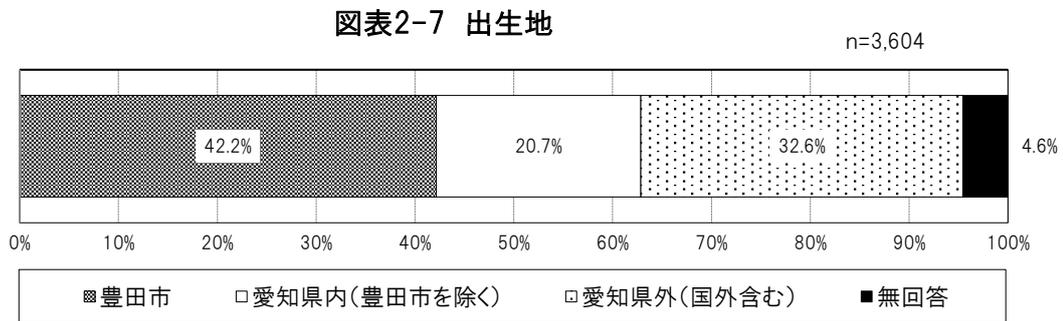
図表2-6 通勤・通学先

n=3,604



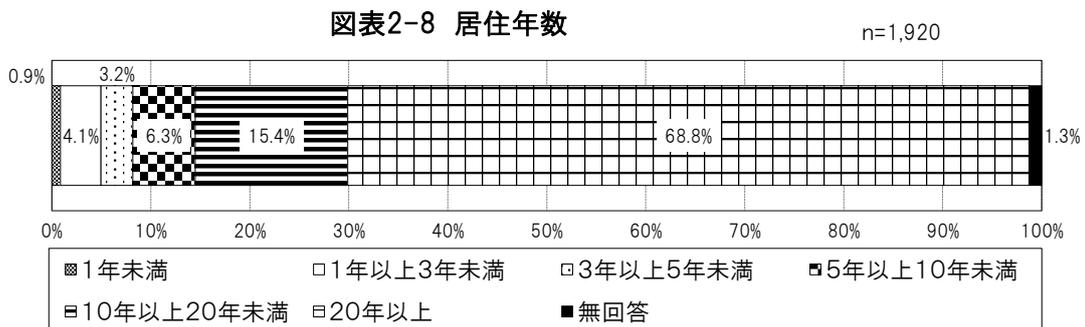
7 出生地

あなたの出生地（お生まれ）は。（○はひとつ）



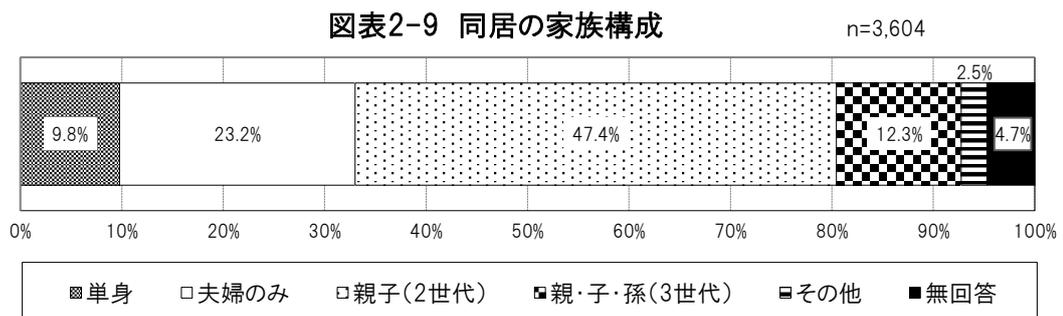
8 居住年数

前問で「2. 愛知県内（豊田市を除く）」、「3. 愛知県外（国外含む）」とお答えの方にお聞きします。あなたは、豊田市にお住まいになって何年になりますか。（○はひとつ）



9 同居の家族構成

あなたの同居している家族構成は。（○はひとつ）

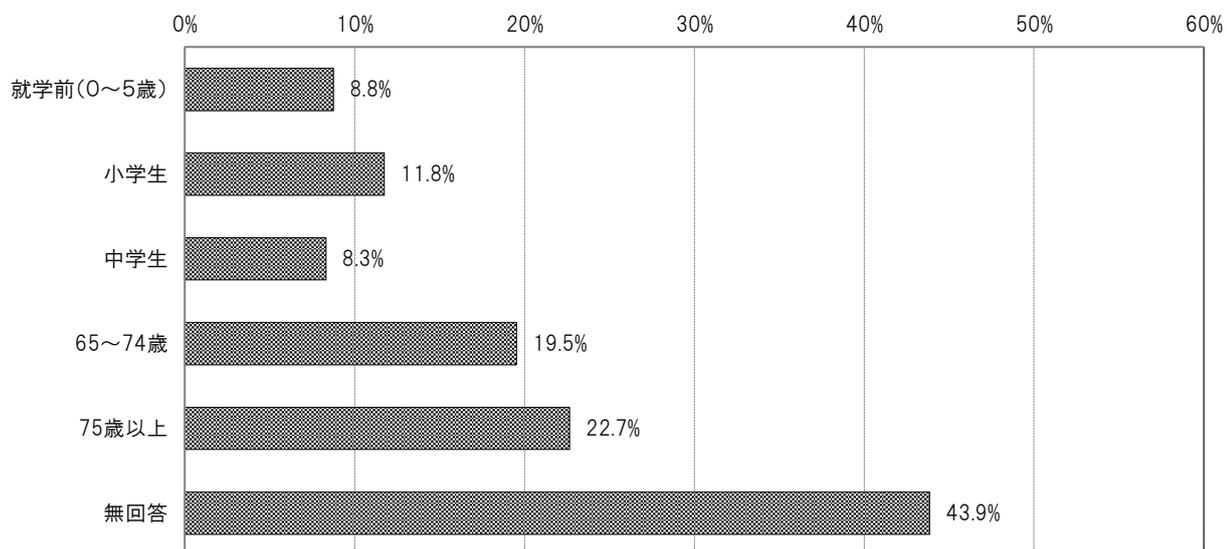


10 同居している家族

あなたの同居の家族に次の方はいますか。(当てはまるもの全てに○)

図表2-10 同居している家族

n=3,604



※無回答には、就学前や小中学生、65歳以上の方が「いない」人を含みます。

第3章 調査結果

1 豊田市の住みよさ

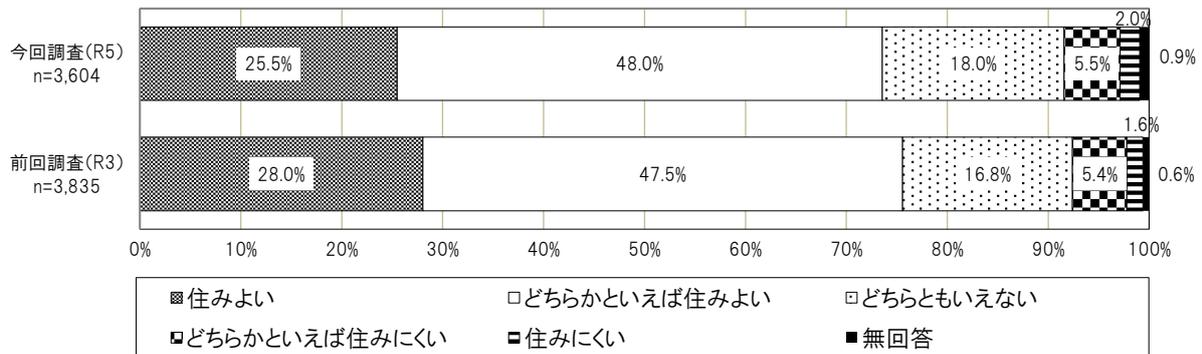
(1) 豊田市の住みよさ

問 1	あなたは、豊田市を住みよいまちだと思えますか。(○はひとつ)
-----	--------------------------------

1) 全体集計結果

豊田市が住みよいまちだと思う市民の割合（「住みよい」＋「どちらかといえば住みよい」）は73.5%となっており、前回調査と比較すると2.0ポイント減少しています。また、豊田市が住みにくいと思う市民の割合（「住みにくい」＋「どちらかといえば住みにくい」）は7.5%となっており、0.5ポイント増加しています。

図表3-1-1 豊田市の住みよさ(前回調査との比較)

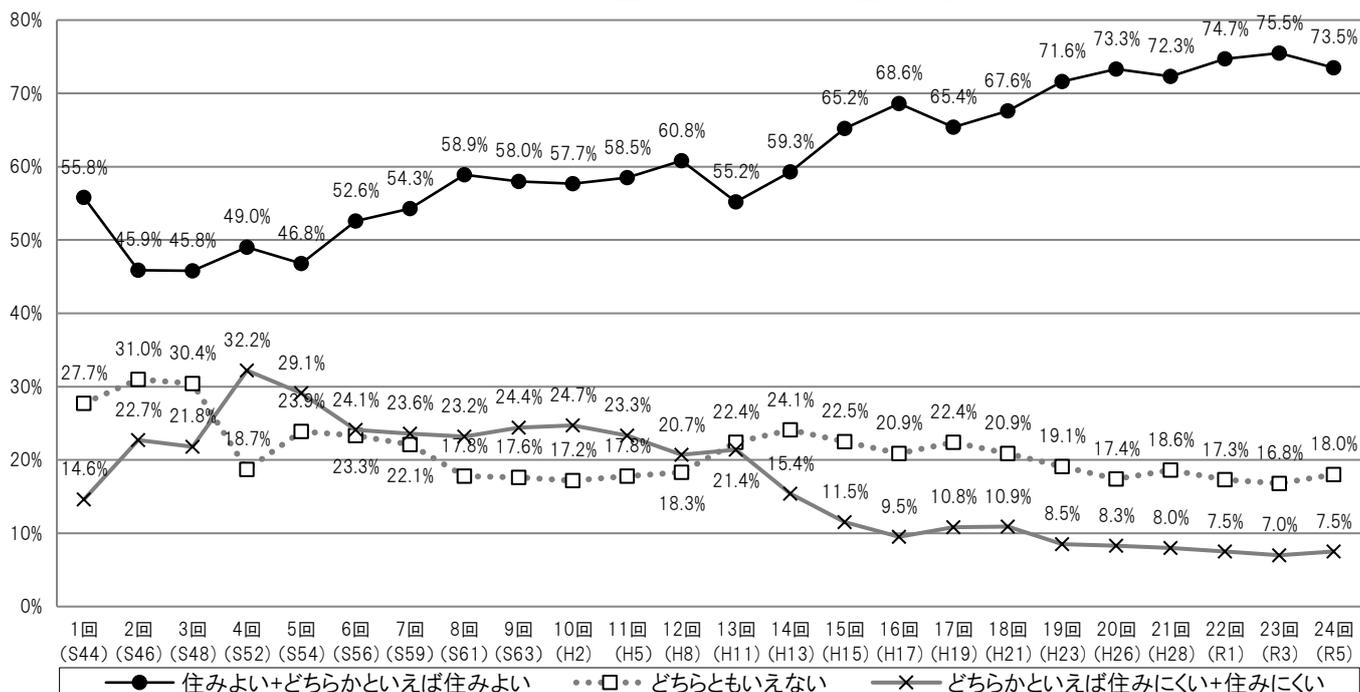


2) 過去の調査との比較

第1回（昭和44年度実施）からの調査結果の推移をみると、豊田市が住みよいまちだと思う市民の割合は増加傾向にあり、第15回（平成15年度実施）以降は60%を超え、第19回（平成23年度実施）以降は70%を超えています。今回の調査では73.5%となっています。

一方、豊田市が住みにくいと思う市民の割合は、第18回（平成21年度実施）以降、減少傾向にあります。

図表3-1-2 豊田市の住みよさ(経年比較)



※調査方法については、第1回、第2回は「面接調査」、第3回～第12回までは、「調査員による配布・回収調査」、第13回以降は「郵送による配布・回収調査」、第23回以降は「郵送による配布・郵送又はインターネットによる回収調査」と手法が異なります。

※調査対象の抽出方法及び調査対象者数については、第1回、第2回は「単純無作為二段階抽出法」(1,200件)、第3回「等間隔抽出法」(2,442件)、第4回～第12回「ゾーン別等間隔無作為抽出法」(約3,000件)、第13回～第17回「地区別等間隔無作為抽出法」(5,000～6,500件)、第18回～第24回は「等間隔無作為抽出法」を行った後、抽出数の少なかった地区についてそれぞれの調査で設定した条件を満たすよう対象者を追加しました。このように調査時期によって抽出方法、対象者数が異なります。

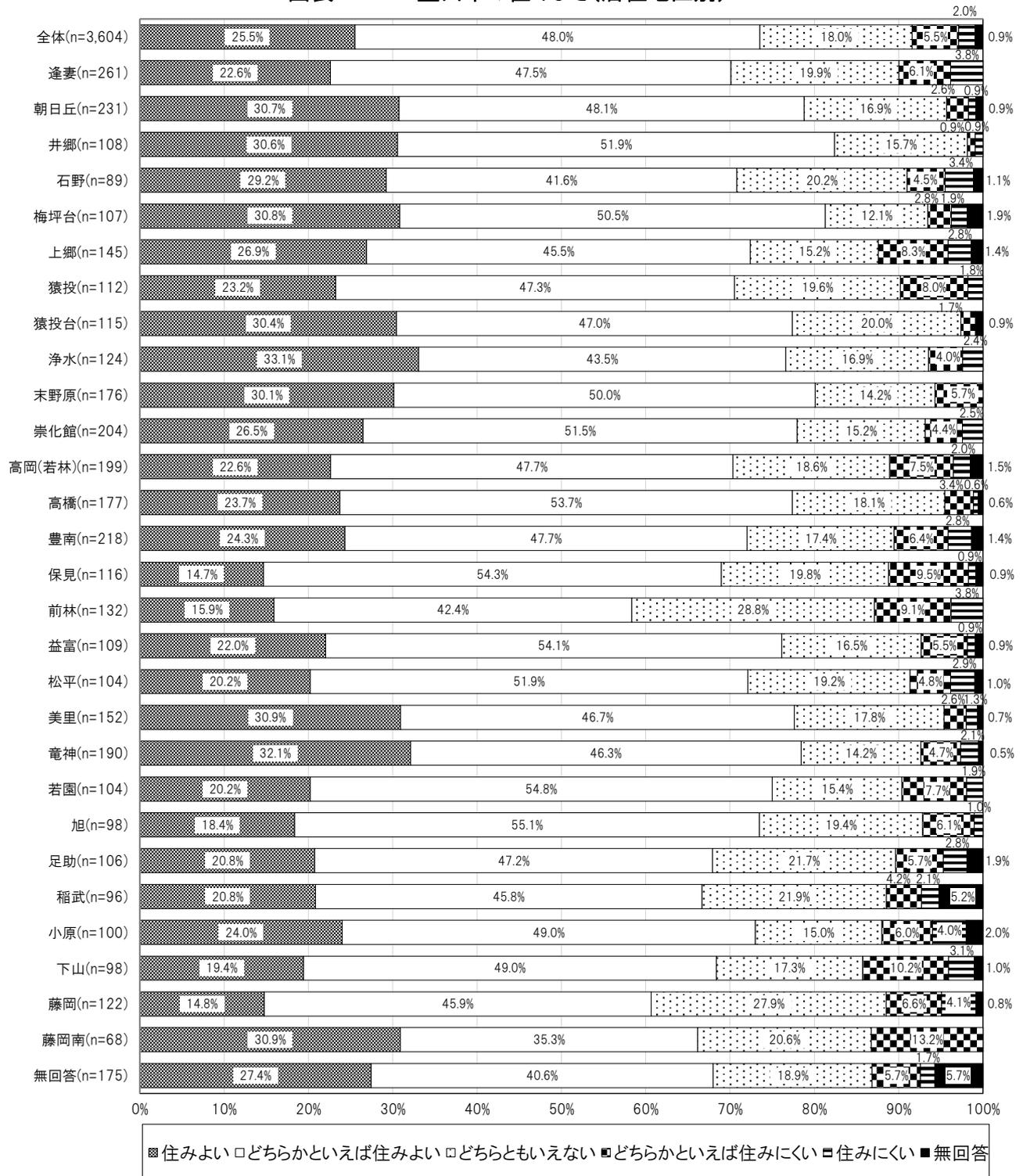
3) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「居住地区別」「年齢別」「居住年数別」「家族構成別」の属性分析を行います。

① 居住地区別

居住地区別にみると、豊田市が住みよいまちだと思ふ市民の割合は、井郷が82.5%と最も高く、次いで梅坪台が81.3%、末野原が80.1%となっています。一方、前林は58.3%、藤岡は60.7%、藤岡南は66.2%と低くなっています。

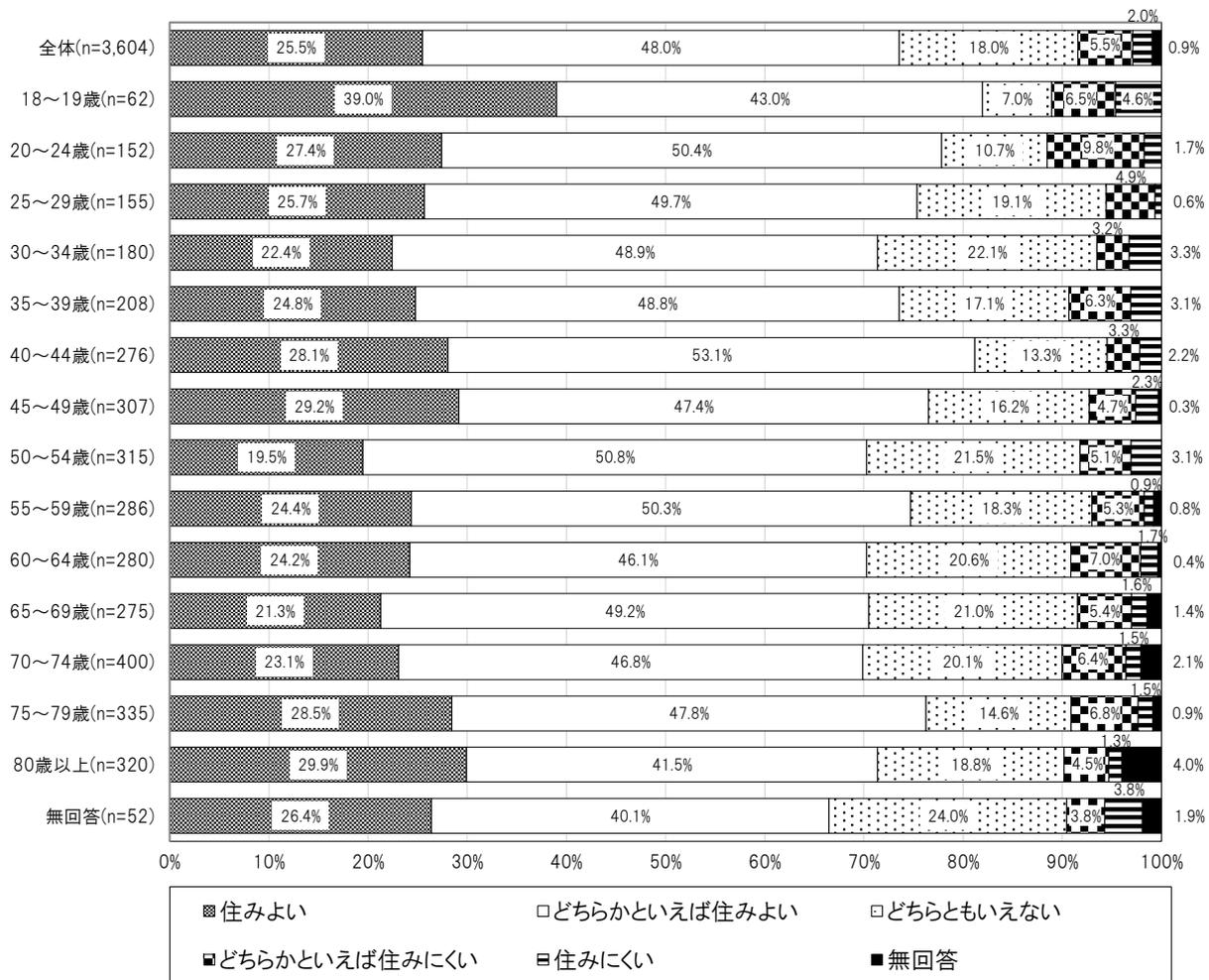
図表3-1-3 豊田市の住みよさ(居住地区別)



② 年齢別

年齢別にみると、豊田市が住みよいまちだと思ふ市民の割合は、18～19歳が82.0%と最も高く、次いで40～44歳が81.2%、20～24歳が77.8%となっています。一方、70～74歳は69.9%と低くなっています。

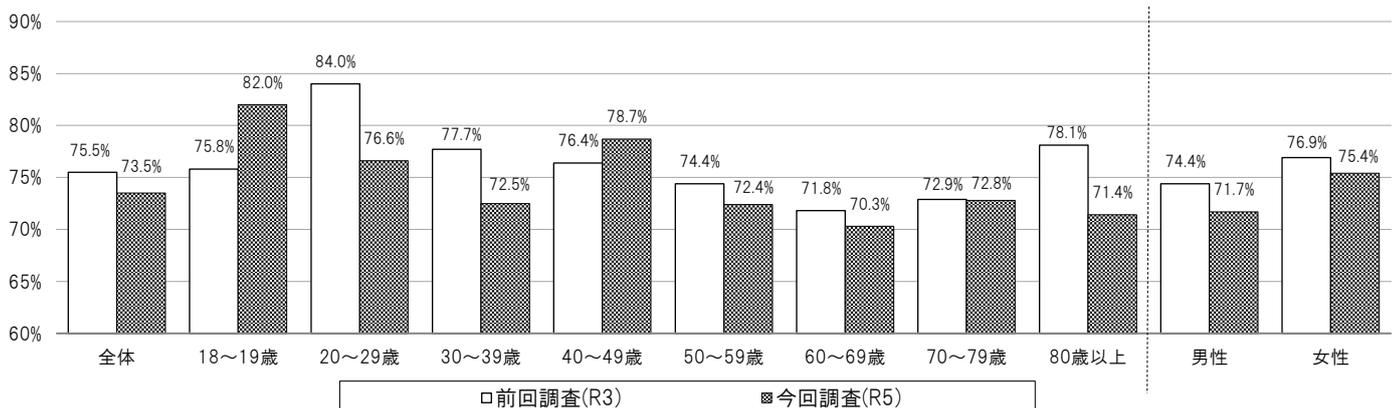
図表3-1-4 豊田市の住みよさ(年齢別)



前回調査と比較すると、18～19歳、40～49歳の年齢層で、豊田市が住みよいまちだと思ふ市民の割合が増加しています。特に18～19歳が増えています。

図表3-1-5 豊田市の住みよさ(年齢別・男女別(前回調査との比較))

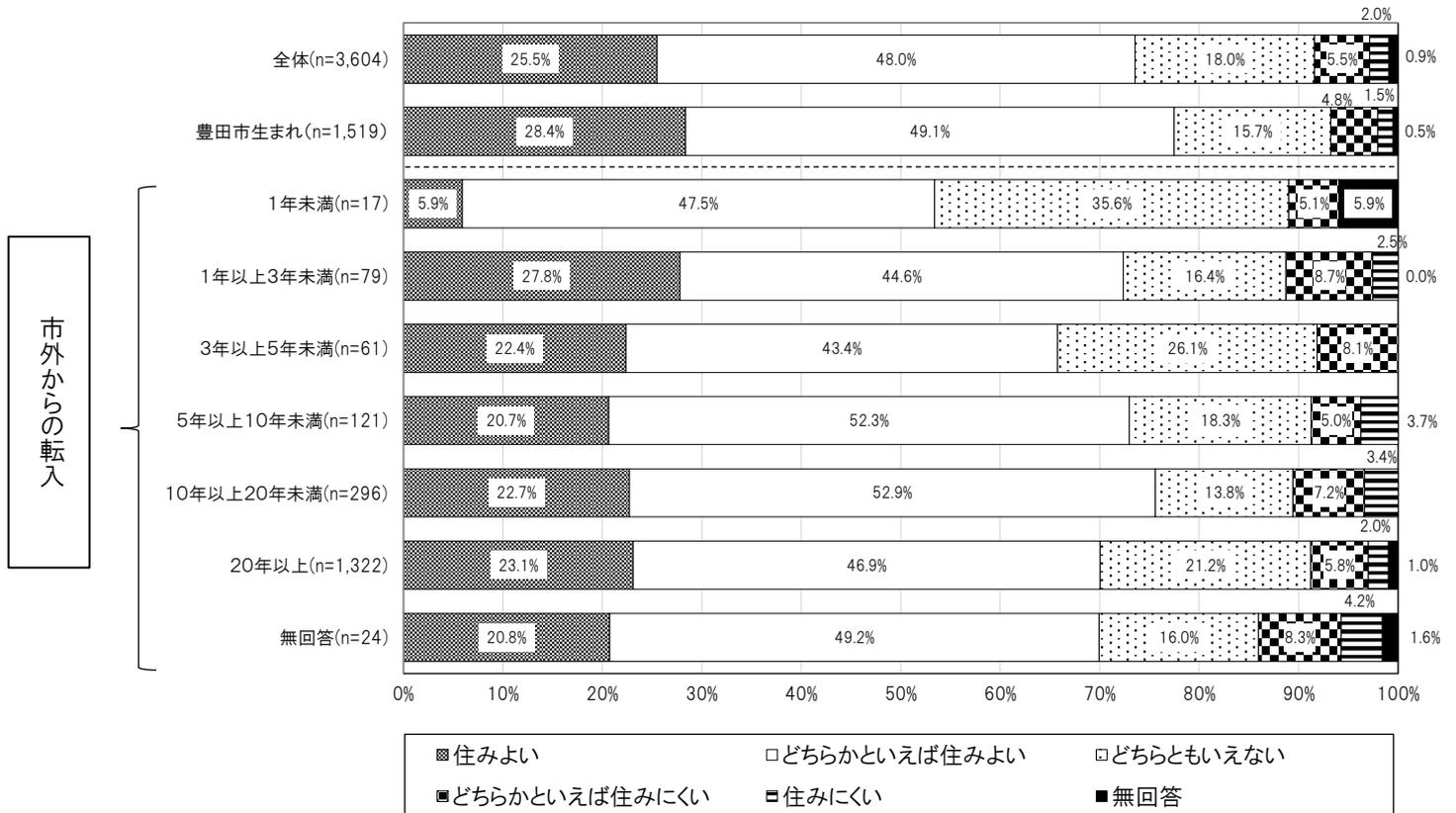
n=3,604



③ 居住年数別

居住年数別にみると、豊田市が住みよいまちだと思ふ市民の割合は、豊田市生まれで 77.5% となっています。一方、1 年未満は 53.4%、3 年以上 5 年未満は 65.8%と低くなっています。

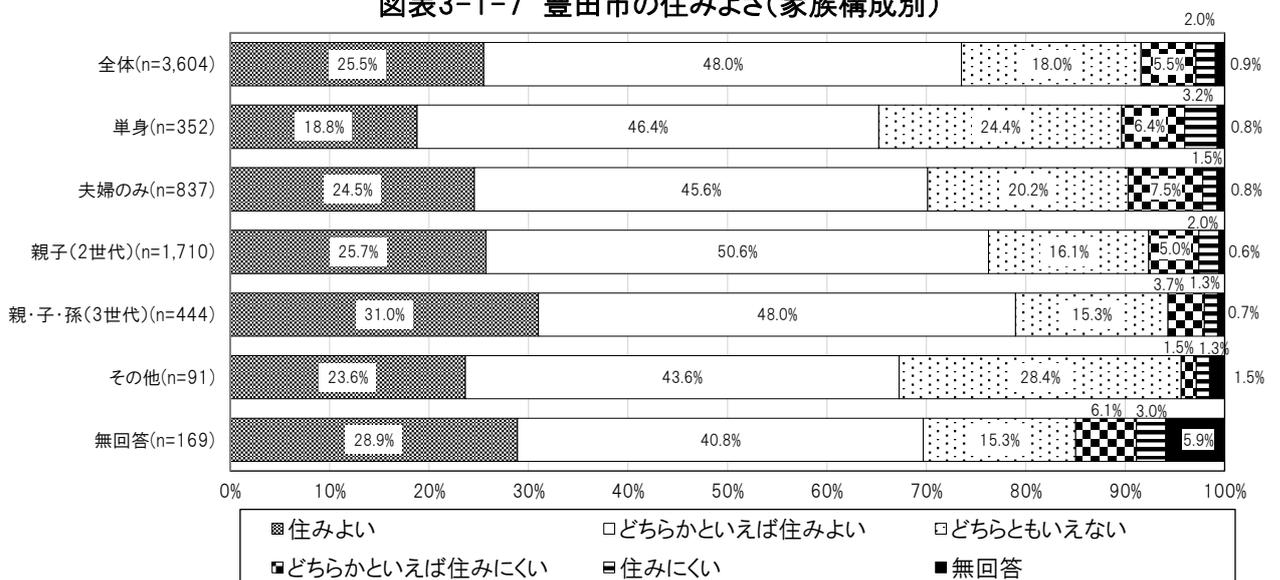
図表3-1-6 豊田市の住みよさ(居住年数別)



④ 家族構成別

家族構成別にみると、豊田市が住みよいまちだと思ふ市民の割合は、親・子・孫（3世代）世帯で 79.0%と最も高くなっています。

図表3-1-7 豊田市の住みよさ(家族構成別)



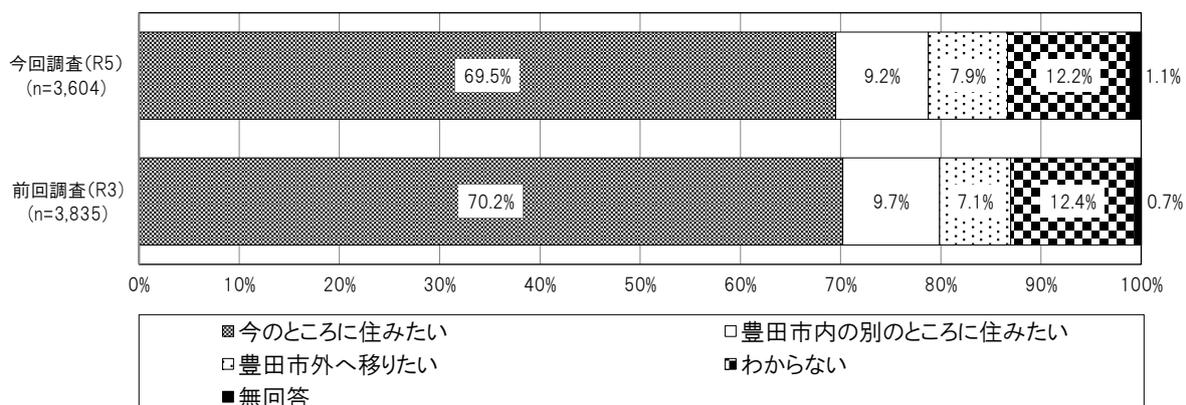
(2) 定住意識

問 2 - 1	あなたは、今住んでいるところに、これからも長く住み続けたいと思いますか。(○はひとつ)
----------------	---------------------------------------------

1) 全体集計結果

豊田市に長く住みたいと思う市民の割合(「今のところに住みたい」+「豊田市内の別の所に住みたい」)は78.7%となっており、前回調査と比較すると、1.2ポイント減少しています。一方、「豊田市外へ移りたい」と回答した市民の割合は7.9%と前回調査より0.8ポイント増加しています。

図表3-2-1 定住意識(前回調査との比較)

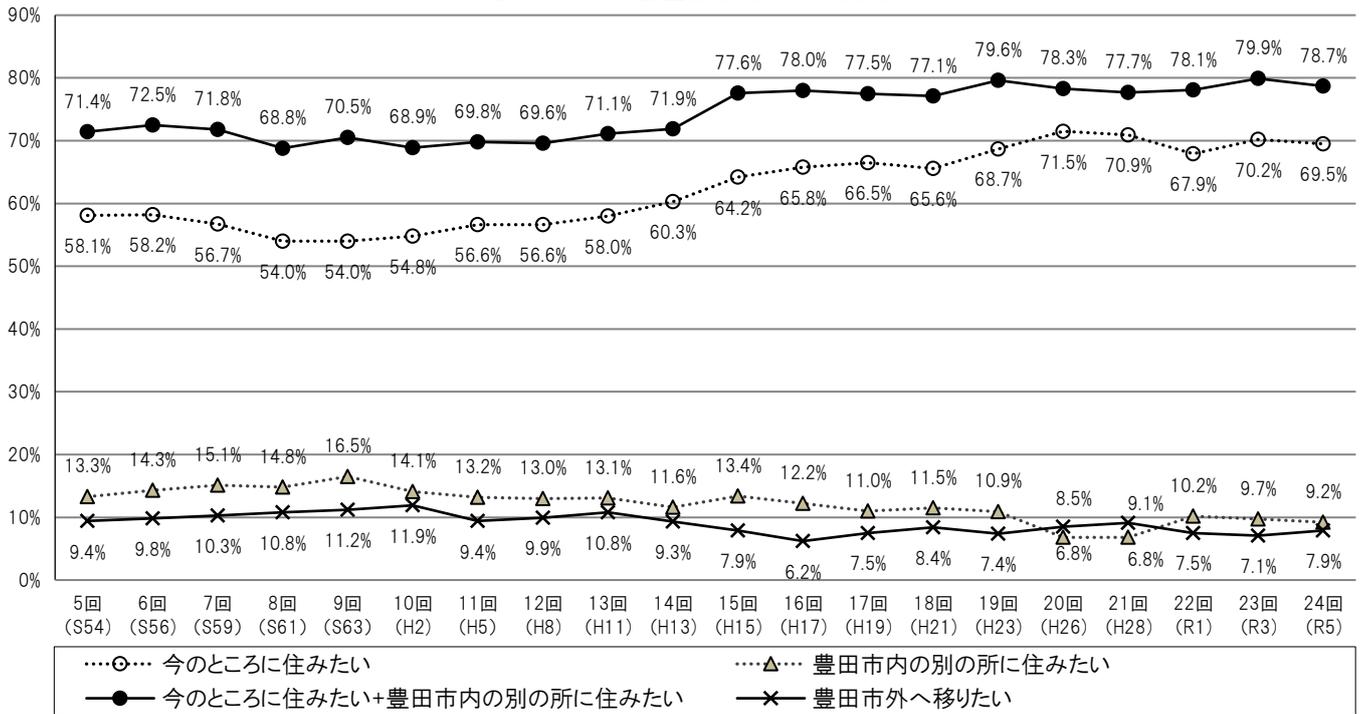


2) 過去の調査との比較

本問を設定した第5回(昭和54年度実施)からの調査結果の推移をみると、「今のところに住みたい」と回答した市民の割合は、第14回(平成13年度実施)以降、60%を超えています。

一方、「豊田市外へ移りたい」と回答した市民の割合は、第14回(平成13年度実施)以降、10%未満で推移しています。

図表3-2-2 定住意識(経年比較)



※10 ページの「豊田市の住みよさ」と同様に、調査方法、調査対象者抽出方法及びサンプル数は、実施年度ごとに異なります。

3) 属性分析結果

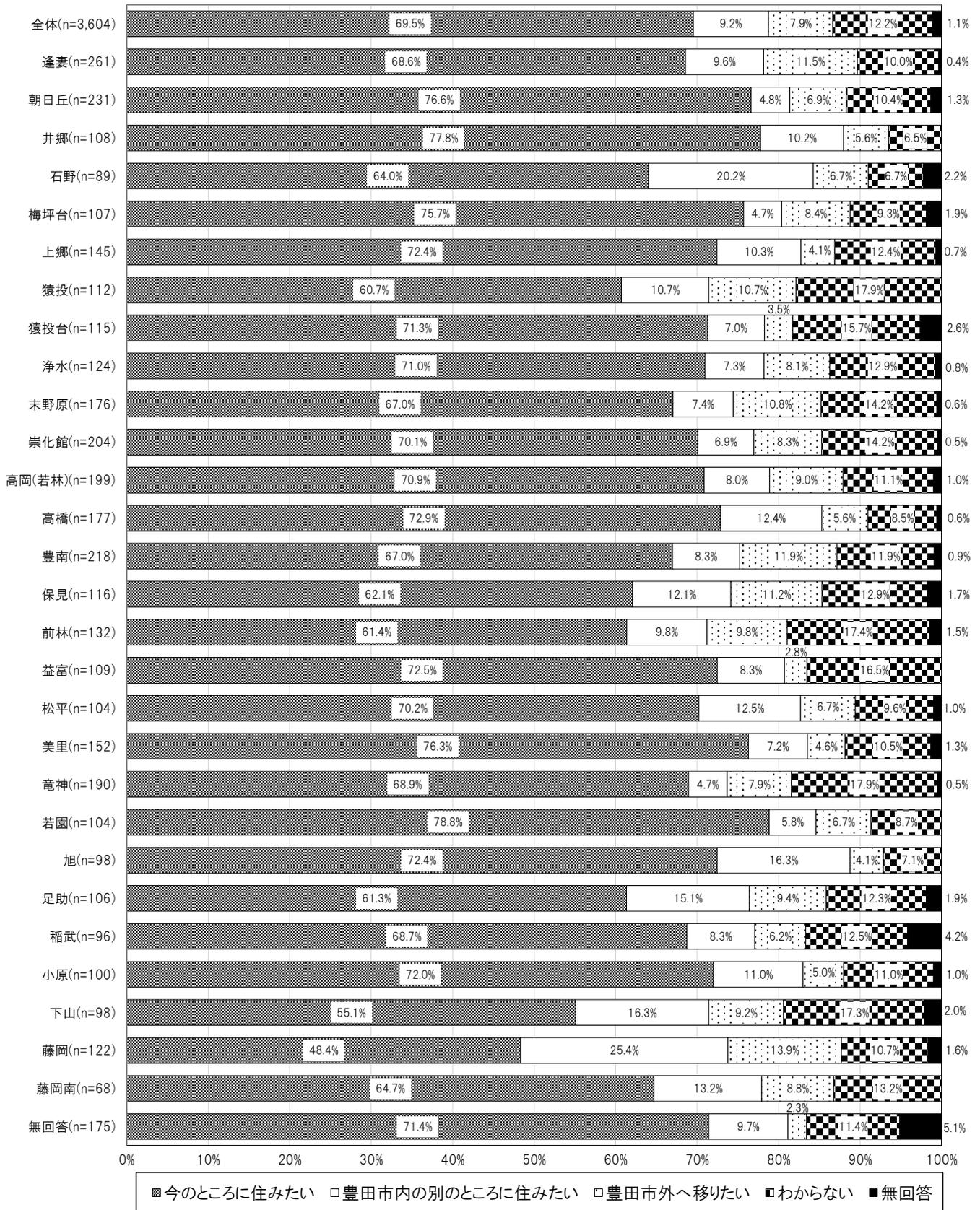
ここでは特徴的な結果が得られた「居住地区別」「年齢別」「職業別」「家族構成別」「居住形態別」「居住年数別」の属性分析を行います。

① 居住地区別

居住地区別にみると、「今のところに住みたい」と回答した市民の割合は若園が78.8%と最も高く、次いで井郷が77.8%、朝日丘が76.6%となっています。一方、藤岡は48.4%、下山は55.1%、猿投は60.7%と低くなっています。

また、「豊田市内の別のところに住みたい」と回答した市民の割合は、藤岡が25.4%、石野が20.2%、旭と下山が16.3%と多くなっており、「豊田市外へ移りたい」と回答した市民の割合は、藤岡が13.9%、豊南が11.9%、逢妻が11.5%と多くなっています。

図表3-2-3 定住意識(居住地区別)



② 年齢別

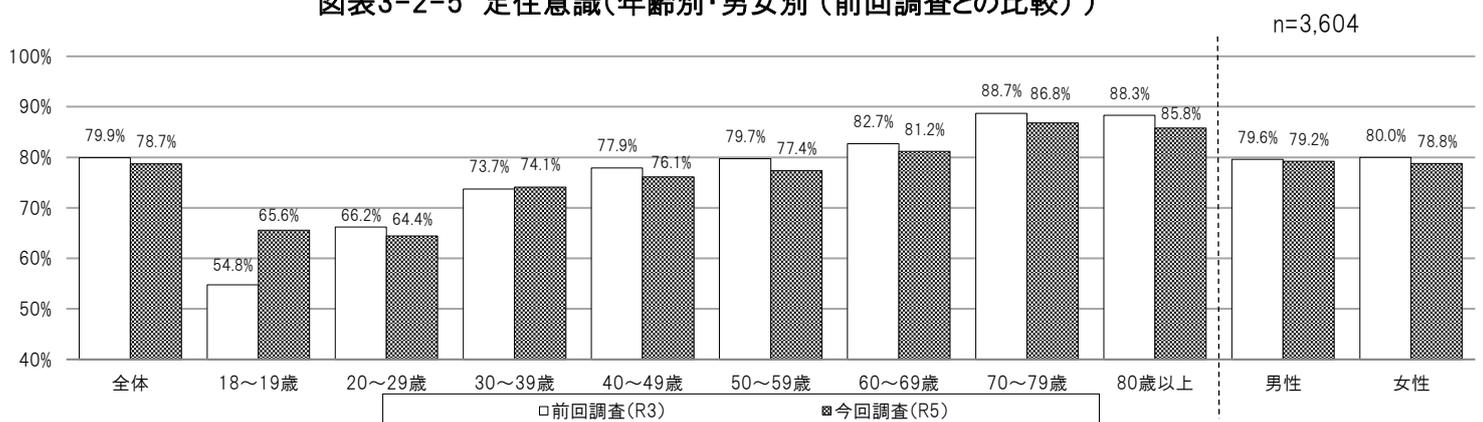
年齢別にみると、豊田市に長く住みたいと思う市民の割合は、65歳以上は80%を超えています。一方、25～29歳は64.4%、20～24歳は64.5%と低くなっています。

図表3-2-4 定住意識(年齢別)



前回調査と比較すると、18～19歳で10.8ポイント、30～39歳で0.4ポイント、豊田市に長く住みたいと思う市民の割合が増加している一方、その他の年代では減少しています。また、性別では男女ともに豊田市に長く住みたいと思う割合が減少しています。

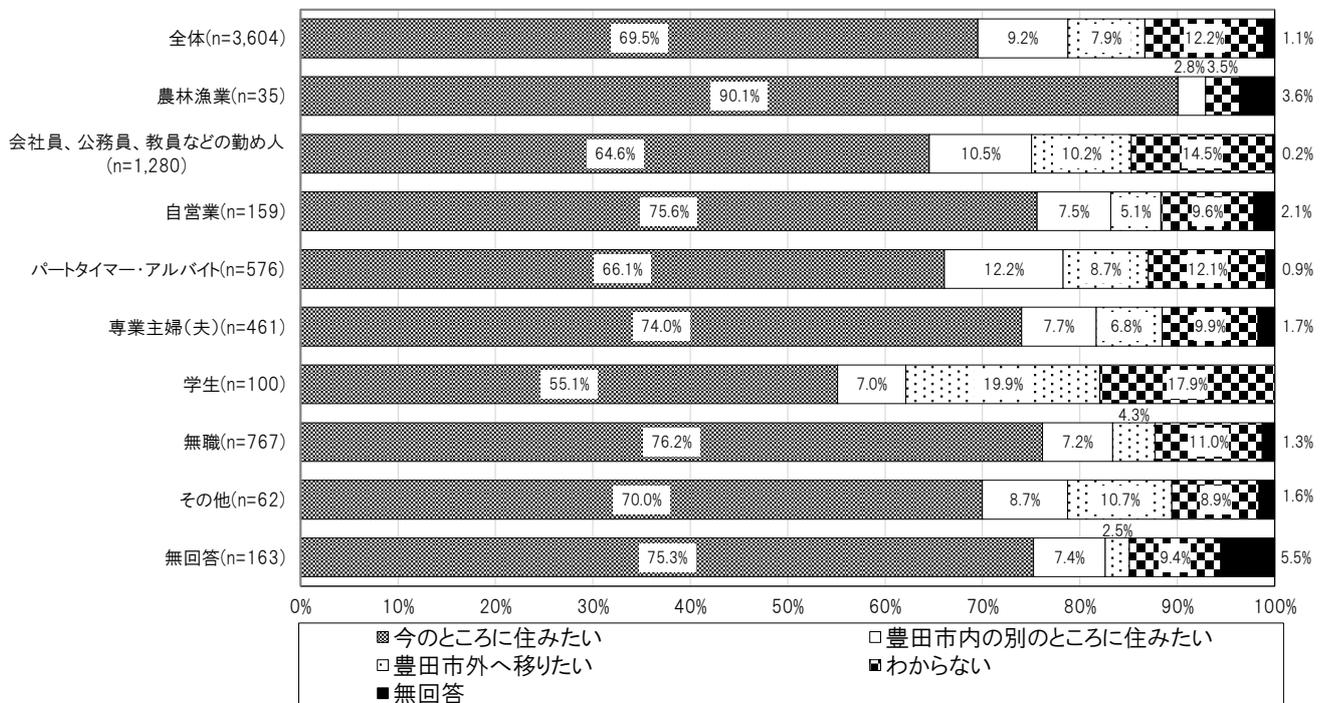
図表3-2-5 定住意識(年齢別・男女別(前回調査との比較))



③ 職業別

職業別にみると、豊田市に長く住みたいと思う市民の割合は、農林漁業で 92.9%と最も高く、次いで無職が 83.4%となっています。一方、学生は 62.1%と最も低くなっています。また、学生は「わからない」と回答した割合が 17.9%と高くなっています。

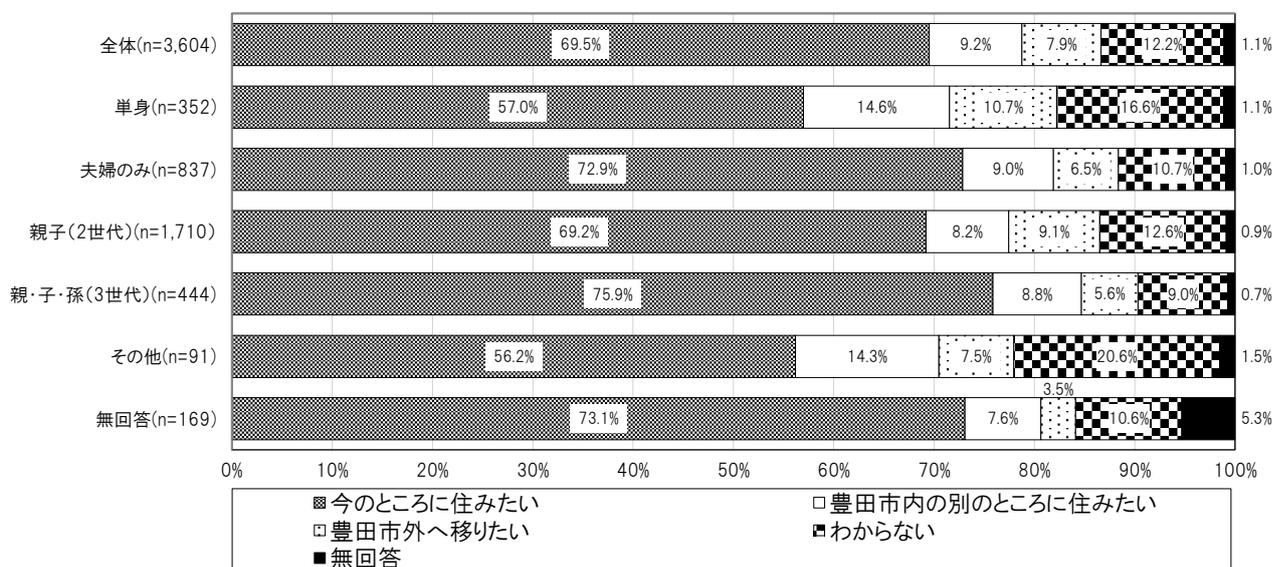
図表3-2-6 定住意識(職業別)



④ 家族構成別

家族構成別にみると、豊田市に長く住みたいと思う市民の割合は、親・子・孫（3世代）世帯で 84.7%と最も高くなっています。一方、単身世帯は 71.6%と最も低くなっています。

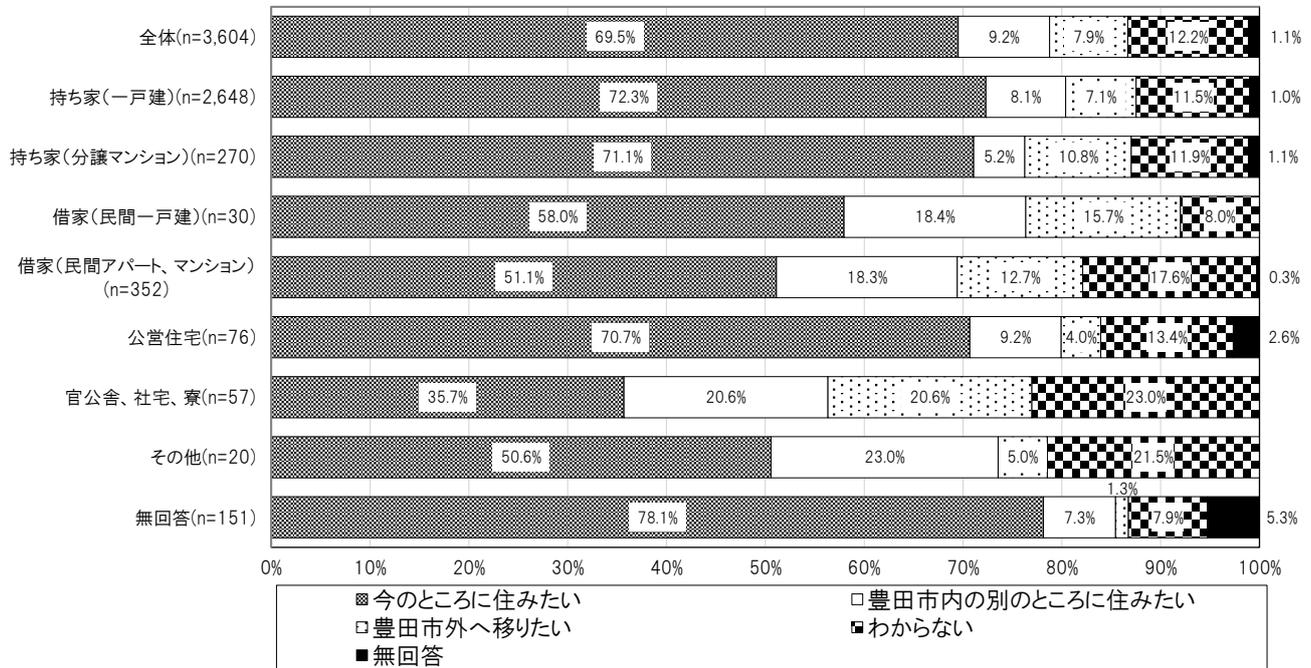
図表3-2-7 定住意識(家族構成別)



⑤ 居住形態別

居住形態別にみると、豊田市に長く住みたいと思う市民の割合は、持ち家(一戸建)で80.4%と最も高くなっています。一方、官公舎、社宅、寮は56.3%と最も低くなっています。また、官公舎、社宅、寮では、「豊田市外へ移りたい」と回答した割合が20.6%と高くなっています。

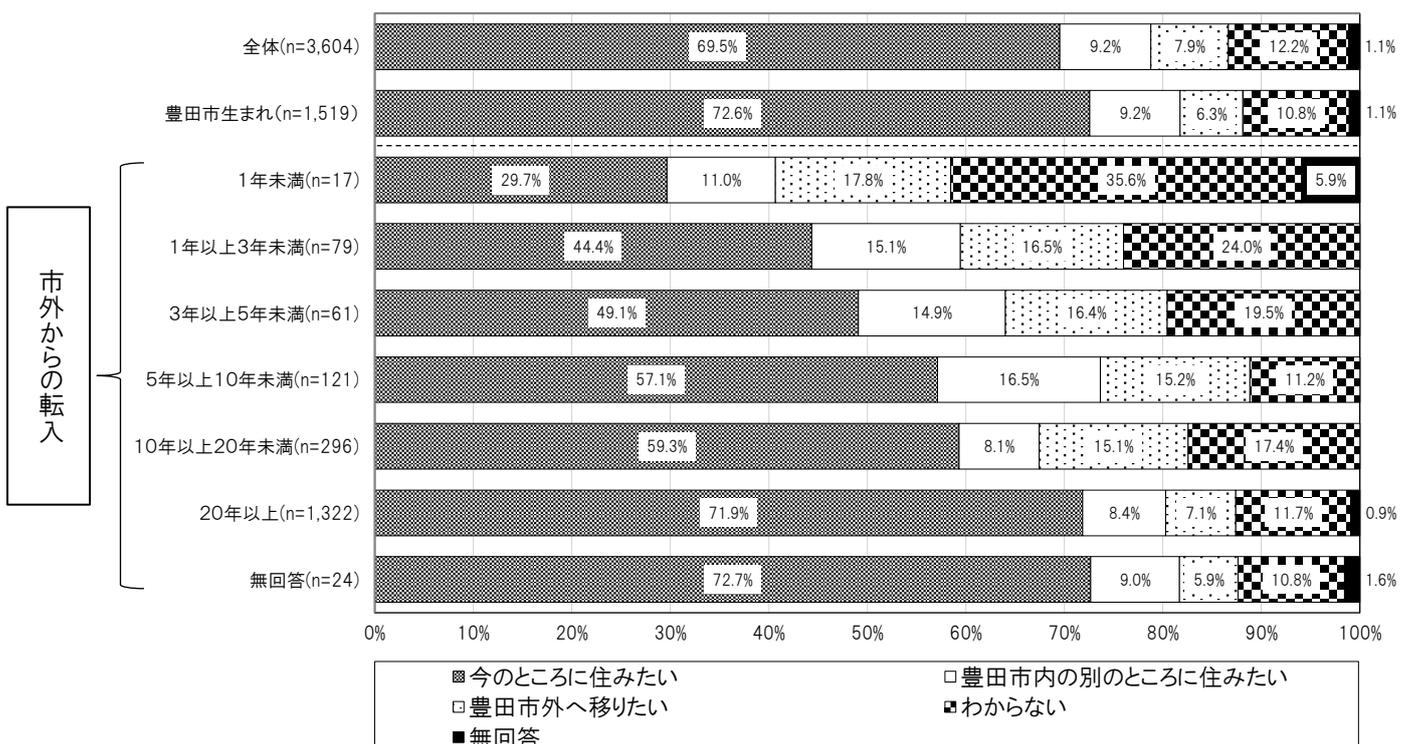
図表3-2-8 定住意識(居住形態別)



⑥ 居住年数別

居住年数別にみると、豊田市に長く住みたいと思う市民の割合は、豊田市生まれで81.8%と最も高くなっています。豊田市に長く住みたいと思う市民の割合は、おおむね居住年数が長くなるほど増加する傾向にあります。

図表3-2-9 定住意識(居住年数別)

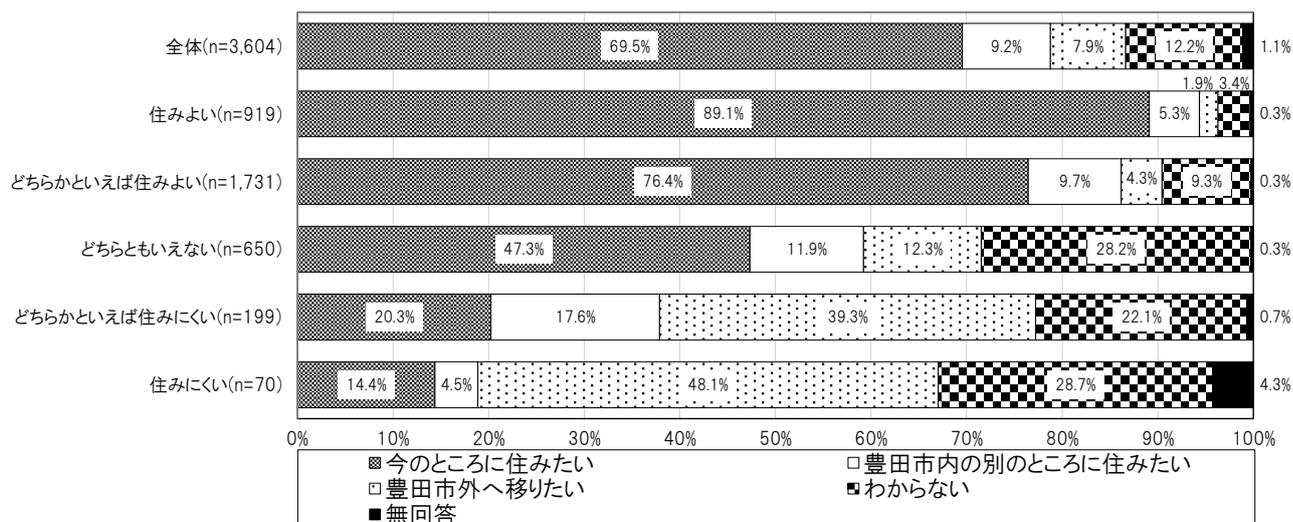


4) 設問間分析結果

ここでは、特徴的な結果が得られた「定住意識」と「住みよさ」の設問間分析を行います。

住みよさ別にみると、豊田市に長く住みたいと思う市民の割合は、「住みよい」と回答した市民で 94.4%と最も高くなっています。一方、「住みにくい」と回答した市民では 18.9%と低くなっています。また、「住みにくい」と回答した市民の内の 48.1%と「どちらかといえば住みにくい」と回答した市民の内の 39.3%が、「豊田市外へ移りたい」と回答しています。

図表3-2-10 定住意識(住みよさ別)



問2-2

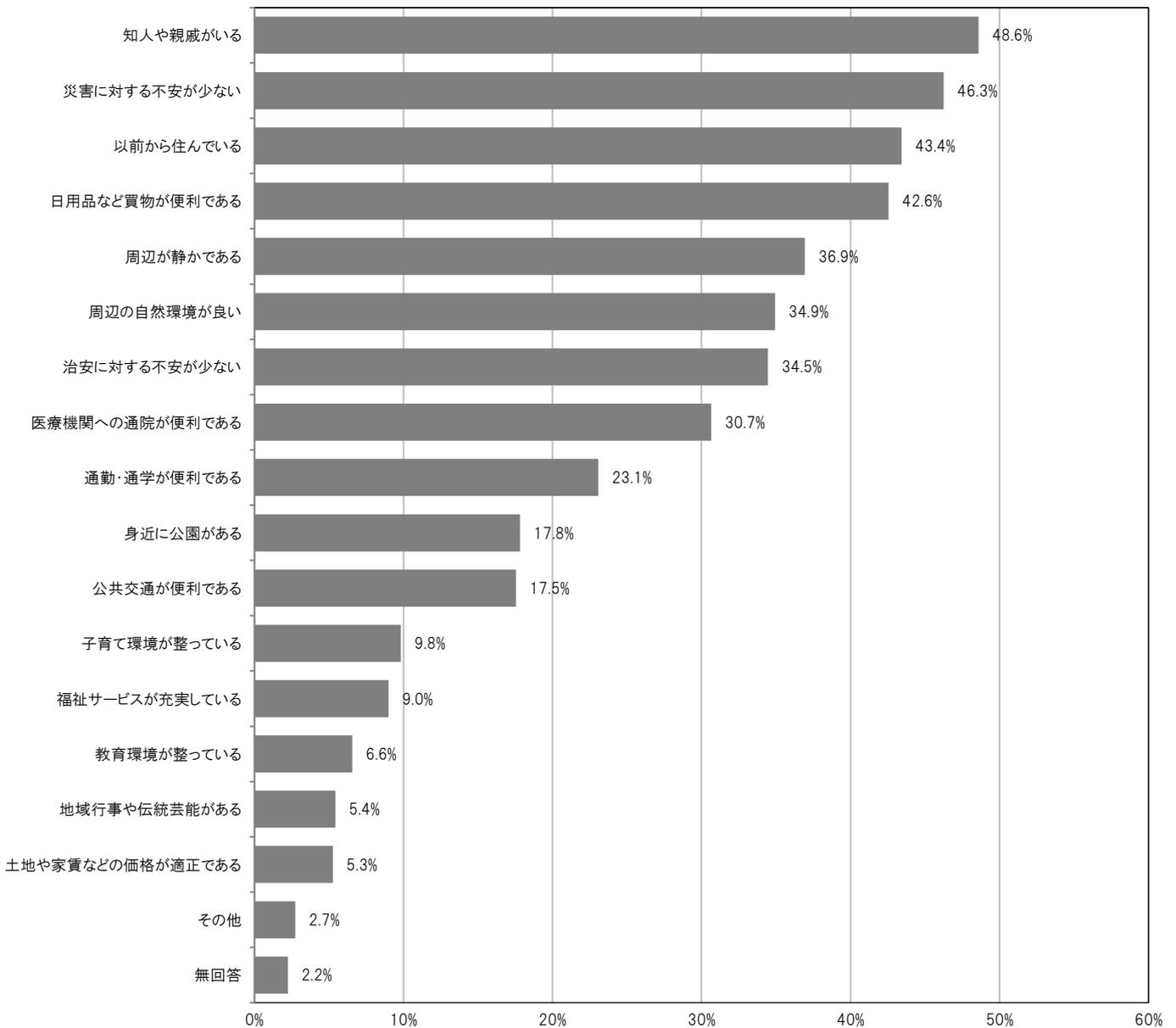
問2-1で「1 今のところに住みたい」とお答えの方にお聞きします。
今のところに住みたいと思う主な理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

1) 全体集計結果

「今のところに住みたい」と回答した市民が住みたい理由として選んだのは、「知人や親戚がいる」が48.6%と最も高く、次いで「災害に対する不安が少ない」が46.3%、「以前から住んでいる」が43.4%、「日用品などの買物が便利である」が42.6%、「周辺が静かである」が36.9%となっています。

図表3-3-1 今のところに住みたい理由

n=2,506



2) 属性分析結果

ここで特徴的な結果が得られた「年齢別」の属性分析を行います。

① 年齢別

年齢別にみると、「知人や親戚がいる」「日用品など買い物が便利である」は各年齢とも高くなっています。「災害に対する不安が少ない」は年齢が高いほど高くなっています。

図表3-3-2 今のところに住みたい理由（年齢別）

n=2,506

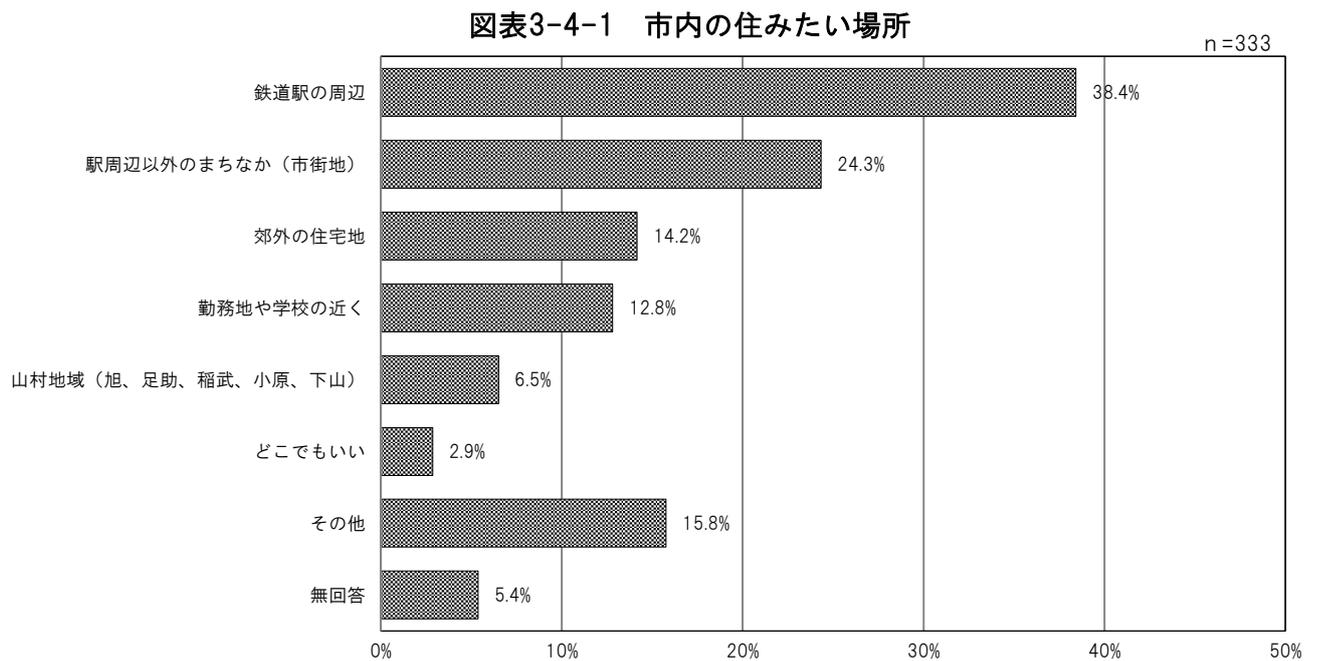
	知人や親戚がいる	災害に対する不安が少ない	以前から住んでいる	日用品など買い物が便利である	周辺が静かである	周辺の自然環境が良い	治安に対する不安が少ない	医療機関への通院が便利である	通勤・通学が便利である	身近に公園がある	公共交通が便利である	子育て環境が整っている	福祉サービスが充実している	教育環境が整っている	地域行事や伝統芸能がある	土地や家賃などの価格が適正である	その他	無回答
全体 (n=2,506)	48.6%	46.3%	43.4%	42.6%	36.9%	34.9%	34.5%	30.7%	23.1%	17.8%	17.5%	9.8%	9.0%	6.6%	5.4%	5.3%	2.7%	2.2%
18～19歳 (n=36)	53.5%	34.3%	46.0%	30.9%	33.8%	25.9%	36.4%	19.7%	39.3%	16.9%	33.7%	2.8%	5.6%	2.8%	6.2%	5.6%	0.0%	0.0%
20～24歳 (n=79)	57.5%	21.4%	42.3%	41.0%	26.3%	24.0%	31.5%	18.9%	30.0%	16.0%	23.9%	3.6%	3.8%	6.1%	7.8%	1.1%	1.3%	1.3%
25～29歳 (n=78)	51.0%	26.3%	38.0%	39.9%	25.0%	28.6%	32.3%	20.4%	37.8%	16.1%	13.6%	14.0%	10.2%	6.4%	3.6%	3.8%	3.8%	2.5%
30～34歳 (n=116)	51.4%	21.4%	32.3%	48.2%	31.8%	27.3%	33.2%	20.7%	37.3%	24.2%	13.0%	19.8%	2.6%	6.9%	2.5%	6.5%	2.3%	3.5%
35～39歳 (n=138)	51.8%	33.6%	34.6%	42.2%	25.6%	25.4%	31.9%	19.4%	38.8%	20.2%	18.0%	27.3%	4.4%	8.3%	7.7%	3.5%	4.4%	3.6%
40～44歳 (n=180)	53.0%	38.7%	35.4%	47.7%	27.6%	26.9%	23.6%	26.6%	35.5%	18.8%	19.6%	16.8%	8.3%	8.5%	2.9%	4.5%	2.4%	2.7%
45～49歳 (n=205)	40.5%	41.7%	39.2%	48.6%	35.6%	32.3%	31.5%	31.2%	37.1%	18.6%	21.4%	15.8%	4.4%	8.3%	4.2%	6.0%	3.8%	1.7%
50～54歳 (n=210)	45.4%	40.4%	46.3%	45.3%	31.6%	34.9%	36.2%	26.1%	24.5%	11.3%	17.1%	7.1%	8.3%	8.5%	4.5%	7.3%	2.4%	2.9%
55～59歳 (n=186)	36.6%	44.8%	36.2%	40.5%	34.9%	36.9%	35.7%	27.8%	30.3%	8.2%	16.6%	5.0%	4.9%	1.2%	3.4%	6.5%	5.0%	2.0%
60～64歳 (n=198)	44.6%	45.1%	48.8%	40.8%	39.8%	42.0%	33.0%	28.1%	20.2%	16.7%	18.3%	6.8%	8.4%	4.7%	7.8%	6.4%	2.9%	3.2%
65～69歳 (n=209)	47.5%	50.8%	52.1%	44.1%	43.3%	38.9%	37.5%	34.3%	13.5%	13.3%	14.4%	8.8%	7.8%	4.4%	5.2%	6.3%	3.4%	2.1%
70～74歳 (n=305)	52.9%	58.8%	49.1%	45.0%	42.8%	36.4%	37.5%	38.9%	11.4%	21.0%	19.3%	6.0%	11.0%	6.3%	4.9%	5.6%	0.5%	2.8%
75～79歳 (n=274)	56.7%	62.8%	45.7%	42.0%	39.6%	39.6%	36.6%	38.7%	12.1%	20.6%	14.8%	7.5%	13.6%	8.4%	9.0%	4.1%	2.9%	0.5%
80歳以上 (n=260)	49.5%	58.0%	48.8%	33.7%	47.3%	39.9%	38.3%	38.1%	10.8%	24.0%	16.3%	5.3%	17.0%	7.7%	5.8%	4.6%	2.8%	2.1%
無回答 (n=32)	22.0%	53.3%	22.9%	28.0%	47.4%	42.2%	32.3%	31.1%	6.2%	15.5%	12.4%	0.0%	15.5%	3.1%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%

※回答を見やすくするよう、回答率40%以上に濃い影、20%以上40%未満に薄い影をつけました。

問 2 - 3	問 2 - 1 で「2 豊田市内の別のところに住みたい」とお答えの方にお聞きします。市内のどのような場所に住みたいですか。（当てはまるもの全てに○）
----------------	----------------------------------------------------------------------------

1) 全体集計結果

「豊田市内の別のところに住みたい」と回答した市民が希望している場所は、「鉄道駅の周辺」が 38.4%と最も高く、次いで「駅周辺以外のまちなか（市街地）」が 24.3%、「郊外の住宅地」が 14.2%となっています。



問3	あなたは、現在の生活全般にどの程度満足していますか。「全く満足していない」を0点、「非常に満足している」を10点として、何点くらいになると思いますか。(〇はひとつ)
-----------	------------------------------------------------------------------------------------

(3) 生活全般の満足度

ここでは、市民が現在の生活全般にどの程度満足しているのか(=満足度)を把握します。満足度は図表3-5-1のとおり、11段階で評価し、設問ごとに平均値を出しています。この評点を指標として、満足度の分析を行いました。

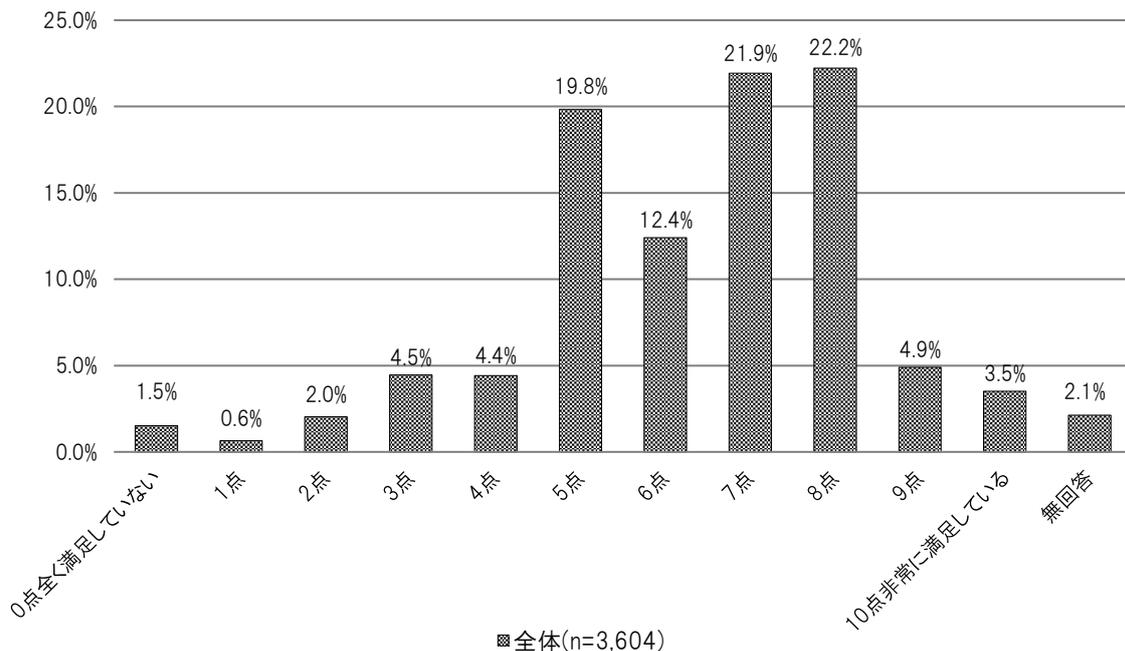
図表 3-5-1 満足度の数値



1) 全体集計結果

生活全般の満足度の点数別の分布をみると、最頻値は8点(22.2%)、次いで7点(21.9%)、5点(19.8%)となり、全体の63.9%が5点と7~8点に集中しています。満足度が5点以上と回答した市民の割合は、全体の84.7%となっています。

図表3-5-2 生活全般の満足度(全体)



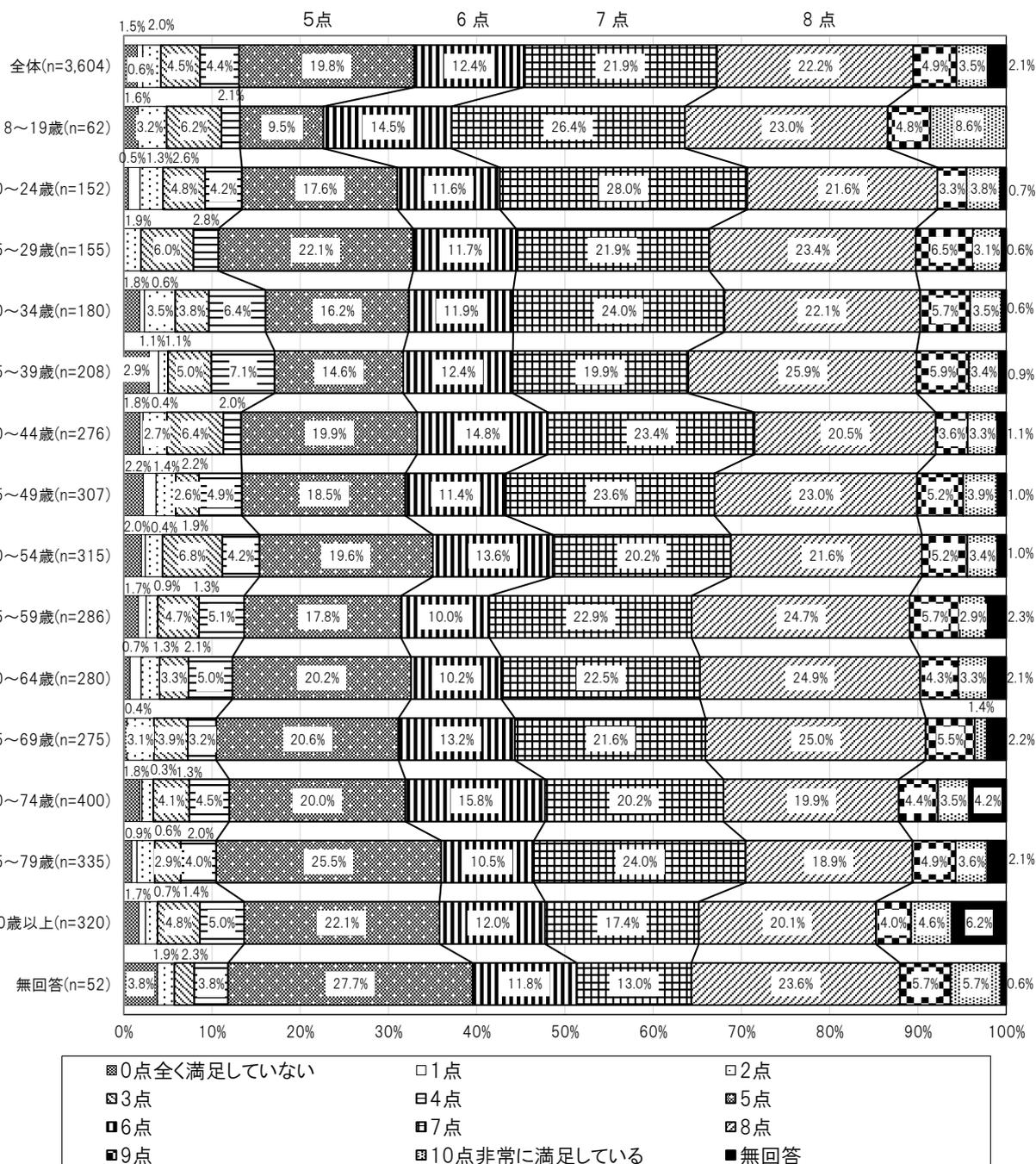
2) 属性分析結果

ここでは「年齢別」「居住地区別」「居住形態別」「職業別」「居住年数別」「家族構成別」の属性分析を行います。

① 年齢別

年齢別にみると、満足度が5点以上と回答した市民の割合は、すべての年代で80%を超えています。最も高いのは25～29歳の88.7%、次いで、75～79歳の87.4%、65～69歳の87.3%となっています。

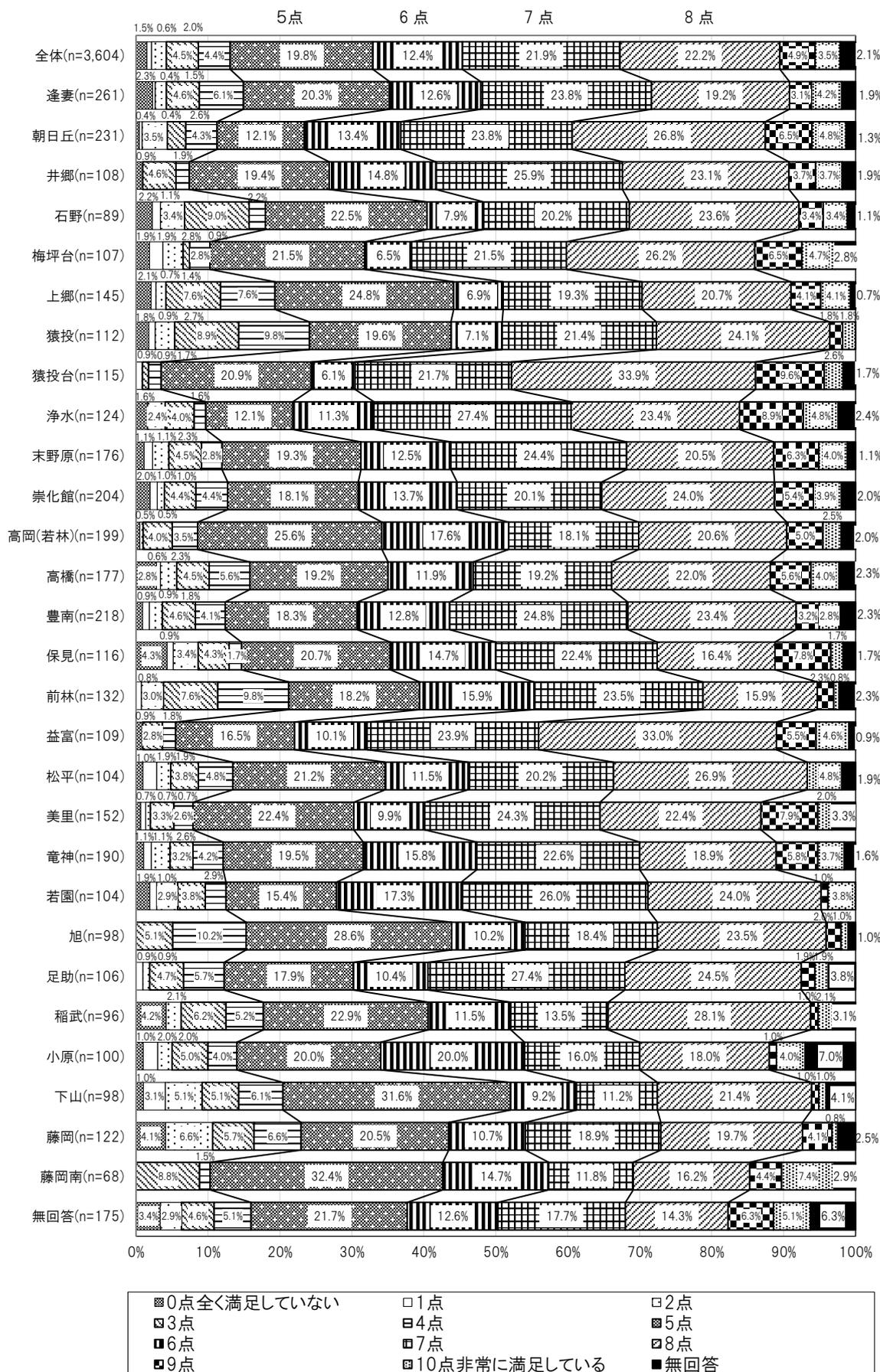
図表3-5-3 生活全般の満足度(年齢別)



② 居住地区別

居住地別にみると、満足度が5点以上と回答した市民の割合は、すべての地域で70%を超えており、最も高いのは猿投台の94.8%、次いで益富の93.6%、井郷の90.6%となっています。一方、藤岡が74.7%と一番低く、次いで下山の75.4%、猿投の75.8%となっています。

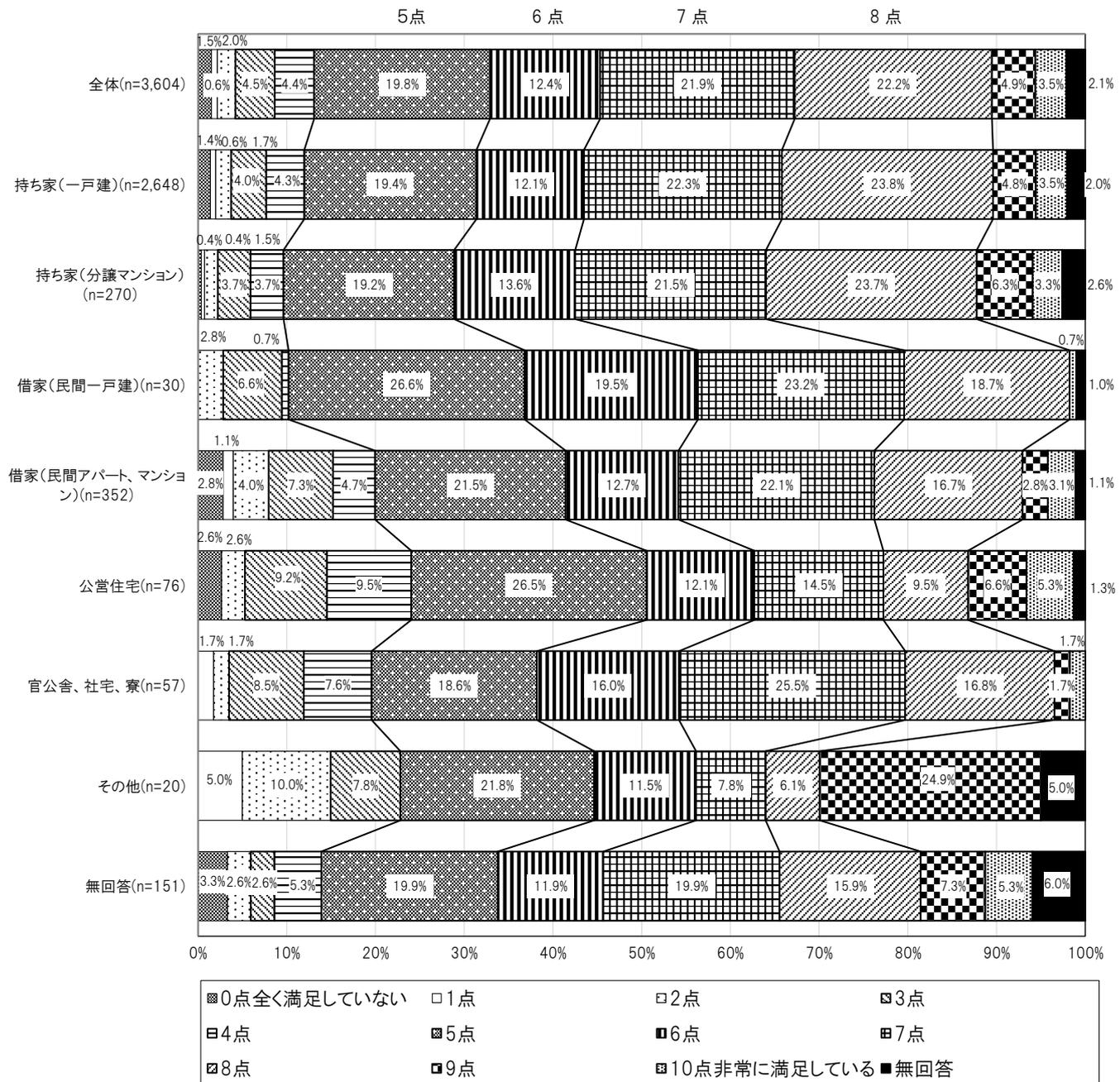
図表3-5-4 生活全般の満足度(居住地別)



③ 居住形態別

居住形態別で見ると、満足度が5点以上と回答した市民の割合は、借家（民間一戸建）が88.7%と最も高く、次いで持ち家（分譲マンション）の87.6%、持ち家（一戸建）の85.9%となっています。一方、公営住宅が74.5%と一番低くなっています。

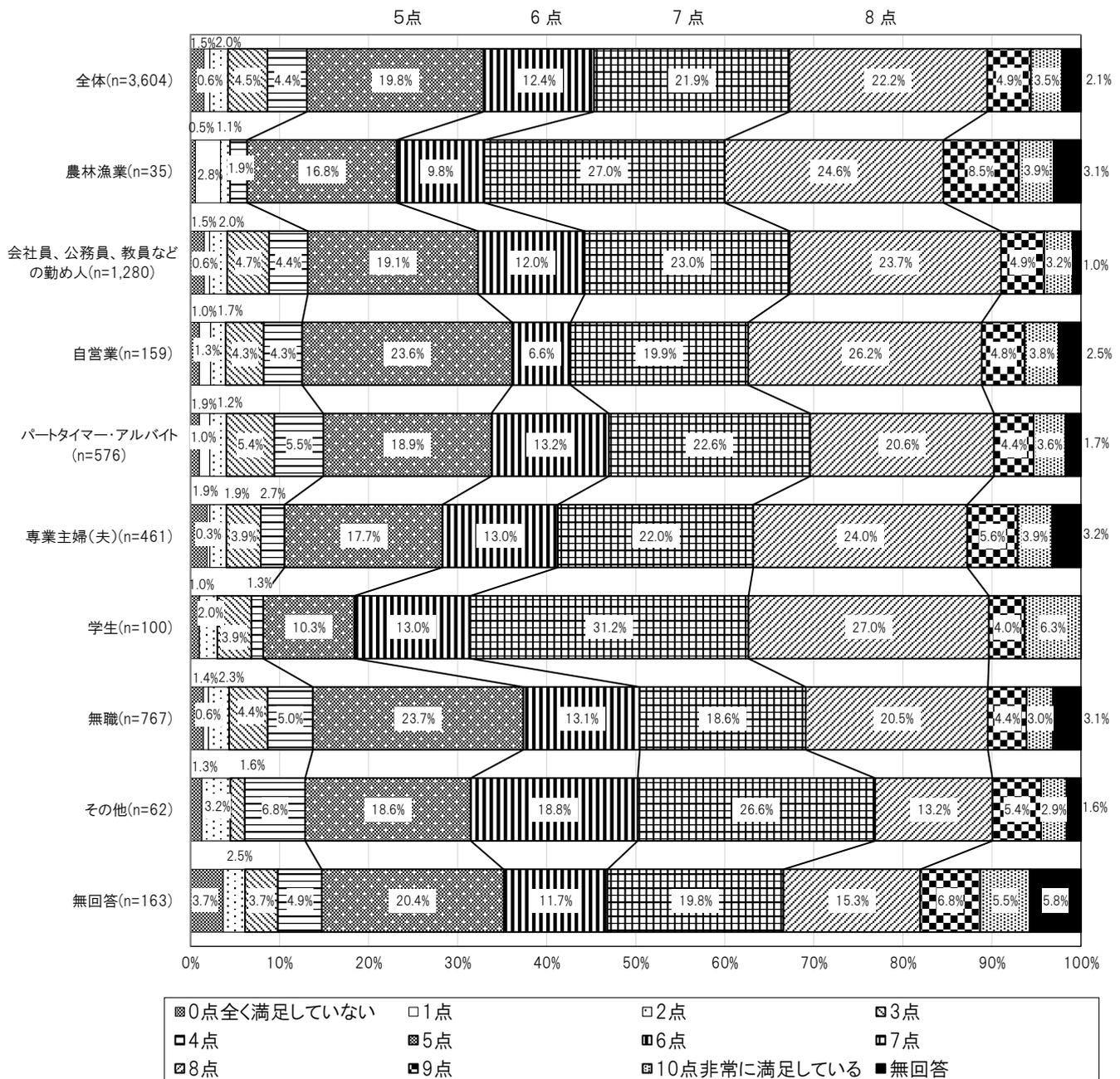
図表3-5-5 生活全般の満足度(居住形態別)



④ 職業別

職業別で見ると、満足度が5点以上と回答した市民の割合は、学生が91.8%と最も高く、次いで農林漁業の90.6%、専業主婦（夫）の86.2%となっています。一方、無職とパートタイマー・アルバイトが83.3%と一番低くなっています。

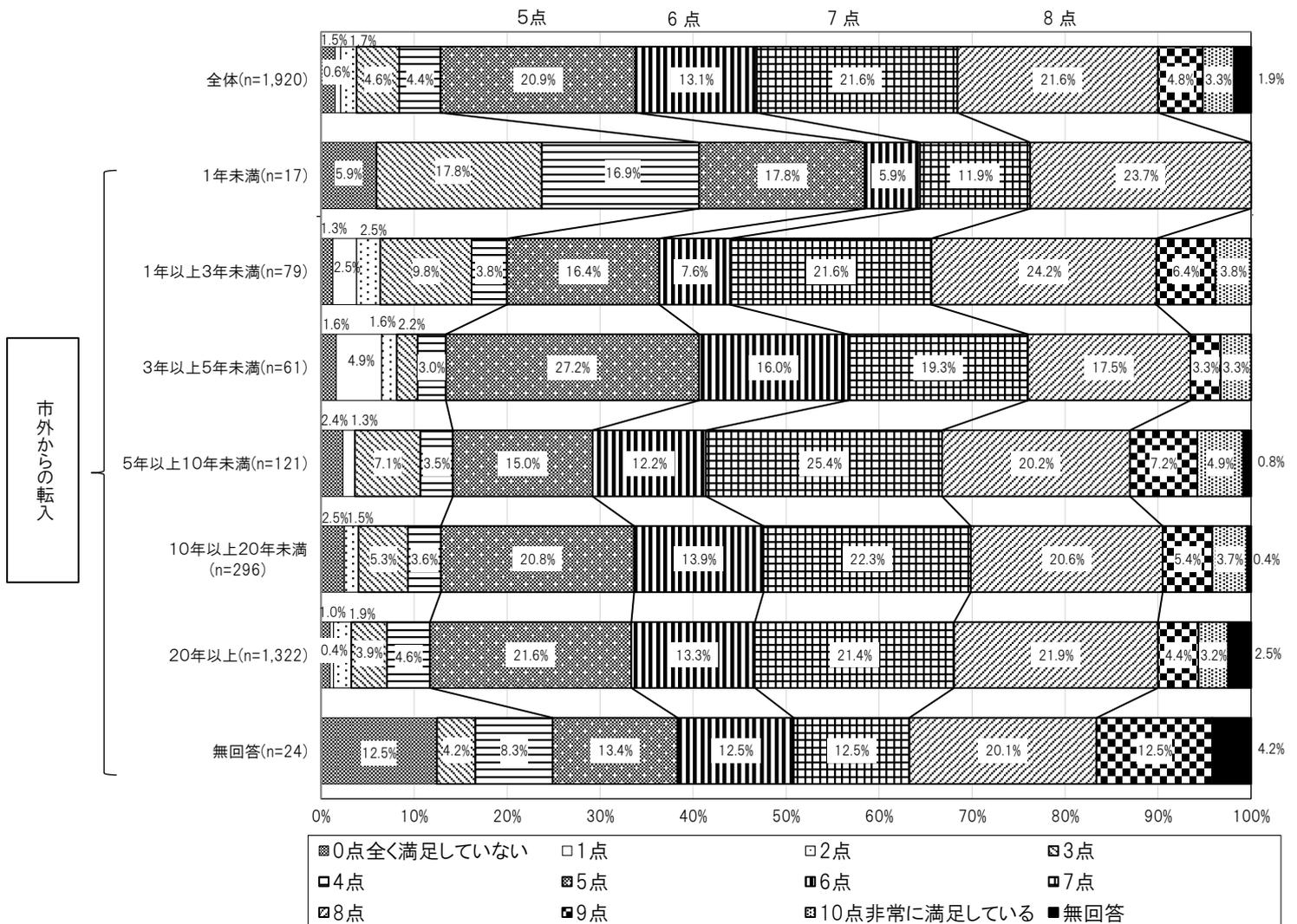
図表 3-5-6 生活全般の満足度(職業別)



⑤ 居住年数別

住居年数別で見ると、満足度が5点以上と回答した市民の割合は、10年以上20年未満が86.7%と最も高く、次いで3年以上5年未満の86.6%、20年以上の85.8%となっています。一方、1年未満が59.3%と一番低くなっています。

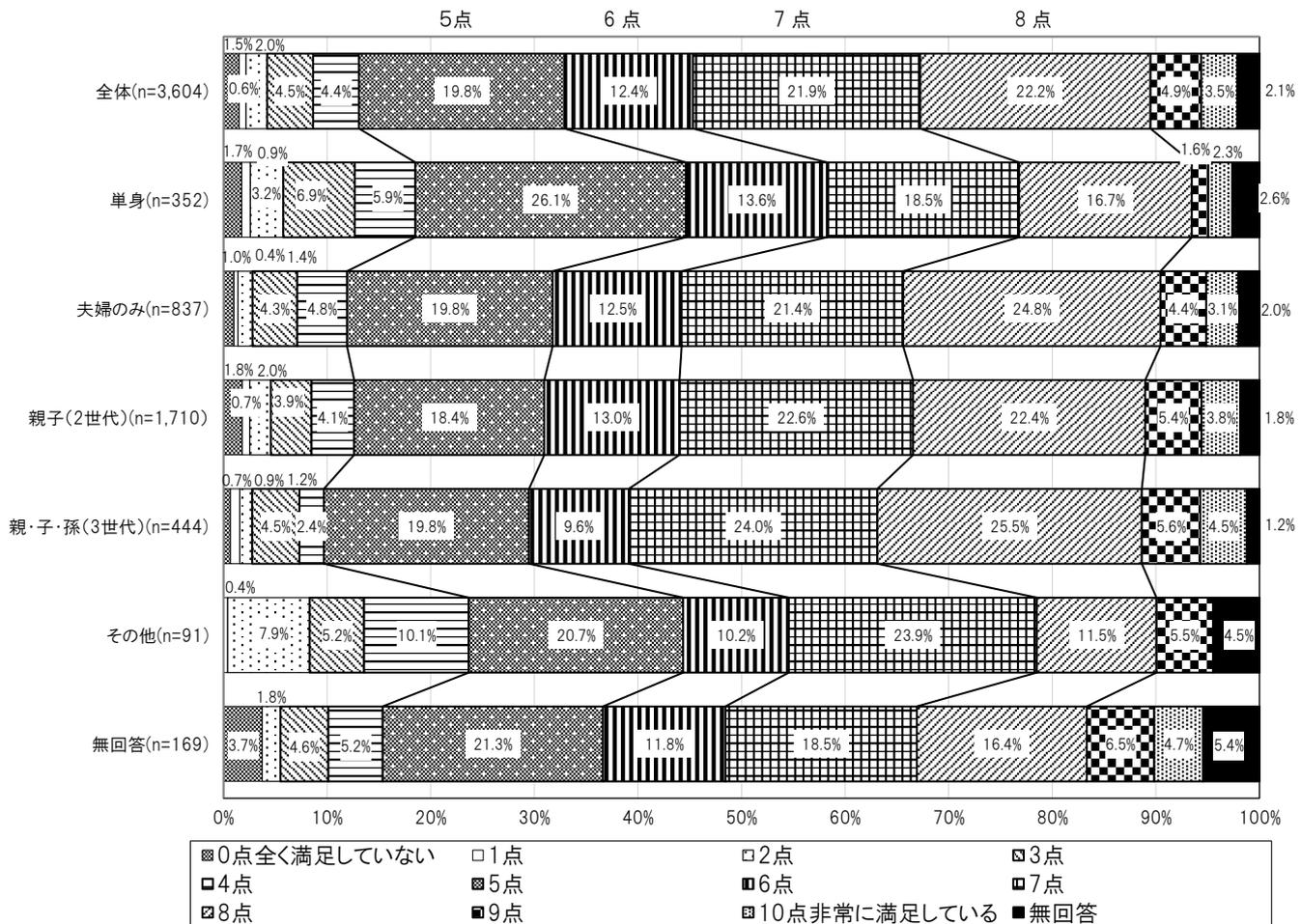
図表 3-5-7 生活全般の満足度(居住年数別)



⑥ 家族構成別

家族構成別で見ると、満足度が5点以上と回答した市民の割合は、親・子・孫（3世代）が89.0%と最も高く、次いで夫婦のみの86.0%、親子（2世代）の85.6%と続き、単身が78.8%と一番低くなっています。

図表 3-5-8 生活全般の満足度(家族構成別)



3) 設問間分析結果

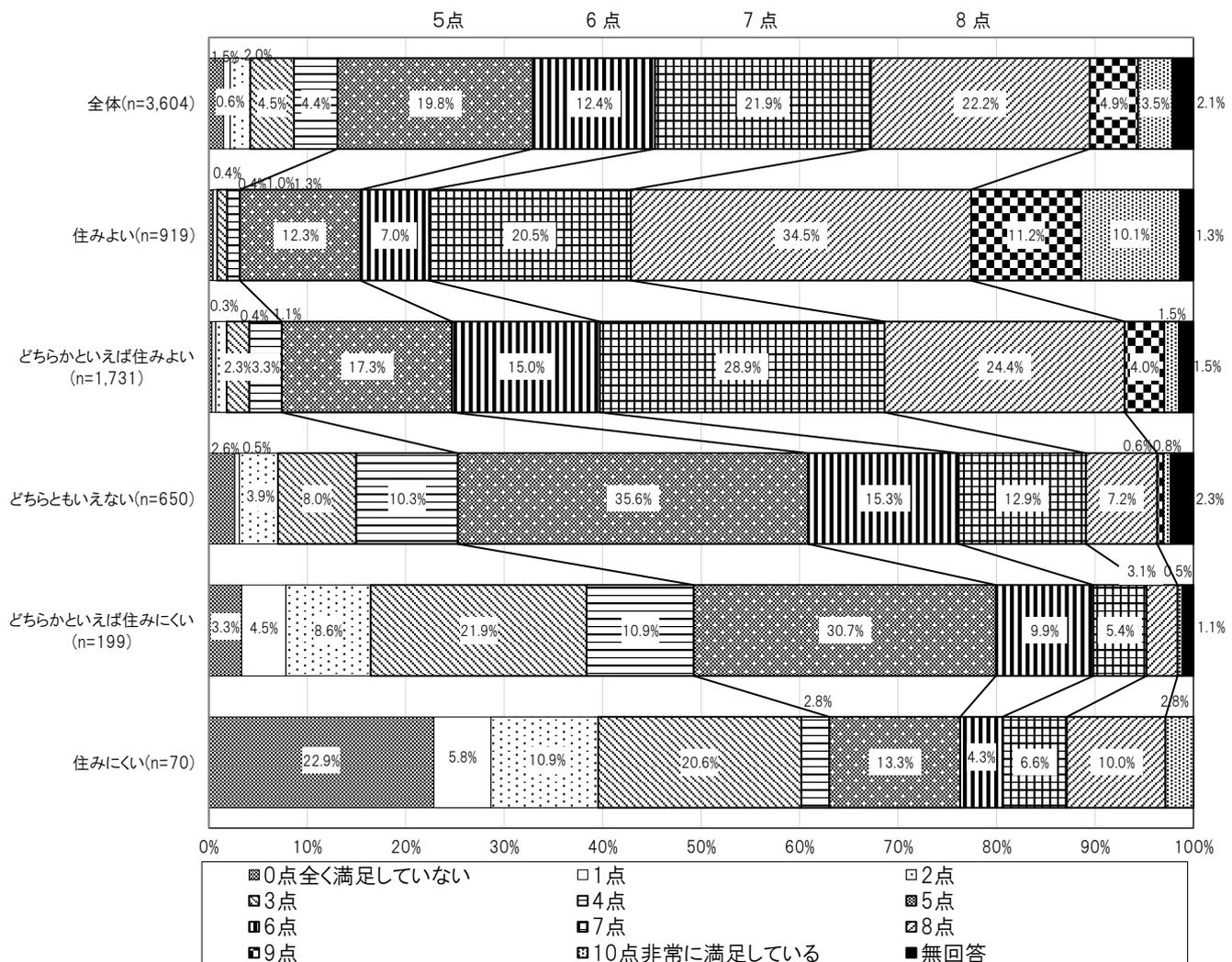
ここでは、特徴的な結果が得られた「生活全般の満足度」と「住みよさ」「定住意識」「地域に対する愛着」「生きがい」の設問間分析を行います。

① 住みよさ別

住みよさ別（5段階）でみると、満足度が5点以上と回答した市民の割合は、「住みよい」が95.6%、次いで「どちらかといえば住みよい」が91.1%となっています。一方、「どちらかといえば住みにくい」が49.6%、「住みにくい」が37.0%となっています。

「住みよい」と回答した市民は生活全般の満足度が高い傾向にあり、「住みにくい」と回答した市民は生活全般の満足度が低い傾向にあります。

図表3-5-9 生活全般の満足度(住みよさ別)

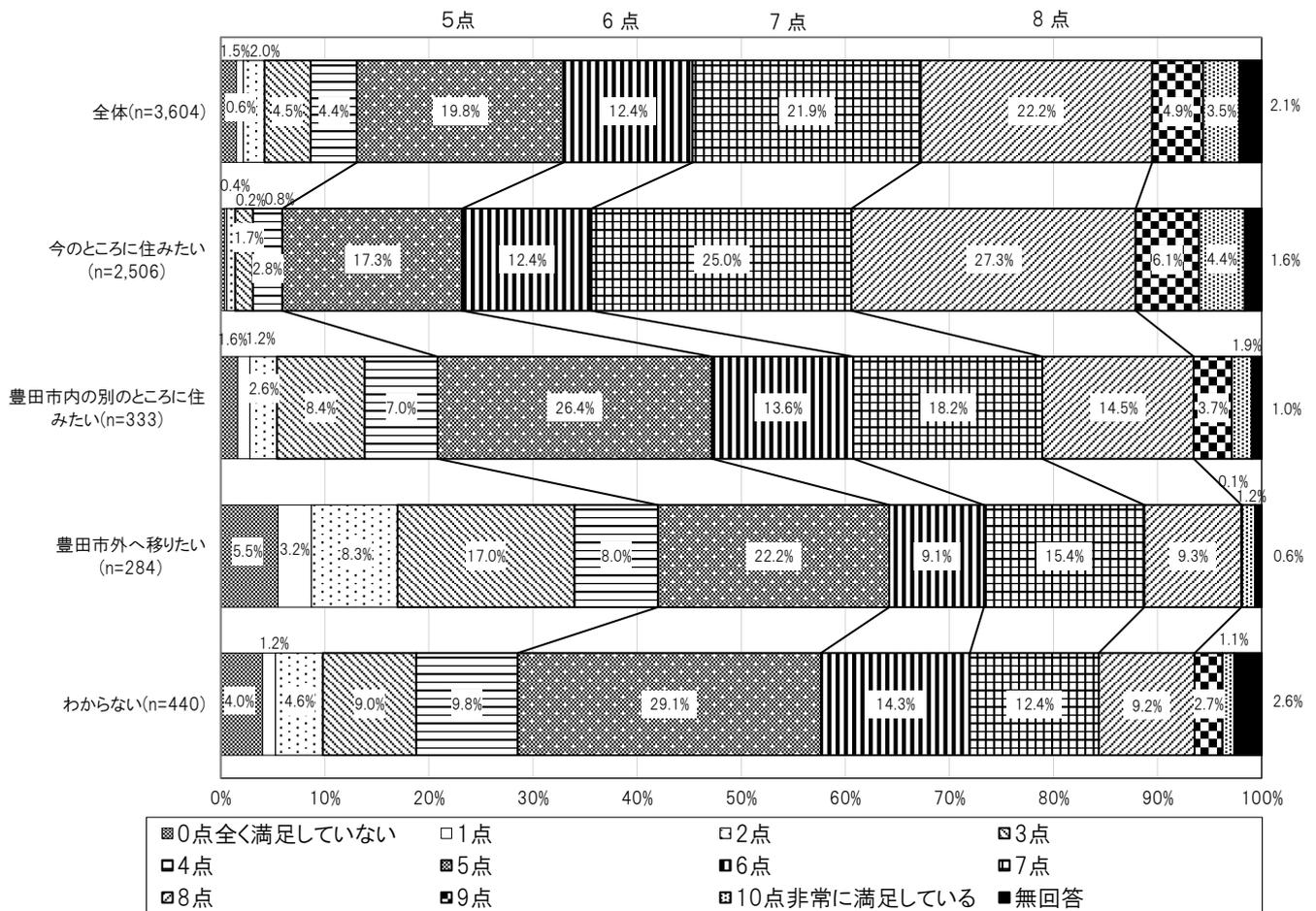


② 定住意識別

定住意識別（4段階）でみると、満足度が5点以上と回答した市民の割合は、「今のところに住みたい」が92.5%、「豊田市内の別のところに住みたい」が78.3%となっています。一方、「豊田市外へ移りたい」が57.3%となっています。

「今のところに住みたい」と回答した市民は生活全般の満足度が高い傾向にあり、「豊田市外へ移りたい」と回答した市民は生活全般の満足度が低い傾向にあります。

図表 3-5-10 生活全般の満足度(定住意識別)

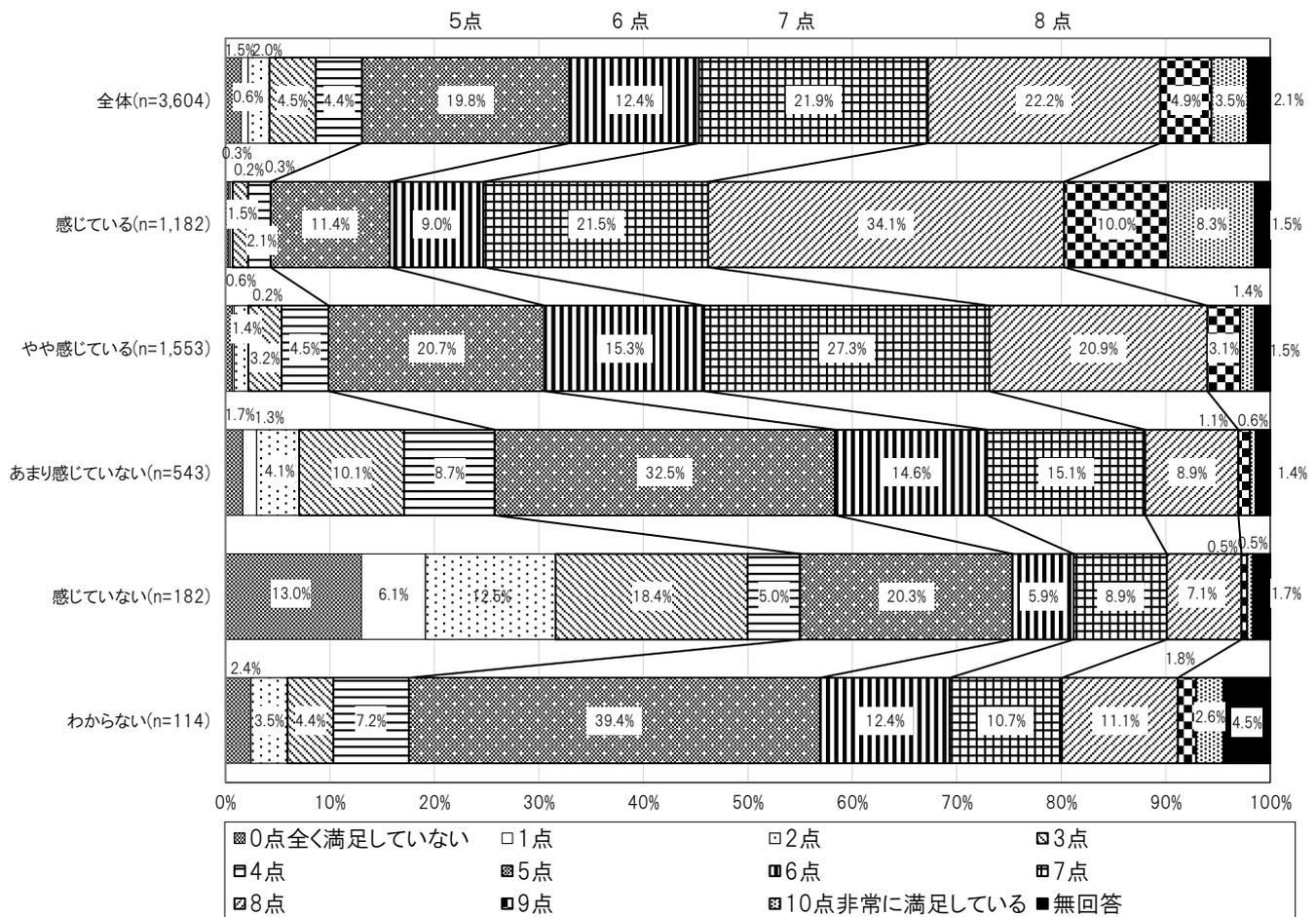


③ 豊田市や居住地域への愛着別

豊田市や居住地域への愛着別（5段階）でみると、満足度が5点以上と回答した市民の割合は、「感じている」が94.3%、「やや感じている」が88.7%となっています。一方、「あまり感じていない」が72.8%、「感じていない」が43.2%となっています。

豊田市や居住地域への愛着別の生活全般満足度は、愛着を「感じている」と回答した市民は生活全般の満足度が高い傾向にあり、「感じていない」と回答した市民は生活全般の満足度が低い傾向にあります。

図表 3-5-11 生活全般の満足度(地域への愛着別)

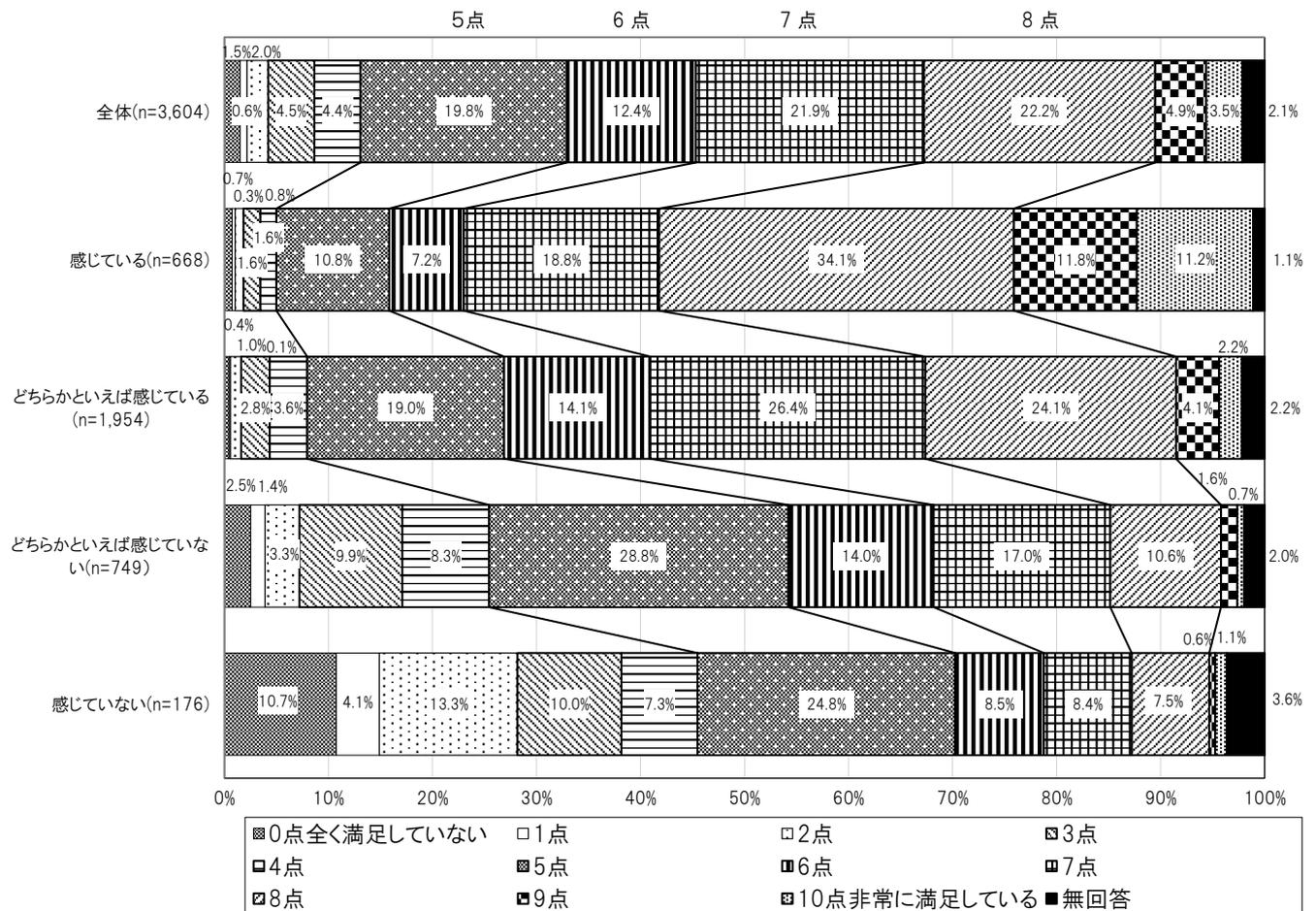


④ 生きがい別

定住意識別（4段階）で見ると、満足度が5点以上と回答した市民の割合は、「感じている」が93.9%、「どちらかといえば感じている」が89.9%となっています。一方、「どちらかといえば感じていない」が72.7%、「感じていない」が50.9%となっています

「感じている」と回答した市民は生活全般の満足度が高い傾向にあり、「感じていない」と回答した市民は生活全般の満足度が低い傾向にあります

図表 3-5-12 生活全般の満足度(生きがい別)



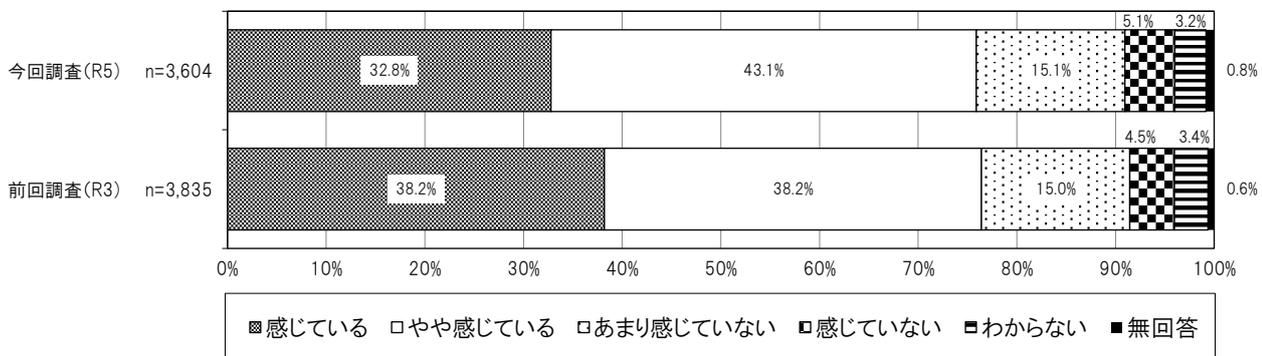
(4) 豊田市や居住地への愛着

問 4 あなたは、豊田市やお住まいの地域に対して愛着を感じていますか。(○はひとつ)

1) 全体集計結果

豊田市や居住地に愛着を感じている市民の割合(「感じている」+「やや感じている」)は75.9%となっており、前回調査と比較すると、0.5ポイント減少しています。一方、「あまり感じていない」、「感じていない」と回答した市民の割合は20.2%と前回調査より0.7ポイント増加しています。

図表3-6-1 今の豊田市や居住地への愛着（前回調査との比較）



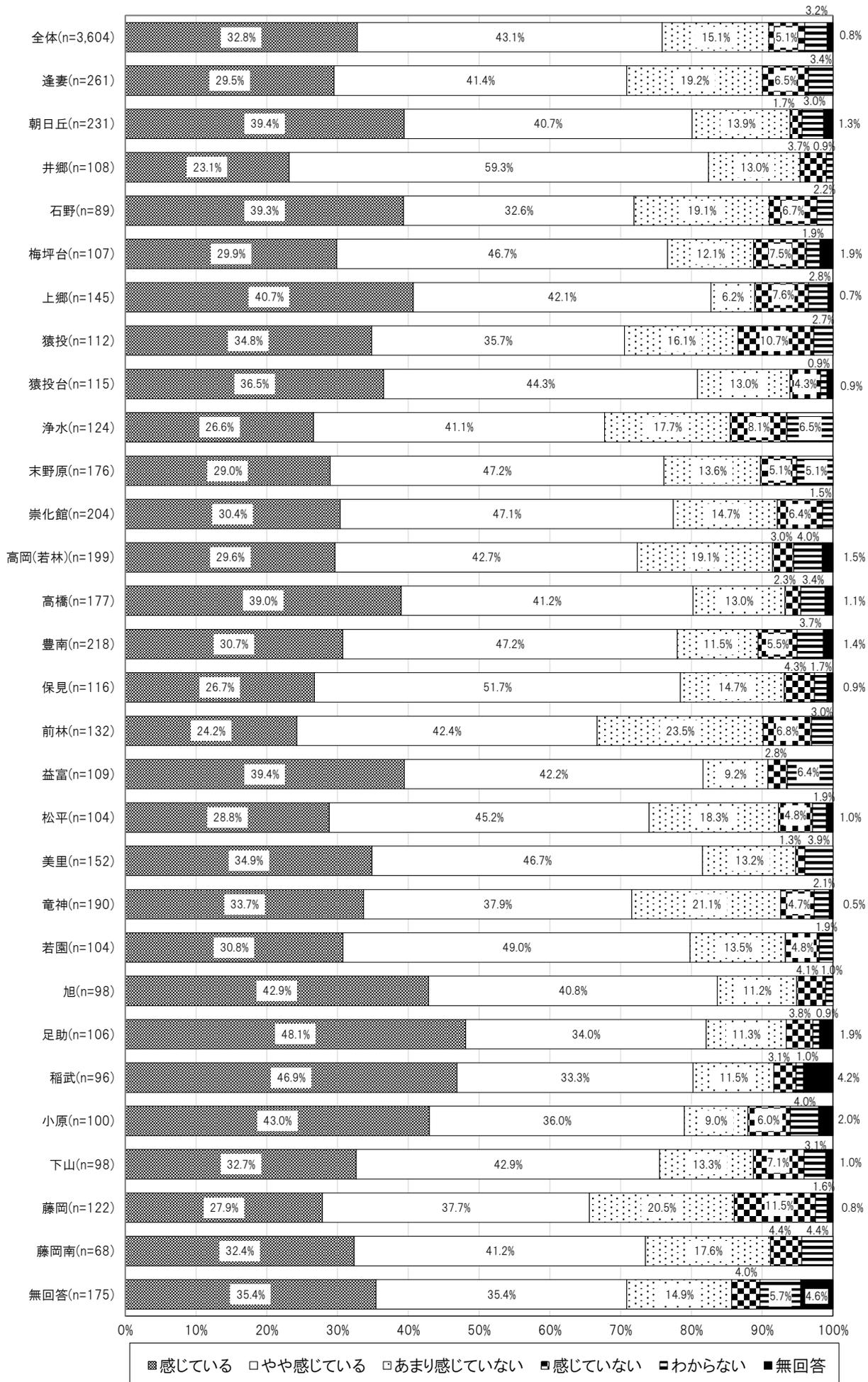
2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「居住地区別」「年齢別」の属性分析を行います。

① 居住地区別

居住地区別にみると、豊田市や居住地に愛着を感じている市民の割合は、旭が83.7%と最も高く、次いで上郷が82.8%、井郷が82.4%となっています。一方、藤岡が65.6%、前林が66.6%、浄水が67.7%と低くなっています。

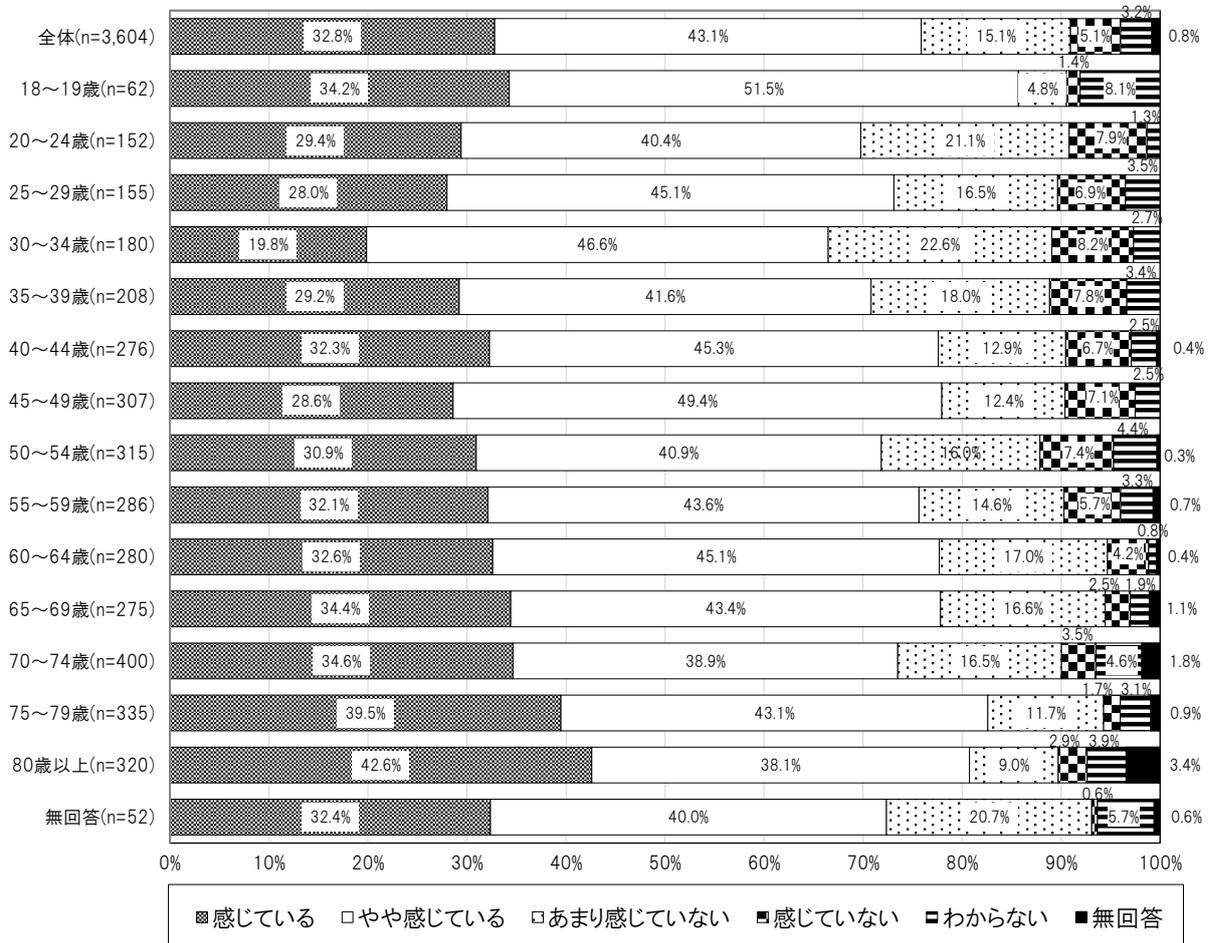
図表3-6-2 今の豊田市や居住地域への愛着(居住地区別)



② 年齢別

年齢別にみると、豊田市や居住地域に愛着を感じている市民の割合は、18～19歳が85.7%と最も高く、次いで75～79歳が82.6%、80歳以上が80.7%となっています。一方、30～34歳が66.4%、20～24歳が69.8%、35～39歳が70.8%と低くなっています。

図表3-6-3 今の豊田市や居住地域への愛着(年齢別)



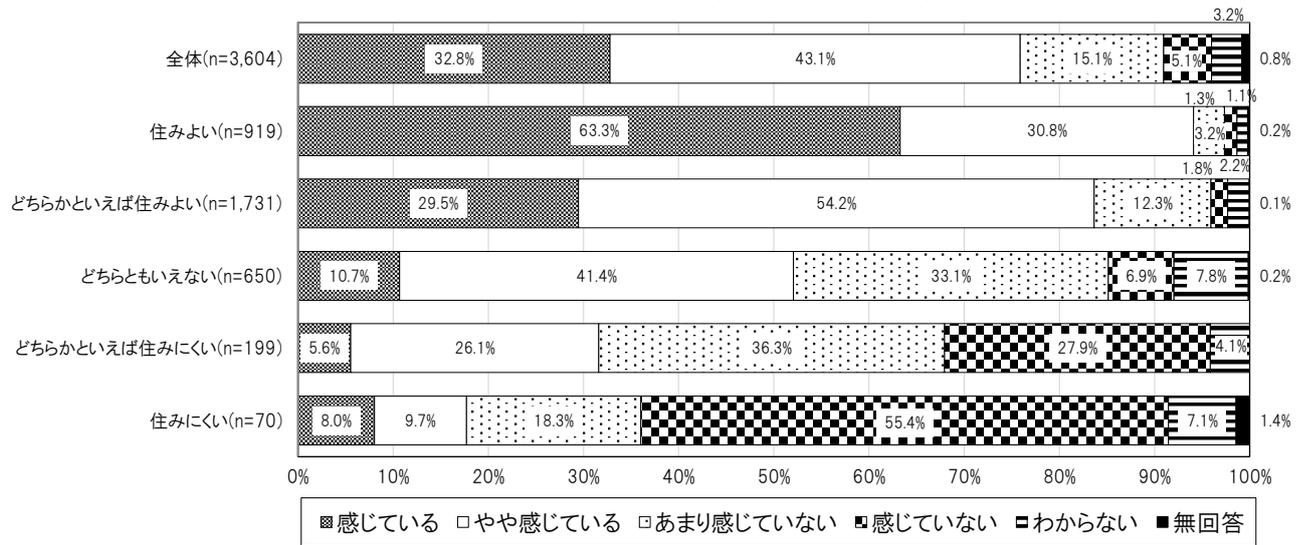
3) 設問間分析結果

ここでは、特徴的な結果が得られた「豊田市や居住地域への愛着」と「住みよさ」「定住意識」の設問間分析を行います。

① 住みよさ別

住みよさ別にみると、豊田市や居住地域に愛着を感じている市民の割合は、「住みよい」と回答した市民で94.1%と最も高くなっています。一方、「住みにくい」と回答した市民では17.7%と低くなっています。

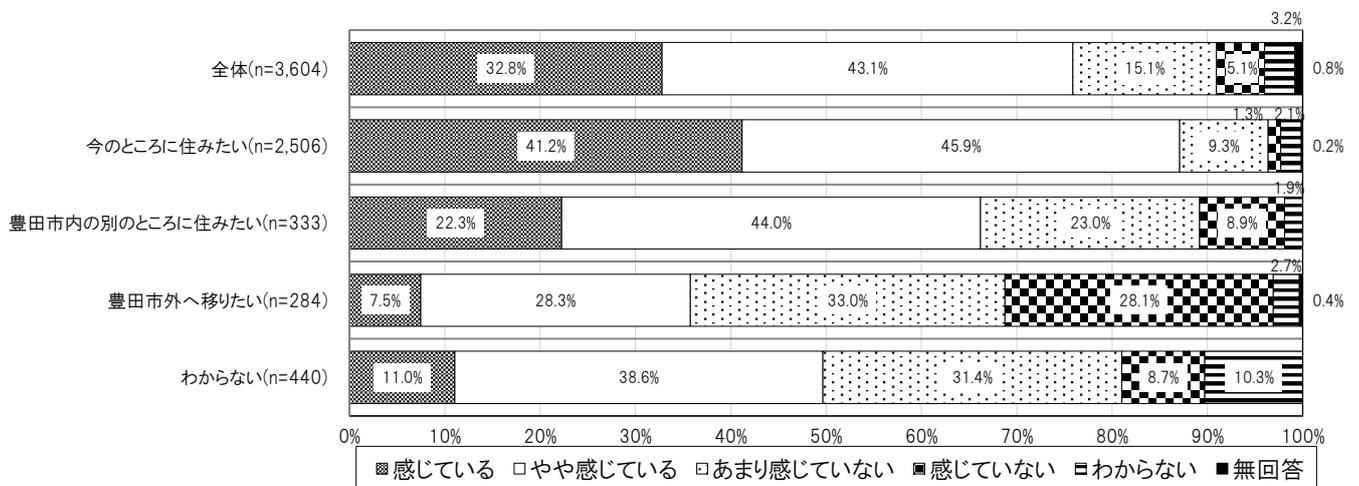
図表3-6-4 今の豊田市や居住地への愛着(住みよさ別)



② 定住意識別

定住意識別にみると、豊田市や居住地への愛着を感じている市民の割合は、「今のところに住みたい」と回答した市民で 87.1%と最も高くなっています。一方、「豊田市外へ移りたい」と回答した市民では 35.8%と低くなっています。

図表3-6-5 今の豊田市や居住地への愛着(定住意識別)



2 豊田市のまち

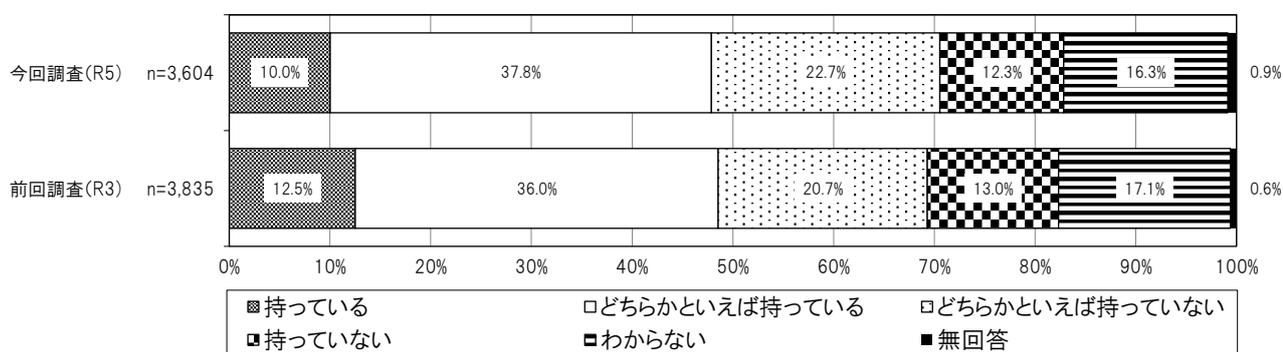
(1) 豊田市の歴史・文化への愛着や誇り

問5 あなたは、豊田市の歴史・文化に誇りや愛着を持っていますか。(○はひとつ)

1) 全体集計結果

豊田市の歴史・文化に対する愛着や誇りを持っている市民の割合(「持っている」+「どちらかといえば持っている」)は47.8%となっており、前回調査と比較すると、0.7ポイント減少しています。

図表3-7-1 豊田市の歴史・文化に対する愛着や誇り(前回調査との比較)



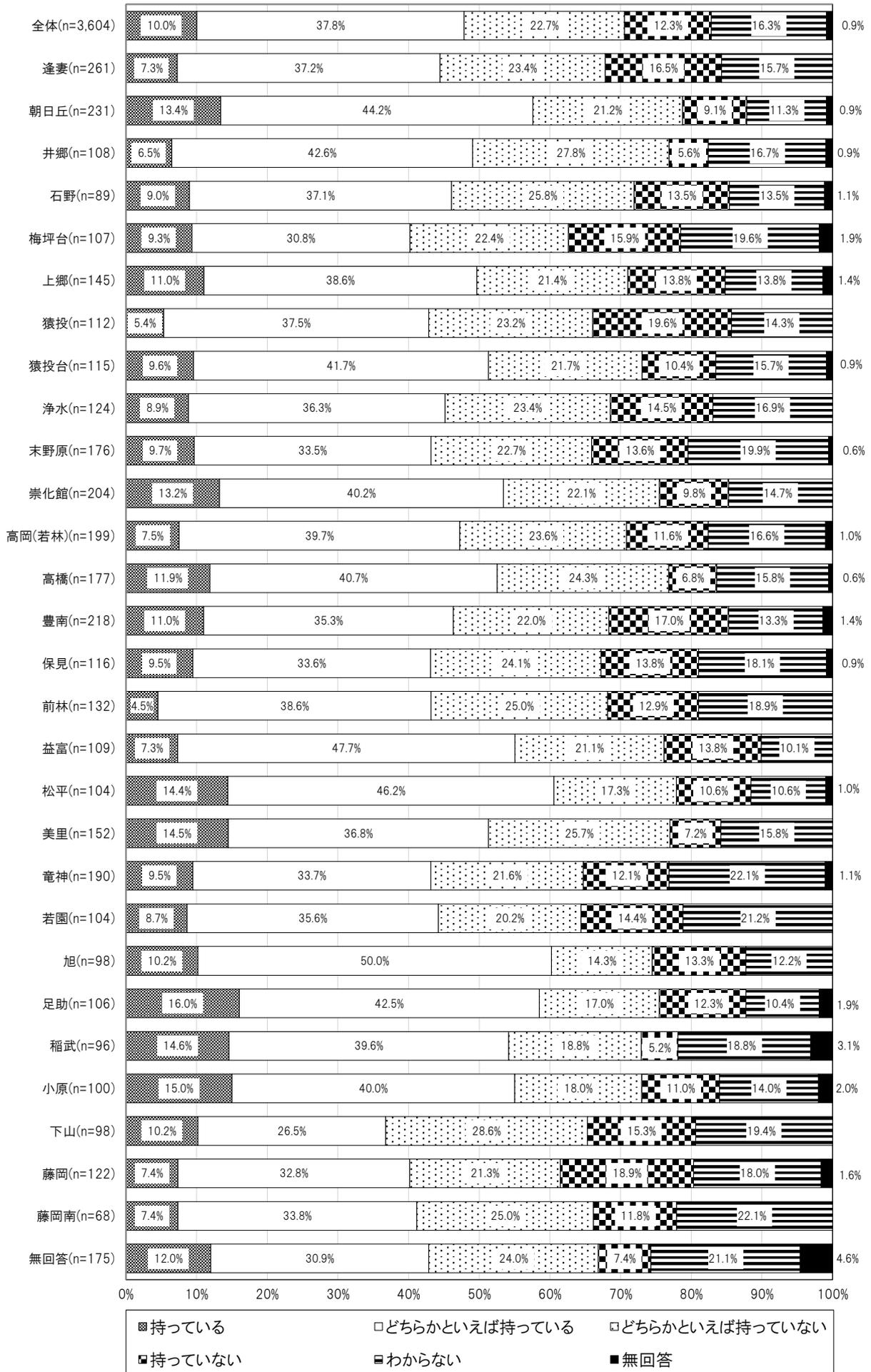
2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「居住地区別」「年齢別」「居住年数別」の属性分析を行います。

① 居住地区別

居住地区別にみると、豊田市の歴史・文化に対して愛着や誇りを持っている市民の割合は、松平が60.6%と最も高く、次いで旭が60.2%となっています。一方、下山が36.7%、梅坪台が40.1%と低くなっています。

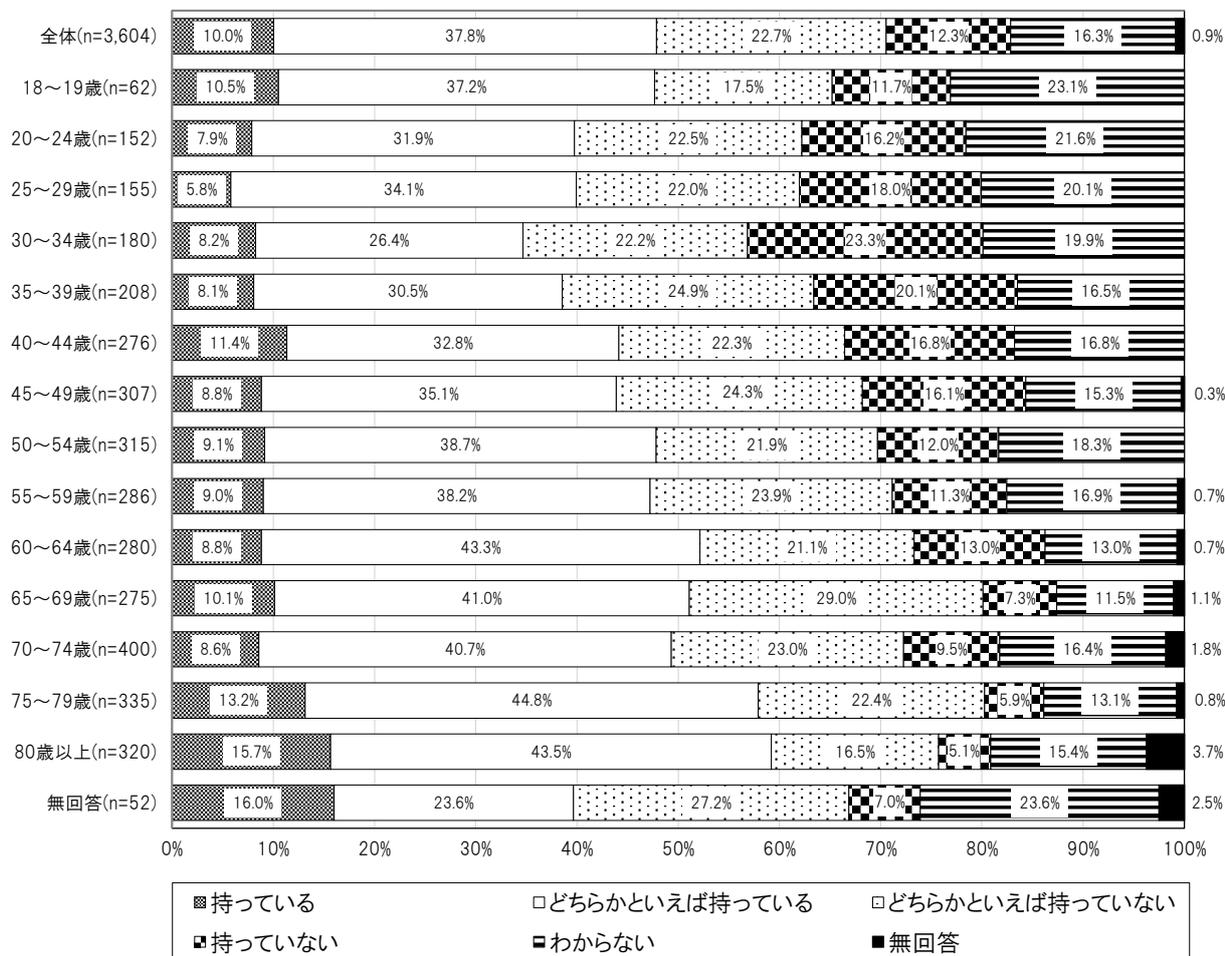
図表3-7-2 豊田市の歴史・文化に対する愛着や誇り(居住地区別)



② 年齢別

年齢別にみると、豊田市の歴史・文化に対して愛着や誇りを持っている市民の割合は、80歳以上が59.2%と最も高く、次いで75～79歳が58.0%となっています。一方、30～34歳が34.6%、35～39歳が38.6%と低くなっています。

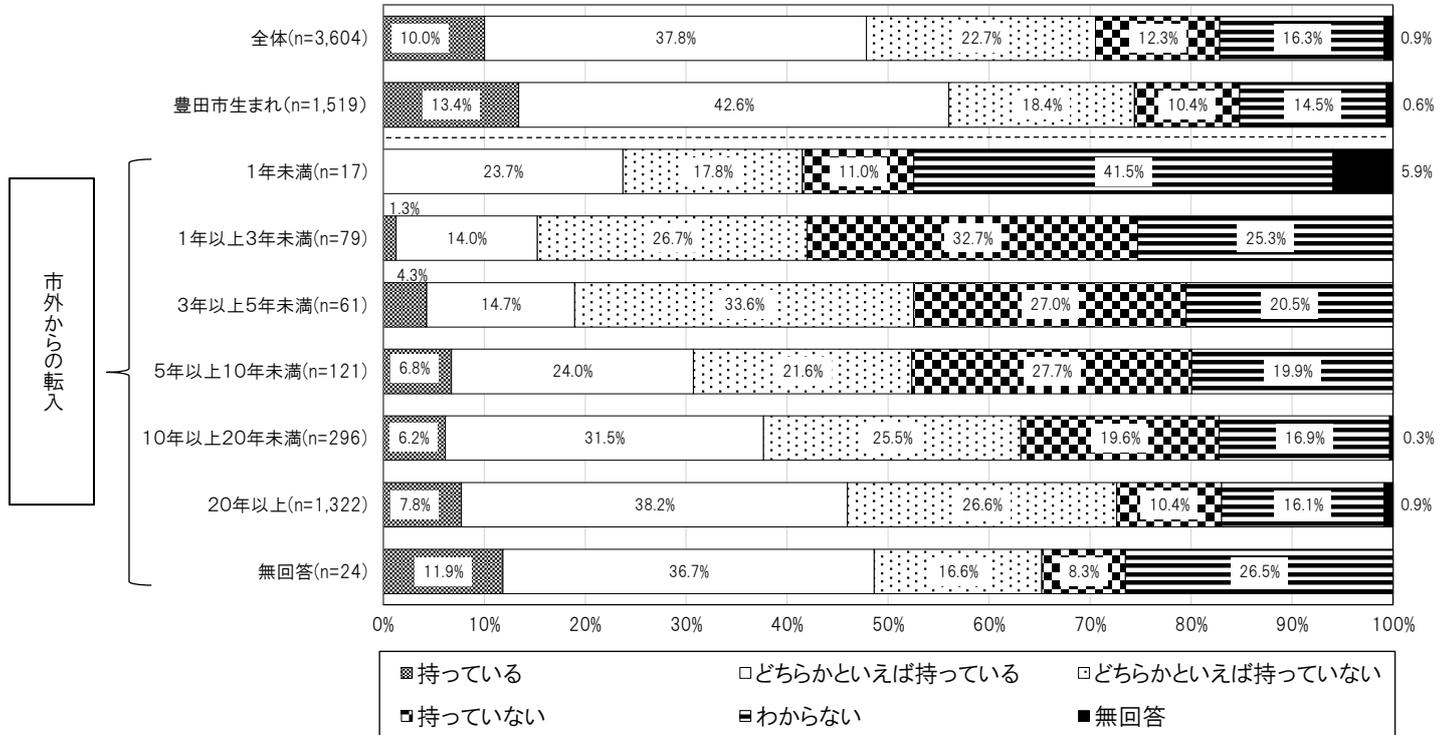
図表3-7-3 豊田市の歴史・文化に対する愛着や誇り(年齢別)



③ 居住年数別

居住年数別にみると、豊田市の歴史・文化に対して愛着や誇りを持っている市民の割合は、豊田市生まれで 56.0%と最も高くなっています。豊田市の歴史・文化に対して愛着や誇りを持っている市民の割合は、おおむね居住年数が長くなるのに比例して高くなる傾向にあります。

図表3-7-4 豊田市の歴史・文化に対する愛着や誇り(居住年数別)



(2) 豊田市の中心市街地のにぎわい

問 6

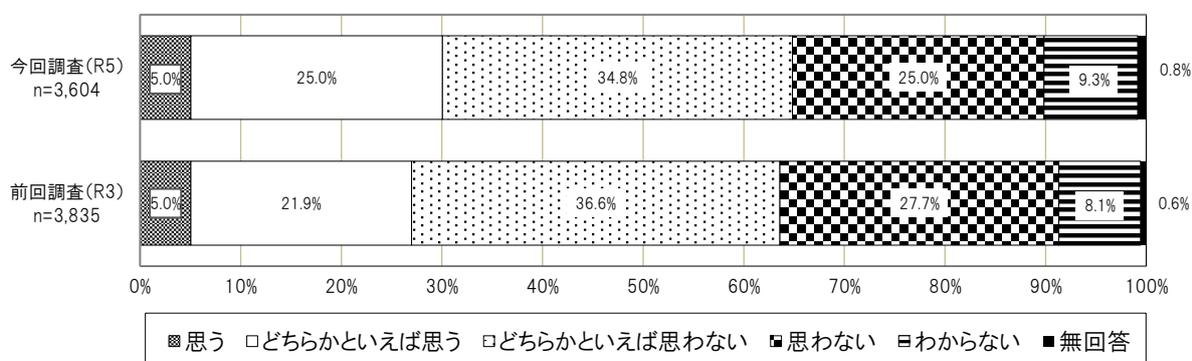
あなたは、豊田市の中心市街地（名鉄豊田市駅の周辺）のにぎわいや魅力があると思いますか。（○はひとつ）

1) 全体集計結果

中心市街地のにぎわいや魅力があると感じている市民の割合（「思う」+「どちらかといえば思う」）は30.0%となっており、前回調査と比較すると、3.1ポイント増加しています。

一方、中心市街地のにぎわいや魅力があると感じていない市民の割合（「どちらかといえば思わない」+「思わない」）は59.8%となっており、前回調査と比較すると、4.5ポイント減少しています。

図表3-8-1 中心市街地のにぎわいや魅力の有無(前回調査との比較)



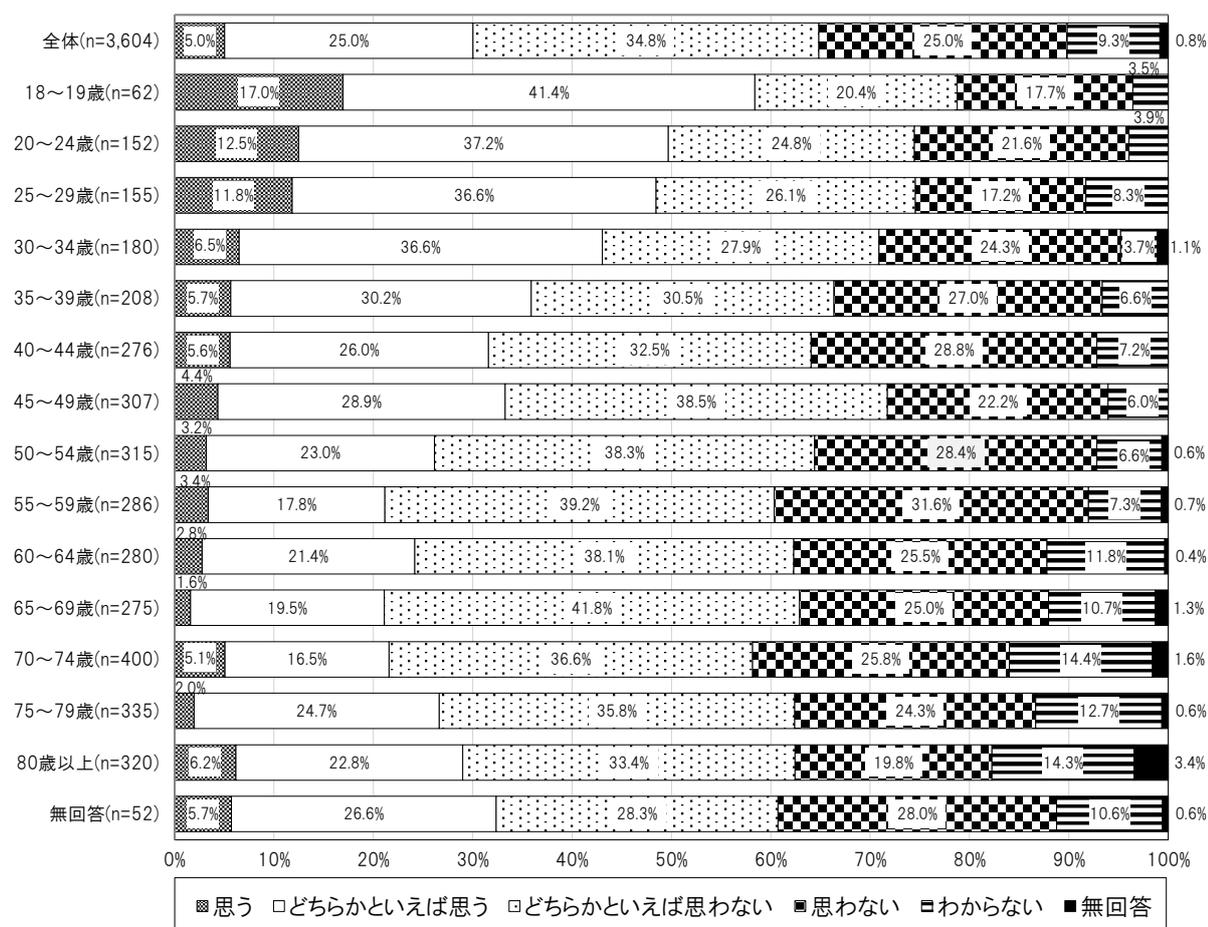
2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「年齢別」「家族構成別」の属性分析を行います。

① 年齢別

年齢別にみると、中心市街地のにぎわいや魅力があると感じている市民の割合は、18～19歳が58.4%と最も高く、次いで20～24歳以上が49.7%となっています。一方、65～69歳が21.1%、55～59歳が21.2%と低くなっています。

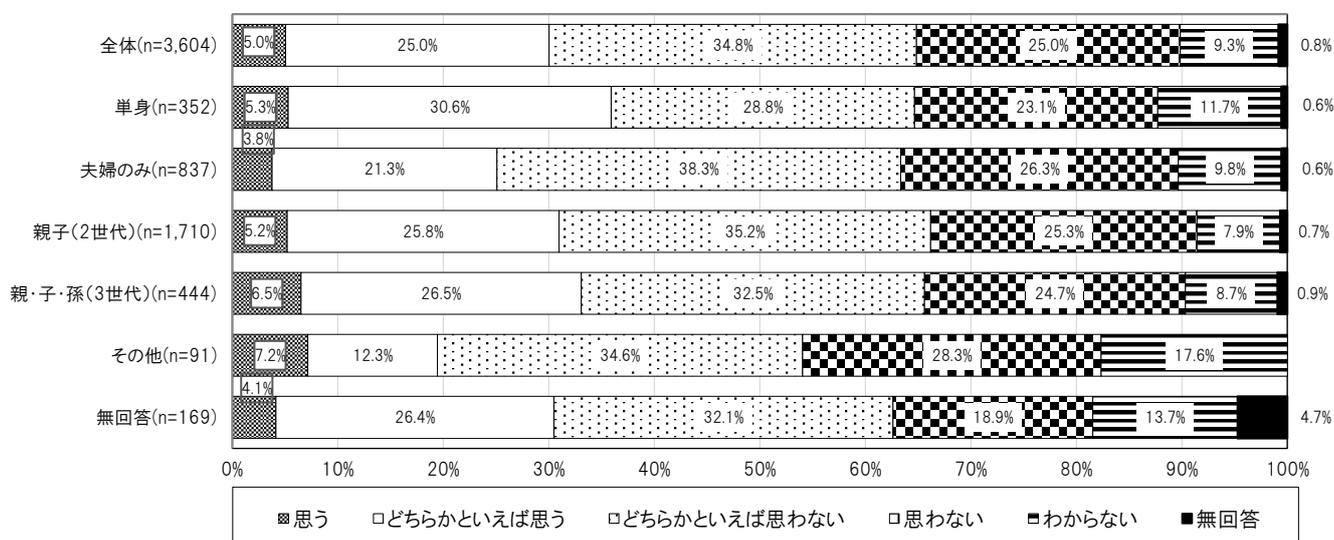
図表3-8-2 中心市街地のにぎわいや魅力の有無(年齢別)



② 家族構成別

家族構成別にみると、中心市街地ににぎわいや魅力があると感じている市民の割合は、単身世帯が 35.9%と最も高く、次いで親・子・孫(3世代)世帯が 33.0%となっています。一方、夫婦のみ世帯が 25.1%と低くなっています。

図表3-8-3 中心市街地のにぎわいや魅力の有無(家族構成別)



3 生活全般

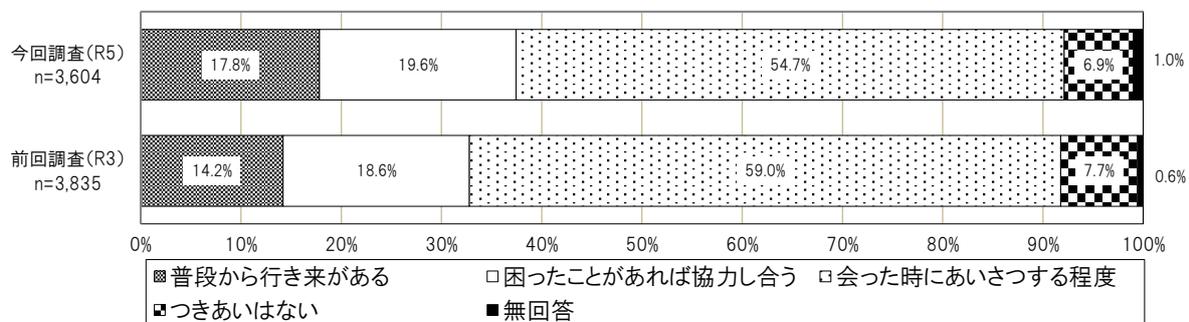
(1) 近所とのつきあい

問7 あなたは、近所とのつきあいがどれくらいありますか。(○はひとつ)

1) 全体集計結果

近所づきあいについて、「会った時にあいさつする程度」と回答した市民の割合が最も高く、54.7%となっており、前回調査と比較して 4.3 ポイント減少しています。次いで「困ったことがあれば協力し合う」が 19.6%で、前回調査と比較して 1.0 ポイント増加しています。また、「普段から行き来がある」と回答した市民の割合は、17.8%となっており、3.6 ポイント増加しています。

図表3-9-1 実際の近所づきあい(前回調査との比較)



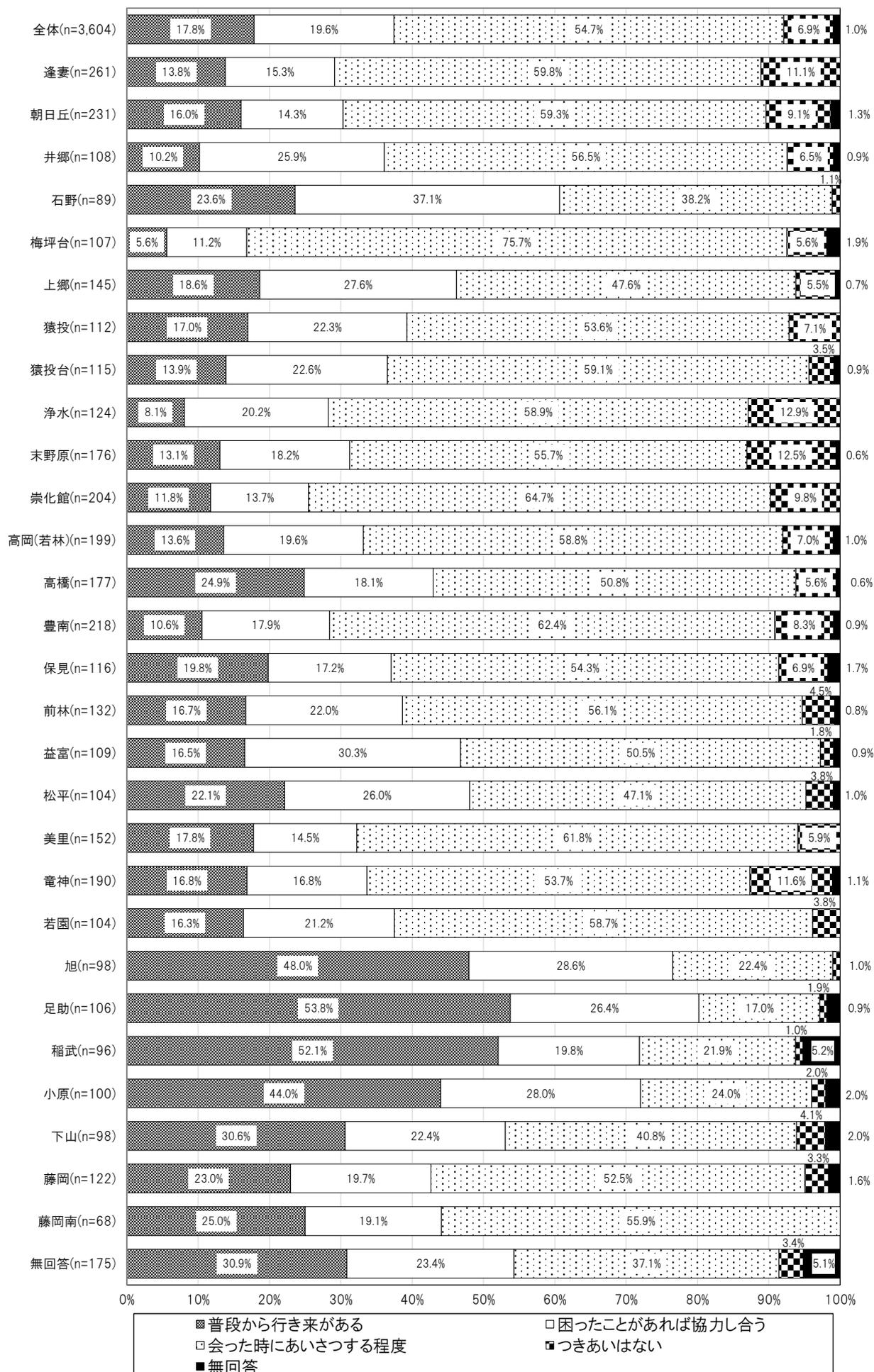
2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「居住地区別」「年齢別」「家族構成別」「居住形態別」の属性分析を行います。

① 居住地区別

居住地区別にみると、近所づきあいがあると回答した市民の割合(「普段から行き来がある」+「困ったことがあれば協力し合う」)は、足助が 80.2%と最も高く、次いで旭が 76.6%、小原が 72.0%となっています。一方、梅坪台が 16.8%と低くなっています。

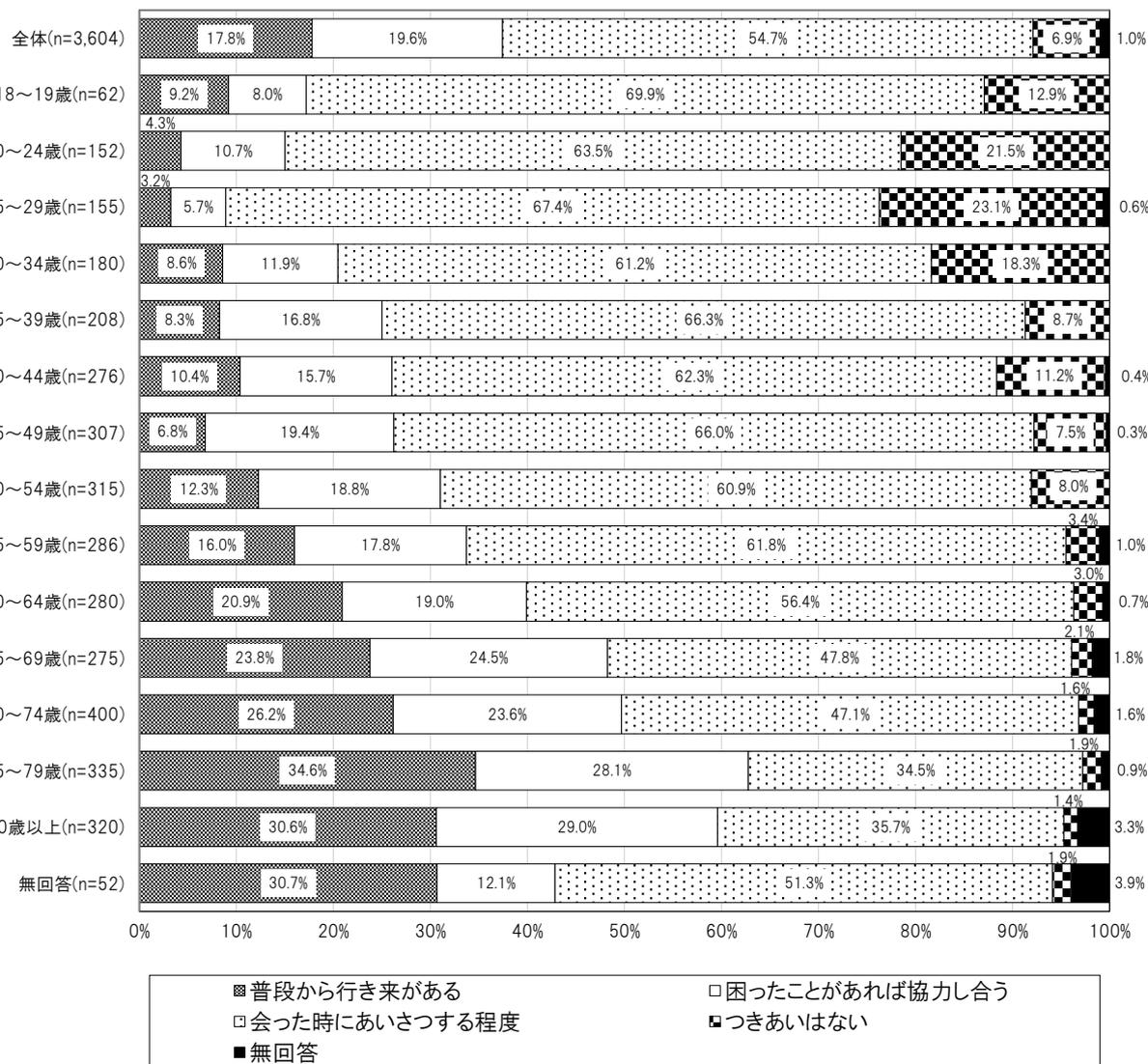
図表3-9-2 実際の近所づきあい(居住地区別)



② 年齢別

年齢別にみると、近所づきあいがあると回答した市民の割合は、おおむね年齢が高くなるほど増加する傾向にあります。また、「つきあいはない」と回答した市民の割合が25～29歳で23.1%と高くなっています。

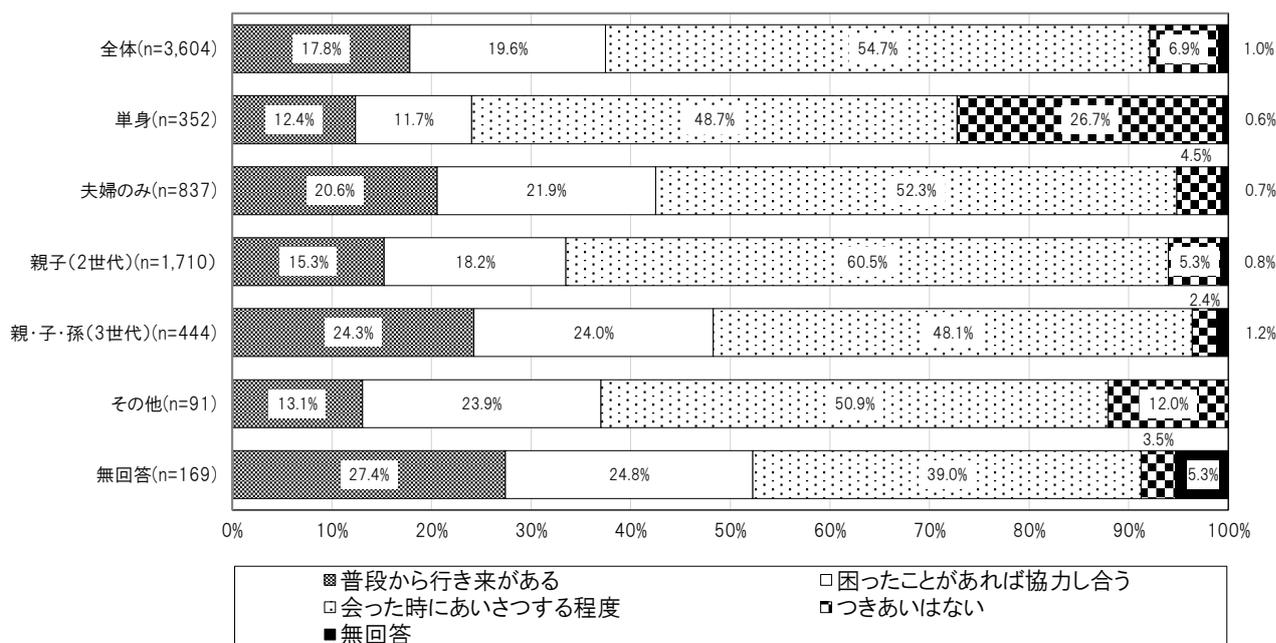
図表3-9-3 実際の近所づきあい(年齢別)



③ 家族構成別

家族構成別にみると、近所づきあいがあると回答した市民の割合は、親・子・孫（3世代）世帯が最も高く48.3%、次いで夫婦のみ世帯が42.5%となっています。一方、単身世帯が24.1%と低くなっています。また、「つきあいはない」と回答した市民の割合は、単身世帯で26.7%と高くなっています。

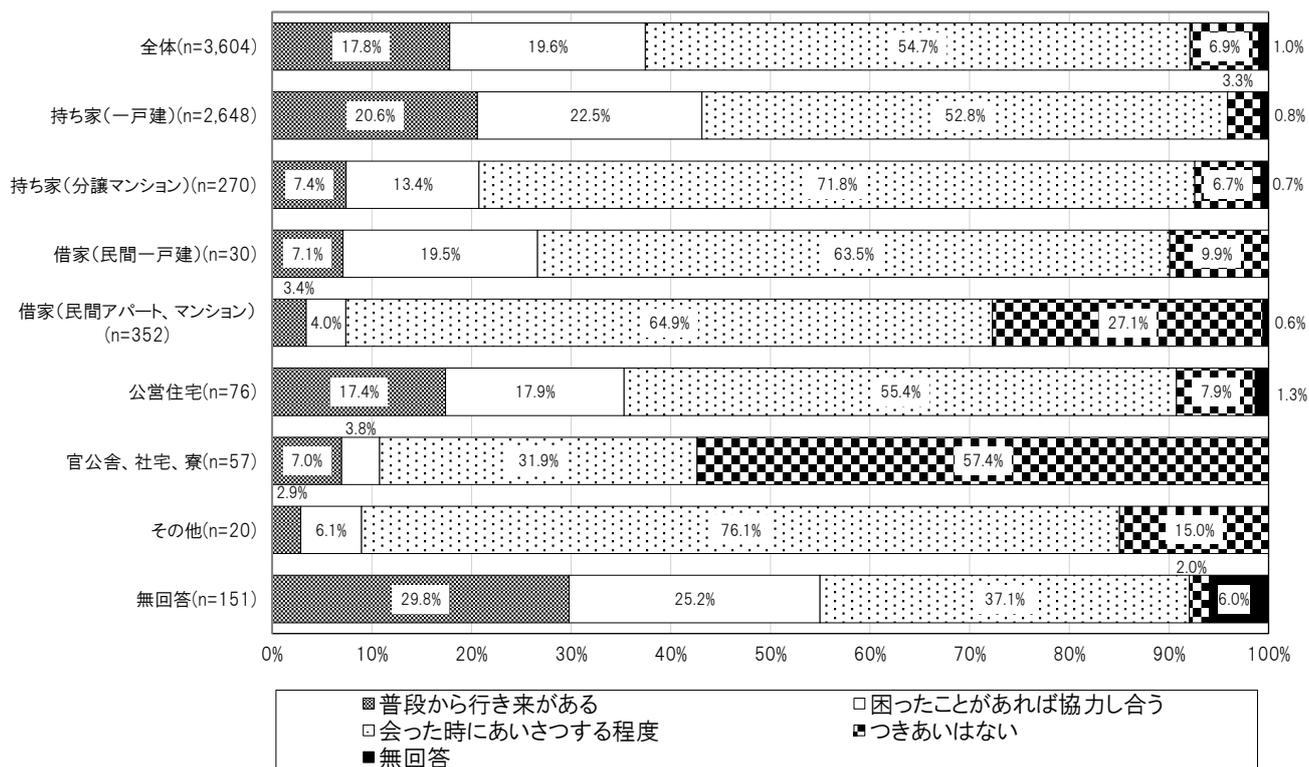
図表3-9-4 実際の近所づきあい(家族構成別)



④ 居住形態別

居住形態別にみると、近所づきあいがあると回答した市民の割合は、持ち家（一戸建）が43.1%と最も高くなっています。次いで公営住宅が35.3%となっています。一方、借家（民間アパート、マンション）が7.4%と低くなっています。また、「つきあいはない」と回答した市民の割合は、官公舎、社宅、寮で57.4%、借家（民間アパート、マンション）で27.1%と高くなっています。

図表3-9-5 実際の近所づきあい(居住形態別)



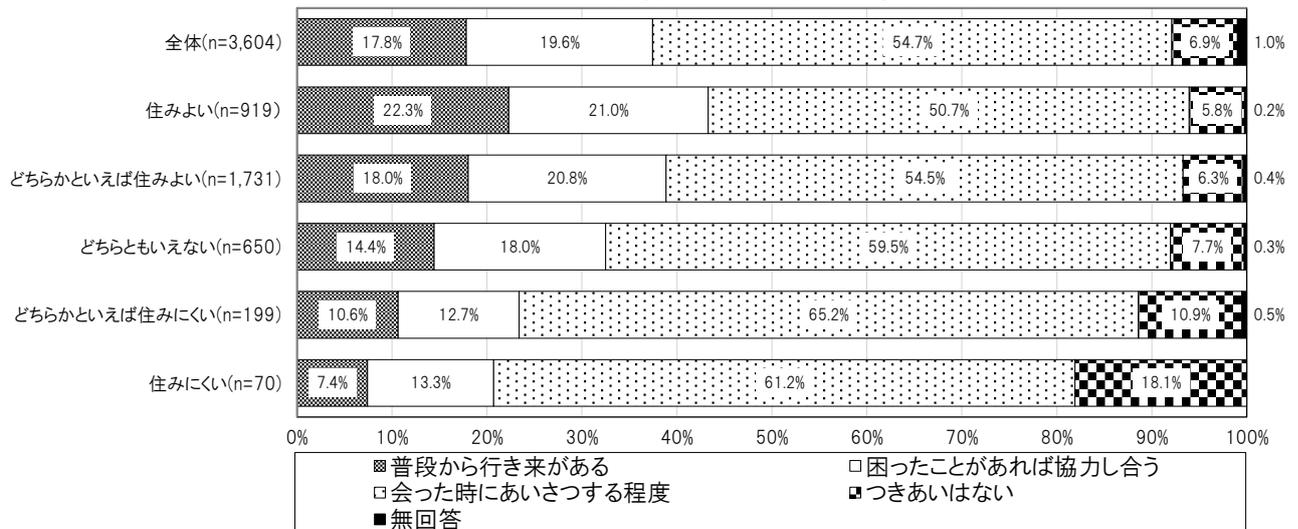
3) 設問間分析結果

ここでは、特徴的な結果が得られた「実際の近所づきあい」と「住みよさ」「定住意識」の設問間分析を行います。

① 住みよさ別

住みよさ別にみると、近所づきあいがあると回答した市民の割合は、「住みよい」と回答した市民で 43.3%と最も高くなっています。一方、「住みにくい」と回答した市民では 20.7%と低くなっています。

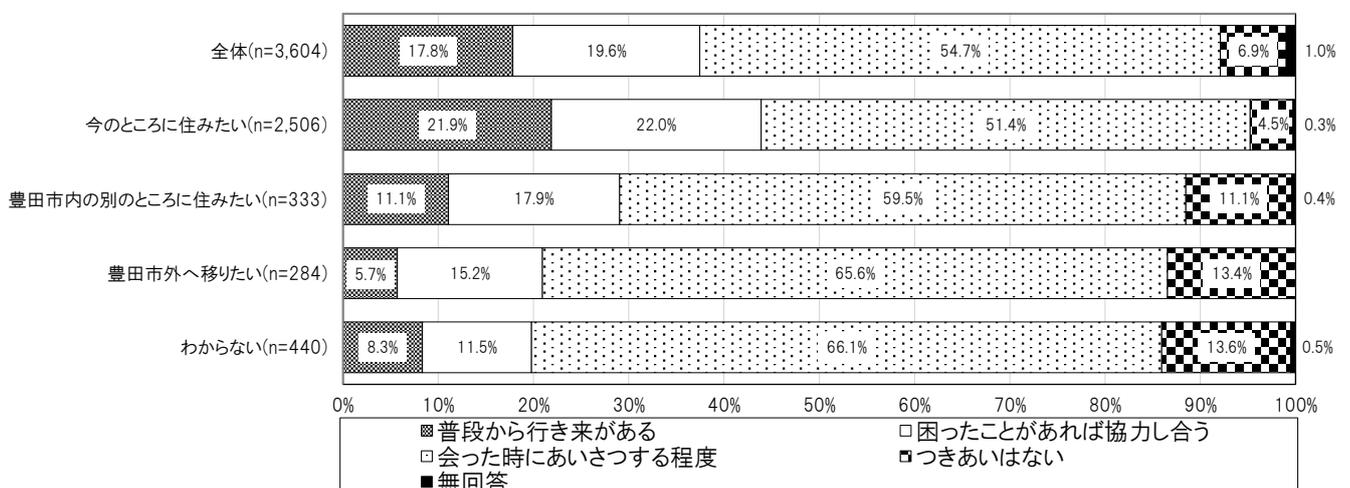
図表3-9-6 実際の近所づきあい(住みよさ別)



② 定住意識別

定住意識別にみると、近所づきあいがあると回答した市民の割合は、「今のところに住みたい」と回答した市民が 43.9%と最も高くなっています。一方、「豊田市外へ移りたい」と回答した市民では 20.9%と低くなっています。

図表3-9-7 実際の近所づきあい(定住意識別)



(2) 生きがいの有無

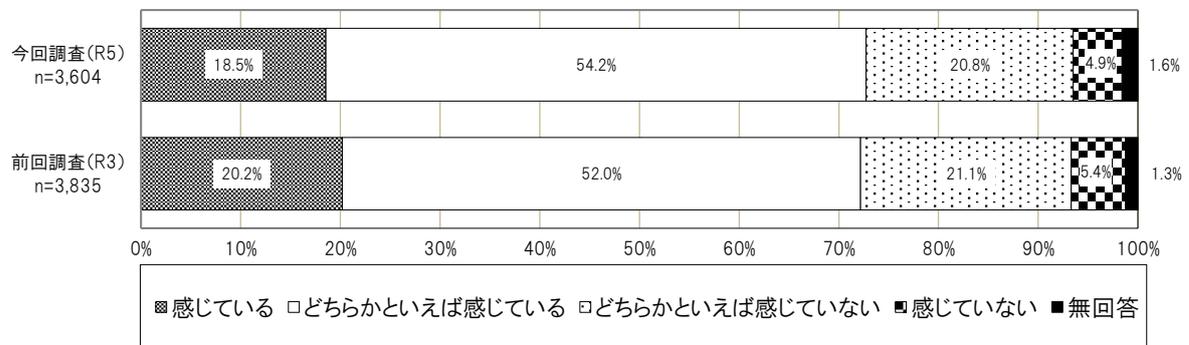
問 8-1

あなたは、日ごろの生活の中で生きがいを感じていますか。(〇はひとつ)

1) 全体集計結果

日ごろの生活の中で生きがいを感じている(「感じている」+「どちらかといえば感じている」)と回答した市民の割合は、72.7%となっており、前回調査と比較して0.5ポイント増加しています。一方、生きがいを感じていない(「どちらかといえば感じていない」+「感じていない」)と回答した市民の割合は、25.7%となっており、0.8ポイント減少しています。

図表3-10-1 生きがいの有無(前回調査との比較)



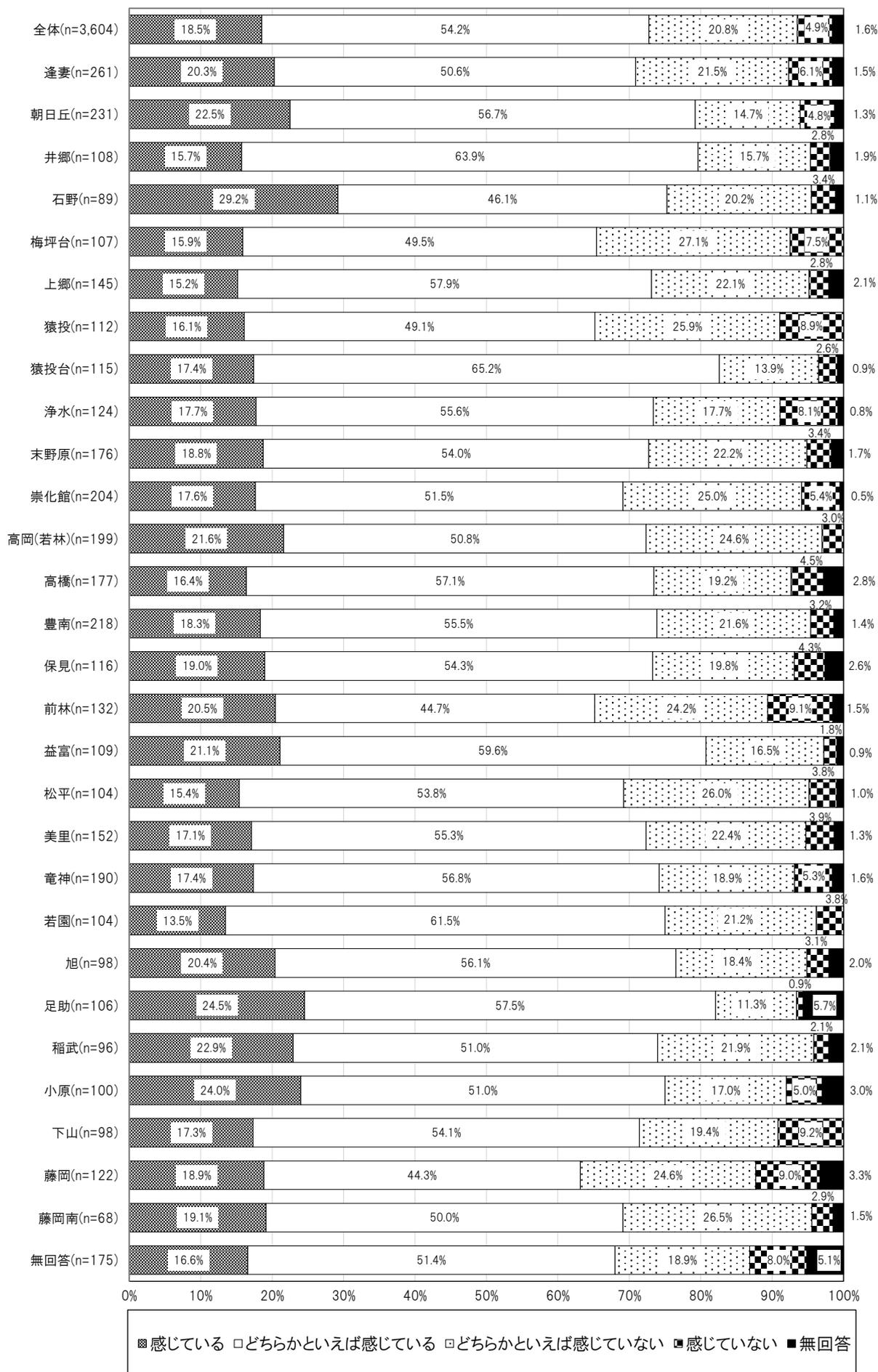
2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「居住地区別」「年齢別」「職業別」「家族構成別」の属性分析を行います。

① 居住地区別

居住地区別にみると、生きがいを感じている市民の割合は、猿投台が82.6%と最も高く、次いで足助が82.0%となっています。一方、藤岡が63.2%と最も低く、次いで猿投と前林が65.2%となっています。

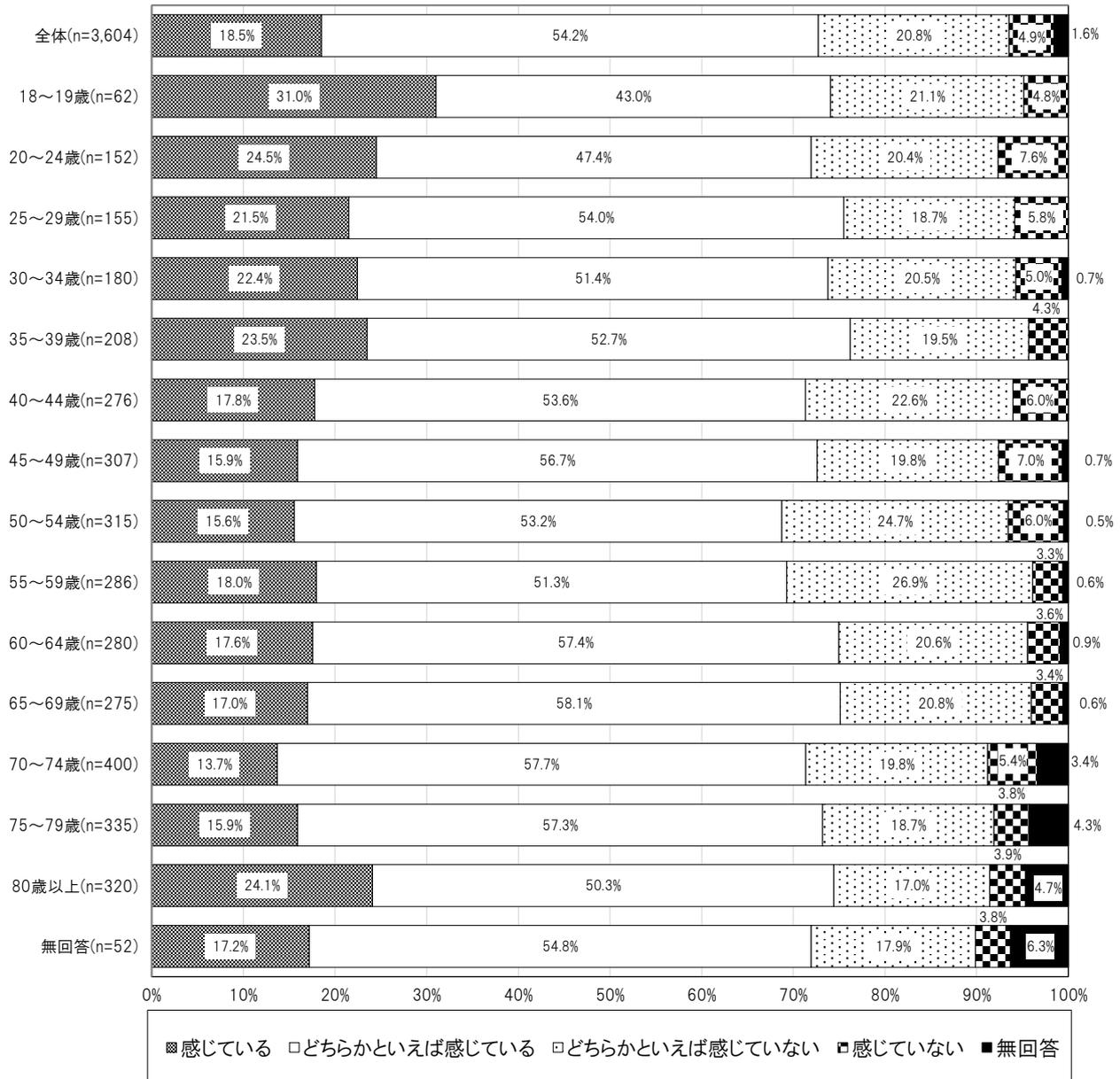
図表3-10-2 生きがいの有無(居住地区別)



② 年齢別

年齢別にみると、生きがいを感じている市民の割合は、35～39歳が76.2%と最も高く、次いで25～29歳が75.5%となっています。

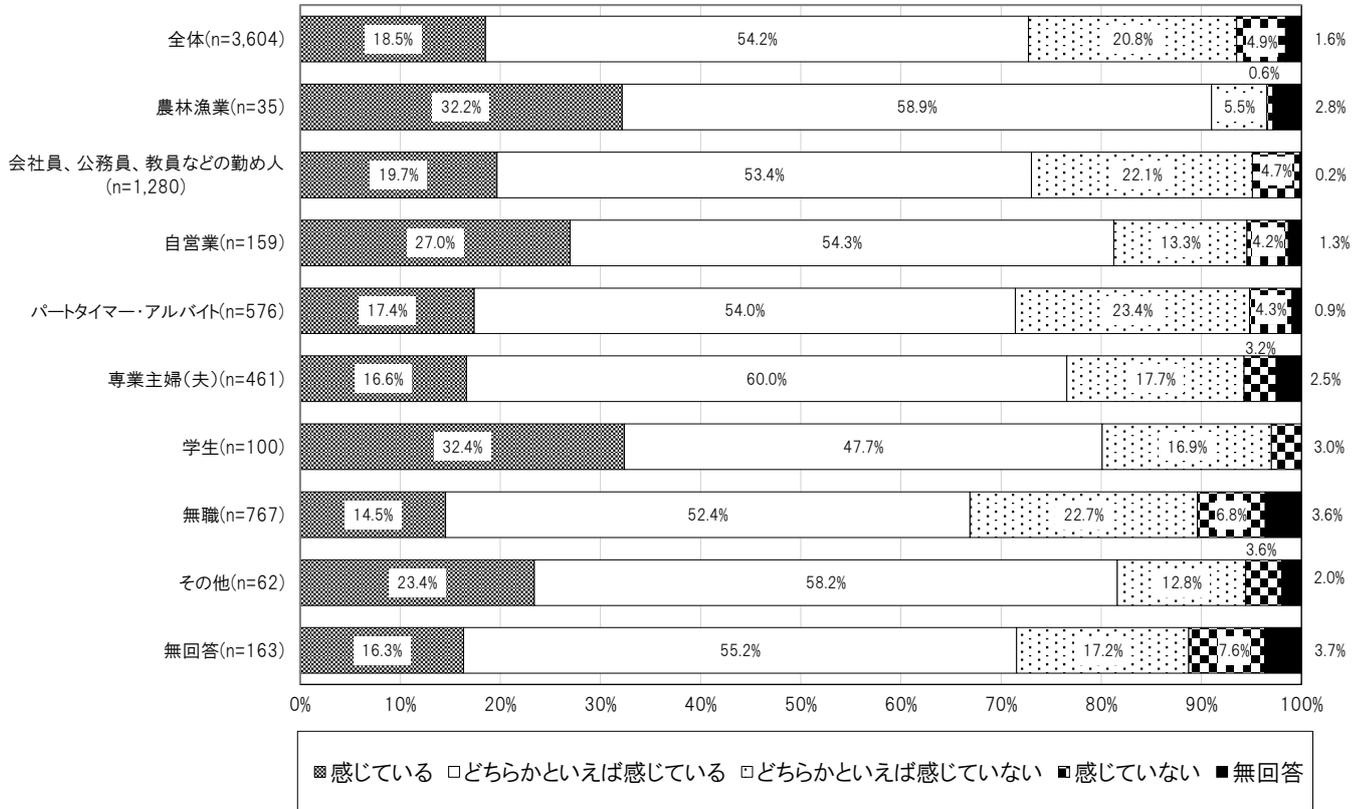
図表3-10-3 生きがいの有無(年齢別)



③ 職業別

職業別にみると、生きがいを感じている市民の割合は、農林漁業が 91.1%と最も高く、次いで自営業が 81.3%となっています。一方、無職が 66.9%と低くなっています。

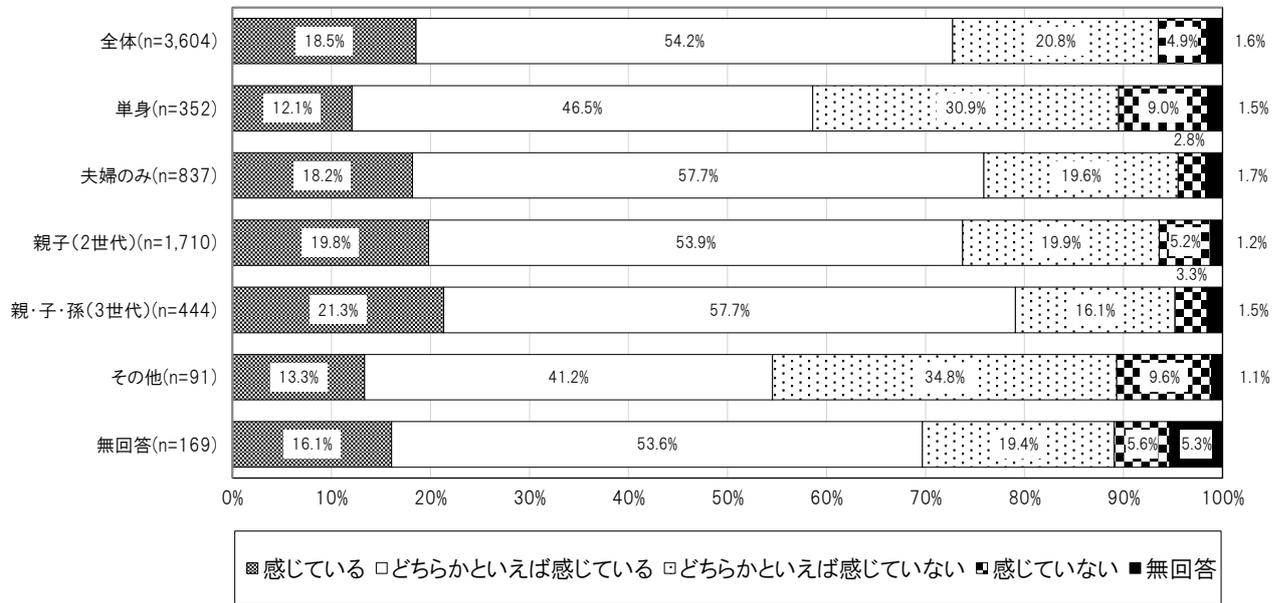
図表3-10-4 生きがいの有無(職業別)



④ 家族構成別

家族構成別にみると、生きがいを感じている市民の割合は、親・子・孫(3世代)世帯が79.0%と最も高く、次いで夫婦のみ世帯が75.9%となっています。一方、単身世帯が58.6%と低くなっています。

図表3-10-5 生きがいの有無(家族構成別)



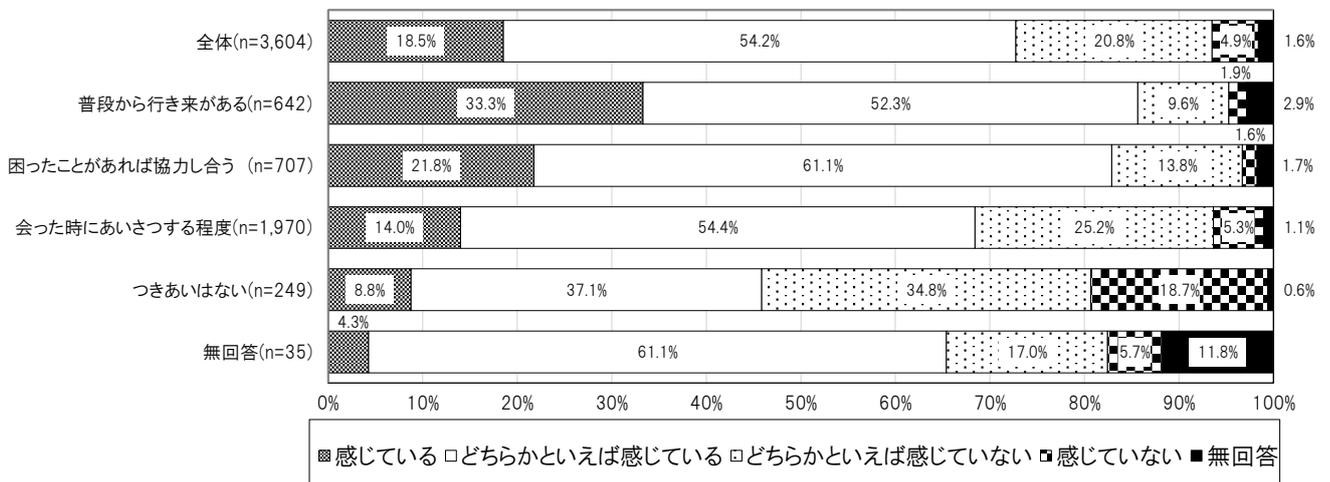
3) 設問間分析結果

ここでは、特徴的な結果が得られた「生きがいの有無」と「実際の近所づきあい」の設問間分析を行います。

① 実際の近所づきあい別

実際の近所づきあいについて「普段から行き来がある」と回答した市民は、「つきあいはない」と回答した市民に比べて生きがいを感じている割合が高い傾向にあります。

図表3-10-6 生きがいの有無(実際の近所づきあい別)



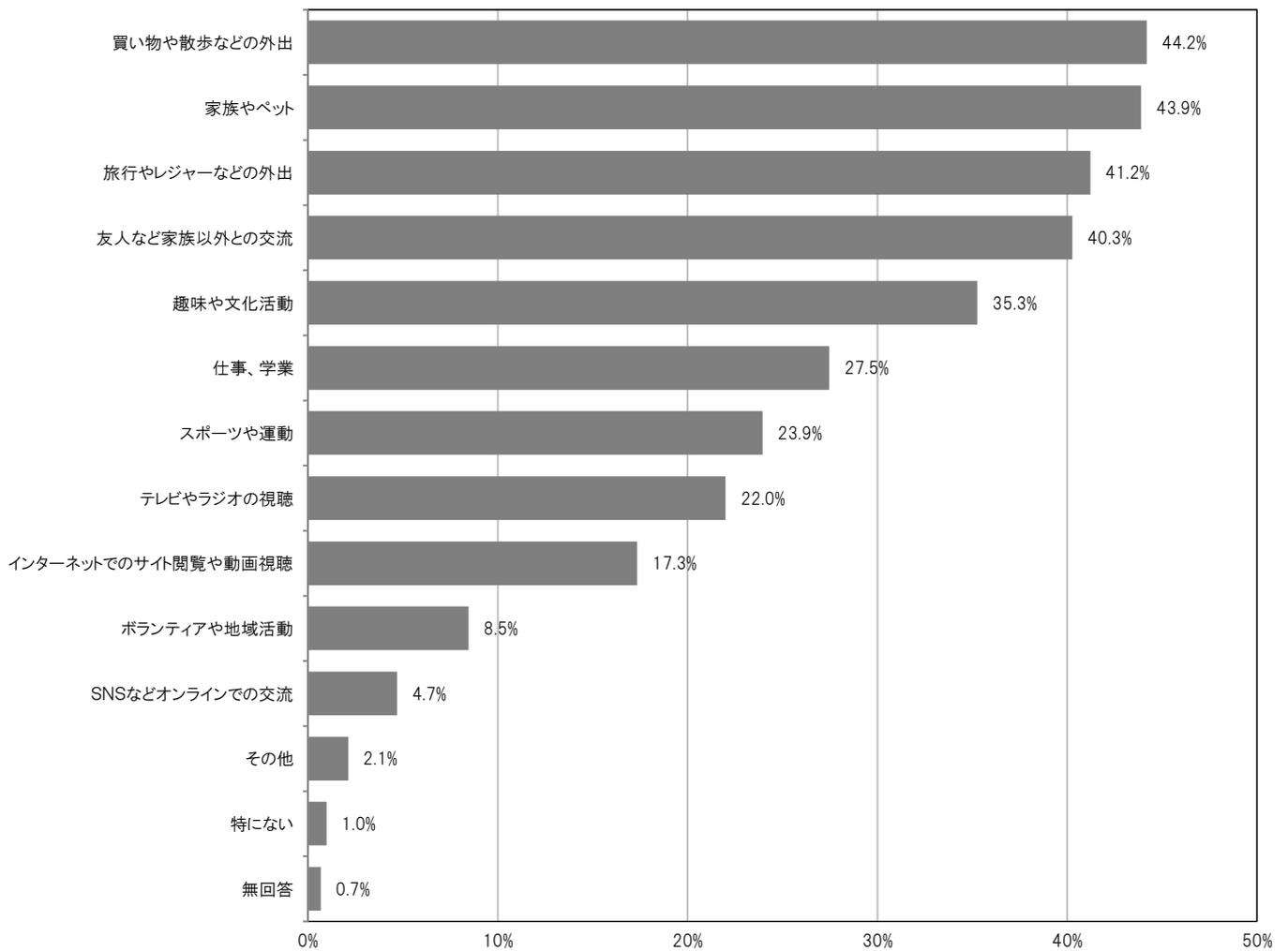
問 8-2	8-1で「1 感じている」または「2 どちらかといえば感じている」とお答えの方にお聞きします。どのようなことに生きがいを感じますか。(当てはまるもの全てに○)
--------------	---------------------------------------------------------------------------------

1) 全体集計結果

生きがいを感じている事柄として、「買い物や散歩などの外出」が44.2%と最も多く、次いで「家族やペット」が43.9%となっています。

図表3-11-1 生きがいを感じている事柄

n=2,621



2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「年齢別」の属性分析を行います。

年齢別にみると、生きがいを感じている事柄として「家族やペット」と回答した市民の割合は、25～64歳までの多くの年齢層で高くなっています。また、「旅行やレジャーなどの外出」と回答した市民の割合は、18～69歳までの幅広い年齢層で高くなっています。

図表3-11-2 生きがいを感じている事柄（年齢別）

n=2,621

	買い物や散歩などの外出	家族やペット	旅行やレジャーなどの外出	友人など家族以外との交流	趣味や文化活動	仕事、学業	スポーツや運動	テレビやラジオの視聴	インターネットでの閲覧や動画視聴	ボランティアや地域活動	SNSなどオンラインでの交流	その他	特にない	無回答
全体 (n=2,621)	44.2%	43.9%	41.2%	40.3%	35.3%	27.5%	23.9%	22.0%	17.3%	8.5%	4.7%	2.1%	1.0%	0.7%
18～19歳 (n=46)	48.3%	34.8%	40.7%	49.1%	54.8%	32.7%	30.9%	17.8%	43.3%	2.8%	17.5%	0.0%	0.0%	0.0%
20～24歳 (n=110)	47.5%	38.1%	51.0%	48.4%	51.6%	23.5%	27.2%	15.0%	45.9%	2.0%	14.6%	0.0%	0.0%	0.9%
25～29歳 (n=117)	45.1%	47.6%	57.3%	40.1%	42.6%	30.0%	25.7%	11.7%	28.6%	3.4%	8.7%	0.9%	0.0%	0.9%
30～34歳 (n=133)	44.6%	62.7%	52.7%	35.8%	34.3%	36.4%	17.7%	11.6%	21.5%	3.0%	7.7%	1.4%	1.0%	1.0%
35～39歳 (n=159)	37.3%	70.4%	46.3%	38.2%	32.0%	32.3%	23.4%	9.4%	16.5%	7.2%	2.8%	3.6%	0.6%	0.5%
40～44歳 (n=197)	36.4%	62.6%	46.1%	35.6%	31.7%	36.5%	19.1%	13.9%	20.7%	2.7%	4.9%	0.5%	1.0%	0.9%
45～49歳 (n=223)	41.5%	59.9%	41.4%	34.7%	35.4%	43.1%	18.1%	15.8%	19.5%	5.0%	4.5%	1.1%	1.8%	0.4%
50～54歳 (n=217)	36.2%	59.2%	42.9%	39.5%	39.3%	38.2%	21.8%	18.8%	22.8%	4.2%	7.3%	1.7%	2.3%	0.5%
55～59歳 (n=198)	38.7%	57.7%	46.2%	33.3%	34.3%	41.8%	29.4%	20.6%	13.8%	8.6%	3.3%	0.9%	0.5%	0.3%
60～64歳 (n=210)	44.8%	47.1%	48.1%	38.4%	37.4%	31.0%	27.6%	24.9%	17.4%	8.2%	5.7%	3.4%	0.5%	0.0%
65～69歳 (n=207)	43.0%	32.9%	40.7%	35.7%	32.0%	24.7%	26.2%	24.4%	14.0%	14.3%	2.2%	3.0%	1.3%	0.0%
70～74歳 (n=285)	49.0%	21.6%	35.5%	44.8%	34.9%	16.7%	24.3%	33.2%	10.4%	12.7%	0.7%	2.9%	1.1%	1.1%
75～79歳 (n=245)	51.7%	27.0%	29.9%	51.5%	32.3%	9.3%	26.8%	31.9%	10.0%	17.5%	3.5%	3.2%	0.4%	1.3%
80歳以上 (n=238)	53.5%	17.2%	24.0%	45.0%	29.6%	7.3%	24.7%	33.4%	4.9%	10.7%	2.3%	2.8%	0.9%	0.5%
無回答 (n=38)	45.1%	19.5%	29.1%	27.8%	21.7%	18.6%	10.2%	23.9%	10.6%	13.3%	0.0%	5.3%	3.2%	3.7%

※回答を見やすくするよう、回答率40%以上に濃い影、20%以上40%未満に薄い影をつけました。

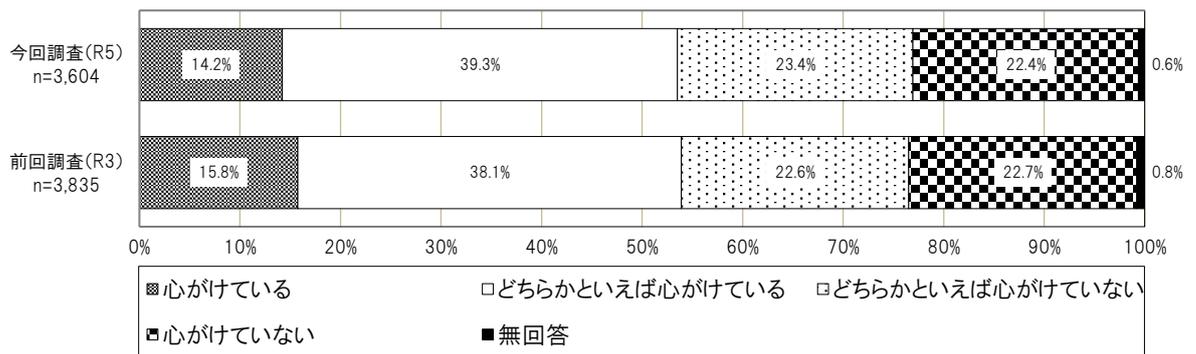
(3) 市内農産物の購入意識

問 9 あなたは、市内で採れた農産物を購入するよう心がけていますか。(○はひとつ)

1) 全体集計結果

市内で採れた農産物を購入するよう心がけている市民の割合(「心がけている」+「どちらかといえば心がけている」)は53.5%となっており、前回調査と比較して0.4ポイント減少しています。

図表3-12-1 市内産農産物の購入意識(前回調査との比較)



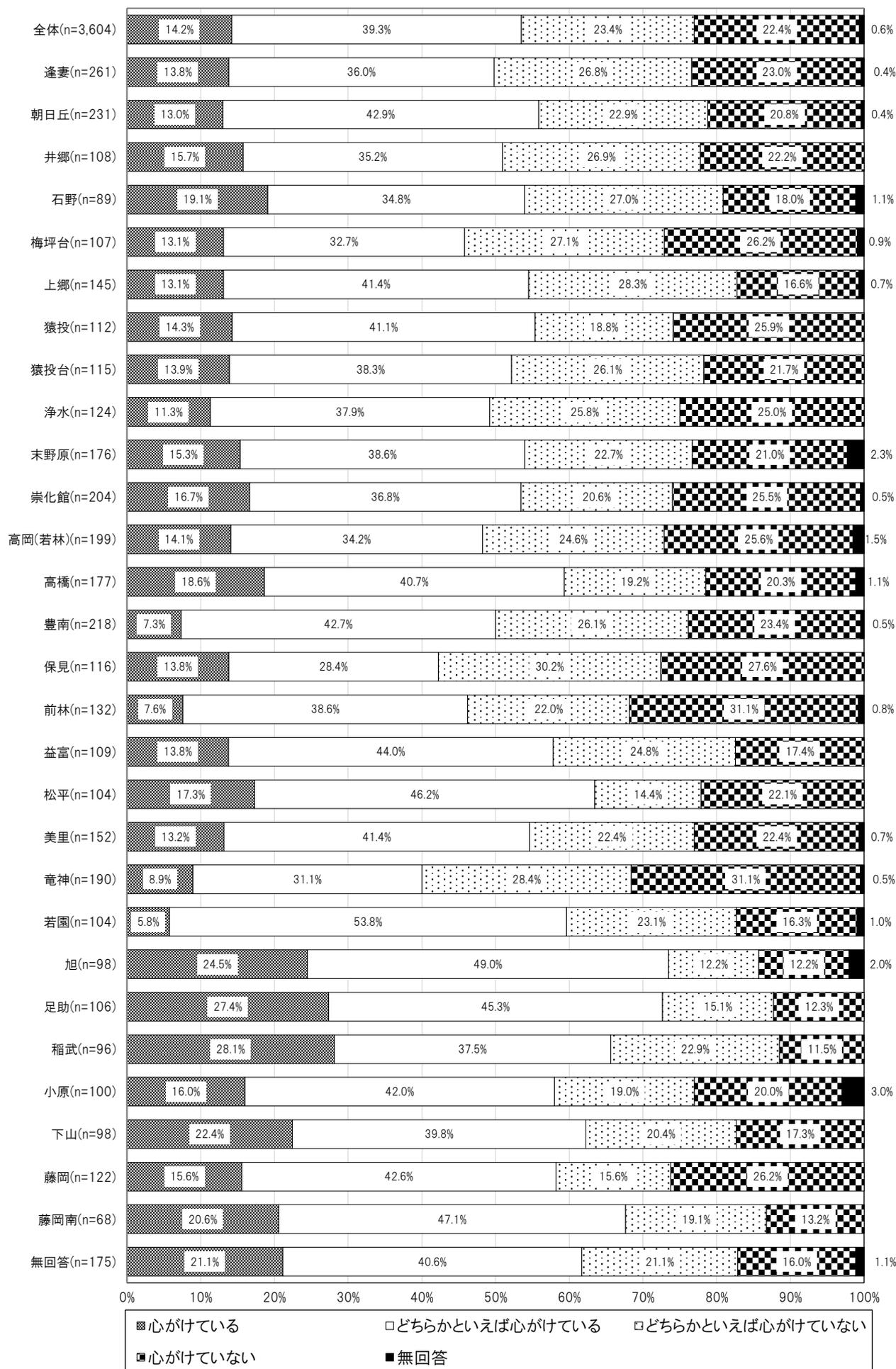
2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「居住地区別」「性別」「年齢別」の属性分析を行います。

① 居住地区別

居住地区別にみると、市内で採れた農産物を購入するよう心がけている市民の割合は、旭が73.5%で最も高く、次いで足助が72.7%、藤岡南が67.7%となっています。一方、竜神が40.0%、保見が42.2%と低くなっています。

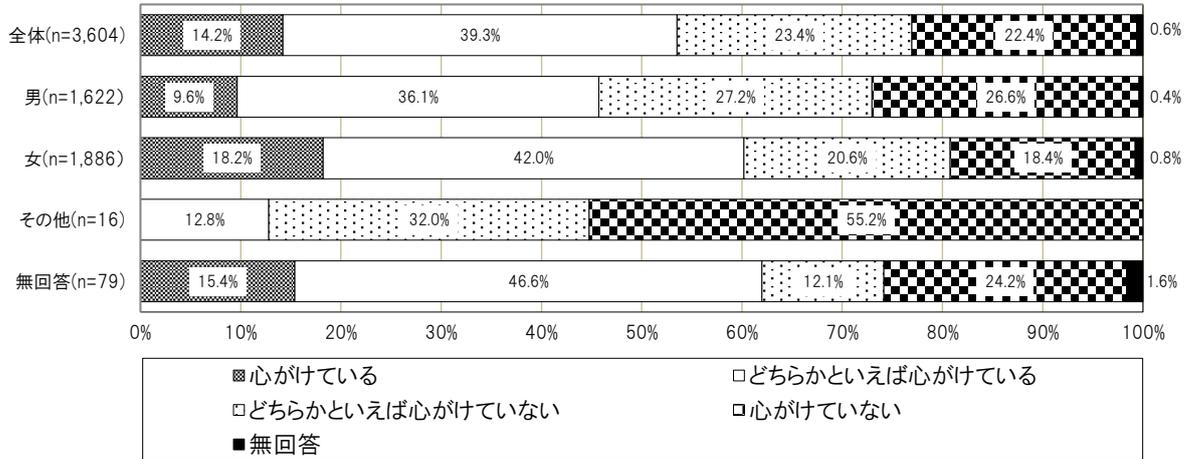
図表3-12-2 市内産農産物の購入意識(居住地区別)



② 性別

性別で見ると、市内で採れた農産物を購入するように心がけている市民の割合は、女性は60.2%で、男性では45.7%となっています。

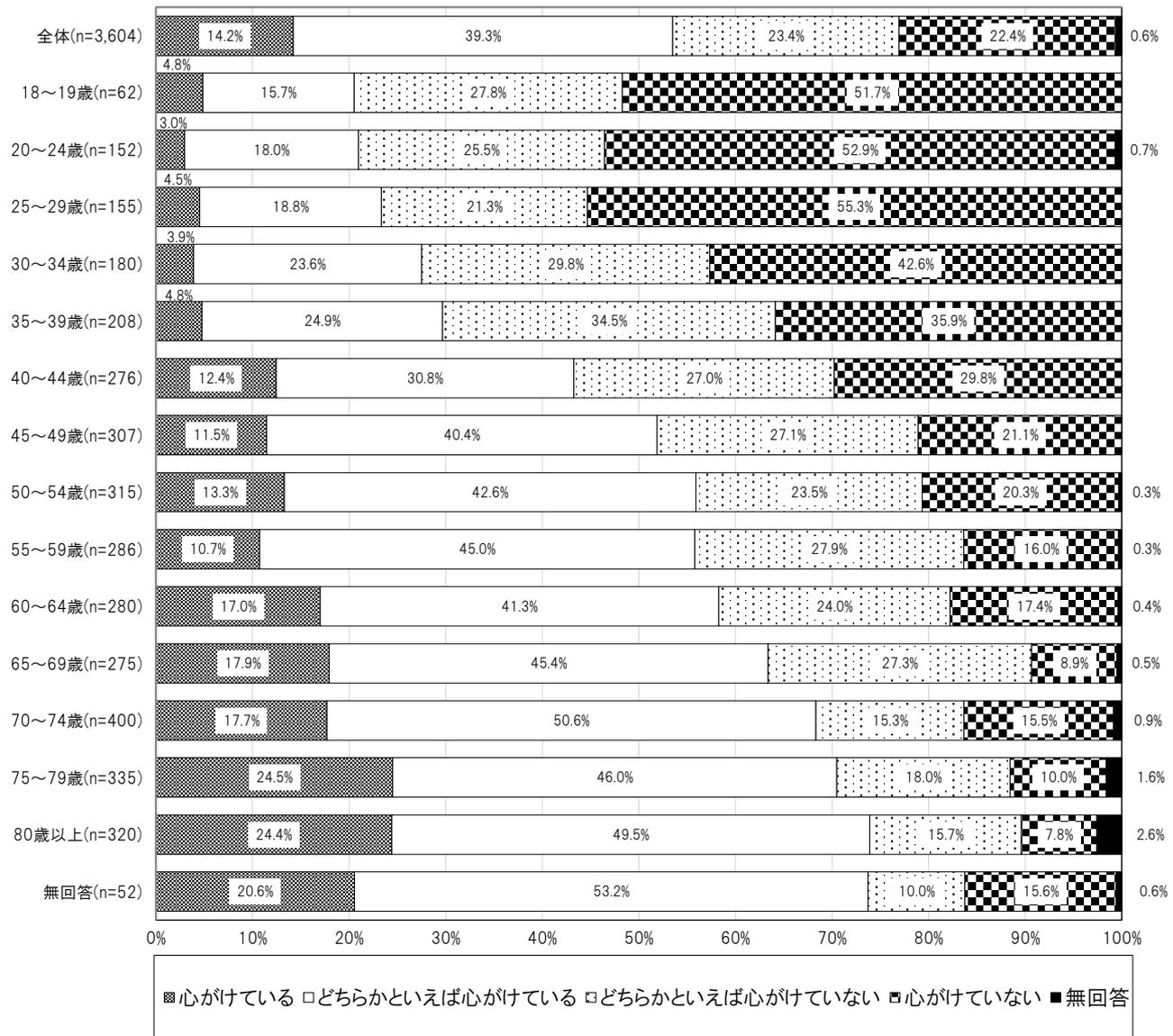
図表3-12-3 市内産農産物の購入意識(性別)



③ 年齢別

年齢別にみると、市内で採れた農産物を購入するように心がけている市民の割合は、80歳以上が73.9%で最も高く、次いで75～79歳が70.5%となっています。一方、18～19歳が20.5%、20～24歳が21.0%と低くなっています。市内で採れた農産物を購入するように心がけている市民の割合は、おおむね年齢が高くなるほど増加する傾向にあります。

図表3-12-4 市内産農産物の購入意識(年齢別)



4 子ども・子育て

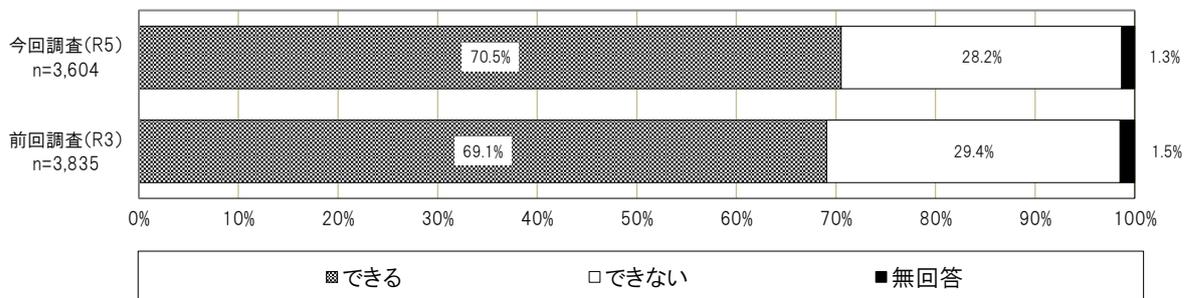
(1) 児童虐待発見時の対応

問10-1	あなたは、近所で児童虐待を受けていると思われる子どもを見つけたとき、市役所（こども家庭課）、児童相談所または警察に連絡できますか。（○はひとつ）
--------------	--------------------------------------------------------------------------

1) 全体集計結果

近所で児童虐待を受けていると思われる子どもを見つけたときに、市役所（こども家庭課）、児童相談所または警察に連絡できると答えた市民の割合は、70.5%となっており、前回調査と比較すると1.4ポイント増加しています。一方、連絡できないと答えた市民の割合は28.2%で、前回調査から1.2ポイント減少しています。

図表3-13-1 児童虐待発見時の対応(前回調査との比較)



問10-2

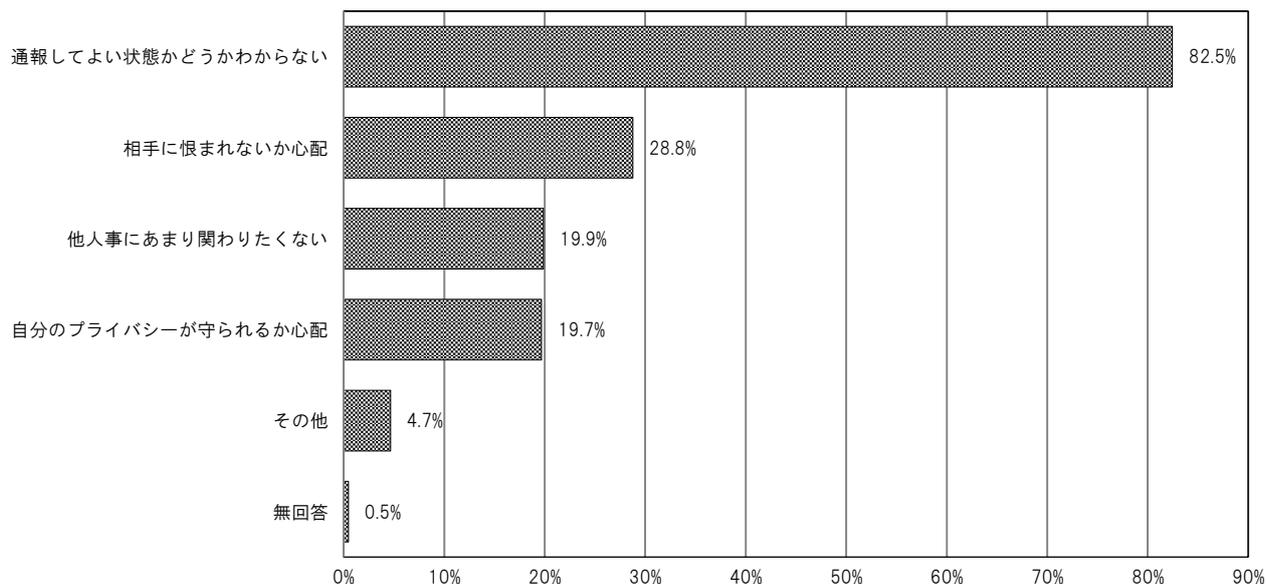
問10-1で「2 できない」とお答えの方にお聞きします。連絡できない理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

1) 全体集計結果

近所で児童虐待を受けていると思われる子どもを見つけたときに、連絡できない理由として、「通報してよい状態かどうかわからない」と回答した市民の割合が82.5%と、最も多くなっています。

図表3-14-1 連絡できない理由

n=1,015



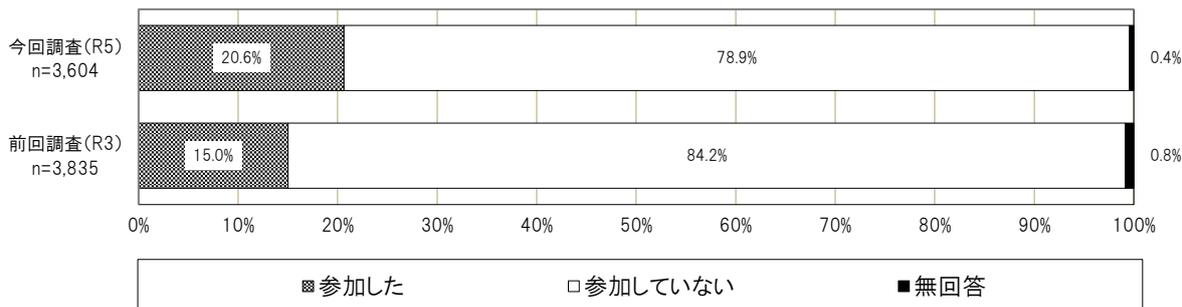
(2) 児童生徒と行う地域活動への参加

問 11	あなたは、この1年以内に、小中学校の活動または児童生徒とともにを行う地域の活動に参加しましたか。(○はひとつ)
-------------	---------------------------------------------------------

1) 全体集計結果

小中学校の活動または児童生徒とともにを行う地域の活動に「参加した」と回答した市民の割合が、20.6%となっており、前回調査と比較して 5.6 ポイント増加しています。

図表3-15-1 児童生徒とともにを行う地域活動への参加(前回調査との比較)



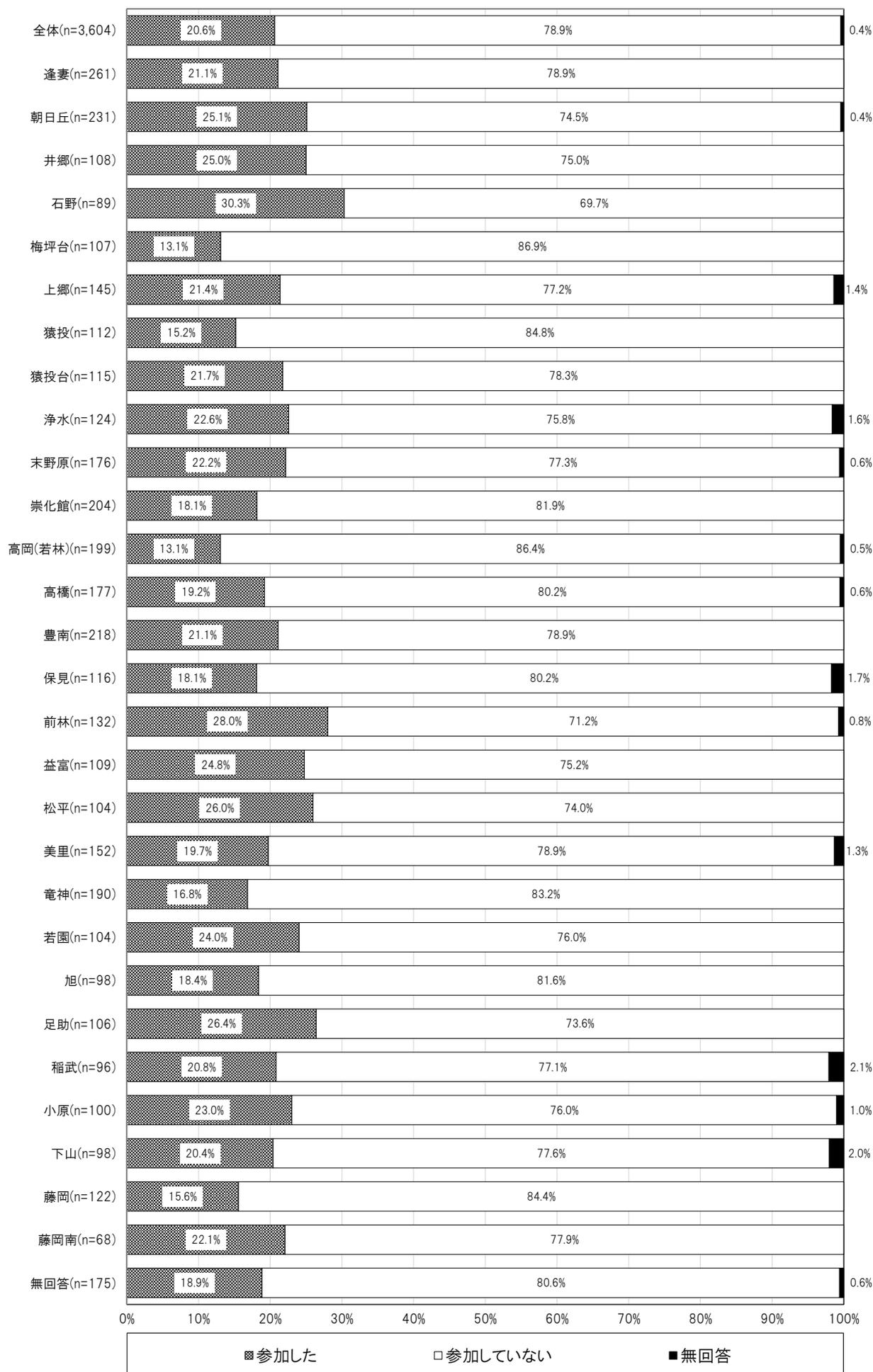
2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「居住地区別」「年齢別」「家族構成別」の属性分析を行います。

① 居住地区別

居住地区別にみると、小中学校の活動または児童生徒とともにを行う地域の活動に「参加した」と回答した市民の割合は、石野が 30.3%と最も高くなっています。

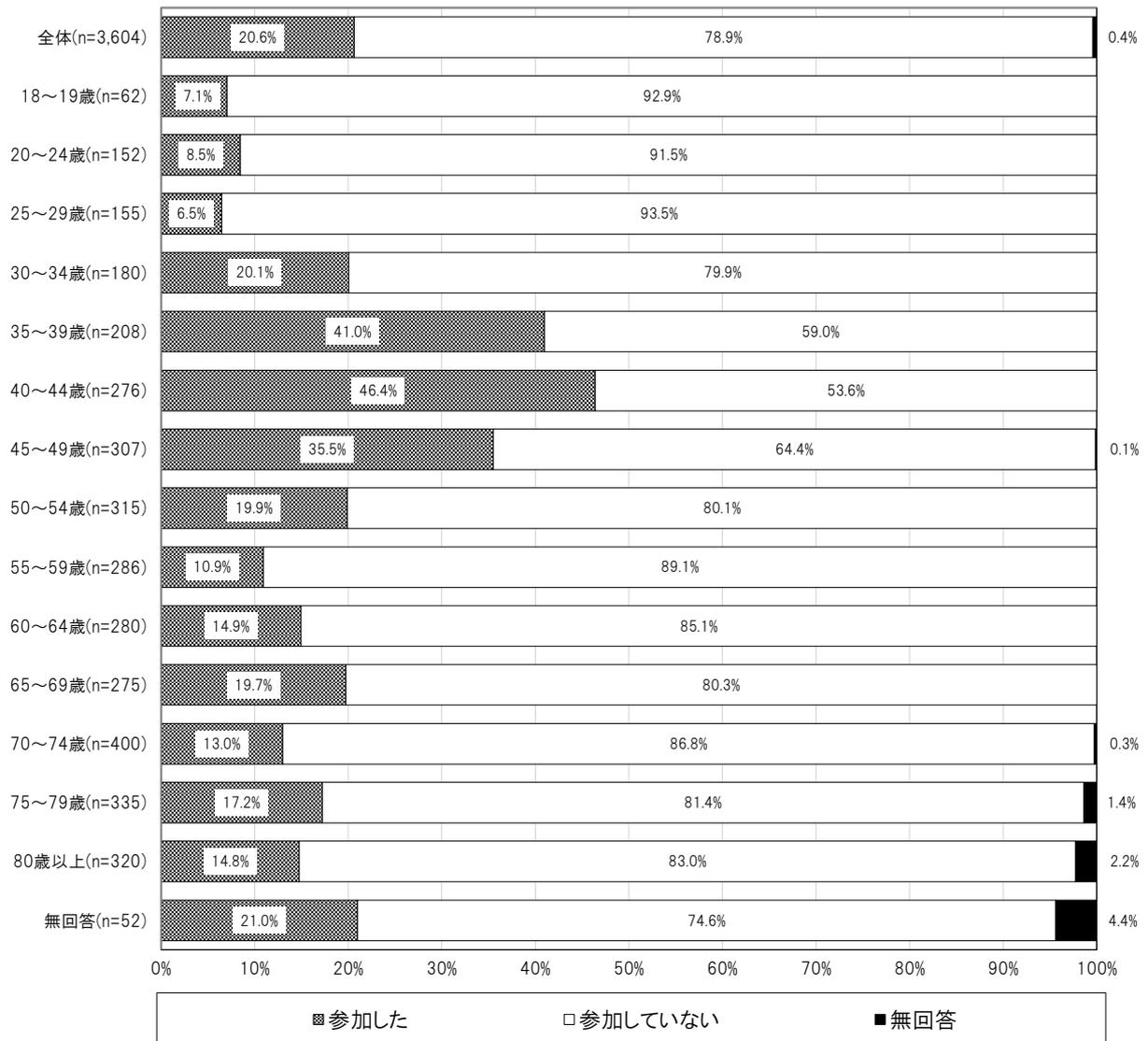
図表3-15-2 児童生徒とともに行う地域活動への参加(居住地区別)



② 年齢別

年齢別にみると、小中学校の活動または児童生徒とともに行う地域の活動に「参加した」と回答した市民の割合は、40～44歳が46.4%と最も高く、次いで35～39歳が41.0%となっています。

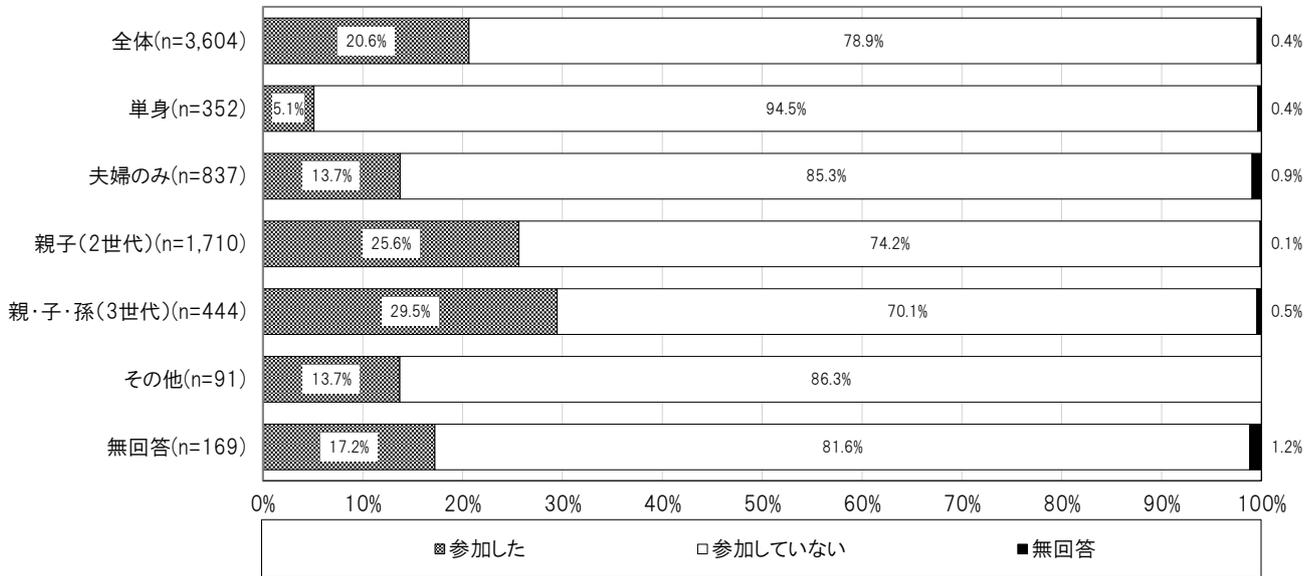
図表3-15-3 児童生徒とともに行う地域活動への参加(年齢別)



③ 家族構成別

家族構成別にみると、小中学校の活動または児童生徒とともに行う地域の活動に「参加した」と回答した市民の割合は、親・子・孫（3世代）世帯が29.5%と最も高くなっています。一方、単身世帯が5.1%と低くなっています。

図表3-15-4 児童生徒とともに行う地域活動への参加（家族構成別）



(3) 子どもの意見・権利

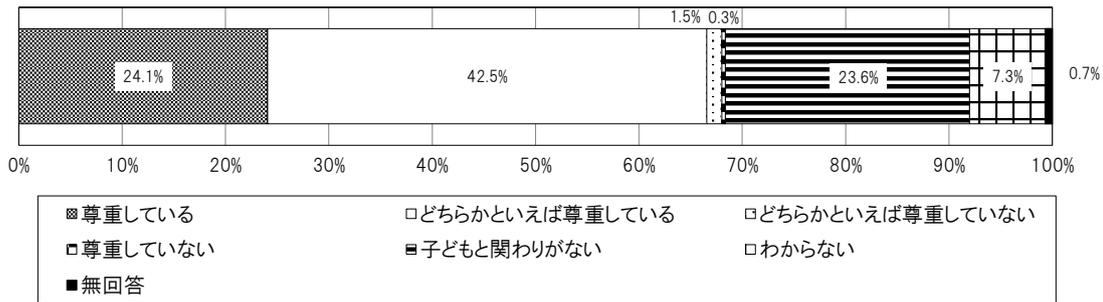
問 12 あなたは、自分と関わりのある子どもの意見を尊重していますか。(○はひとつ)

1) 全体集計結果

自分と関わりのある子どもの意見を尊重していると回答した市民の割合（「尊重している」+「どちらかといえば尊重している」）は66.6%でした。

図表3-16-1 子どもの意見の尊重

n=3,604



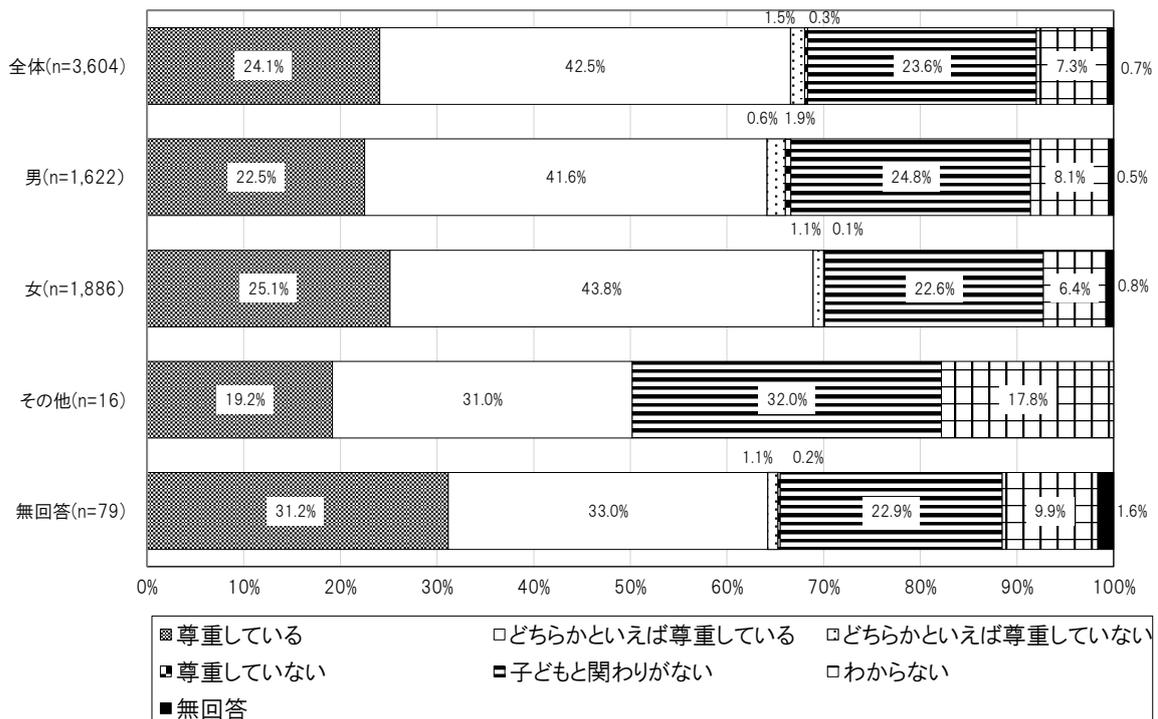
2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「性別」「年齢別」の属性分析を行います。

① 性別

性別でみると、自分と関わりのある子どもの意見を尊重していると回答した市民の割合は、男性は64.1%で、女性では68.9%となっています。

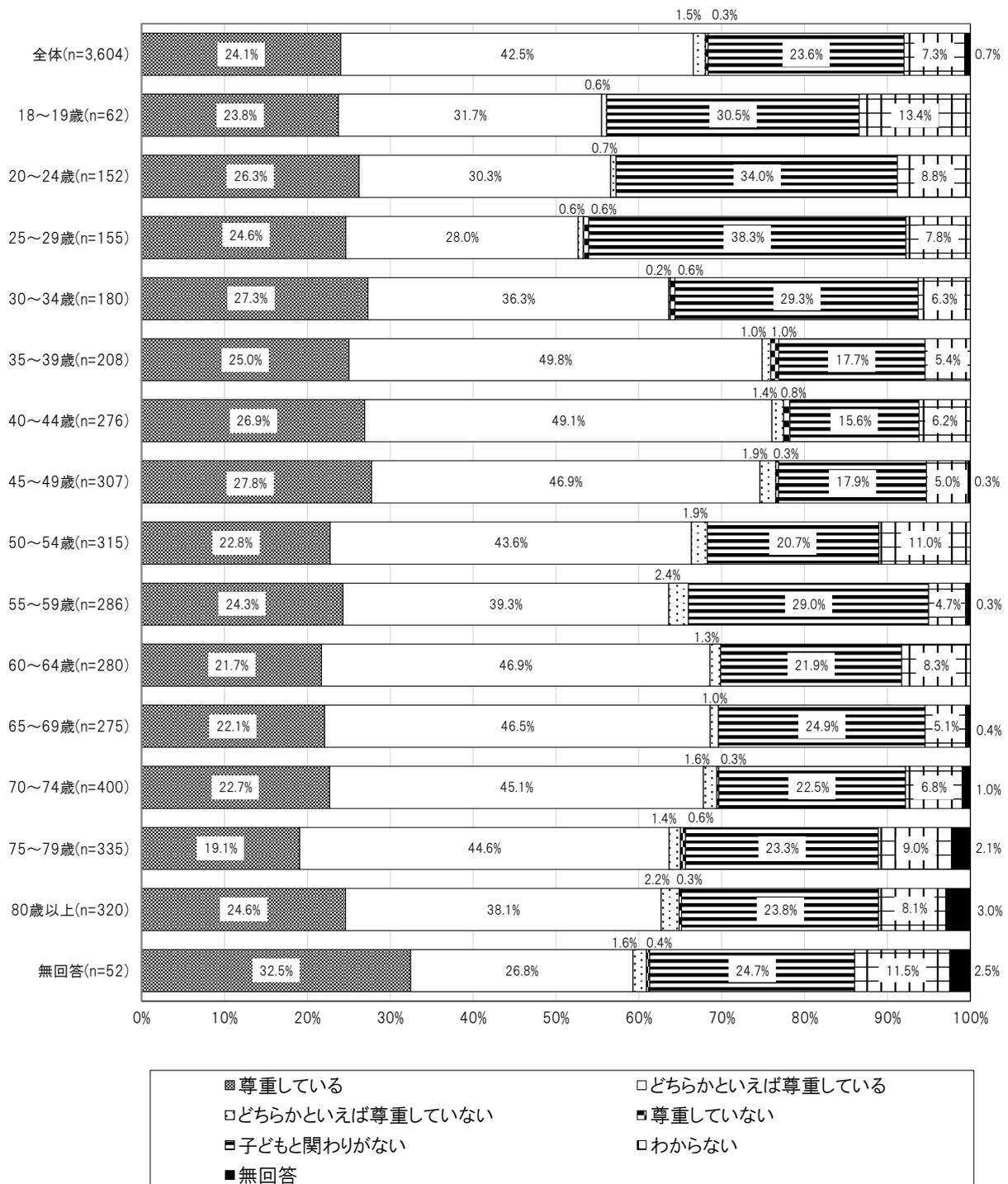
図表3-16-2 子どもの意見の尊重(性別)



② 年齢別

年齢別にみると、自分と関わりのある子どもの意見を尊重していると回答した市民の割合は、40～44歳が76.0%と一番高く、次いで35～39歳の74.8%、45～49歳の74.7%と続いています。

図表3-16-3 子どもの意見の尊重(年齢別)

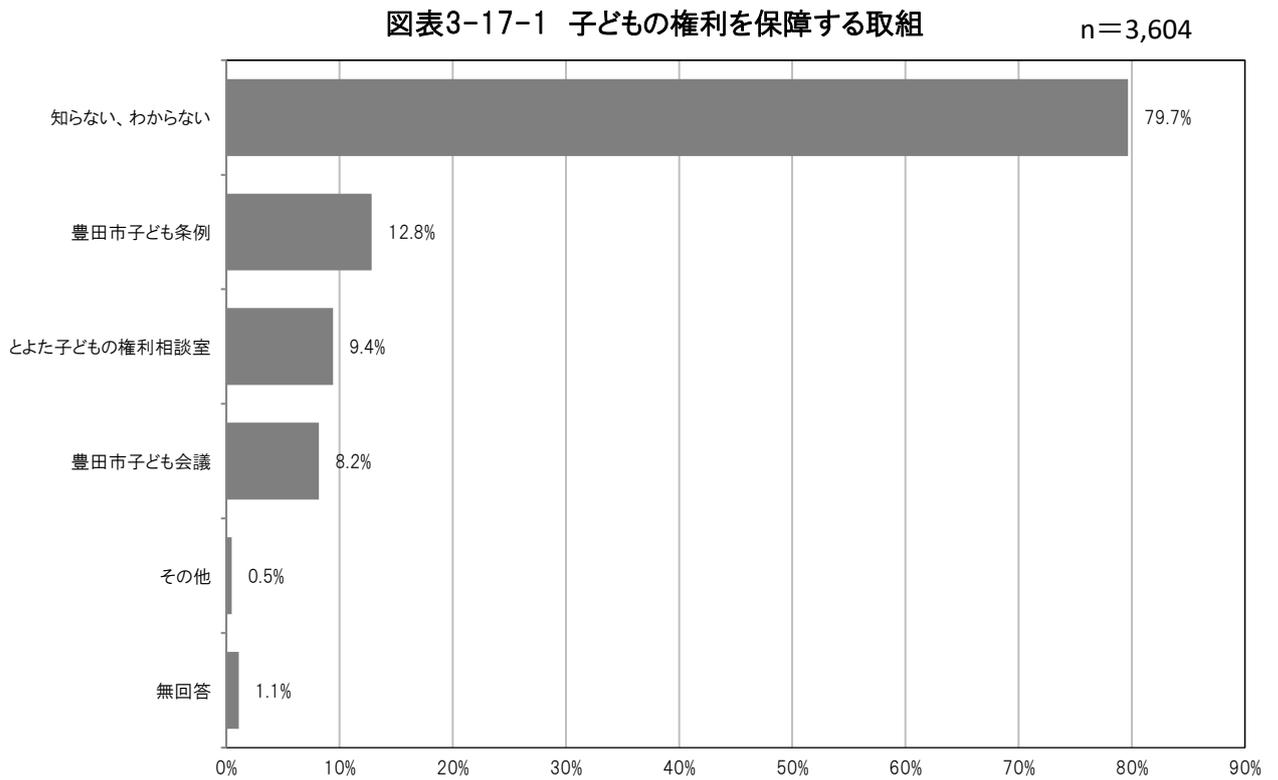


問 13

あなたは、豊田市の子どもの権利を保障する取組について知っていますか。
知っている取組に○をつけてください。(当てはまるもの全てに○)

1) 全体集計結果

豊田市の子どもの権利を保障する取組について「知らない、わからない」と回答した市民の割合は 79.7%で大半を占めています。



2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「性別」「年齢別」の属性分析を行います。

① 性別

性別で見ると、「知らない、わからない」と回答した市民の割合は、男性は84.3%で、女性では75.9%となっています。

図表3-17-2 子どもの権利を保障する取組 (性別) n=3,604

	知らない、 わからない	豊田市子ども 条例	談とよ 室た子 子どもの 権利相	豊 田 市 子 ど も 会 議	そ の 他	無 回 答
全体 (n=3,604)	79.7%	12.8%	9.4%	8.2%	0.5%	1.1%
男 (n=1,622)	84.3%	10.3%	5.9%	6.1%	0.5%	0.6%
女 (n=1,886)	75.9%	15.2%	12.5%	10.0%	0.3%	1.3%
その他 (n=16)	75.4%	18.2%	6.4%	24.6%	0.0%	0.0%
無回答 (n=79)	75.0%	7.0%	10.3%	5.0%	2.5%	6.7%

※回答を見やすくするよう、回答率40%以上に濃い影、20%以上40%未満に薄い影をつけました。

② 年齢別

年齢別にみると、「知らない、わからない」と回答した市民の割合は、25～29歳で85.5%と最も高く、次いで65～69歳が85.1%、70～74歳が84.7%となっています。一方、45～49歳が66.2%と最も低くなっています。

図表3-17-3 子どもの権利を保障する取組（年齢別）

n=3,604

	知らない、 わからない	豊田市子ども 条例	とよた子ども の権利相 談室	豊田市子ども 会議	その他	無回答
全体 (n=3,604)	79.7%	12.8%	9.4%	8.2%	0.5%	1.1%
18～19歳 (n=62)	71.2%	22.4%	17.7%	9.5%	0.0%	0.0%
20～24歳 (n=152)	84.3%	13.7%	4.0%	7.2%	0.0%	0.0%
25～29歳 (n=155)	85.5%	11.2%	3.9%	6.5%	0.0%	0.0%
30～34歳 (n=180)	77.8%	17.9%	10.0%	8.9%	0.0%	0.0%
35～39歳 (n=208)	74.0%	18.3%	16.5%	8.4%	0.5%	0.2%
40～44歳 (n=276)	73.5%	15.5%	18.3%	7.9%	0.4%	0.4%
45～49歳 (n=307)	66.2%	20.0%	17.6%	14.5%	1.9%	0.0%
50～54歳 (n=315)	76.0%	16.8%	13.3%	11.8%	0.0%	0.2%
55～59歳 (n=286)	82.1%	12.6%	8.0%	10.5%	0.0%	0.0%
60～64歳 (n=280)	82.6%	11.3%	7.5%	10.4%	0.0%	0.0%
65～69歳 (n=275)	85.1%	10.0%	6.3%	6.7%	0.8%	0.0%
70～74歳 (n=400)	84.7%	8.3%	5.3%	5.0%	0.8%	1.6%
75～79歳 (n=335)	82.8%	9.3%	4.7%	4.9%	0.6%	3.2%
80歳以上 (n=320)	84.0%	6.7%	4.3%	4.2%	0.0%	5.2%
無回答 (n=52)	78.4%	3.8%	11.5%	7.6%	3.8%	6.3%

※回答を見やすくするよう、回答率40%以上に濃い影、20%以上40%未満に薄い影をつけました。

5 医療・健康づくり

(1) 健康づくりへの取組状況

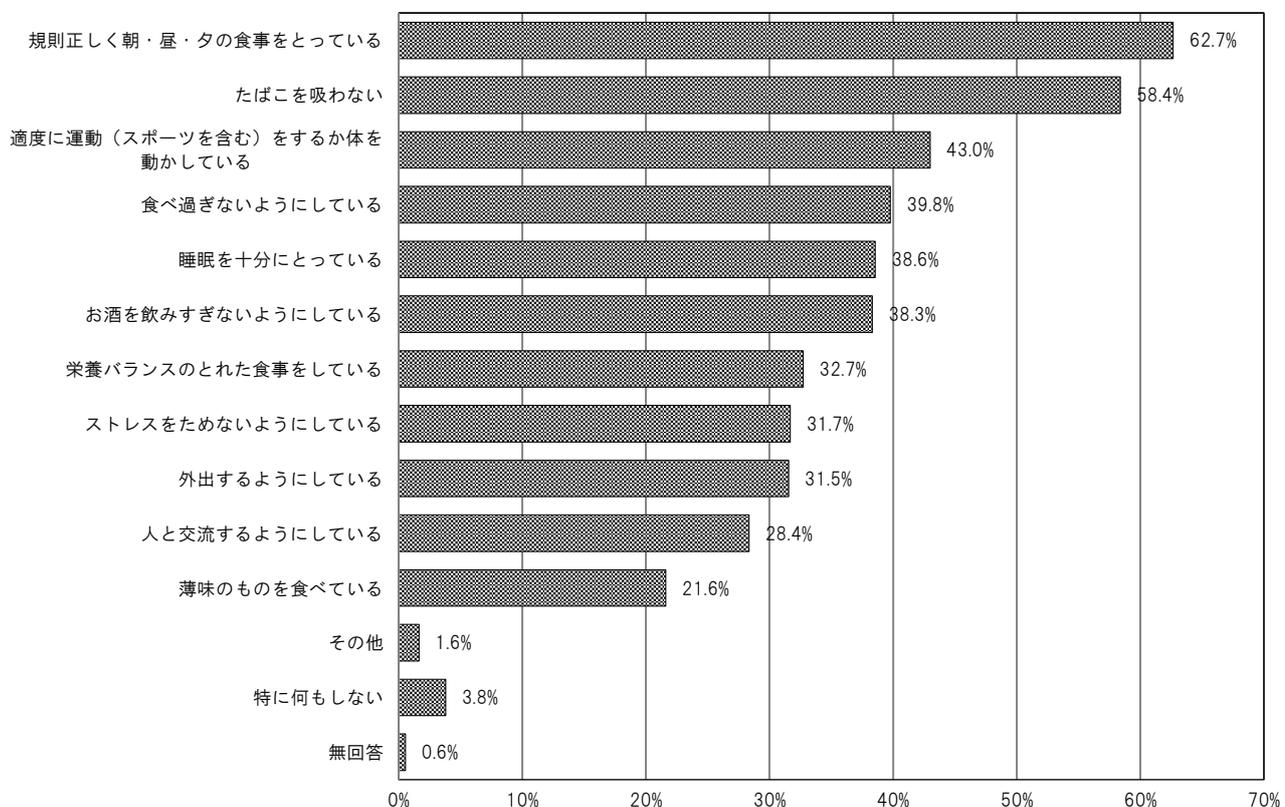
問14-1	あなたは、日ごろ健康づくりのため、どのようなことに取り組んでいますか。 (当てはまるもの全てに○)
-------	------------------------------------------------------

1) 全体集計結果

日ごろ健康づくりのために取り組んでいる内容は、「規則正しい朝・昼・夕の食事をとっている」が62.7%と最も高く、次いで「たばこを吸わない」が58.4%、「適度に運動（スポーツを含む）をするか体を動かしている」が43.0%となっています。一方、「特に何もしない」と回答した市民の割合は3.8%となっています。

図表3-18-1 日ごろの健康づくりのために取り組んでいる内容

n=3,604



2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「居住地区別」「年齢別」の属性分析を行います。

① 居住地区別

居住地区別にみると、日ごろ健康づくりのために取り組んでいる内容は、すべての地区において「規則正しく朝・昼・夕の食事をとっている」と回答した市民の割合が高くなっています。また、「たばこを吸わない」や「適度に運動をするか体を動かしている」と回答した市民の割合もおおむね全ての地区で高い傾向にあります。

図表3-18-2 日ごろの健康づくりのために取り組んでいる内容(居住地区別)

n=3,604

	を規則正しく朝・昼・夕の食事をとっている	たばこを吸わない	適度に運動(スポーツを含む)をするか体を動かしている	食べ過ぎないようにしている	睡眠を十分にとっている	お酒を飲みすぎないようにしている	栄養バランスのとれた食事をしている	ストレスをためないようにしている	外出するようにしている	人と交流するようにしている	薄味のもの食べている	特に何もしない	その他	無回答
全体(n=3,604)	62.7%	58.4%	43.0%	39.8%	38.6%	38.3%	32.7%	31.7%	31.5%	28.4%	21.6%	3.8%	1.6%	0.6%
逢妻(n=261)	56.3%	58.6%	36.4%	38.3%	38.3%	39.5%	33.0%	33.3%	30.7%	25.3%	20.7%	4.6%	1.1%	0.4%
朝日丘(n=231)	57.1%	64.1%	41.1%	39.8%	42.0%	41.1%	33.3%	32.5%	29.0%	30.3%	16.9%	1.7%	0.4%	0.4%
井郷(n=108)	58.3%	60.2%	46.3%	27.8%	32.4%	41.7%	30.6%	28.7%	25.9%	23.1%	11.1%	4.6%	2.8%	0.9%
石野(n=89)	58.4%	59.6%	34.8%	41.6%	38.2%	44.9%	25.8%	31.5%	23.6%	32.6%	16.9%	5.6%	2.2%	0.0%
梅坪台(n=107)	57.0%	57.9%	39.3%	35.5%	34.6%	37.4%	29.0%	30.8%	28.0%	23.4%	23.4%	5.6%	2.8%	0.0%
上郷(n=145)	64.8%	58.6%	41.4%	42.8%	33.8%	35.9%	30.3%	30.3%	28.3%	27.6%	18.6%	3.4%	2.8%	0.7%
猿投(n=112)	54.5%	58.9%	44.6%	33.0%	33.9%	44.6%	33.0%	25.0%	31.3%	34.8%	25.0%	4.5%	2.7%	0.0%
猿投台(n=115)	73.0%	60.0%	50.4%	41.7%	44.3%	43.5%	35.7%	27.8%	39.1%	37.4%	21.7%	2.6%	1.7%	0.0%
浄水(n=124)	64.5%	62.9%	41.9%	39.5%	34.7%	41.1%	32.3%	27.4%	33.1%	22.6%	15.3%	2.4%	2.4%	0.0%
末野原(n=176)	61.9%	54.5%	47.7%	42.6%	35.2%	35.2%	30.7%	33.0%	34.7%	29.5%	25.6%	2.8%	0.0%	1.7%
崇化館(n=204)	61.3%	61.8%	44.6%	43.1%	42.2%	39.2%	34.8%	32.8%	35.8%	30.9%	21.1%	2.9%	2.0%	0.0%
高岡(若林)(n=199)	60.8%	53.8%	43.7%	38.7%	40.2%	37.2%	33.2%	35.7%	38.7%	28.6%	23.1%	1.5%	3.0%	0.5%
高橋(n=177)	65.5%	52.5%	41.8%	39.5%	38.4%	33.9%	35.0%	27.7%	27.1%	24.3%	28.8%	5.6%	1.7%	1.1%
豊南(n=218)	64.2%	66.5%	44.5%	40.4%	41.7%	46.3%	34.4%	30.3%	33.9%	30.7%	21.1%	1.8%	0.9%	0.0%
保見(n=116)	61.2%	56.0%	41.4%	39.7%	37.9%	35.3%	31.0%	29.3%	28.4%	26.7%	17.2%	6.0%	3.4%	0.9%
前林(n=132)	62.1%	56.8%	40.9%	37.1%	32.6%	37.9%	28.8%	28.0%	27.3%	25.0%	18.2%	5.3%	0.0%	1.5%
益富(n=109)	71.6%	61.5%	54.1%	49.5%	42.2%	46.8%	39.4%	49.5%	36.7%	33.9%	23.9%	1.8%	0.9%	0.0%
松平(n=104)	71.2%	60.6%	48.1%	41.3%	38.5%	31.7%	26.0%	33.7%	32.7%	23.1%	19.2%	2.9%	1.9%	1.0%
美里(n=152)	59.9%	55.9%	35.5%	35.5%	40.1%	33.6%	28.9%	28.9%	28.9%	27.0%	23.7%	5.9%	1.3%	1.3%
竜神(n=190)	57.9%	61.1%	39.5%	38.9%	34.2%	39.5%	35.8%	34.7%	33.7%	28.4%	21.1%	4.2%	1.6%	0.0%
若園(n=104)	63.5%	55.8%	45.2%	37.5%	43.3%	32.7%	36.5%	30.8%	32.7%	28.8%	14.4%	3.8%	1.0%	0.0%
旭(n=98)	74.5%	58.2%	41.8%	39.8%	53.1%	34.7%	34.7%	30.6%	28.6%	29.6%	21.4%	1.0%	2.0%	1.0%
足助(n=106)	71.7%	58.5%	42.5%	40.6%	53.8%	49.1%	35.8%	32.1%	29.2%	34.9%	32.1%	0.0%	3.8%	1.9%
稲武(n=96)	74.0%	54.2%	34.4%	33.3%	52.1%	32.3%	37.5%	37.5%	25.0%	36.5%	28.1%	3.1%	0.0%	0.0%
小原(n=100)	62.0%	46.0%	38.0%	32.0%	37.0%	35.0%	22.0%	26.0%	29.0%	33.0%	18.0%	5.0%	4.0%	0.0%
下山(n=98)	67.3%	54.1%	33.7%	46.9%	30.6%	31.6%	24.5%	23.5%	25.5%	22.4%	21.4%	6.1%	3.1%	0.0%
藤岡(n=122)	54.1%	51.6%	41.8%	35.2%	36.1%	24.6%	29.5%	28.7%	23.0%	23.0%	24.6%	9.8%	1.6%	1.6%
藤岡南(n=68)	72.1%	52.9%	47.1%	39.7%	35.3%	33.8%	38.2%	26.5%	33.8%	26.5%	27.9%	2.9%	1.5%	0.0%
無回答(n=175)	73.1%	55.4%	50.9%	49.7%	38.3%	36.0%	33.7%	37.1%	33.7%	32.0%	29.1%	5.1%	0.6%	0.6%

※回答を見やすくするよう、回答率40%以上に濃い影、20%以上40%未満に薄い影をつけました。

② 年齢別

年齢別にみると、日ごろ健康づくりのために取り組んでいる内容として、年齢が高くなるにつれて「規則正しく朝・昼・夕の食事をとっている」、「適度に運動をするか体を動かしている」、「食べ過ぎないようにしている」や「睡眠を十分にとっている」と回答した市民の割合が高くなる傾向にあります。また、「たばこを吸わない」と回答した市民の割合はおおむね全ての年齢で高くなっています。

図表3-18-3 日ごろの健康づくりのために取り組んでいる内容(年齢別)

n=3,604

	規則正しく朝・昼・夕の食事をとっている	たばこを吸わない	適度に運動(スポーツを含む)をするか体を動かしている	食べ過ぎないようにしている	睡眠を十分にとっている	お酒を飲みすぎないようにしている	栄養バランスのとれた食事をしている	ストレスをためないようにしている	外出するようにしている	人と交流するようにしている	薄味のもの食べている	特に何もしない	その他	無回答
全体 (n=3,604)	62.7%	58.4%	43.0%	39.8%	38.6%	38.3%	32.7%	31.7%	31.5%	28.4%	21.6%	3.8%	1.6%	0.6%
18～19歳 (n=62)	60.1%	48.2%	40.4%	31.6%	31.3%	12.2%	22.4%	16.7%	27.8%	29.1%	9.7%	1.6%	0.0%	0.0%
20～24歳 (n=152)	43.9%	60.7%	33.2%	26.0%	43.4%	48.7%	21.4%	19.7%	30.8%	29.6%	5.0%	4.4%	0.6%	0.0%
25～29歳 (n=155)	47.5%	53.8%	31.6%	28.4%	34.1%	38.5%	24.0%	27.8%	31.3%	20.7%	7.2%	7.9%	1.3%	0.6%
30～34歳 (n=180)	49.4%	61.2%	26.3%	34.4%	38.4%	42.4%	22.9%	26.3%	30.3%	23.8%	9.8%	7.1%	0.5%	0.0%
35～39歳 (n=208)	51.1%	54.1%	29.7%	29.6%	34.7%	39.7%	32.1%	22.3%	26.5%	20.9%	11.5%	7.2%	1.9%	0.9%
40～44歳 (n=276)	52.0%	59.5%	33.2%	28.8%	36.0%	39.4%	30.3%	24.6%	24.0%	18.3%	8.9%	3.7%	2.2%	0.4%
45～49歳 (n=307)	49.2%	58.8%	30.5%	39.1%	33.2%	45.7%	30.7%	26.4%	25.2%	22.3%	13.3%	7.1%	1.8%	0.7%
50～54歳 (n=315)	52.7%	58.6%	37.7%	36.3%	28.6%	36.4%	32.8%	30.1%	25.8%	21.5%	21.9%	6.7%	1.3%	0.6%
55～59歳 (n=286)	56.4%	54.6%	40.3%	39.9%	29.2%	31.5%	29.4%	30.2%	26.6%	22.8%	22.4%	4.4%	1.7%	0.7%
60～64歳 (n=280)	64.5%	59.8%	49.5%	40.0%	34.9%	37.1%	36.0%	37.0%	34.8%	22.0%	30.1%	1.6%	0.8%	1.6%
65～69歳 (n=275)	73.1%	55.2%	56.1%	47.7%	43.8%	36.9%	35.5%	41.6%	29.2%	28.2%	29.8%	0.8%	1.6%	0.4%
70～74歳 (n=400)	76.6%	60.3%	55.0%	46.8%	39.0%	40.3%	35.8%	37.0%	34.5%	33.5%	28.7%	2.0%	1.7%	0.0%
75～79歳 (n=335)	79.7%	59.5%	56.0%	47.1%	50.7%	39.2%	39.4%	39.4%	44.3%	47.1%	31.1%	1.1%	1.7%	0.8%
80歳以上 (n=320)	84.8%	63.9%	55.6%	51.8%	54.3%	36.1%	41.2%	38.2%	41.6%	43.7%	35.4%	0.5%	3.4%	0.6%
無回答 (n=52)	69.9%	48.9%	34.9%	48.0%	33.4%	26.5%	32.4%	27.4%	30.9%	32.3%	29.2%	5.7%	1.9%	0.0%

※回答を見やすくするよう、回答率40%以上に濃い影、20%以上40%未満に薄い影をつけました。

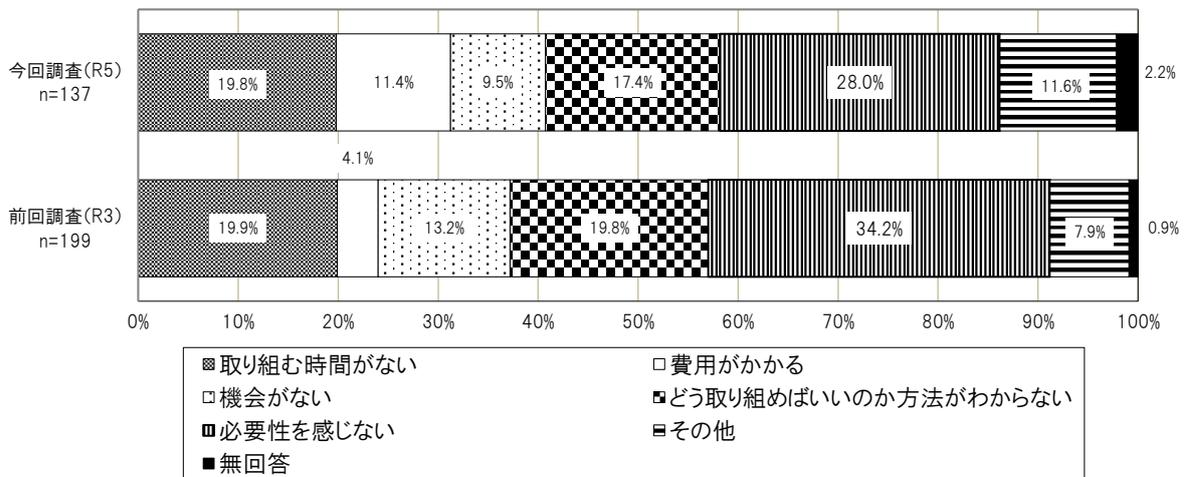
問14-2

問14-1で「13 特に何もしない」とお答えの方にお聞きします。取り組んでいない理由は何ですか。（○はひとつ）

1) 全体集計結果

日ごろの健康づくりについて、「特に何もしない」と回答した理由として、「必要性を感じない」と回答した市民の割合が28.0%と最も高く、前回調査と比較すると6.2ポイント減少しています。一方「費用がかかる」は11.4%で前回調査と比較すると7.3ポイント増加しています。

図表3-19-1 日ごろの健康づくりに取り組んでいない理由(前回調査との比較)



(2) 地域包括支援センターの認知状況

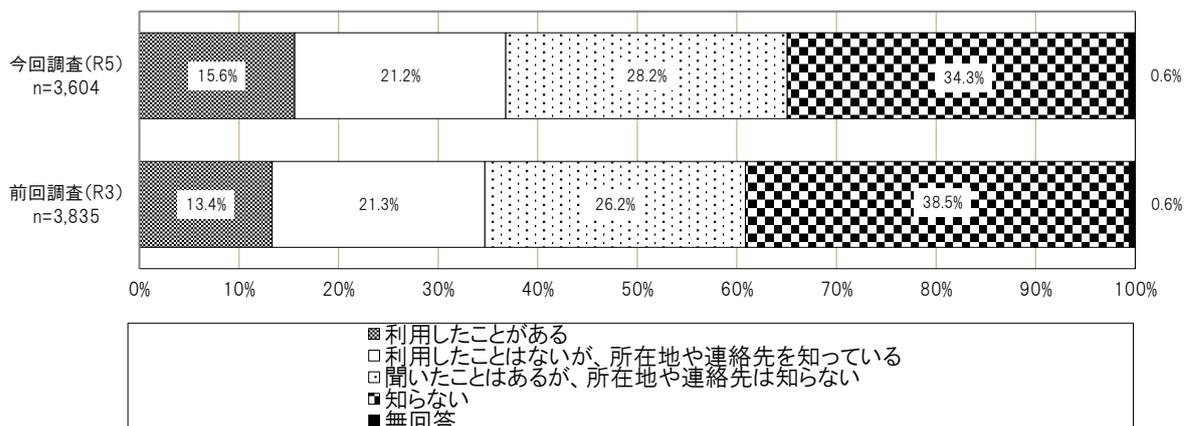
問 15	あなたがお住まいの地域の、高齢者の介護や福祉の相談窓口（地域包括支援センター※）を知っていますか。（○はひとつ）
-------------	----------------------------------------------------------

※地域包括支援センター：市内 28 か所において高齢者の生活や介護に関する各種相談や権利擁護の相談、要支援者等の介護予防ケアマネジメントなどを行っています。

1) 全体集計結果

お住まいの地域の、高齢者の介護や福祉の相談窓口（地域包括支援センター）を認知しているかについて、知っている（「利用したことがある」+「利用したことはないが、所在地や連絡先を知っている」）と回答した市民の割合は 36.8%で、前回調査と比較すると 2.1 ポイント増加しています。一方、「知らない」と回答した市民の割合は 34.3%で前回調査と比較すると 4.2 ポイント減少しています。

図表3-20-1 地域包括支援センターの認知状況(前回調査との比較)



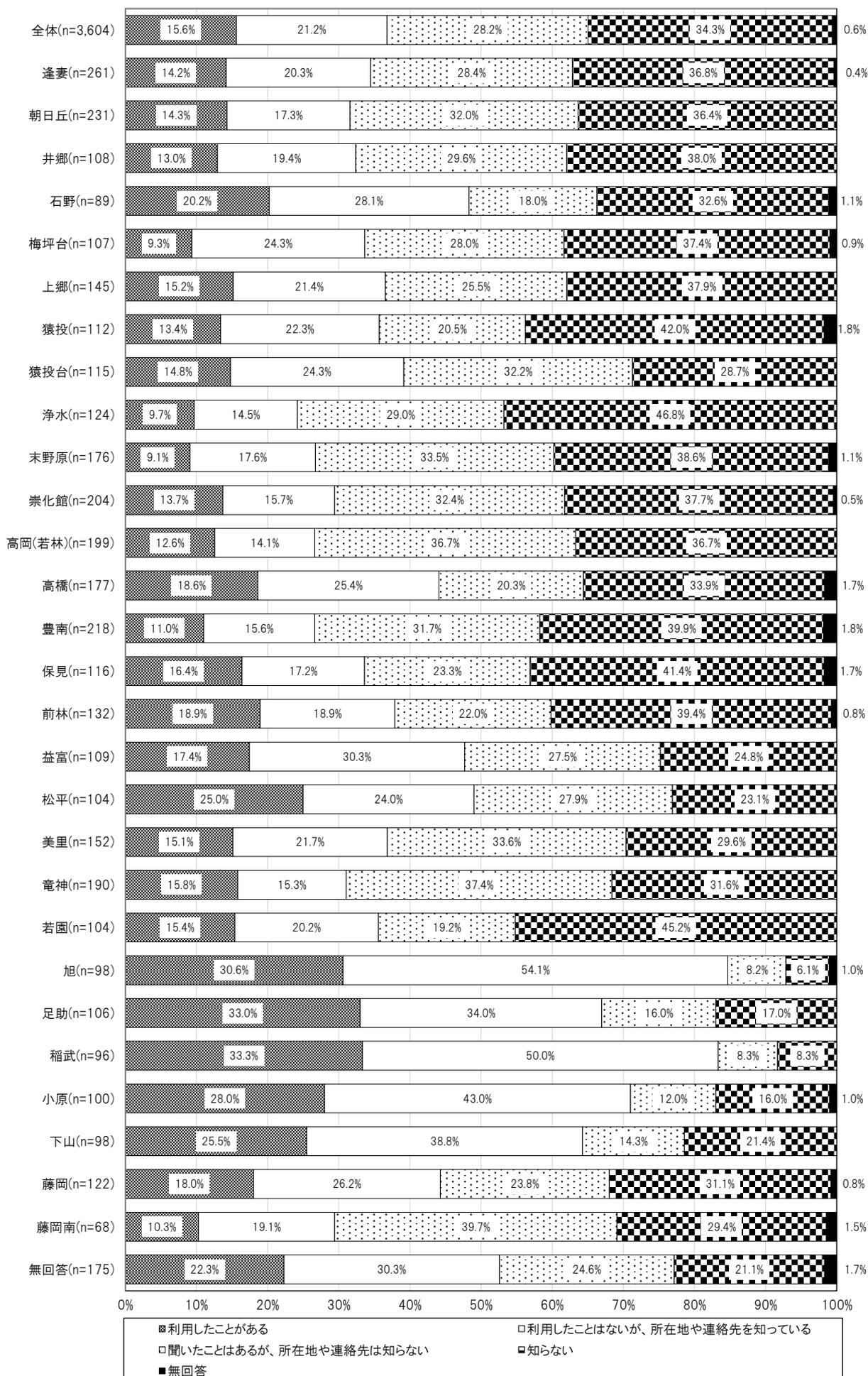
2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「居住地区別」「年齢別」「家族構成別」の属性分析を行います。

① 居住地区別

居住地区別にみると、お住まいの地域の、高齢者の介護や福祉の相談窓口（地域包括支援センター）を認知しているかについて、知っていると回答した市民の割合は、旭が 84.7%と最も高く、次いで稲武が 83.3%、小原が 71.0%となっています。一方、知らないと回答した市民の割合は、浄水が 46.8%と最も高く、次いで若園が 45.2%、猿投が 42.0%となっています。

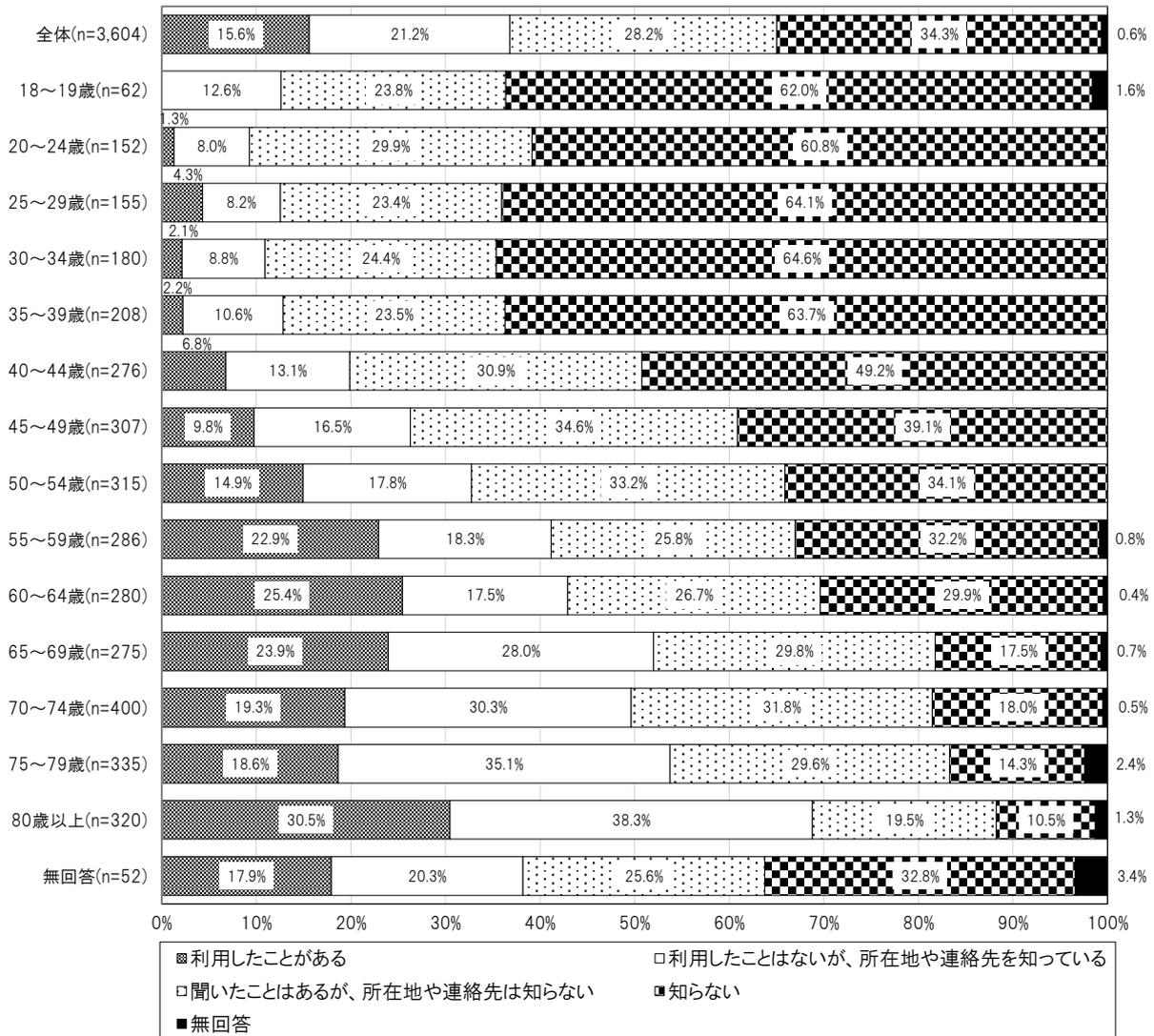
図表3-20-2 地域包括支援センターの認知状況(居住地区別)



② 年齢別

年齢別にみると、お住まいの地域の、高齢者の介護や福祉の相談窓口（地域包括支援センター）を認知しているかについて、知っていると回答した市民の割合は、おおむね年齢が高くなるほど増加し、80歳以上では68.8%となっています。一方、知らないと回答した市民の割合は、おおむね年齢が低くなるのに比例して増加し、30～34歳では64.6%となっています。

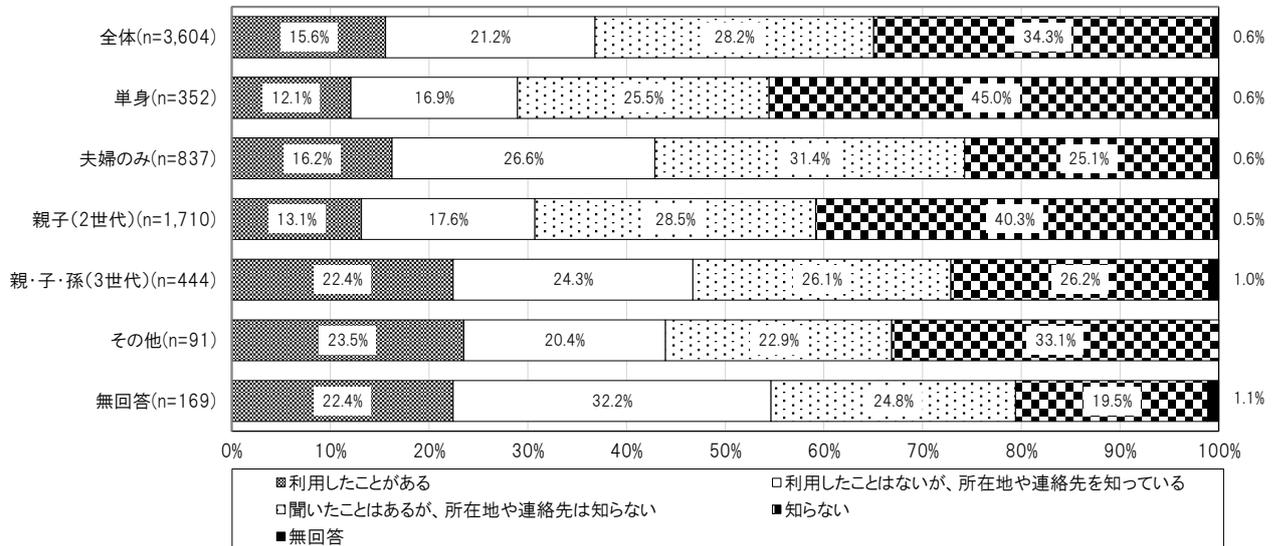
図表3-20-3 地域包括支援センターの認知状況（年齢別）



③ 家族構成別

家族構成別にみると、お住まいの地域の、高齢者の介護や福祉の相談窓口（地域包括支援センター）を認知しているかについて、知っていると回答した市民の割合は、親・子・孫（3世代）世帯が46.7%と最も高く、次いで夫婦のみ世帯が42.8%となっています。一方、知らないと回答した市民の割合は、単身世帯が45.0%と高くなっています。

図表3-20-4 地域包括支援センターの認知状況（家族構成別）



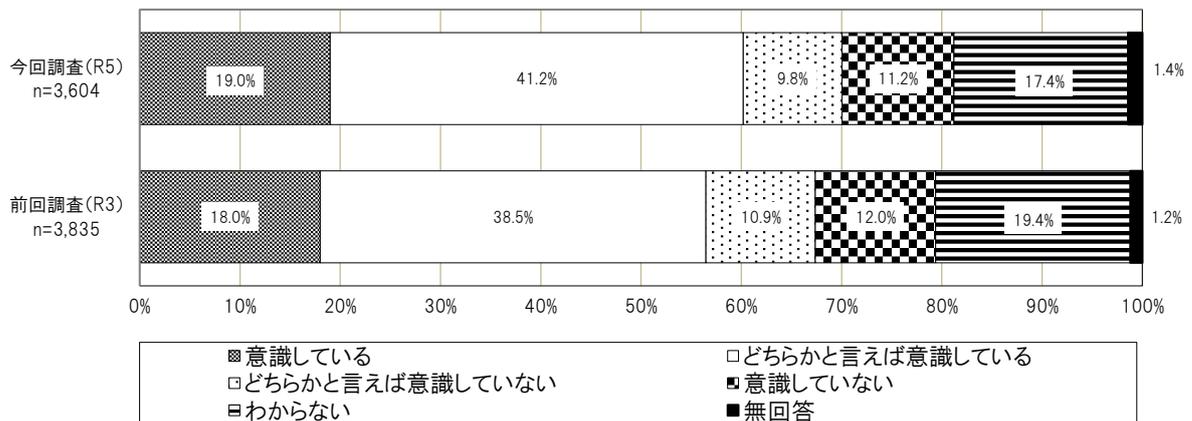
(3) 要配慮者との意思疎通に関する意識

問 16	日常生活や仕事・地域などで活動する中で、障がい者・外国人・高齢者・子どもなどへ情報発信や会話をする際に、分かりやすい表現や伝え方を意識していますか。(○はひとつ)
-------------	-----------------------------------------------------------------------------------

1) 全体集計結果

日常生活や仕事・地域などで活動する中で、障がい者・外国人・高齢者・子どもなどへ情報発信や会話をする際に、分かりやすい表現や伝え方を意識しているかについて、意識している（「意識している」+「どちらかと言えば意識している」）と回答した市民の割合は60.2%で、前回調査と比較すると3.7ポイント増加しています。一方、意識していない（「どちらかと言えば意識していない」+「意識していない」）と回答した市民の割合は21.0%で、前回調査と比較すると1.9ポイント減少しています。

図表3-21-1 要配慮者との意思疎通に関する意識(前回調査との比較)



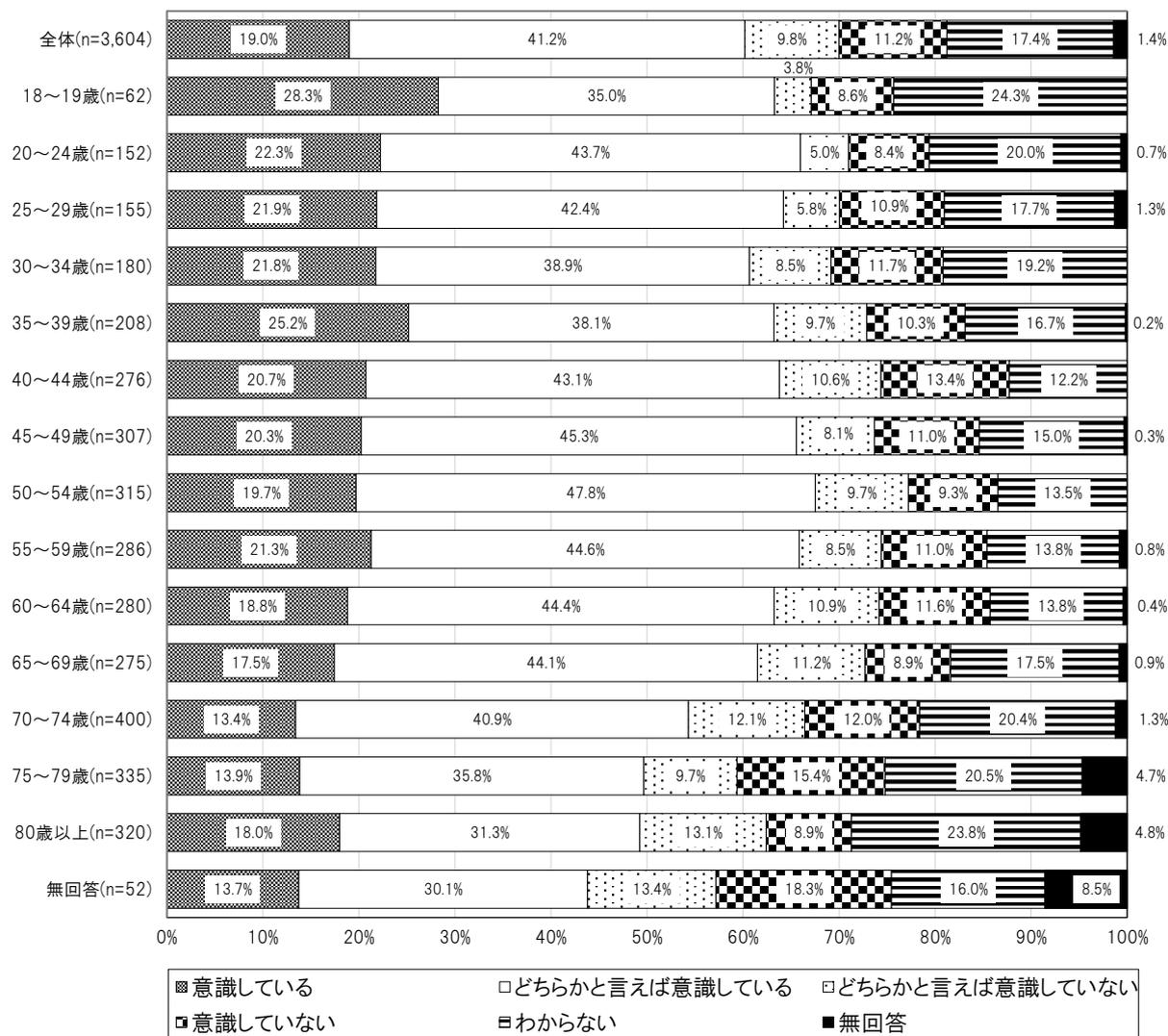
2) 属性分析結果

ここでは「年齢別」「同居の家族別」の属性分析を行います。

① 年齢別

年齢別にみると、意識していると回答した市民の割合は、50～54歳が67.5%と最も高く、次いで20～24歳が66.0%、55～59歳が65.9%となっています。一方、意識していないと回答した市民の割合は、75～79歳が25.1%と最も高く、次いで70～74歳が24.1%、40～44歳が24.0%となっています。

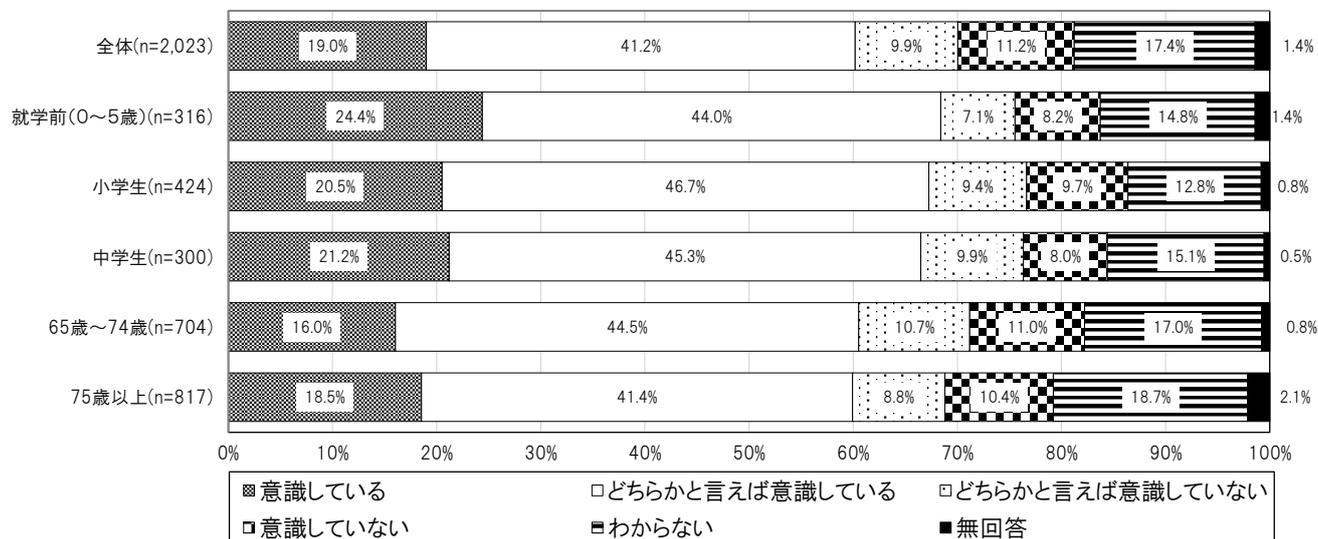
図表3-21-2 要配慮者との意思疎通に関する意識(年齢別)



② 同居の家族別

同居の家族別にみると、どの同居の家族がいても大きな差はみられませんでした。

図表3-21-3 要配慮者との意思疎通に関する意識(同居の家族別)



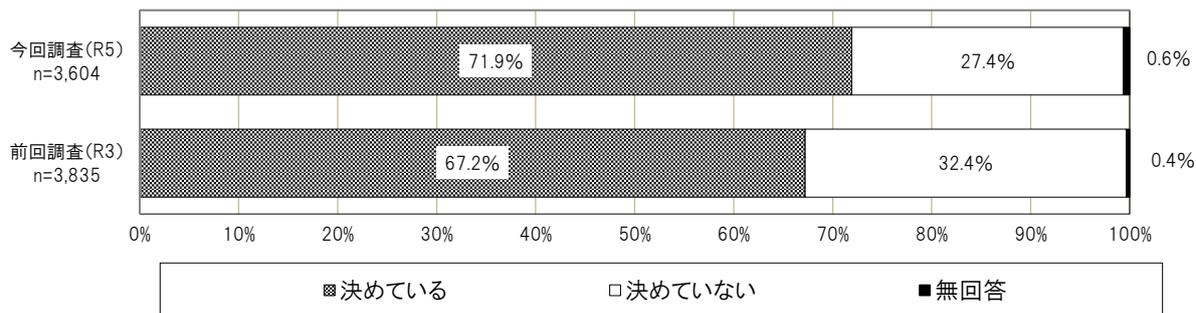
(4) かかりつけ医の有無

問17 あなたは、かかりつけ医を決めていますか。(○はひとつ)

1) 全体集計結果

かかりつけ医を決めている市民の割合は、71.9%となっており、前回調査と比較すると、4.7ポイント増加しています。

図表3-22-1 かかりつけ医の有無(前回調査との比較)



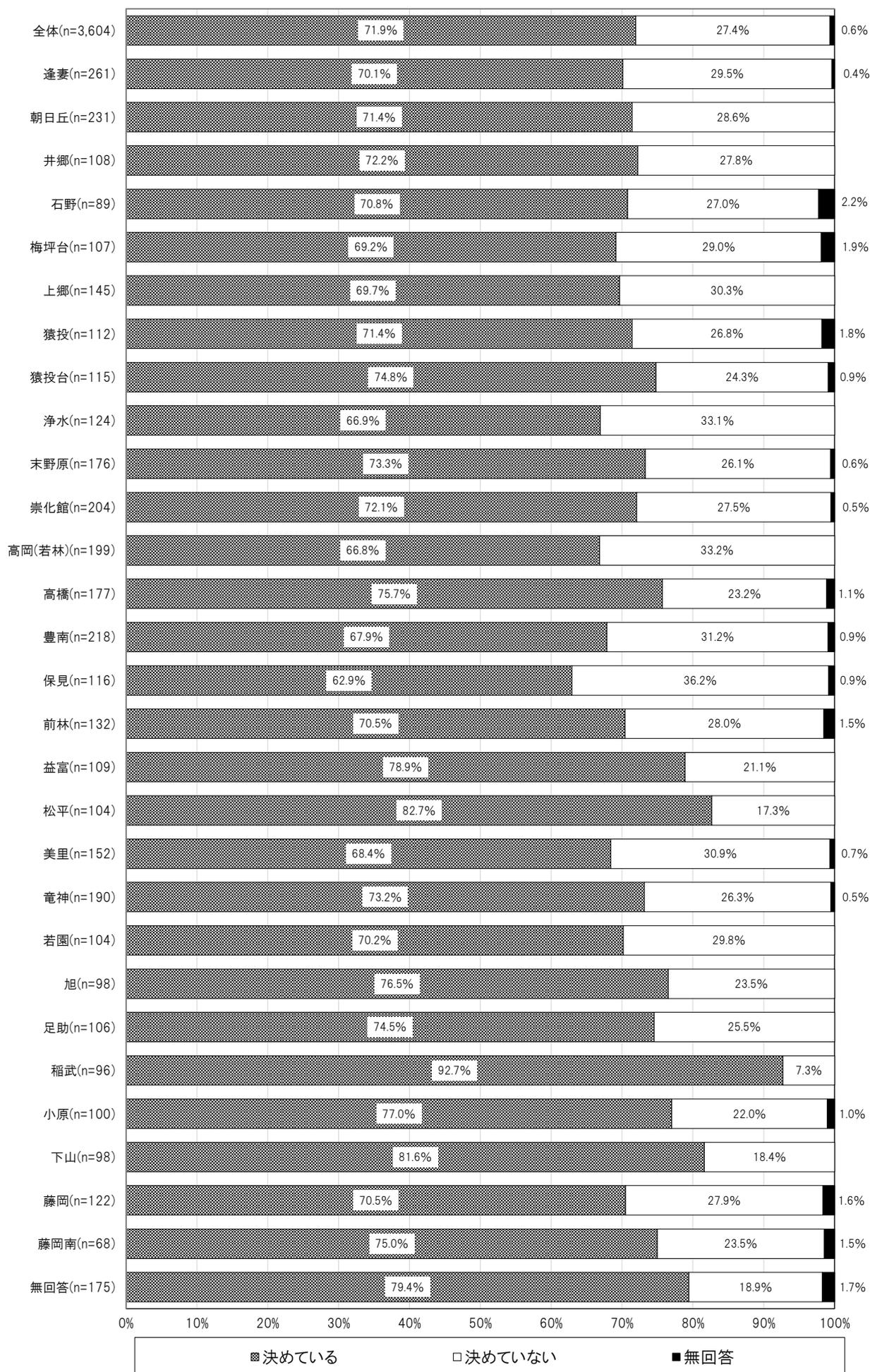
2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「居住地区別」「年齢別」の属性分析を行います。

① 居住地区別

居住地区別にみると、かかりつけ医を決めている市民の割合は、稲武が92.7%と最も高く、次いで松平が82.7%、下山が81.6%となっています。一方、保見が62.9%、高岡(若林)が66.8%と低くなっています。

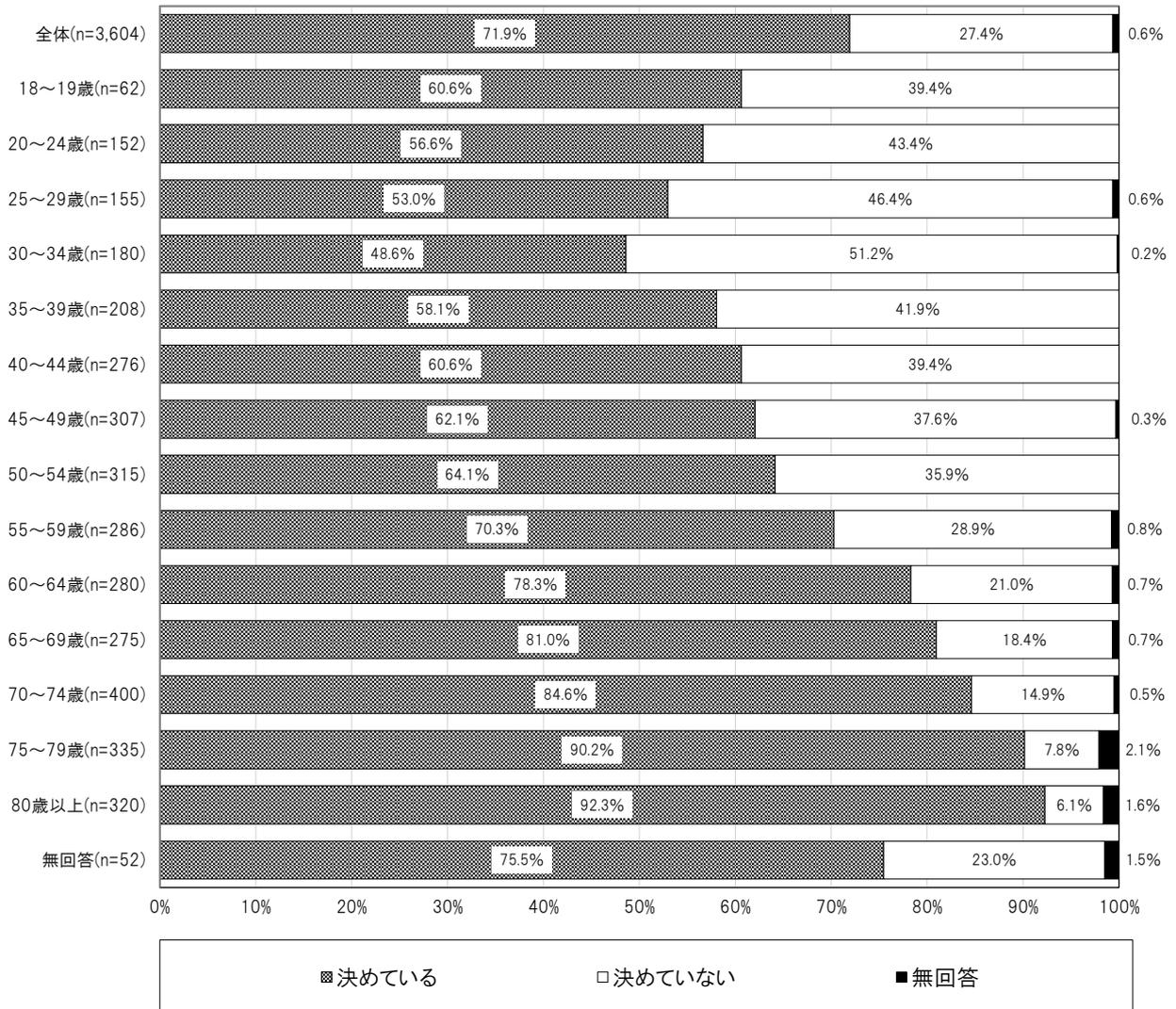
図表3-22-2 かかりつけ医の有無(居住地区別)



② 年齢別

年齢別にみると、かかりつけ医を決めている市民の割合は、80歳以上で92.3%と最も高くなっています。また、30歳以上ではおおむね年齢が高くなるほど増加する傾向にあります。

図表3-22-3 かかりつけ医の有無(年齢別)



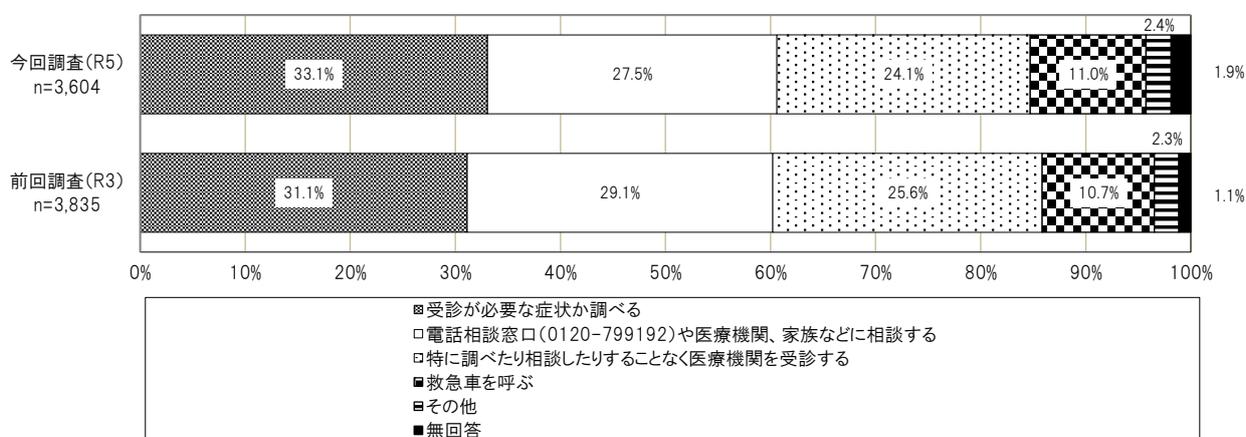
(5) 夜間・休日の医療機関での受診

問 18-1	あなたは、夜間や休日に医療機関を受診するかどうか判断に迷ったとき、どうしますか。(○はひとつ)
---------------	-------------------------------------------------

1) 全体集計結果

夜間や休日に医療機関を受診するかどうか判断に迷った時の対応は、「受診が必要な症状か調べる」と回答した市民の割合が 33.1%と最も高く、前回調査と比較して 2.0 ポイント増加しています。次いで「電話相談窓口 (0120-799192) や医療機関、家族などに相談する」が 27.5%となっていますが、前回調査と比較すると 1.6 ポイント減少しています。

図表3-23-1 夜間・休日の医療機関での受診(前回調査との比較)



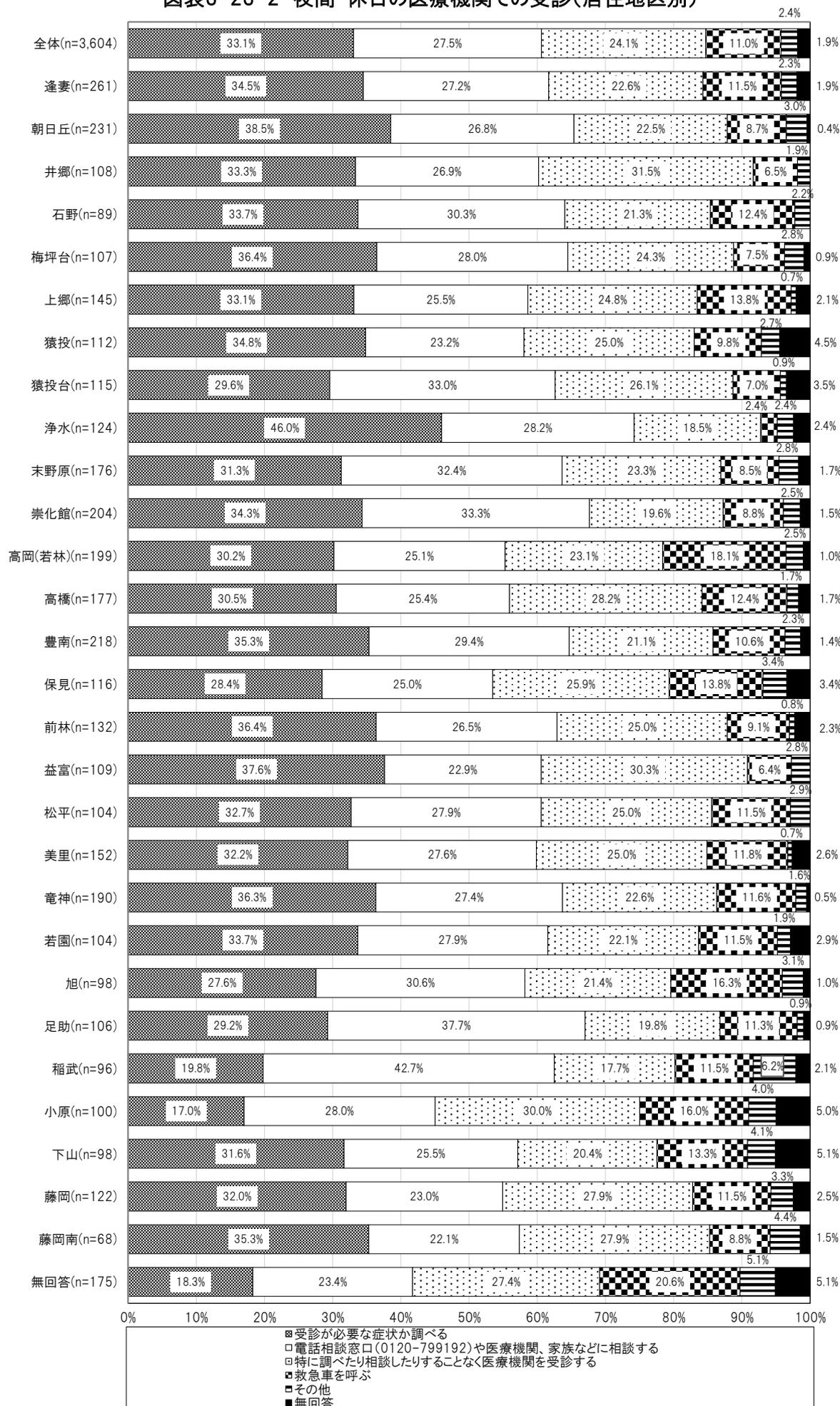
2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「居住地区別」「年齢別」の属性分析を行います。

① 居住地区別

居住地区別にみると、浄水では「受診が必要な症状か調べる」と回答した市民の割合が高くなっています。一方で、稲武、小原では「受診が必要な症状か調べる」と回答した市民の割合が低くなっています。また、高岡(若林)、旭、小原では「救急車を呼ぶ」と回答した市民の割合が高い傾向にあります。

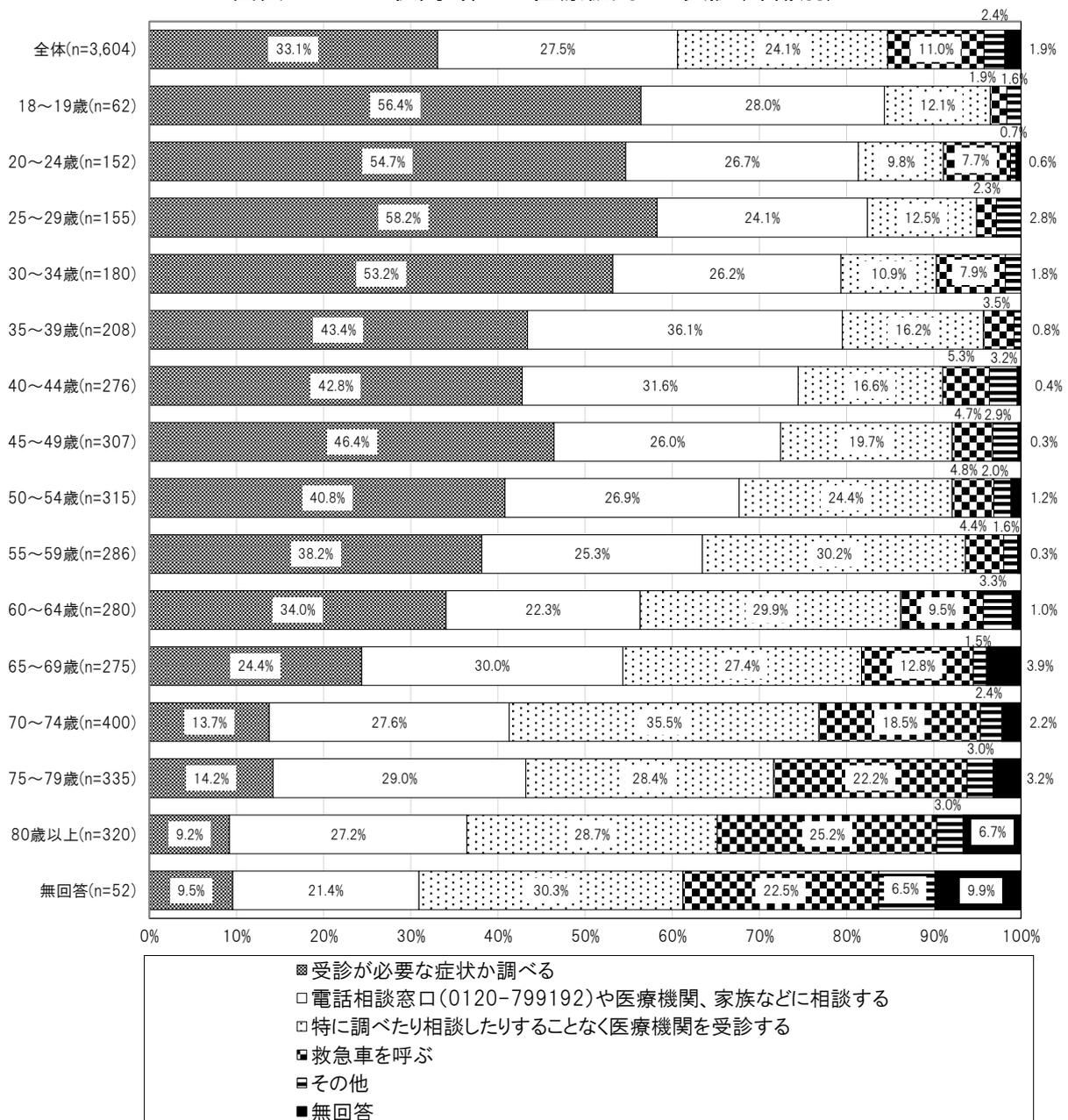
図表3-23-2 夜間・休日の医療機関での受診(居住地区別)



② 年齢別

年齢別にみると、「受診が必要な症状か調べる」と回答した市民の割合は、おおむね年齢が高くなるのに比例して減少しています。一方、「救急車を呼ぶ」と回答した市民の割合は、年齢が高くなるのに比例して増加する傾向が見られます。

図表3-23-3 夜間・休日の医療機関での受診(年齢別)

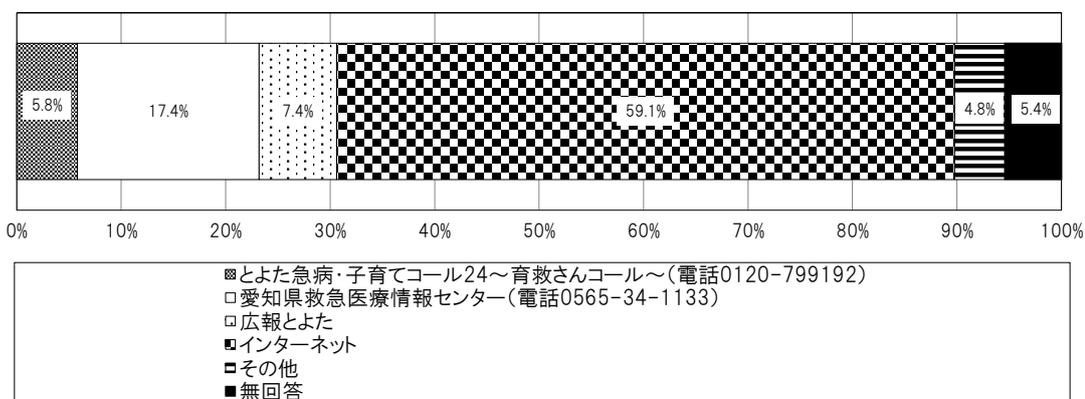


問 18-2	問 18-1 で「1 受診が必要な症状か調べる」とお答えの方にお聞きします。 調べた結果、受診が必要との判断に至ったとき、どのようにして医療機関を探しますか。(〇はひとつ)
---------------	-------------------------------------------------------------------------------------------

1) 全体集計結果

受診が必要との判断に至ったときの医療機関の探し方の割合は、「インターネット」が 59.1%と最も多く、次いで「愛知県救急医療情報センター（電話 34-1133）」が 17.4%となっています。

図表3-24-1 受診が必要との判断に至った時の医療機関の探し方 n=1,192

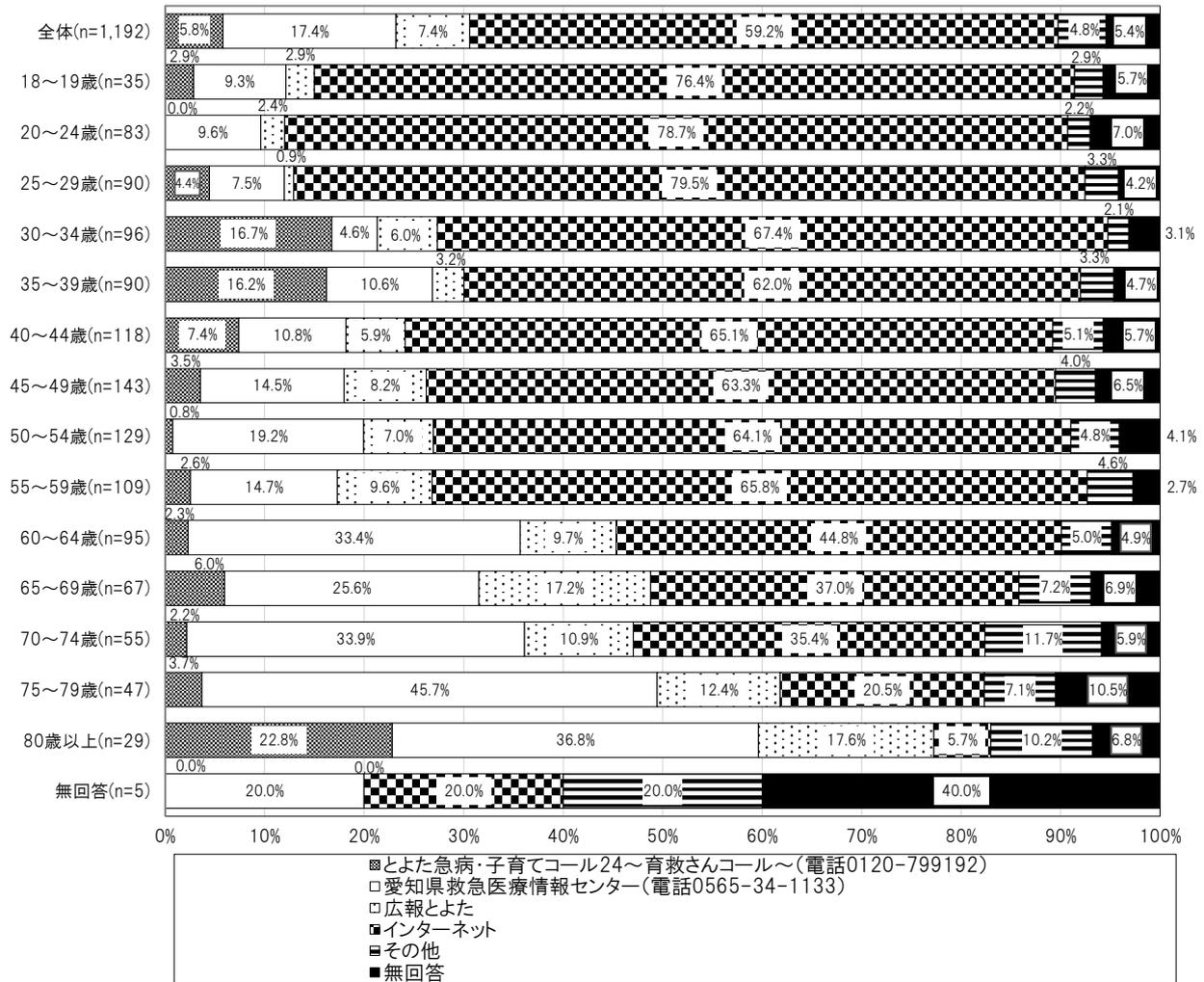


2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「年齢別」の属性分析を行います。

年齢別にみると、80歳以上及び30～39歳では、「とよた急病・子育てコール24～育救さんコール」を利用して医療機関を探す市民の割合は、他の世代と比べ高くなっています。また、18～29歳では70%以上が「インターネット」を利用して医療機関を探すと回答しています。さらに、「愛知県救急医療情報センター（電話 34-1133）」と回答した市民の割合は、年齢が高くなるのに比例して増加する傾向が見られます。

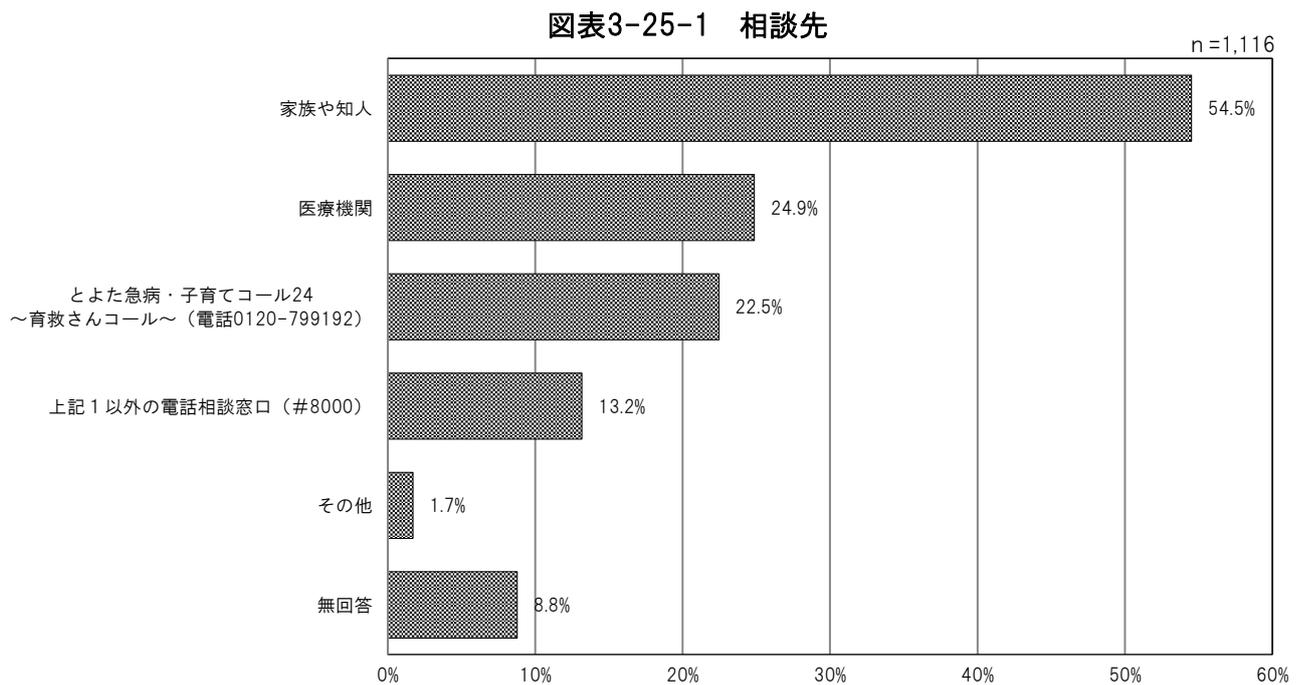
図表3-24-2 受診が必要との判断に至った時の医療機関の探し方(年齢別)



問 18-3	問 18-1 で「2 電話相談窓口 (0120-799192) や医療機関、家族などに相談する」とお答えの方にお聞きします。どこに相談しますか。(当てはまるもの全てに○)
---------------	---------------------------------------------------------------------------------------

1) 全体集計結果

主な相談先として「家族や知人」と回答した市民の割合は、54.5%と最も高く、次いで「医療機関」が 24.9%、「とよた急病・子育てコール 24～育救さんコール～(電話 0120-799192)」が 22.5%となっています。



2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「年齢別」の属性分析を行います。

年齢別にみると、どの年齢でも「家族や知人」と回答した市民の割合が最も高くなっており、18～24 歳では 65%を超えています。また、30～39 歳では「とよた急病・子育てコール 24～育救さんコール～(電話 0120-799192)」と回答した市民の割合が 50%以上と高くなっています。

図表3-25-2 相談先（年齢別）

n=992

	家族や知人	医療機関	799192（電話救急サービスコール）	口上（#18000）	その他	無回答
全体 (n=992)	54.5%	24.9%	22.4%	13.2%	1.7%	8.8%
18～19歳 (n=17)	69.3%	28.9%	17.3%	5.8%	0.0%	1.8%
20～24歳 (n=41)	78.7%	4.6%	5.8%	8.0%	2.5%	13.4%
25～29歳 (n=37)	64.0%	11.5%	20.8%	15.3%	0.0%	11.7%
30～34歳 (n=47)	46.2%	9.6%	61.6%	24.1%	2.1%	2.1%
35～39歳 (n=75)	45.8%	11.3%	57.1%	23.3%	0.0%	5.6%
40～44歳 (n=87)	52.2%	8.6%	41.7%	15.6%	3.8%	8.0%
45～49歳 (n=80)	41.9%	23.7%	41.5%	16.3%	2.2%	4.6%
50～54歳 (n=85)	47.9%	20.2%	13.8%	18.1%	1.2%	16.0%
55～59歳 (n=72)	52.9%	35.8%	14.0%	9.3%	2.3%	6.9%
60～64歳 (n=62)	53.2%	30.0%	17.4%	12.8%	1.6%	8.3%
65～69歳 (n=83)	60.0%	31.0%	12.3%	5.7%	2.4%	7.7%
70～74歳 (n=110)	58.7%	30.0%	5.5%	12.7%	2.0%	10.9%
75～79歳 (n=97)	59.3%	35.4%	11.2%	7.8%	1.0%	6.2%
80歳以上 (n=87)	60.7%	42.9%	8.4%	6.9%	1.1%	12.4%
無回答 (n=11)	8.9%	35.7%	8.9%	26.8%	0.0%	19.6%

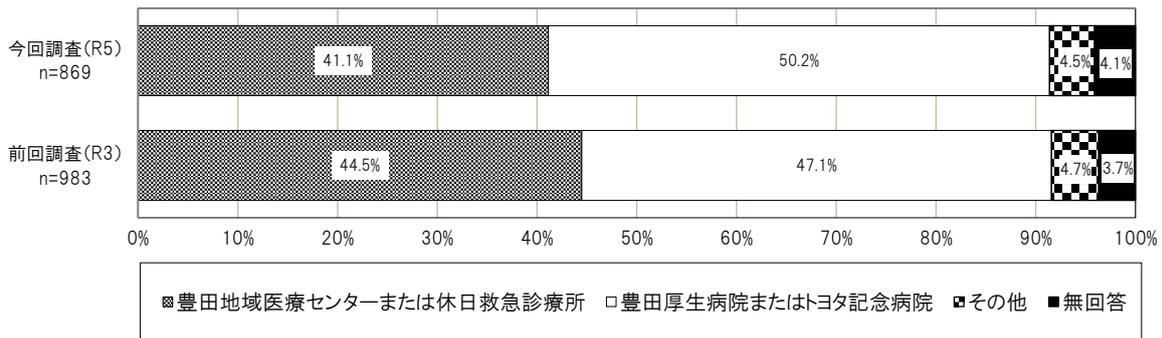
※回答を見やすくするよう、回答率40%以上に濃い影、20%以上40%未満に薄い影をつけました。

問 18-4	問 18-1 で「3 特に調べたり相談したりすることなく医療機関を受診する」とお答えの方にお聞きします。どこの医療機関を受診しますか。(〇はひとつ)
---------------	----------------------------------------------------------------------------

1) 全体集計結果

医療機関の受診先では、「豊田厚生病院またはトヨタ記念病院」と回答した市民の割合が50.2%で、前回調査と比較して3.1ポイント増加しています。

図表3-26-1 医療機関の受診先(前回調査との比較)



6 災害・事故への備え

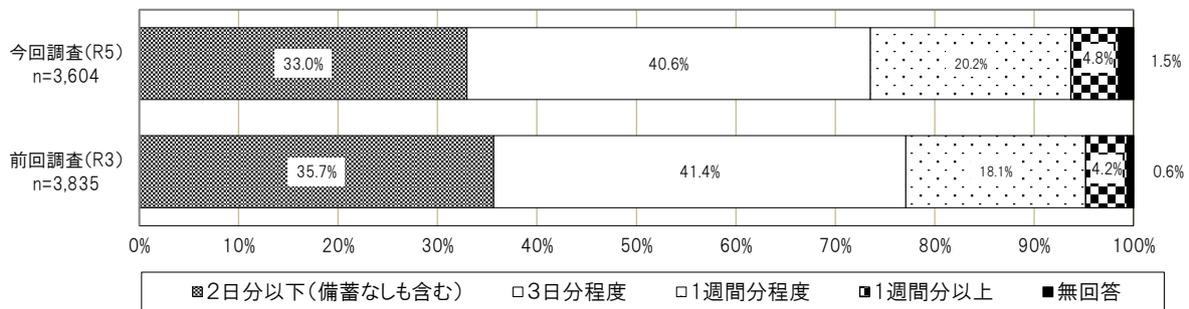
(1) 食料、飲料の備蓄

問 19	あなたは、どれくらい食料、飲料水（冷蔵庫や倉庫などに保管している食料、飲料水も含む。）を備蓄していますか。（○はひとつ）
-------------	--------------------------------------------------------------

1) 全体集計結果

食料、飲料の備蓄状況は、「3日分程度」が40.6%と最も多く、前回調査と比較して0.8ポイント減少しています。また、「3日分程度以上」の備蓄をしていると回答をした市民の割合は、65.6%であり、前回調査から1.9ポイント増加しています。

図表3-27-1 食料・飲料の備蓄(前回調査との比較)



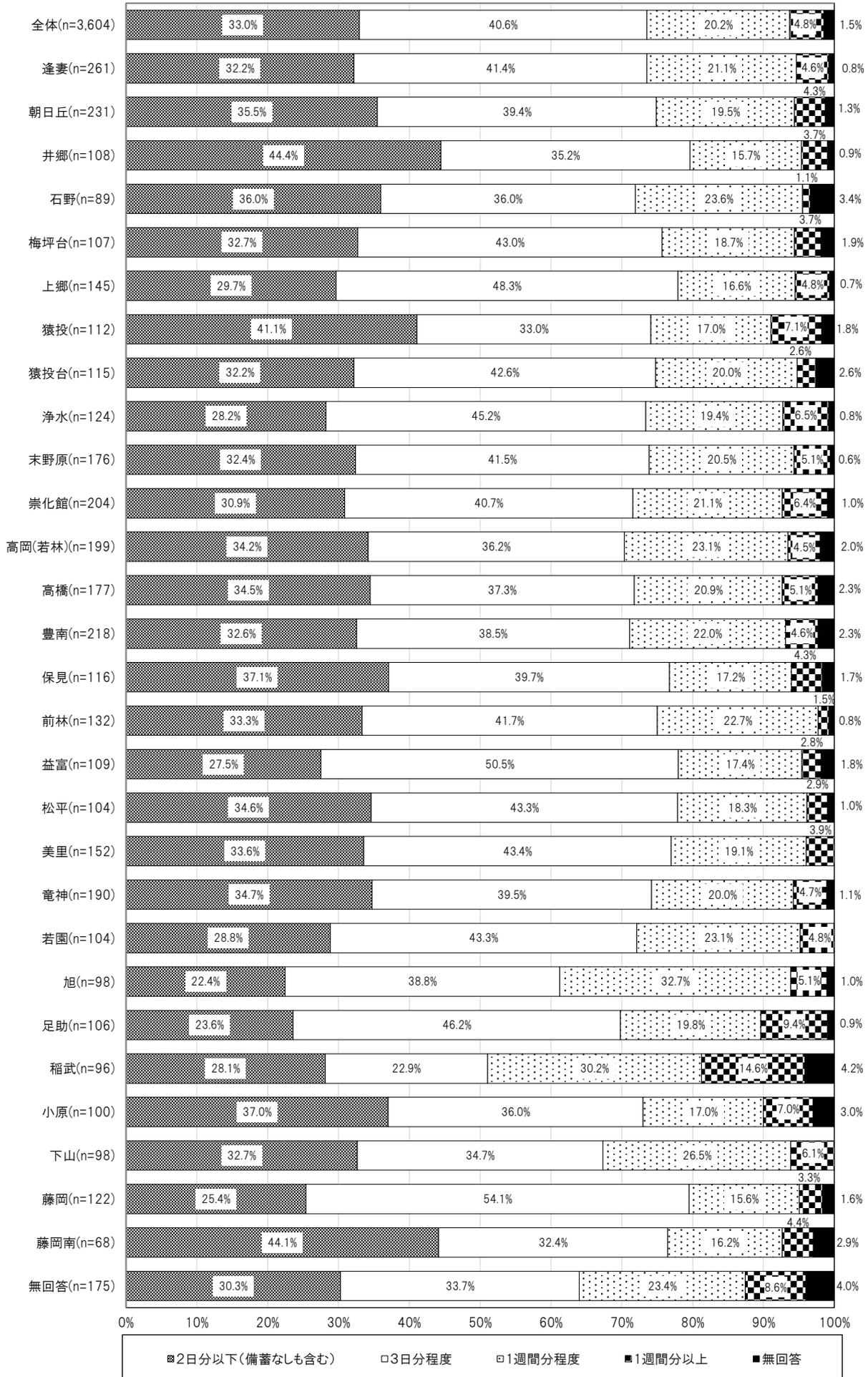
2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「居住地区別」「年齢別」「家族構成」の属性分析を行います。

① 居住地区別

居住地区別にみると、「3日分程度以上」の備蓄をしていると回答した市民の割合は、旭が76.6%で最も高く、次いで足助が75.4%、藤岡が73.0%となっています。また、「2日分以下（備蓄なしも含む）」と回答した市民の割合は、井郷で44.4%、藤岡南で44.1%と高くなっています。

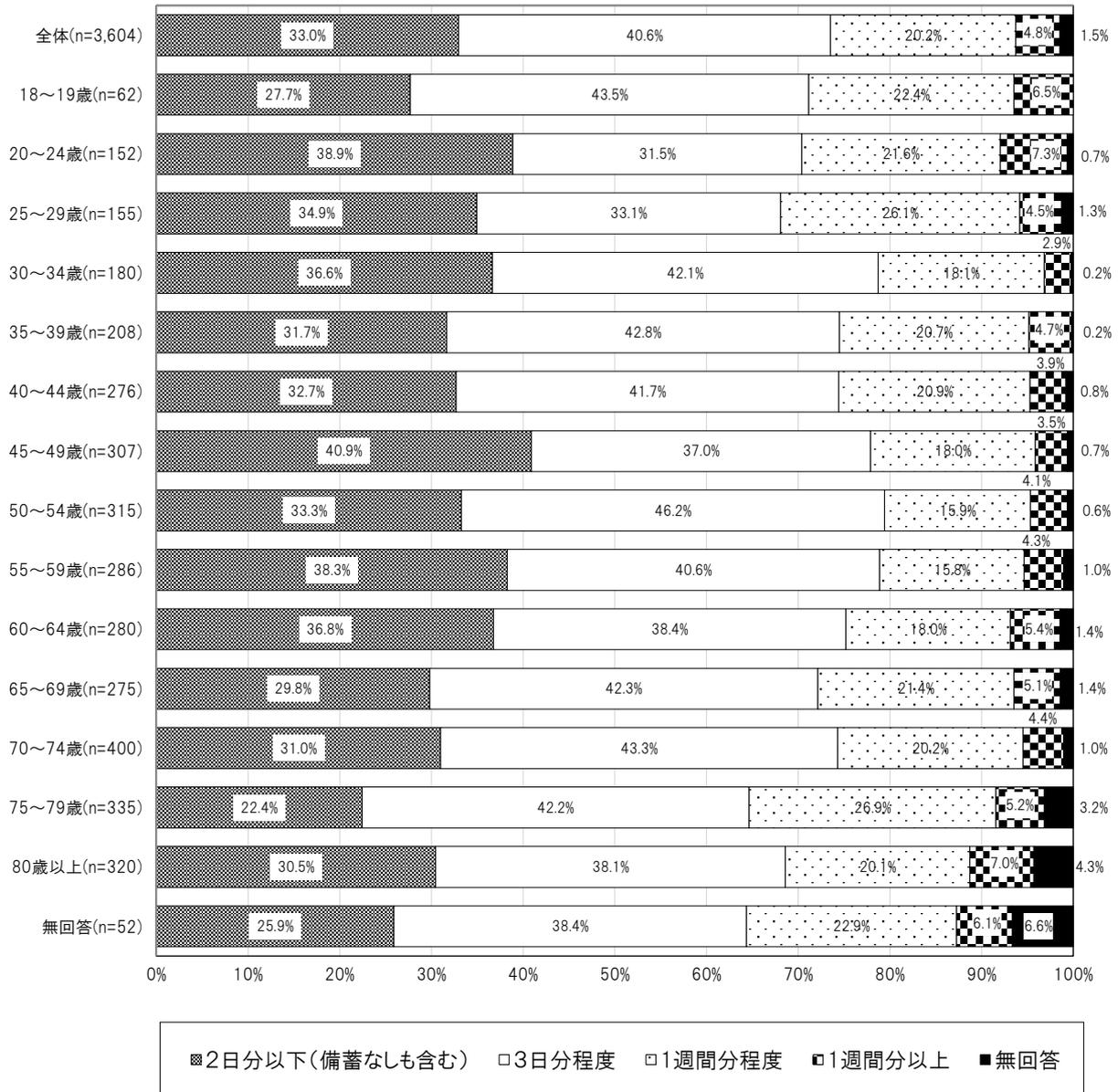
図表3-27-2 食料、飲料の備蓄(居住地区別)



② 年齢別

年齢別にみると、「3日分程度以上」の備蓄をしていると回答した市民の割合は、75～79歳で74.3%と最も高く、次いで18～19歳が72.4%、65～69歳が68.8%となっています。また、「2日分以下（備蓄なしも含む）」と回答した市民の割合は、45～49歳で40.9%、20～24歳で38.9%と高くなっています。

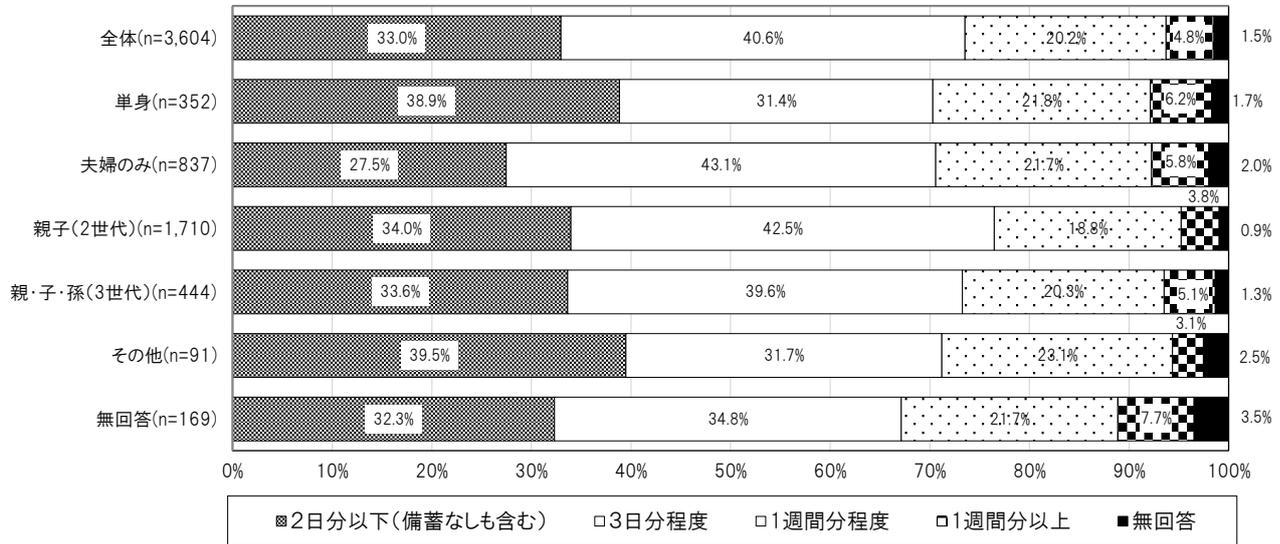
図表3-27-3 飲料、食料の備蓄(年齢別)



③ 家族構成別

家族構成別にみると、「3日分程度以上」の備蓄をしていると回答した市民の割合は、夫婦のみの70.6%が最も高く、次いで親子（2世代）の65.1%となっています。「2日分以下（備蓄なしも含む）」と回答した市民の割合は、単身世帯が38.9%と最も高くなっています。

図表3-27-4 食料、飲料の備蓄(家族構成別)



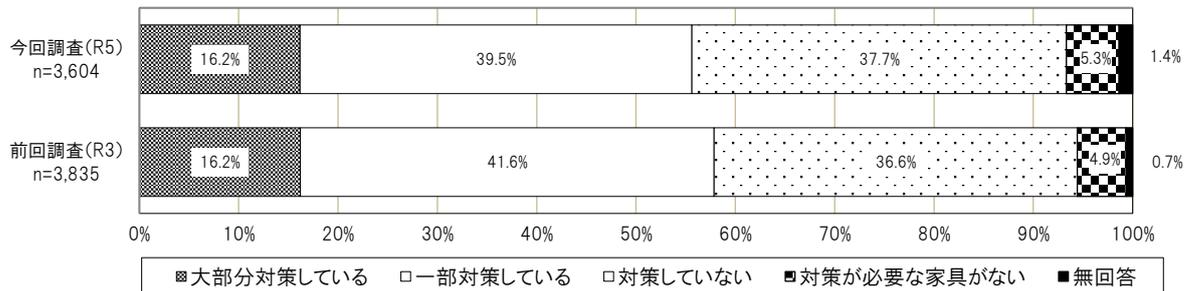
(2) 家具の転倒防止対策

問20-1	あなたは、家具（例：タンス、棚、書庫、テレビ、冷蔵庫、ピアノなど）の転倒防止対策を行っていますか。（○はひとつ）
--------------	----------------------------------------------------------

1) 全体集計結果

家具の転倒防止対策をしている（「大部分対策している」＋「一部対策している」）と回答した市民の割合は、55.7%となっており、前回調査と比較して2.1ポイント減少しています。

図表3-28-1 家具の転倒防止対策(前回調査との比較)



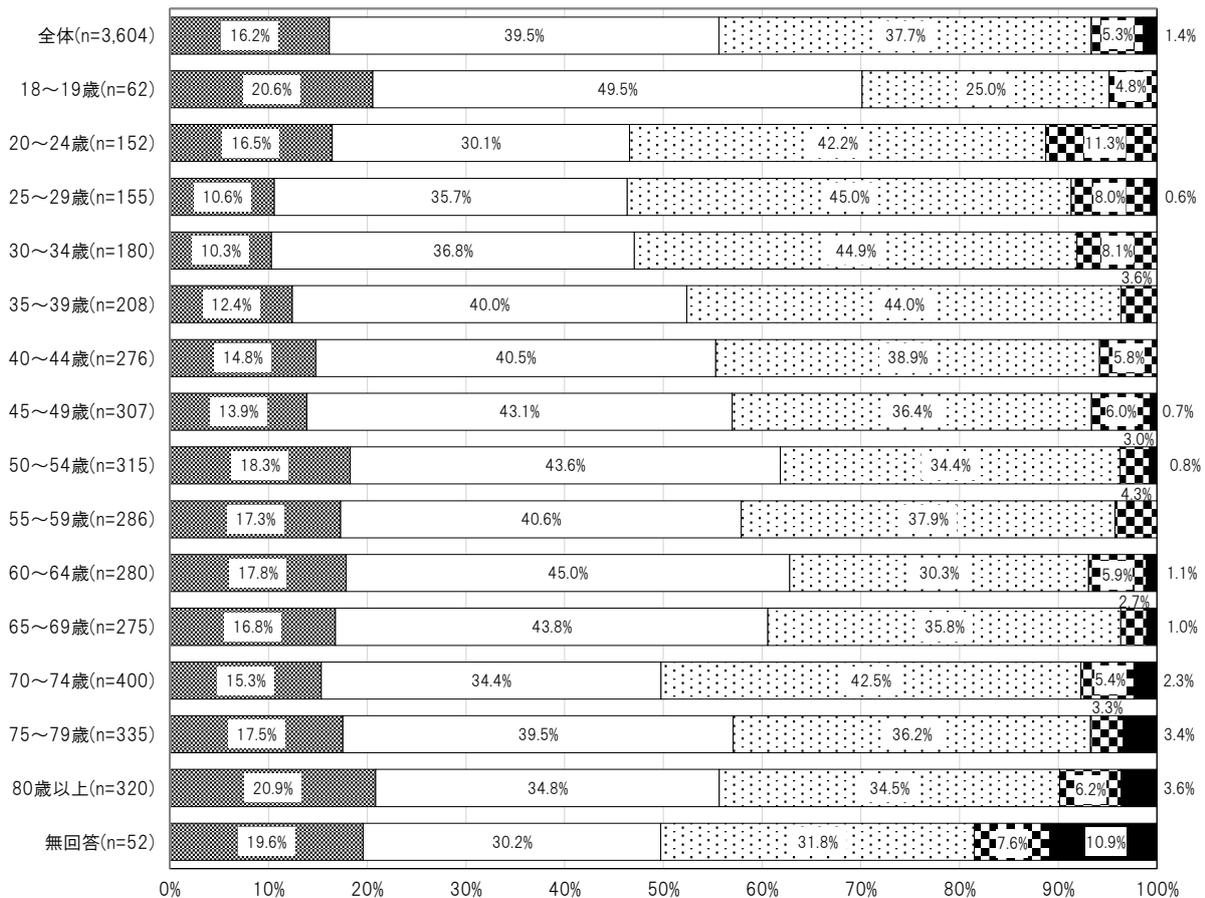
2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「年齢別」「居住形態別」の属性分析を行います。

① 年齢別

年齢別にみると、家具の転倒防止対策をしていると回答した市民の割合は、18～19歳が70.1%と最も多く、次いで60～64歳が62.8%となっています。一方、25～29歳が46.3%、20～24歳が46.6%と低くなっています。

図表3-28-2 家具の転倒防止対策(年齢別)

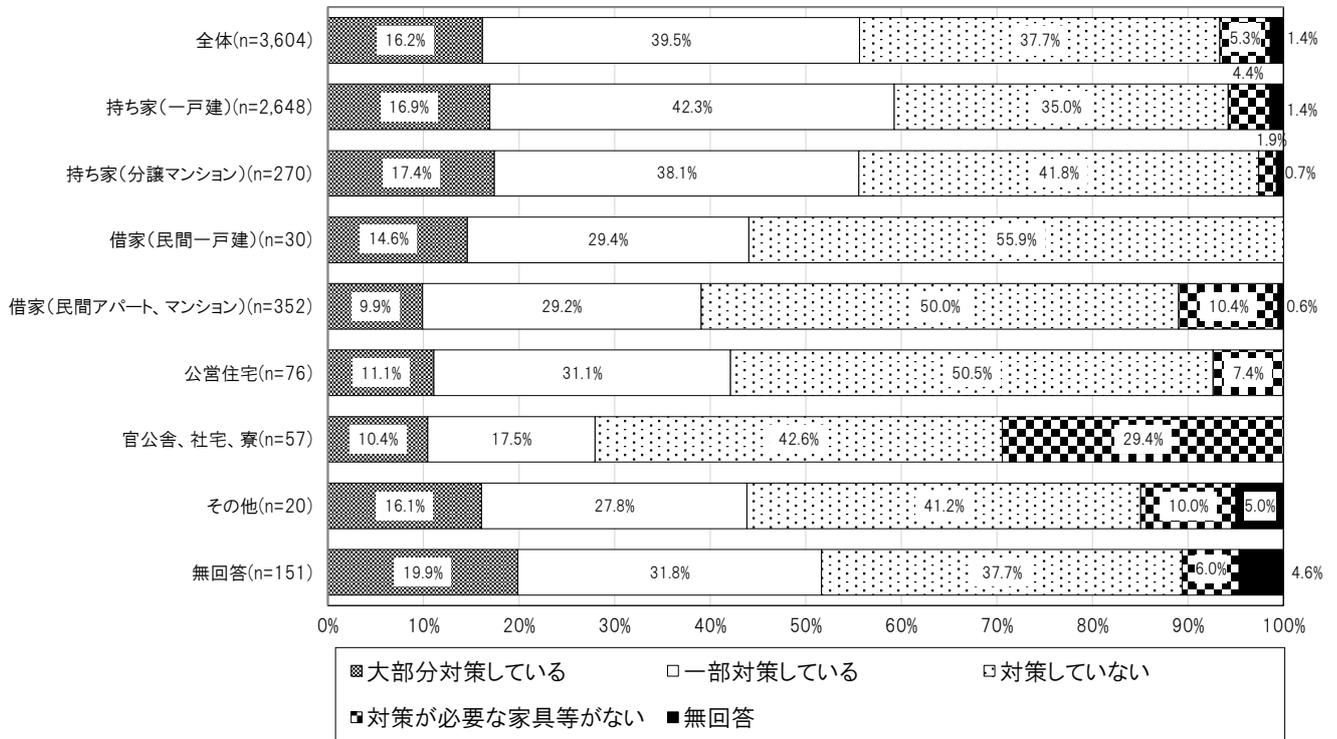


■大部分対策している □一部対策している ▨対策していない ■対策が必要な家具がない ■無回答

② 居住形態別

居住形態別にみると、家具の転倒防止対策をしていると回答した市民の割合は、持ち家（一戸建）で59.2%、持ち家（分譲マンション）で55.5%と持ち家で高い傾向にあります。

図表3-28-3 家具の転倒防止対策(居住形態別)

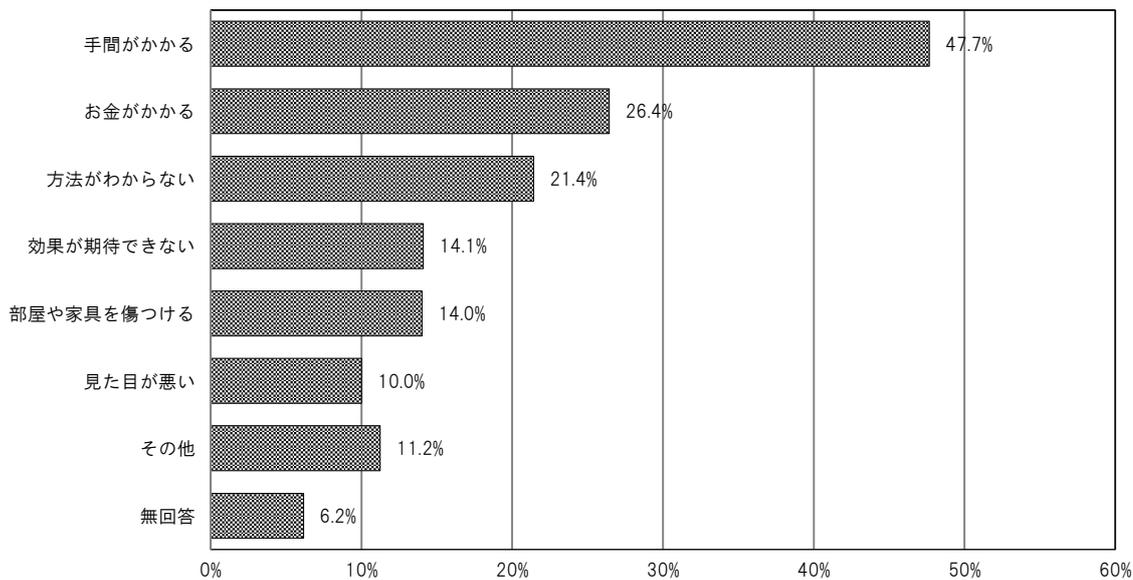


問20-2	問20-1で「2 一部対策している」または「3 対策していない」とお答えの方にお聞きします。家具の転倒防止対策を行わない理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)
--------------	-----------------------------------------------------------------------------------

1) 全体集計結果

家具の転倒防止対策を行わない理由として、「手間がかかる」が47.7%と最も多く、次いで「お金がかかる」が26.4%、「方法が分からない」が21.4%となっています。

図表3-29-1 家具の転倒防止対策を行わない理由 n=2,781



2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「居住形態別」の属性分析を行います。

居住形態別にみると、家具の転倒防止対策を行わない理由として、おおむね全ての居住形態で「手間がかかる」と回答した市民の割合が高くなっています。

図表3-32-2 家具の転倒防止対策を行わない理由（居住形態別）

n=2,781

	手間がかかる	お金がかかる	方法がわからない	効果が期待できない	部屋や家具を傷つける	見た目が悪い	その他	無回答
全体 (n=2,781)	47.7%	26.4%	21.4%	14.1%	14.0%	10.0%	11.2%	6.2%
持ち家（一戸建）(n=2,046)	48.6%	26.1%	21.0%	13.7%	12.8%	10.8%	11.1%	6.2%
持ち家（分譲マンション）(n=216)	53.8%	25.5%	20.3%	20.9%	13.0%	12.5%	11.1%	4.6%
借家（民間一戸建）(n=26)	52.3%	17.6%	20.4%	12.7%	25.0%	4.7%	15.0%	3.9%
借家（民間アパート、マンション）(n=278)	44.4%	30.5%	20.7%	9.9%	22.1%	6.5%	10.1%	7.2%
公営住宅 (n=62)	24.6%	15.5%	31.6%	18.4%	18.9%	1.6%	8.1%	8.1%
官公舎、社宅、寮 (n=35)	65.3%	40.1%	22.5%	8.7%	8.7%	8.7%	12.1%	2.9%
その他 (n=14)	37.5%	47.5%	4.1%	7.2%	7.2%	7.2%	28.0%	7.2%
無回答 (n=105)	33.3%	24.8%	30.5%	19.0%	15.2%	5.7%	16.2%	5.7%

※回答を見やすくするよう、回答率 40%以上に濃い影、20%以上 40%未満に薄い影をつけました。

(3) 危険箇所の認識

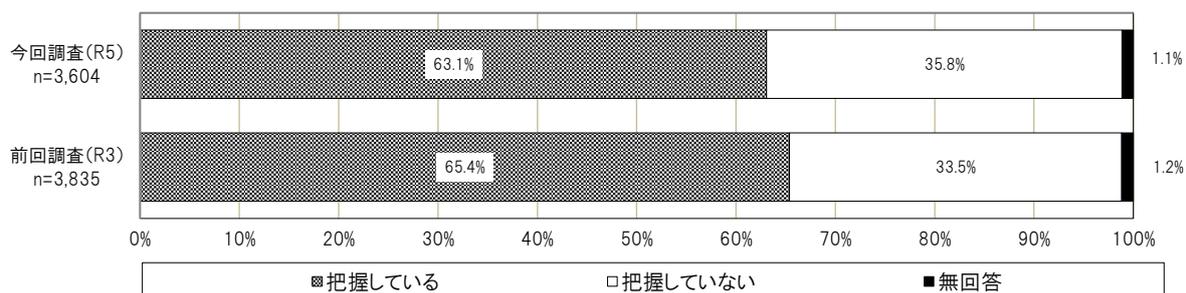
問 21

あなたは、自宅周辺の災害リスク（浸水、土砂災害など）や危険箇所について、ハザードマップ等により把握していますか。（○はひとつ）

1) 全体集計結果

周囲の危険箇所（洪水、土砂災害、液状化など）について「把握している」と回答した市民の割合は、63.1%となっており、前回調査と比較して2.3ポイント減少しています。

図表3-30-1 危険箇所の認識(前回調査との比較)



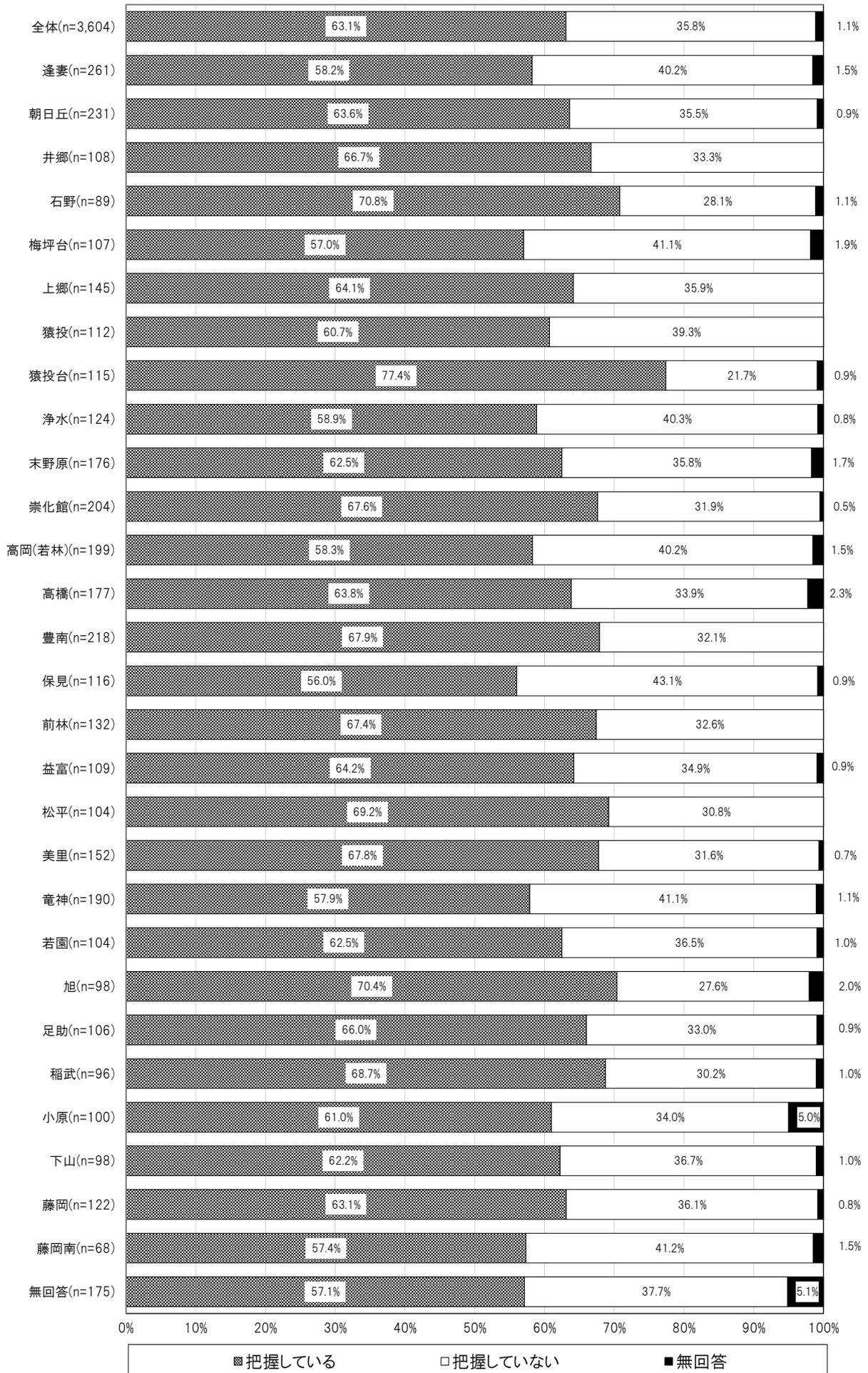
2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「居住地区別」「年齢別」の属性分析を行います。

① 居住地区別

居住地区別にみると、周囲の危険箇所を「把握している」市民の割合は、猿投台が 77.4%と最も高く、次いで石野が 70.8%となっています。一方、保見が 56.0%、梅坪台が 57.0%と低くなっています。

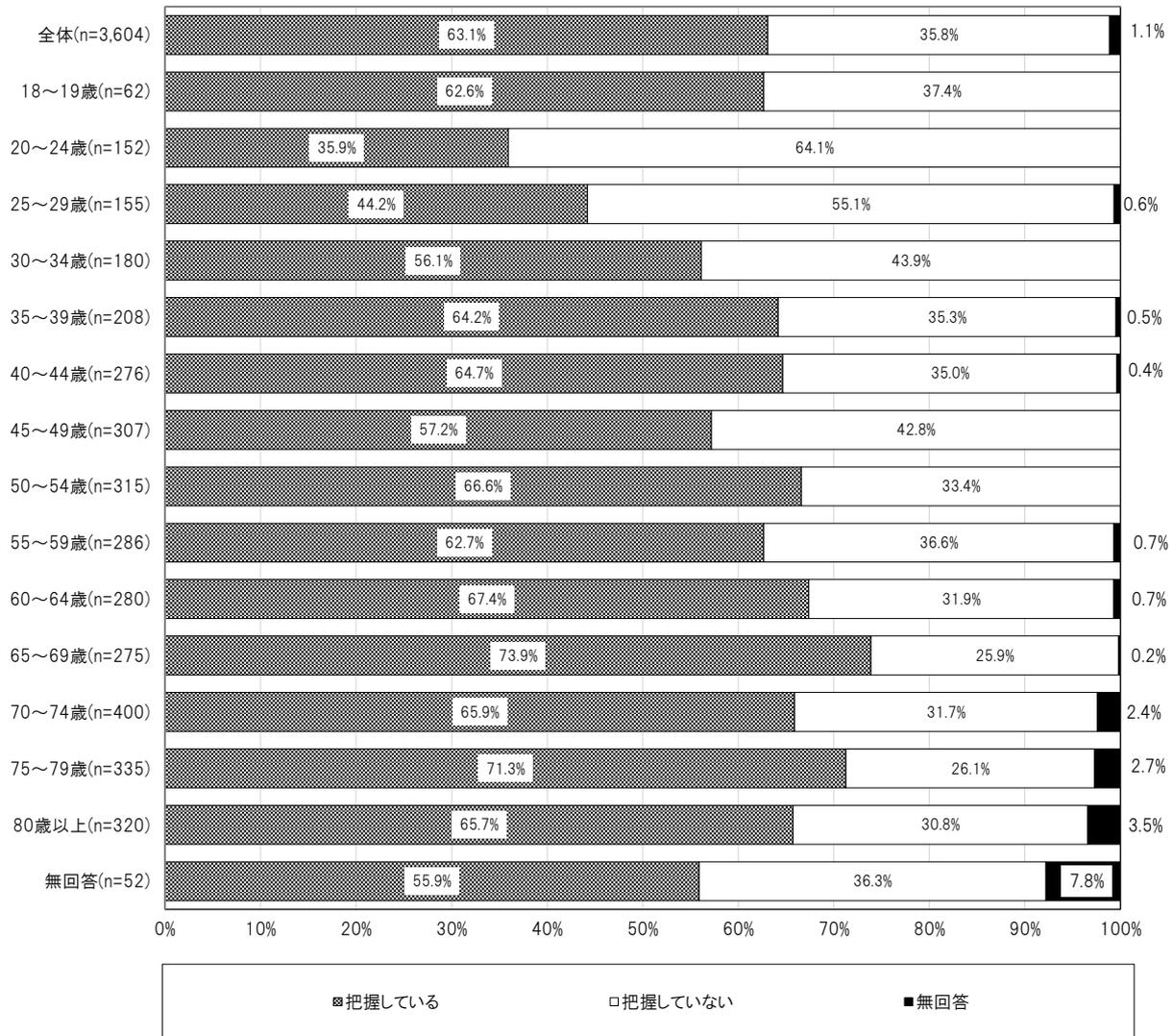
図表3-30-2 危険箇所の認識(居住地区別)



② 年齢別

年齢別にみると、周囲の危険箇所を「把握している」と回答した市民の割合は、65～69歳が73.9%と最も高く、次いで75～79歳が71.3%となっています。一方、20～24歳が35.9%、25～29歳が44.2%と低くなっています。

図表3-30-3 危険箇所の認識(年齢別)



(4) 災害時の情報の入手

問22

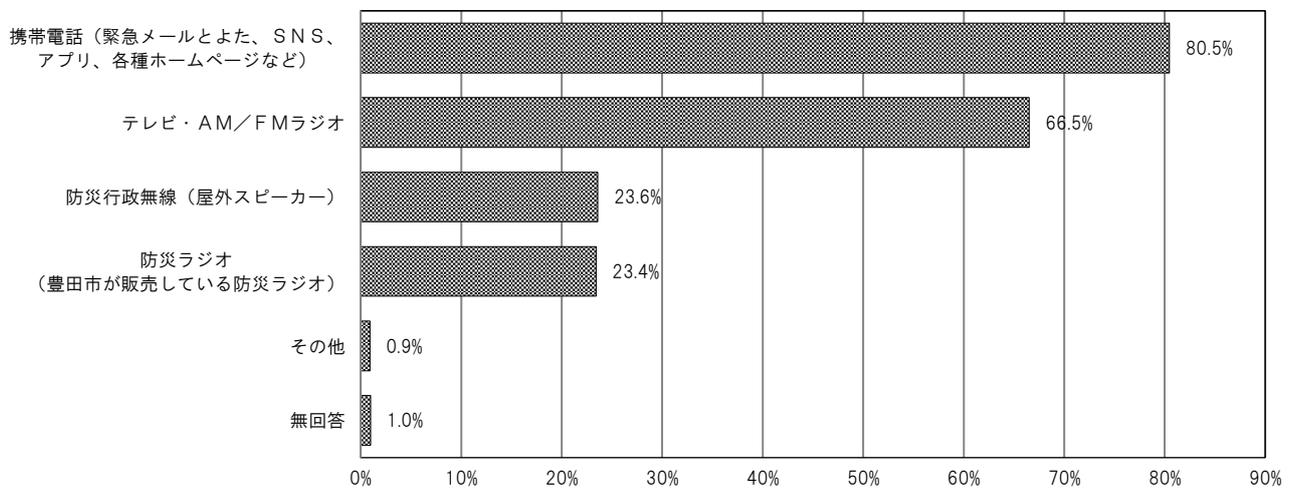
あなたが、災害時等に防災情報入手する手段として想定しているものは何ですか。(当てはまるもの全てに○)

1) 全体集計結果

災害時等における情報伝達手段として「携帯電話（緊急メールとよた、SNS、アプリ、各種ホームページなど）」が一番高く認識されており、80.5%となっています。次いで「テレビ・AM/FMラジオ」が66.5%、「防災行政無線（屋外スピーカー）」が23.6%、「防災ラジオ（豊田市が販売している防災ラジオ）」が23.4%となっています。

図表3-31-1 災害時の情報伝達手段

n=3,604



2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「居住地区別」「年齢別」の属性分析を行います。

① 居住地区別

居住地区別にみると、災害時等における情報伝達手段として、おおむね全ての地区で「携帯電話（緊急メールとよた、SNS、アプリ、各種ホームページなど）」と回答した市民の割合が高くなっています。また、旭、足助、稲武、小原、下山では「防災ラジオ（豊田市が販売している防災ラジオ）」と回答した市民の割合が高くなっています。

図表3-31-2 災害時の情報伝達手段（居住地区別）

n=3,604

	携帯電話（緊急 メールとよた、 SMS、アプリ ページなど）	FMラジオ・AM テレビ	（防災無線 屋外スピーカー）	田防 市災 防が 災販 ラ売 ジし て豊	その他	無回答
全体 (n=3,604)	80.5%	66.5%	23.6%	23.4%	0.9%	1.0%
逢妻 (n=261)	84.3%	65.5%	11.1%	20.3%	0.0%	1.1%
朝日丘 (n=231)	86.6%	69.3%	17.3%	13.9%	0.4%	0.0%
井郷 (n=108)	88.9%	67.6%	27.8%	14.8%	0.9%	0.0%
石野 (n=89)	79.8%	60.7%	25.8%	39.3%	1.1%	0.0%
梅坪台 (n=107)	80.4%	65.4%	25.2%	13.1%	0.9%	0.9%
上郷 (n=145)	84.8%	71.7%	20.7%	21.4%	0.7%	0.7%
猿投 (n=112)	76.8%	62.5%	17.9%	21.4%	1.8%	0.0%
猿投台 (n=115)	80.9%	66.1%	35.7%	24.3%	0.9%	0.9%
浄水 (n=124)	84.7%	75.8%	19.4%	16.1%	0.8%	0.8%
末野原 (n=176)	83.0%	67.0%	19.3%	17.6%	1.1%	1.1%
崇化館 (n=204)	81.9%	64.7%	24.5%	20.1%	2.0%	1.0%
高岡(若林) (n=199)	77.9%	66.8%	16.1%	19.6%	0.5%	2.0%
高橋 (n=177)	79.1%	62.7%	35.0%	27.7%	0.6%	1.7%
豊南 (n=218)	85.3%	66.1%	16.1%	22.0%	1.4%	1.4%
保見 (n=116)	75.0%	65.5%	29.3%	25.9%	0.9%	0.9%
前林 (n=132)	78.8%	71.2%	28.8%	23.5%	0.0%	0.0%
益富 (n=109)	83.5%	70.6%	34.9%	30.3%	0.9%	0.9%
松平 (n=104)	84.6%	70.2%	21.2%	26.9%	1.9%	0.0%
美里 (n=152)	76.3%	64.5%	32.2%	28.9%	0.0%	0.7%
竜神 (n=190)	83.2%	64.7%	14.7%	20.5%	0.0%	1.1%
若園 (n=104)	80.8%	65.4%	19.2%	26.0%	1.0%	1.0%
旭 (n=98)	61.2%	68.4%	44.9%	75.5%	3.1%	1.0%
足助 (n=106)	72.6%	65.1%	43.4%	52.8%	0.9%	0.0%
稲武 (n=96)	65.6%	60.4%	43.7%	68.7%	2.1%	0.0%
小原 (n=100)	70.0%	65.0%	21.0%	46.0%	1.0%	3.0%
下山 (n=98)	68.4%	57.1%	27.6%	62.2%	2.0%	1.0%
藤岡 (n=122)	82.0%	62.3%	24.6%	13.1%	0.8%	0.0%
藤岡南 (n=68)	76.5%	64.7%	26.5%	14.7%	2.9%	1.5%
無回答 (n=175)	64.6%	66.3%	33.1%	30.9%	2.3%	3.4%

※回答を見やすくするよう、回答率40%以上に濃い影、20%以上40%未満に薄い影をつけました。

② 年齢別

年齢別にみると、災害時等における情報伝達手段として認識しているものとして、ほぼ全ての年齢層で「携帯電話（緊急メールとよた、SNS、アプリ、各種ホームページなど）」と回答した市民の割合が高くなっています。おおむね年齢が高くなるのに比例して、「防災ラジオ（豊田市が販売している防災ラジオ）」と回答した市民の割合が増加する傾向にあります。

図表3-31-3 災害時の情報伝達手段（年齢別）

n=3,604

	携帯電話（緊急メールとよた、SNS、アプリ、各種ホームページなど）	テレビ・AM/FMラジオ	防災行政無線（屋外スピーカー）	防災ラジオ（豊田市が販売している防災ラジオ）	その他	無回答
全体 (n=3,604)	80.5%	66.5%	23.6%	23.4%	0.9%	1.0%
18～19歳 (n=62)	91.1%	51.8%	20.0%	15.2%	0.0%	1.6%
20～24歳 (n=152)	93.3%	44.1%	13.2%	8.7%	1.2%	0.7%
25～29歳 (n=155)	91.7%	57.7%	12.0%	9.9%	0.6%	1.3%
30～34歳 (n=180)	92.1%	50.0%	23.3%	11.6%	0.5%	1.1%
35～39歳 (n=208)	95.5%	56.1%	22.5%	15.5%	1.0%	0.0%
40～44歳 (n=276)	89.8%	64.8%	22.7%	14.4%	1.9%	0.0%
45～49歳 (n=307)	90.4%	60.7%	18.3%	16.0%	0.9%	0.3%
50～54歳 (n=315)	93.4%	67.1%	19.9%	13.9%	0.3%	0.0%
55～59歳 (n=286)	90.2%	69.0%	19.7%	17.8%	0.8%	0.0%
60～64歳 (n=280)	87.6%	74.2%	25.3%	20.7%	1.6%	0.4%
65～69歳 (n=275)	84.3%	79.1%	29.6%	29.7%	1.0%	0.0%
70～74歳 (n=400)	69.9%	72.7%	27.1%	38.2%	0.2%	1.9%
75～79歳 (n=335)	58.5%	76.7%	28.9%	42.7%	1.2%	0.9%
80歳以上 (n=320)	44.3%	70.1%	31.8%	37.8%	1.1%	4.0%
無回答 (n=52)	43.6%	58.2%	24.7%	23.1%	1.9%	7.6%

※回答を見やすくするよう、回答率40%以上に濃い影、20%以上40%未満に薄い影をつけました。

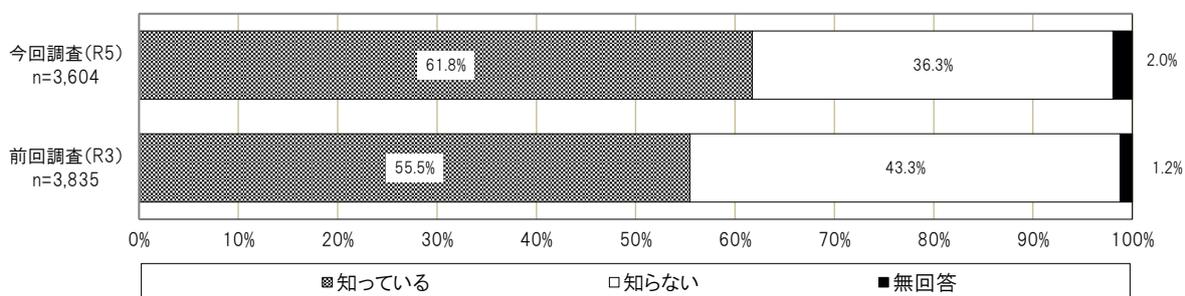
(5) 避難情報の違いの認識

問 23	あなたは、災害発生の恐れがあるときに市が発表する「警戒レベル」や「避難情報（避難指示、高齢者等避難など）」について緊急度の違いやとるべき行動を知っていますか。（○はひとつ）
-------------	----------------------------------------------------------------------------------------

1) 全体集計結果

災害発生の恐れがあるときに市が発表する「警戒レベル」や「避難情報（避難指示、高齢者等避難など）」の違いについて、「知っている」と回答した市民の割合は 61.8%で、前回調査と比較して 6.3 ポイント増加しています。

図表3-32-1 避難情報の違いの認識(前回調査との比較)

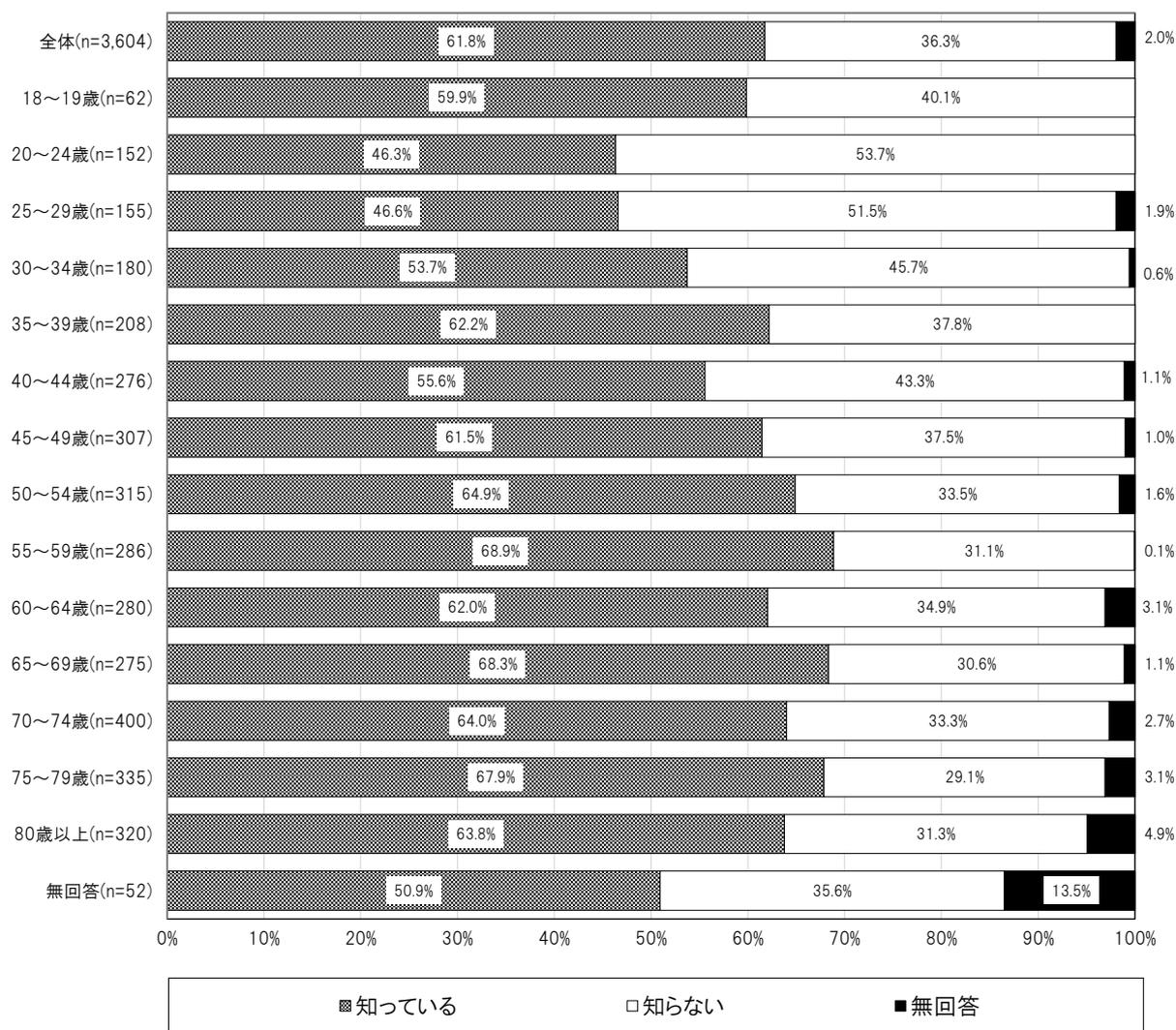


2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「年齢別」の属性分析を行います。

年齢別にみると、避難指示、避難勧告、避難準備情報の違いについて、「知っている」と回答した市民の割合は、55～59歳で 68.9%と最も高く、次いで 65～69歳が 68.3%、75～79歳が 67.9%となっています。一方、20～24歳で 46.3%と低くなっています。

図表3-32-2 避難情報の違いの認識(年齢別)



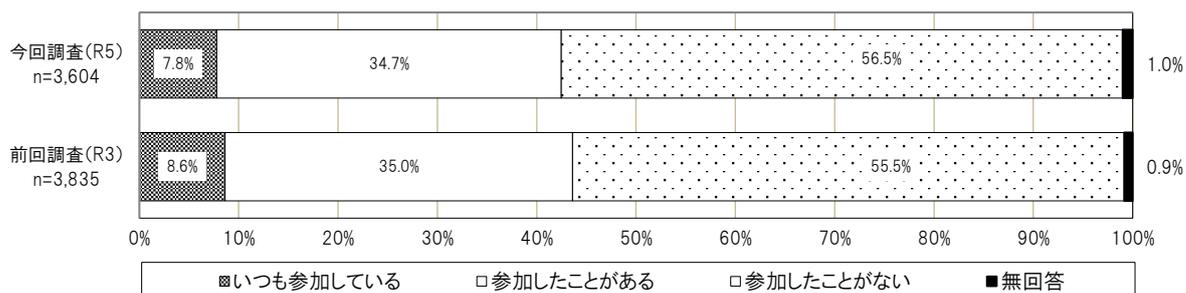
(6) 防災訓練の参加状況

問24 あなたは、地域で実施している防災訓練に参加していますか。(○はひとつ)

1) 全体集計結果

地域で実施している防災訓練に参加経験がある(「いつも参加している」+「参加したことがある」)と回答した市民の割合は、42.5%で、前回調査と比較して1.1ポイント減少しています。

図表3-33-1 防災訓練の参加状況(前回調査との比較)



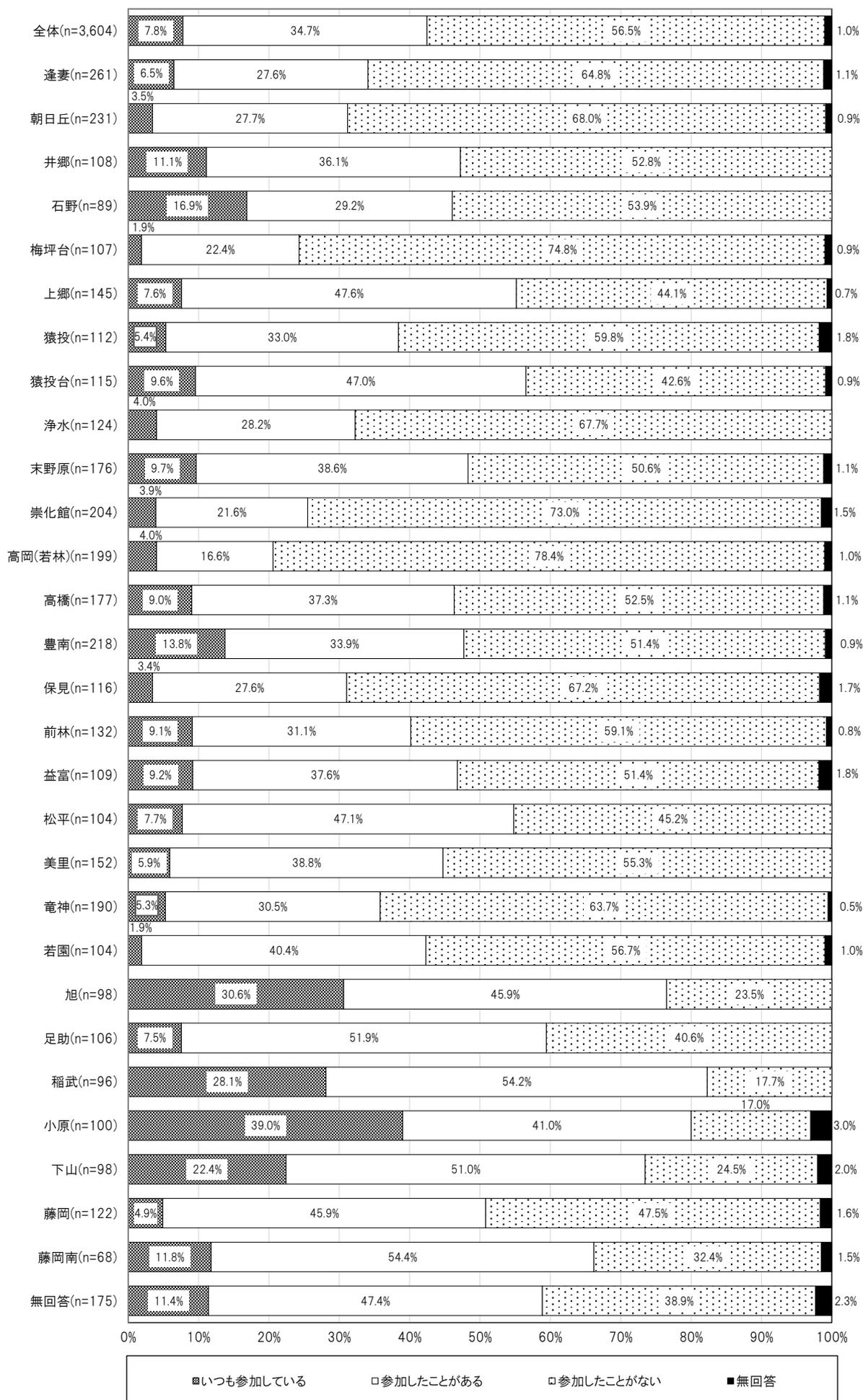
2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「居住地区別」「年齢別」「居住形態別」の属性分析を行います。

① 居住地区別

居住地区別にみると、地域で実施している防災訓練に参加経験がある市民の割合は、稲武が82.3%と最も高く、次いで小原が80.0%となっています。一方、高岡(若林)が20.6%、梅坪台が24.3%と低くなっています。

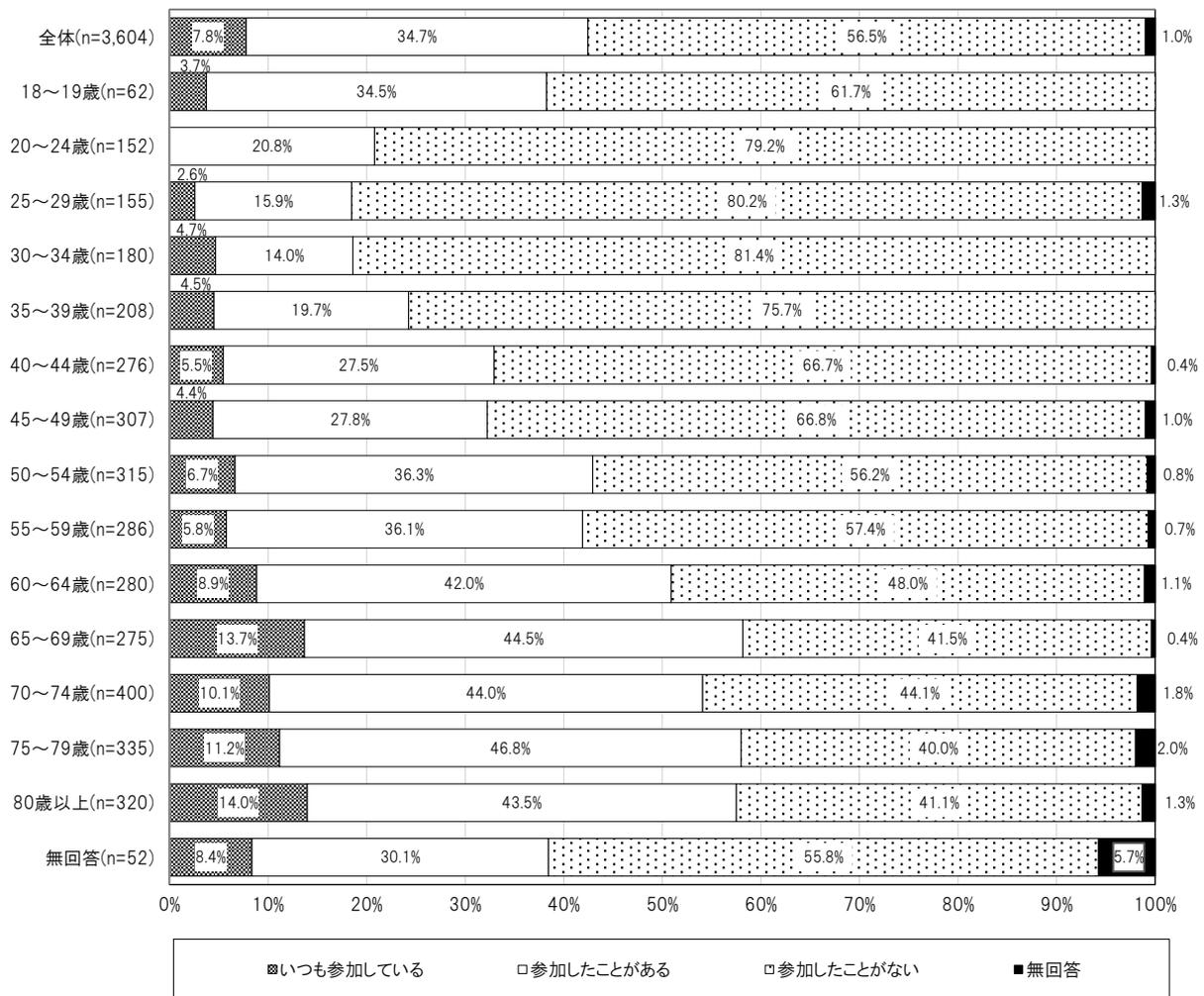
図表3-33-2 防災訓練の参加状況(居住地区別)



② 年齢別

年齢別にみると、地域で実施している防災訓練に参加経験がある市民の割合は、65～69歳が58.2%と最も高く、次いで75～79歳が58.0%となっています。一方、25～29歳が18.5%、30～34歳が18.7%と低くなっています。地域で実施している防災訓練に参加経験がある市民の割合は、おおむね年齢が高くなるのに比例して増加する傾向にあります。

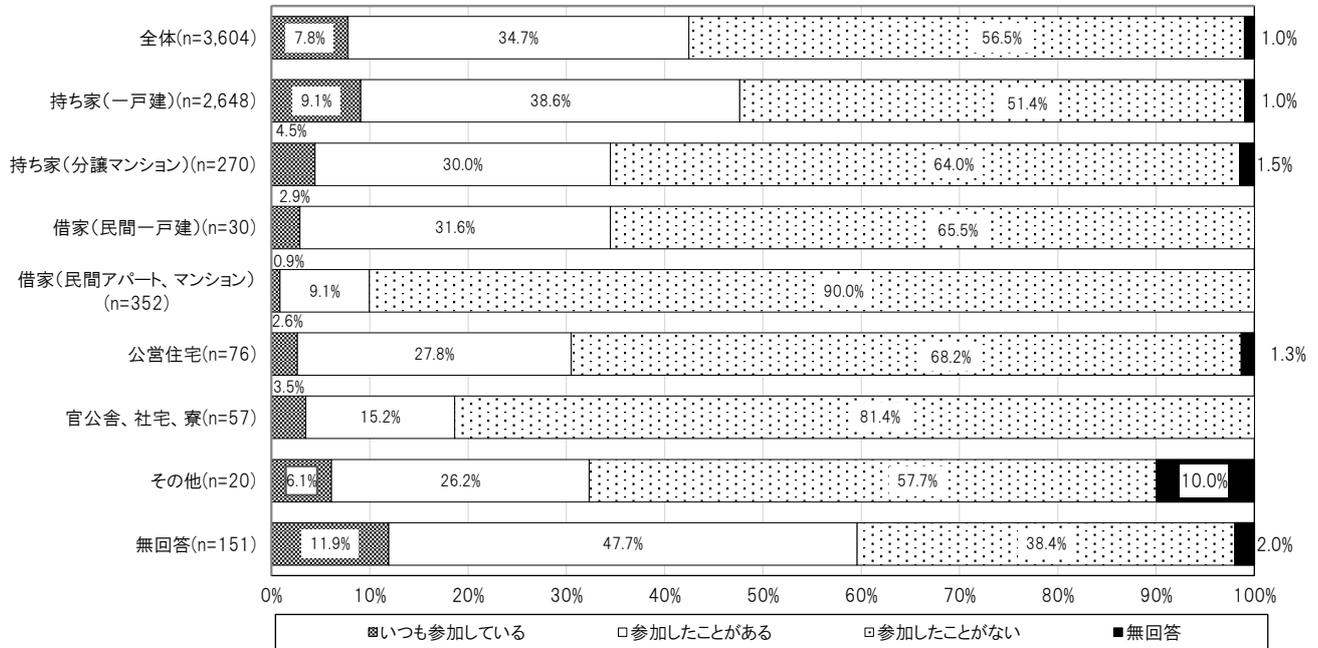
図表3-33-3 防災訓練の参加状況(年齢別)



③ 居住形態別

居住形態別にみると、地域で実施している防災訓練に参加経験がある市民の割合は、持ち家（一戸建）が47.7%と最も高く、次いで持ち家（分譲マンション）と借家（民間一戸建）が34.5%となっています。一方、借家（民間アパート、マンション）が10.0%と低くなっています。

図表3-33-4 防災訓練の参加状況(居住形態別)



(7) 防火対策の実施状況

問25

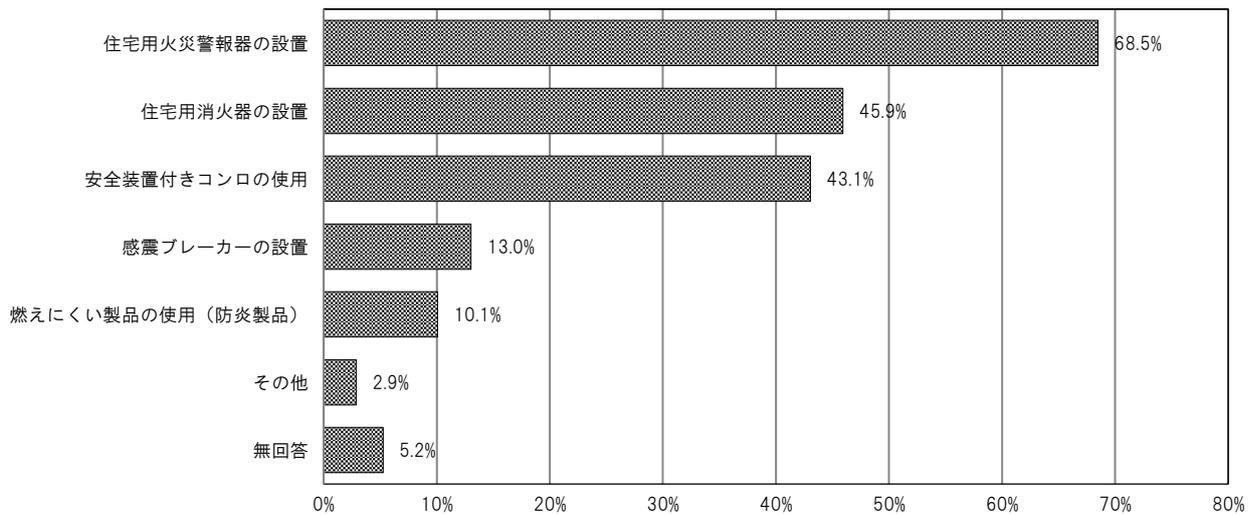
あなたは、お住まいの防火対策として何を行っていますか。(当てはまるもの全てに○)

1) 全体集計結果

住まいの防火対策として「住宅用火災警報器の設置」と回答した市民の割合は 68.5%と最も多く、次いで「住宅用消火器の設置」が 45.9%、「安全装置付きコンロの使用」が 43.1%となっています。

図表3-34-1 防火対策の実施状況

n=3,604



2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「年齢別」「居住形態別」の属性分析を行います。

① 年齢別

年齢別にみると、住まいの防火対策として「住宅用火災警報器の設置」と回答した市民の割合は、35～39歳が79.9%と最も高く、次いで40～44歳が75.6%となっています。また、「住宅用消火器の設置」と回答した市民の割合は、おおむね年齢が高くなるのに比例して増加する傾向にあります。

図表3-34-2 防火対策の実施状況（年齢別）

n=3,604

	住宅用火災警報器の設置	住宅用消火器の設置	安全装置付きコンロの使用	感震ブレーカーの設置	燃えにくい製品の使用 (防炎製品)	その他	無回答
全体 (n=3,604)	68.5%	45.9%	43.1%	13.0%	10.1%	2.9%	5.2%
18～19歳 (n=62)	63.3%	33.9%	32.7%	7.8%	13.6%	1.6%	8.1%
20～24歳 (n=152)	65.0%	33.6%	25.1%	10.2%	9.5%	7.1%	5.9%
25～29歳 (n=155)	66.5%	31.2%	28.3%	9.7%	8.3%	2.3%	10.0%
30～34歳 (n=180)	67.3%	31.8%	44.3%	13.0%	14.1%	2.2%	6.3%
35～39歳 (n=208)	79.9%	32.9%	42.8%	13.1%	8.0%	2.8%	3.3%
40～44歳 (n=276)	75.6%	35.6%	41.7%	8.3%	10.3%	3.1%	5.4%
45～49歳 (n=307)	75.4%	31.4%	39.3%	9.4%	8.4%	2.2%	5.2%
50～54歳 (n=315)	73.4%	43.7%	46.6%	12.5%	10.5%	3.5%	3.7%
55～59歳 (n=286)	69.6%	42.0%	47.7%	12.8%	10.6%	3.0%	3.6%
60～64歳 (n=280)	65.3%	52.2%	49.2%	16.1%	13.2%	2.1%	5.4%
65～69歳 (n=275)	68.4%	60.1%	50.4%	15.5%	15.0%	1.8%	2.6%
70～74歳 (n=400)	67.3%	52.2%	44.8%	10.8%	8.2%	2.8%	5.3%
75～79歳 (n=335)	63.1%	59.1%	51.5%	16.9%	8.1%	2.1%	5.8%
80歳以上 (n=320)	59.2%	67.5%	37.1%	18.7%	7.3%	3.8%	5.0%
無回答 (n=52)	53.0%	41.9%	27.1%	15.0%	12.2%	4.2%	18.4%

※回答を見やすくするよう、回答率40%以上に濃い影、20%以上40%未満に薄い影をつけました。

② 居住形態別

居住形態別にみると、住まいの防火対策として「住宅用火災警報器の設置」と回答した市民の割合は、持ち家（分譲マンション）が83.4%と最も高く、次いで官公舎、社宅、寮が79.1%となっています。一方、借家（民間一戸建）が57.5%と低くなっています。

図表3-34-3 防火対策の実施状況（居住形態別）

n=3,604

	器 の 設 置	住 宅 用 消 火 器 の 設 置	安 全 装 置 付 き コ ン	感 震 ブ レ ー カ ー の 設 置	燃 え に く い 防 炎 製 品 の 使 用	そ の 他	無 回 答
全体 (n=3,604)	68.5%	45.9%	43.1%	13.0%	10.1%	2.9%	5.2%
持ち家（一戸建）(n=2,648)	66.5%	45.6%	43.8%	14.1%	10.7%	2.7%	5.2%
持ち家（分譲マンション）(n=270)	83.4%	56.2%	45.6%	12.2%	12.2%	1.5%	3.0%
借家（民間一戸建）(n=30)	57.5%	30.3%	56.6%	13.4%	14.2%	3.3%	3.3%
借家（民間アパート、マンション）(n=352)	76.3%	38.0%	41.6%	8.1%	7.4%	2.0%	4.8%
公営住宅(n=76)	69.1%	38.6%	36.9%	7.1%	2.9%	5.3%	4.5%
官公舎、社宅、寮(n=57)	79.1%	39.3%	11.3%	8.7%	6.4%	8.7%	8.7%
その他(n=20)	35.8%	42.7%	24.9%	11.1%	7.1%	5.0%	21.5%
無回答(n=151)	60.9%	61.6%	43.7%	11.9%	5.3%	6.6%	8.6%

※回答を見やすくするよう、回答率40%以上に濃い影、20%以上40%未満に薄い影をつけました。

(8) 自転車損害賠償保険等の加入状況

問26 あなたは、自転車損害賠償保険等（※）に加入していますか。（○はひとつ）

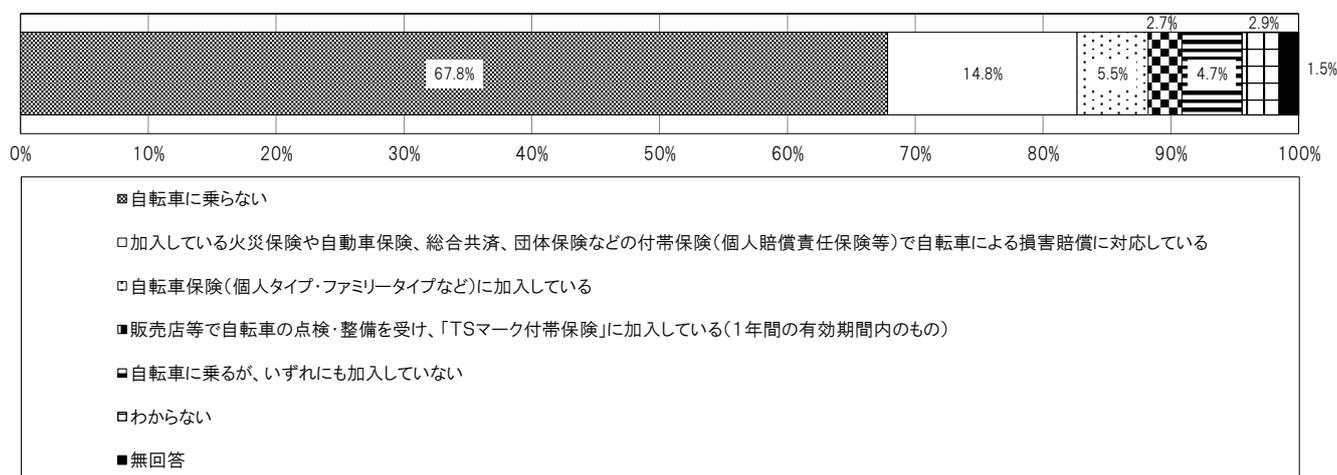
※「豊田市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」において、自転車を利用する場合は自転車損害賠償保険等に加入することが義務付けられています。

1) 全体集計結果

自転車損害賠償保険等の加入状況は、「加入している火災保険や自動車保険、総合共済、団体保険などの付帯保険（個人賠償責任保険等）で自転車による損害賠償に対応している」が14.8%、「自転車保険（個人タイプ・ファミリータイプなど）に加入している」が5.5%、「自転車に乗るが、いずれにも加入していない」が4.7%となっています。また、「自転車に乗らない」と回答した市民の割合は、67.8%となっています。

図表3-35-1 自転車損害賠償保険等の加入状況

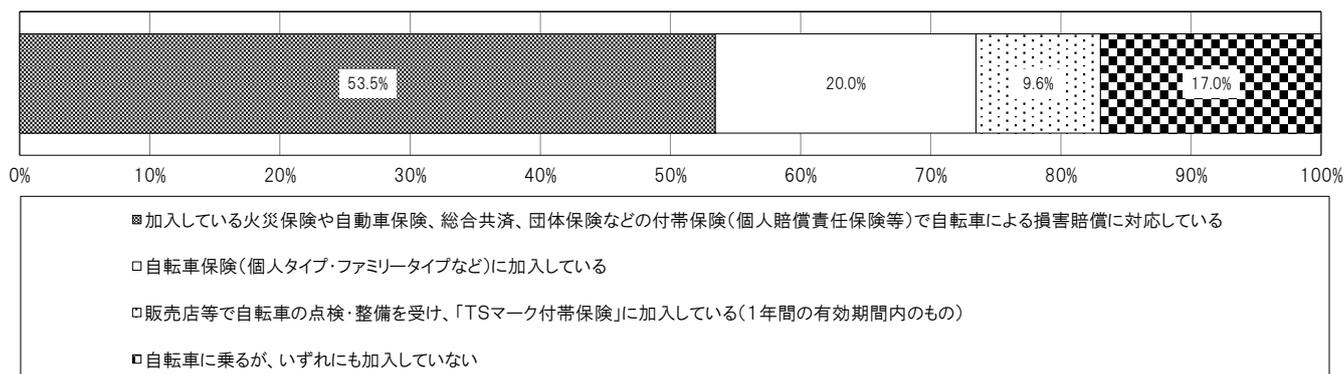
n=3,604



このうち、「自転車に乗らない」「わからない」「無回答」を除いて集計すると、「加入している火災保険や自動車保険、総合共済、団体保険などの付帯保険（個人賠償責任保険等）で自転車による損害賠償に対応している」が53.5%と最も高く、次いで「自転車保険（個人タイプ・ファミリータイプなど）に加入している」が20.0%となっています。

図表3-35-2 加入している自転車損害賠償保険の状況

n=999



7 国際交流

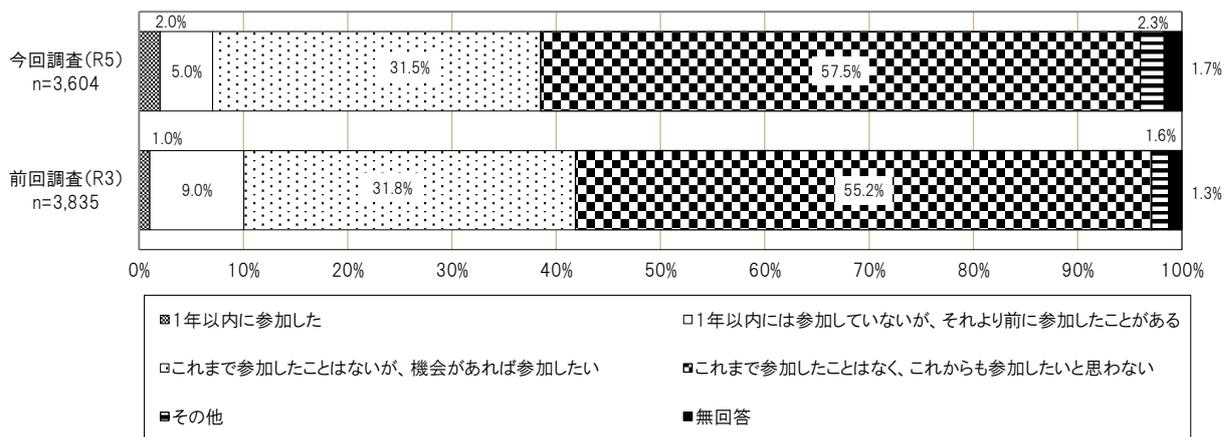
(1) 国際交流活動の参加状況

問 27	あなたは、国際交流に関する活動に参加したことがありますか。(○はひとつ)
------	--------------------------------------

1) 全体集計結果

国際交流活動に参加したことがある(「1年以内に参加した」+「1年以内に参加したことはないが、それより前に参加したことがある」)と回答した市民の割合は、7.0%となっており、前回調査と比較して3.0ポイント減少しています。また、「これまで参加したことはないが、機会があれば参加したい」は31.5%で、前回調査と比較して0.3ポイント減少しています。一方、「これまで参加したことはなく、これからも参加したいとは思わない」と回答した市民の割合は、57.5%で前回調査と比較して2.3ポイント増加しています。

図表3-36-1 国際交流活動への参加状況(前回調査との比較)

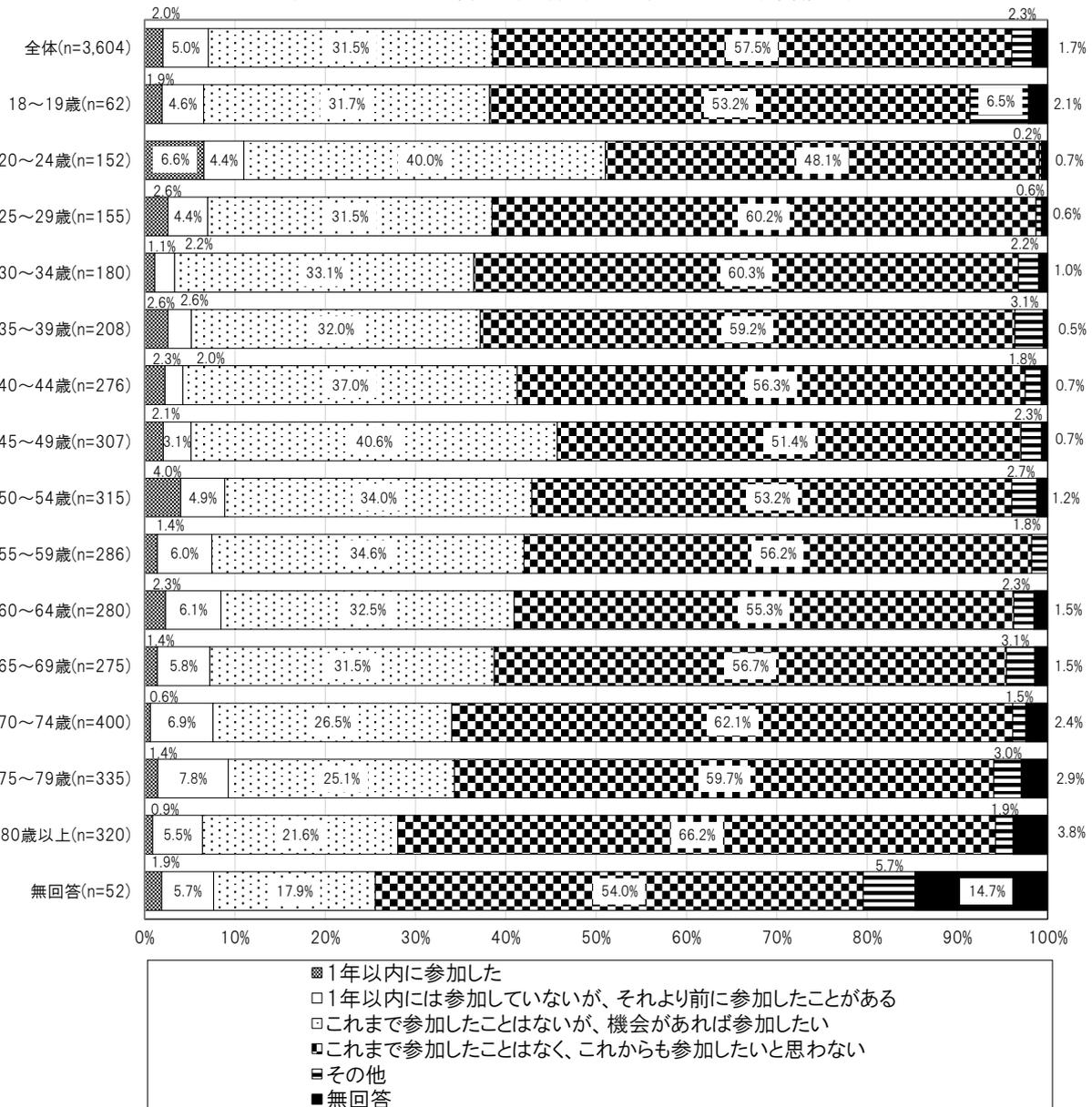


2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「年齢別」の属性分析を行います。

年齢別にみると、国際交流活動に参加したことがあると回答した市民の割合は、20～24歳が11.0%と最も高く、次いで75～79歳が9.2%となっています。また、「これまで参加したことはないが、機会があれば参加したい」と回答した市民の割合は45～49歳が40.6%と最も高く、次いで20～24歳が40.0%となっています。

図表3-36-2 国際交流活動への参加状況(年齢別)



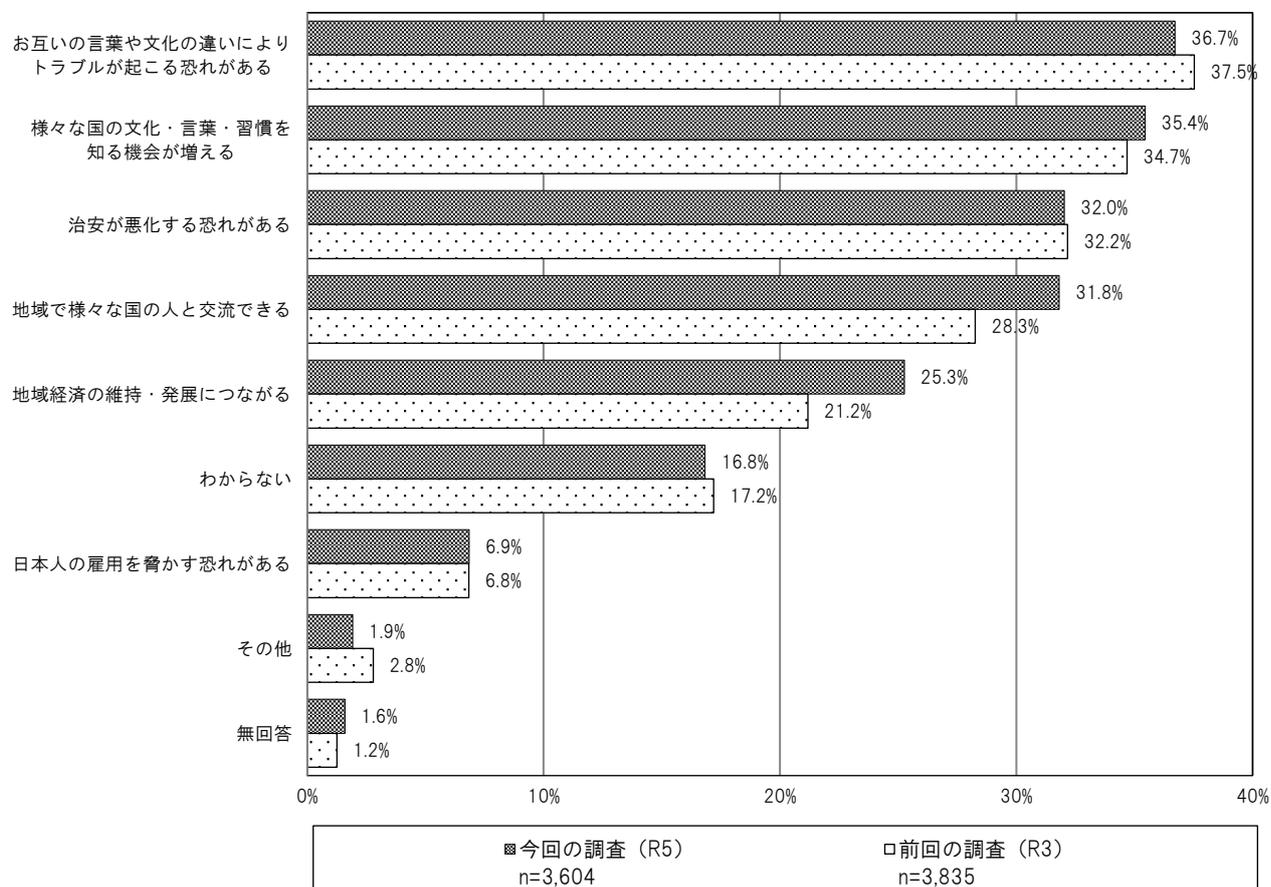
(2) 外国住民への認識

問 2 8	豊田市は、県内でも外国人人口の多い自治体で、約 1 万 8 千人が居住されています。あなたは、市内に外国人住民が多いことについて、どう思いますか。(当てはまるもの全てに○)
--------------	----------------------------------------------------------------------------------------

1) 全体集計結果

市内に外国住民が多いことについて、「お互いの言葉や文化の違いによりトラブルが起こる恐れがある」と回答した市民の割合が 36.7%で、前回調査と比較して 0.8 ポイント減少しています。また、「様々な国の文化・言葉・習慣を知る機会が増える」と回答した市民の割合が 35.4%で前回調査と比較して 0.7 ポイント増加しています。

図表3-37-1 市内に外国人住民が多いことについて（前回調査との比較）



2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「居住地区別」「年齢別」の属性分析を行います。

① 居住地区別

居住地区別にみると、市内に外国住民が多いことについて、「お互いの言葉や文化の違いによりトラブルが起こる恐れがある」と回答した市民の割合は、保見が 44.8%と最も高く、次いで猿投が 42.9%、逢妻が 42.5%となっています。

図表3-37-2 市内に外国人住民が多いことについて（居住地区別）

n=3,604

	こり文お るト化互 恐ラのい れブ達の がルいい あがに葉 る起よや	えを化様 る知・々 る言業な 機会・の が習文 増慣	恐治 れ安 があ悪 る化 する	るの地 人とで 交流々 でき国	が持地 る・域経 発展済 につ維 な	わ から ない	る脅日 かす本 す人の 恐れ雇 があを	そ の 他	無 回 答
全体 (n=3,604)	36.7%	35.4%	32.0%	31.8%	25.3%	16.8%	6.9%	1.9%	1.6%
逢妻 (n=261)	42.5%	32.6%	38.7%	29.9%	24.1%	16.1%	6.9%	1.5%	1.1%
朝日丘 (n=231)	35.5%	42.4%	32.9%	37.2%	26.8%	13.0%	5.2%	2.2%	0.4%
井郷 (n=108)	41.7%	33.3%	36.1%	27.8%	22.2%	16.7%	8.3%	1.9%	1.9%
石野 (n=89)	31.5%	46.1%	21.3%	38.2%	24.7%	15.7%	7.9%	2.2%	4.5%
梅坪台 (n=107)	39.3%	28.0%	33.6%	28.0%	25.2%	19.6%	8.4%	1.9%	0.0%
上郷 (n=145)	40.0%	37.9%	33.8%	31.0%	22.1%	14.5%	7.6%	2.1%	4.1%
猿投 (n=112)	42.9%	31.3%	30.4%	32.1%	17.9%	17.0%	10.7%	1.8%	0.0%
猿投台 (n=115)	41.7%	33.0%	31.3%	33.0%	16.5%	15.7%	5.2%	2.6%	1.7%
浄水 (n=124)	38.7%	33.9%	35.5%	29.0%	24.2%	14.5%	2.4%	4.8%	2.4%
末野原 (n=176)	39.8%	39.8%	29.0%	34.7%	30.1%	15.3%	6.3%	1.1%	1.1%
崇化館 (n=204)	35.8%	41.2%	35.3%	35.3%	30.9%	10.8%	5.9%	3.4%	0.5%
高岡(若林) (n=199)	34.2%	28.6%	31.7%	32.2%	36.2%	15.1%	9.0%	1.5%	0.5%
高橋 (n=177)	37.3%	28.8%	31.6%	23.2%	19.2%	23.2%	6.2%	1.7%	2.3%
豊南 (n=218)	39.4%	40.4%	31.2%	33.9%	30.7%	13.8%	4.6%	2.3%	1.4%
保見 (n=116)	44.8%	31.0%	36.2%	31.0%	19.8%	14.7%	6.0%	1.7%	2.6%
前林 (n=132)	32.6%	35.6%	27.3%	34.1%	26.5%	16.7%	6.8%	0.8%	0.8%
益富 (n=109)	38.5%	44.0%	27.5%	33.9%	29.4%	9.2%	2.8%	0.0%	1.8%
松平 (n=104)	32.7%	32.7%	39.4%	29.8%	23.1%	19.2%	8.7%	0.0%	1.0%
美里 (n=152)	28.9%	36.8%	30.3%	34.9%	17.1%	21.1%	5.3%	2.6%	2.6%
竜神 (n=190)	31.1%	37.9%	27.4%	34.2%	30.0%	19.5%	8.9%	2.1%	0.5%
若園 (n=104)	36.5%	32.7%	35.6%	26.0%	26.9%	20.2%	12.5%	1.9%	1.9%
旭 (n=98)	32.7%	33.7%	29.6%	33.7%	27.6%	16.3%	10.2%	1.0%	1.0%
足助 (n=106)	38.7%	43.4%	32.1%	36.8%	20.8%	15.1%	4.7%	2.8%	3.8%
稲武 (n=96)	25.0%	38.5%	18.8%	31.2%	24.0%	24.0%	4.2%	1.0%	4.2%
小原 (n=100)	31.0%	40.0%	35.0%	32.0%	27.0%	23.0%	13.0%	1.0%	3.0%
下山 (n=98)	29.6%	39.8%	23.5%	33.7%	24.5%	25.5%	6.1%	3.1%	1.0%
藤岡 (n=122)	38.5%	34.4%	30.3%	29.5%	23.0%	19.7%	8.2%	0.8%	0.0%
藤岡南 (n=68)	27.9%	44.1%	30.9%	35.3%	20.6%	19.1%	8.8%	1.5%	1.5%
無回答 (n=175)	29.7%	23.4%	26.9%	25.7%	22.3%	25.1%	7.4%	1.7%	4.6%

※回答を見やすくするよう、回答率40%以上に濃い影、20%以上40%未満に薄い影をつけました。

② 年齢別

年齢別にみると、市内に外国住民が多いことについて、「お互いの言葉や文化の違いによりトラブルが起こる恐れがある」と回答した市民の割合は、65～69歳が43.4%と最も高く、次いで45～49歳が42.6%となっています。また、「様々な国の文化・言葉・習慣を知る機会が増える」と回答した市民の割合は、20～24歳と30～49歳までの年齢層で高い傾向が見られます。

図表3-37-3 市内に外国人住民が多いことについて（年齢別）

n=3,604

	るのお が違互 起いの こにの るよ言 恐れ葉 がトラ あ文 ぶ化	が葉様 増・々 え習な る慣国 をの文 知化 機・化 会言	が治 あ安 るが 悪化 する 恐れ	と地 交域 流で でき る々 な 国 の 人	展地 に域 つ経 な済 がるの 維持 ・発	わ か ら な い	す日 恐本 れ人 があ る雇 用 を 脅 か	そ の 他	無 回 答
全体 (n=3,604)	36.7%	35.4%	32.0%	31.8%	25.3%	16.8%	6.9%	1.9%	1.6%
18～19歳 (n=62)	27.2%	36.2%	25.4%	29.8%	18.1%	25.9%	8.7%	3.2%	0.0%
20～24歳 (n=152)	22.8%	42.1%	22.4%	44.8%	27.0%	14.2%	5.0%	1.8%	0.0%
25～29歳 (n=155)	30.1%	36.1%	30.1%	31.4%	27.7%	17.0%	8.3%	2.2%	0.6%
30～34歳 (n=180)	33.7%	48.0%	34.8%	38.1%	31.2%	15.1%	10.6%	1.1%	0.7%
35～39歳 (n=208)	41.0%	43.6%	36.0%	43.8%	24.2%	11.2%	6.6%	2.8%	0.0%
40～44歳 (n=276)	37.6%	45.8%	36.7%	38.5%	22.3%	12.8%	7.8%	1.8%	0.4%
45～49歳 (n=307)	42.6%	40.1%	37.7%	37.7%	20.0%	10.9%	7.7%	2.4%	0.0%
50～54歳 (n=315)	40.9%	40.0%	38.8%	35.2%	25.9%	11.2%	8.0%	1.9%	0.4%
55～59歳 (n=286)	42.0%	35.1%	30.1%	31.0%	26.6%	15.8%	5.5%	2.1%	0.0%
60～64歳 (n=280)	41.3%	37.1%	31.7%	28.8%	26.5%	16.1%	7.0%	1.3%	0.5%
65～69歳 (n=275)	43.4%	29.6%	30.5%	30.9%	31.9%	15.9%	5.4%	1.6%	1.3%
70～74歳 (n=400)	40.1%	27.8%	31.9%	22.5%	24.2%	19.6%	6.8%	0.8%	3.7%
75～79歳 (n=335)	30.2%	31.0%	30.4%	27.9%	26.2%	20.4%	3.9%	2.8%	2.9%
80歳以上 (n=320)	27.5%	23.5%	26.3%	22.9%	22.6%	27.6%	8.3%	2.7%	5.3%
無回答 (n=52)	20.8%	11.5%	16.5%	15.3%	17.2%	36.6%	1.9%	0.0%	12.8%

※回答を見やすくするよう、回答率40%以上に濃い影、20%以上40%未満に薄い影をつけました。

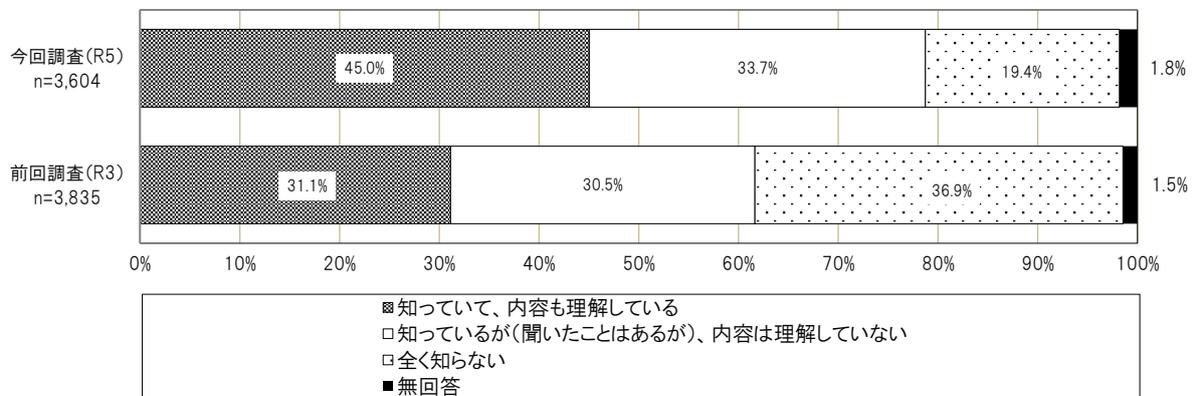
8 SDGs（持続可能な開発目標）

問29-1	あなたは、SDGs（持続可能な開発目標）について知っていますか。（○はひとつ）
-------	-----------------------------------------

1) 全体集計結果

SDGs（持続可能な開発目標）について知っている（「知っている、内容も理解している」+「知っているが（聞いたことはあるが）、内容は理解していない」）と回答した市民の割合は78.7%で前回調査と比較して17.1ポイント増加しています。一方、「全く知らない」と回答した市民の割合は、19.4%で前回調査と比較して17.5ポイント減少しています。

図表3-38-1 SDGsについて(前回調査との比較)

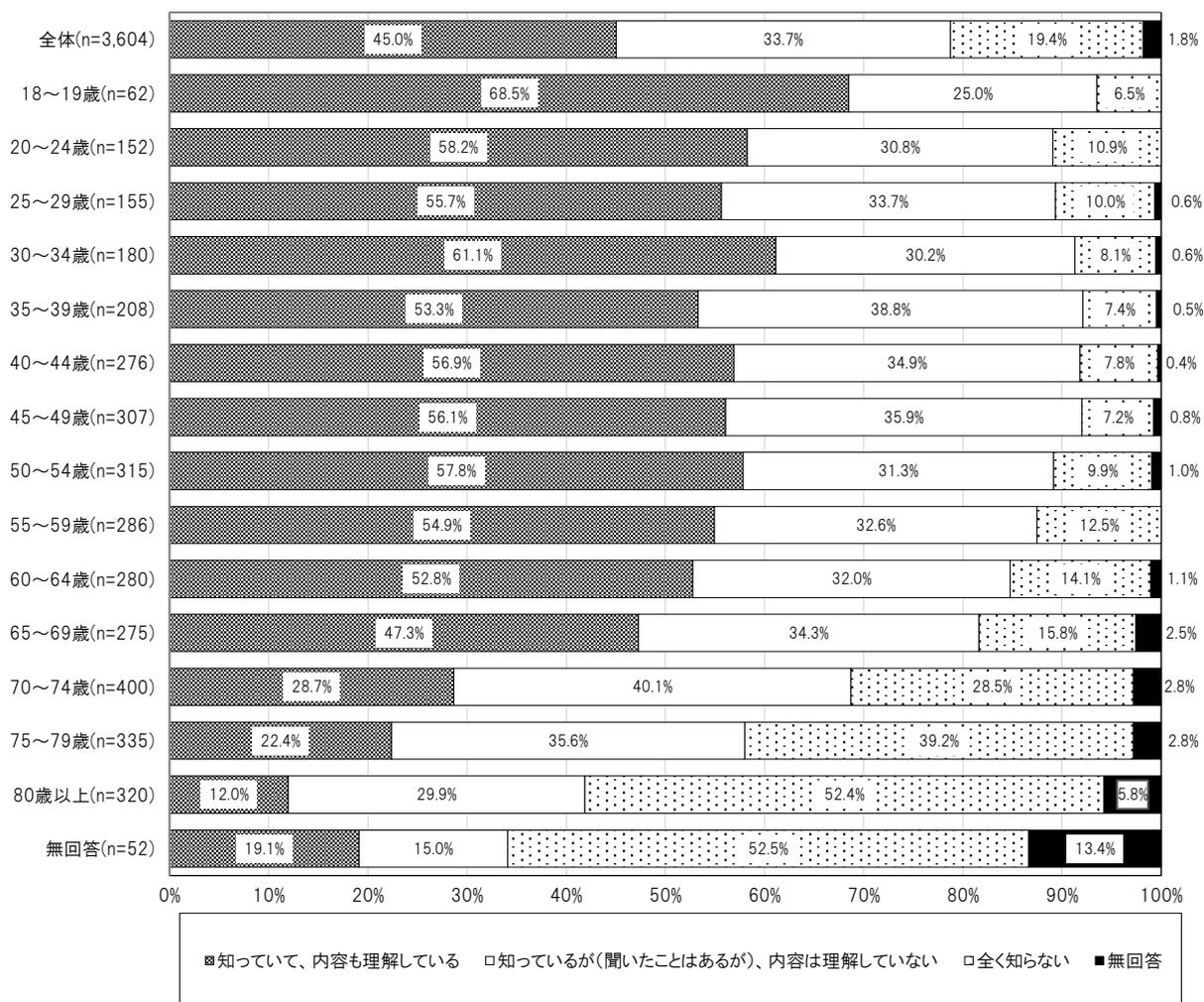


2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「年齢別」の属性分析を行います。

年齢別にみると、SDGs（持続可能な開発目標）について知っていると回答した市民の割合は、18～19歳が93.5%と最も高く、次いで35～39歳が92.1%、45～49歳が92.0%となっています。一方、80歳以上では41.9%、75～79歳では58.0%と低くなっています。

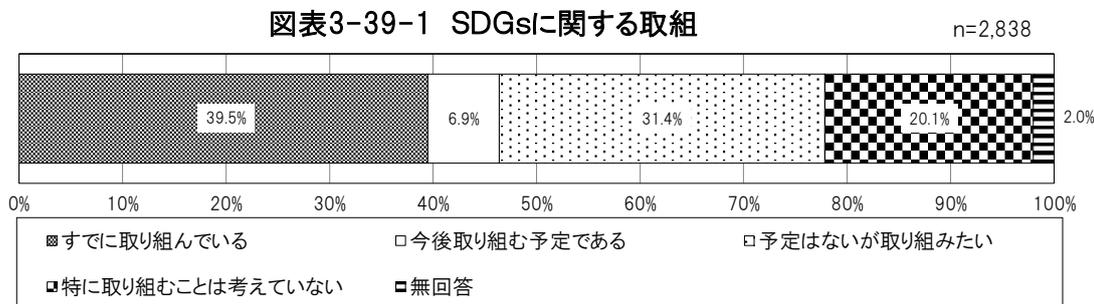
図表3-38-2 SDGsについて(年齢別)



問29-2 問29-1で「1 知っていて、内容も理解している」または「2 知っているが（聞いたことはあるが）、内容は理解していない」とお答えの方にお聞きします。SDGsに関する取組を行っていますか。なお、取組を行う単位は問いません（個人または所属されている企業・団体など）。（〇はひとつ）

1) 全体集計結果

SDGs（持続可能な開発目標）について、知っている（「知っていて、内容も理解している」+「知っているが（聞いたことはあるが）、内容は理解していない」と回答した市民が、SDGsに関する取組を行っているかについては、「すでに取り組んでいる」が39.5%で最も高く、次いで「予定はないが取り組みたい」が31.4%、「特に取り組むことは考えていない」が20.1%となっています。

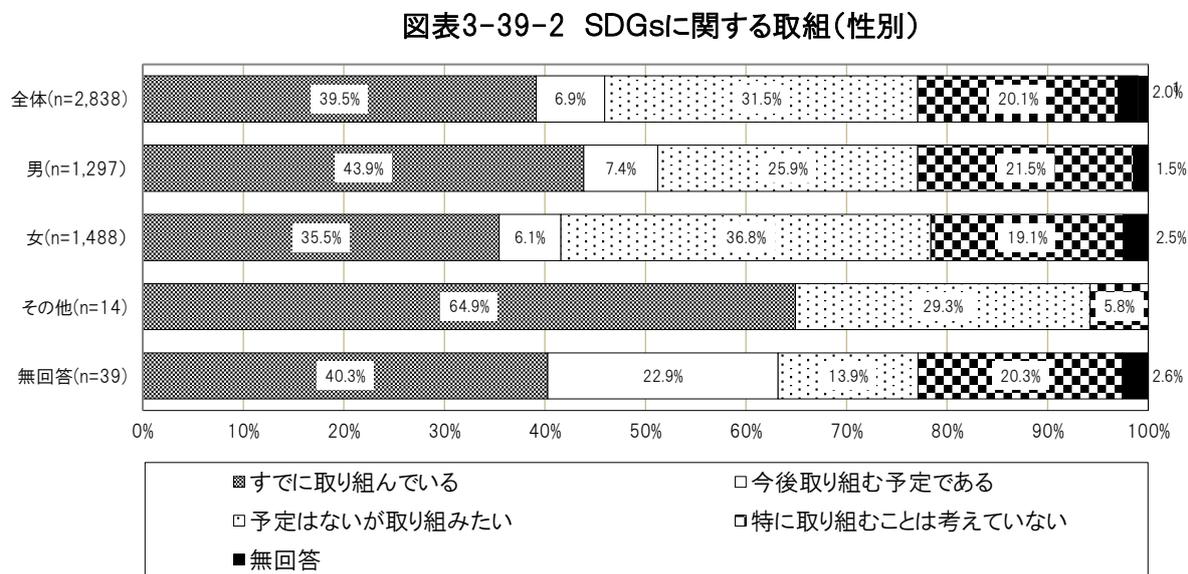


2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「性別」「年齢別」「職業別」の属性分析を行います。

① 性別

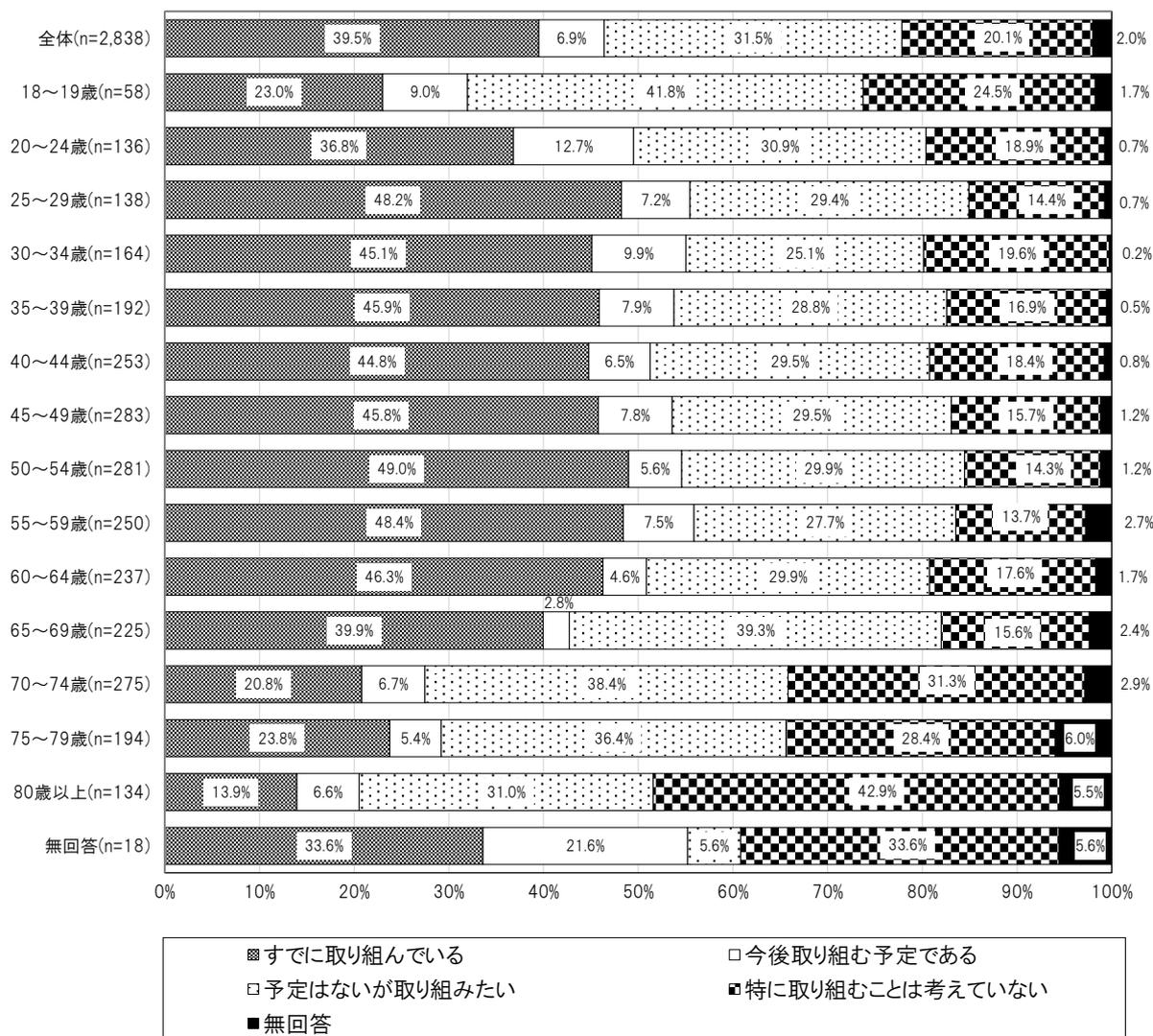
性別でみると、すでに取り組んでいると回答した市民の割合は、男性は43.9%で、女性では35.5%となっています。



② 年齢別

年齢別でみると、すでに取り組んでいると回答した市民の割合は、50～54歳が49.0%で最も高く、次いで55～59歳で48.4%となっています。一方、80歳以上では13.9%、70～74歳で20.8%と低くなっています。

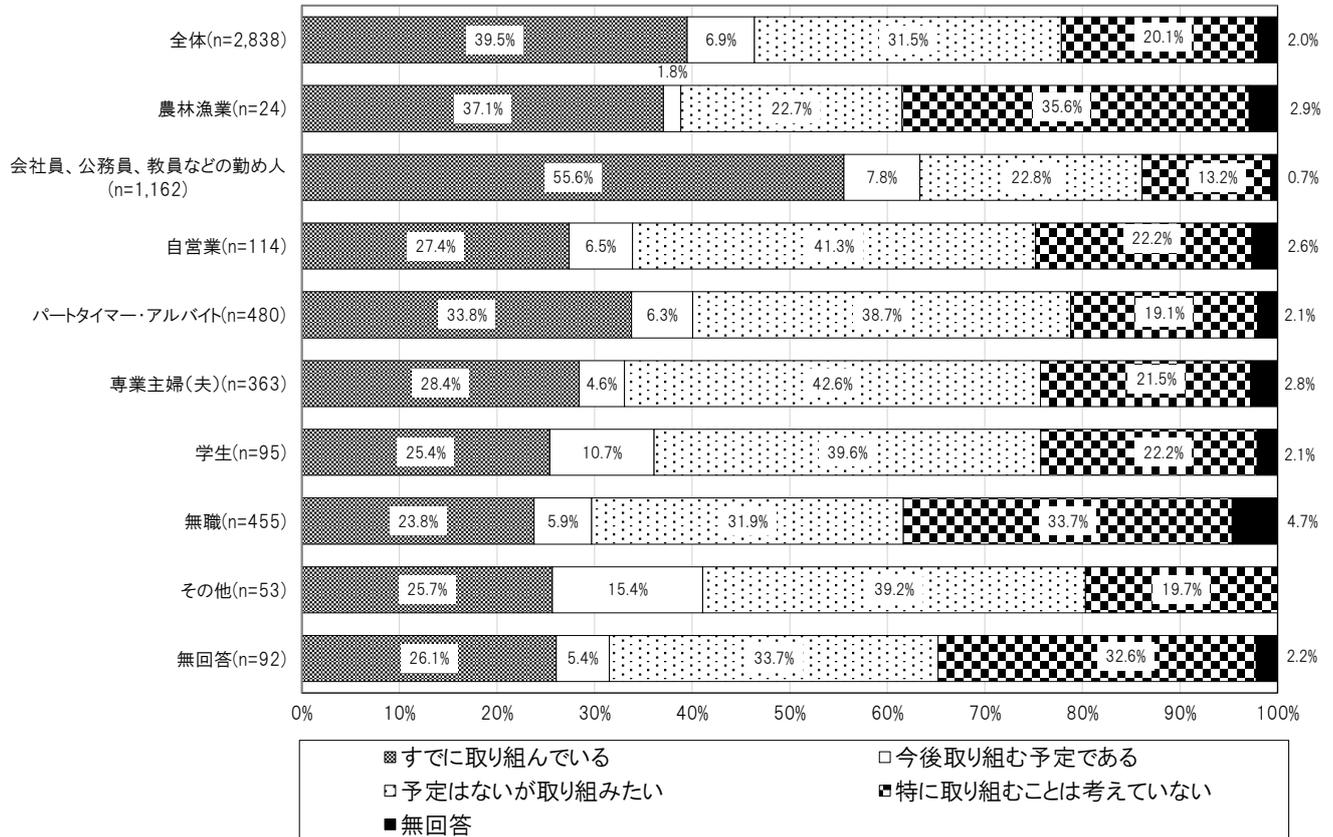
図表3-39-3 SDGsに関する取組(年齢別)



③ 職業別

職業別にみると、すでに取り組んでいると回答した市民の割合は、会社員、公務員、教員などの勤め人が 55.6%で最も高く、次いで農林漁業で 37.1%となっています。一方、無職では 23.8%、学生で 25.4%と低くなっています。

図表3-39-4 SDGsに関する取組(職業別)



9 地域活動やボランティア活動

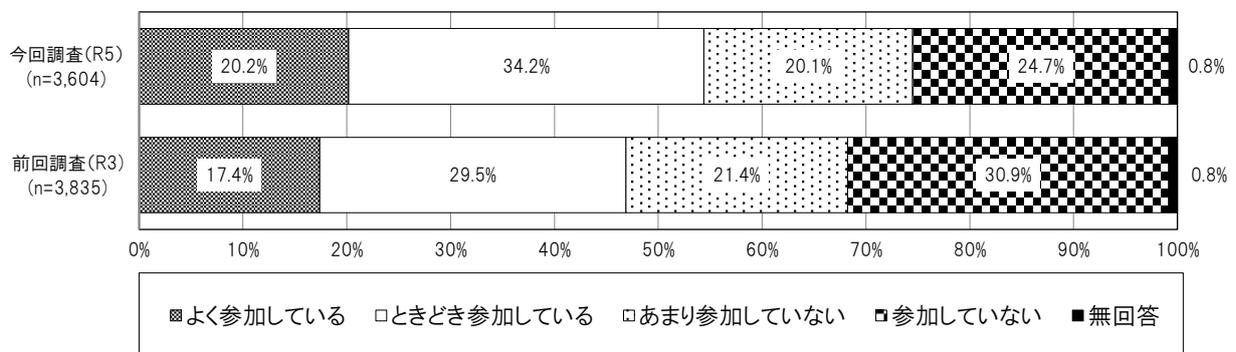
(1) 自治区・地域活動への参加状況

問30	あなたは、地域の活動（自治区活動や地域の行事など）に参加していますか。 （○はひとつ）
------------	------------------------------------------------

1) 全体集計結果

地域の活動に参加している（「よく参加している」＋「ときどき参加している」）と回答した市民の割合は、54.4%となっており、前回調査と比較して7.5ポイント増加しています。

図表3-40-1 自治区・地域活動への参加(前回調査との比較)



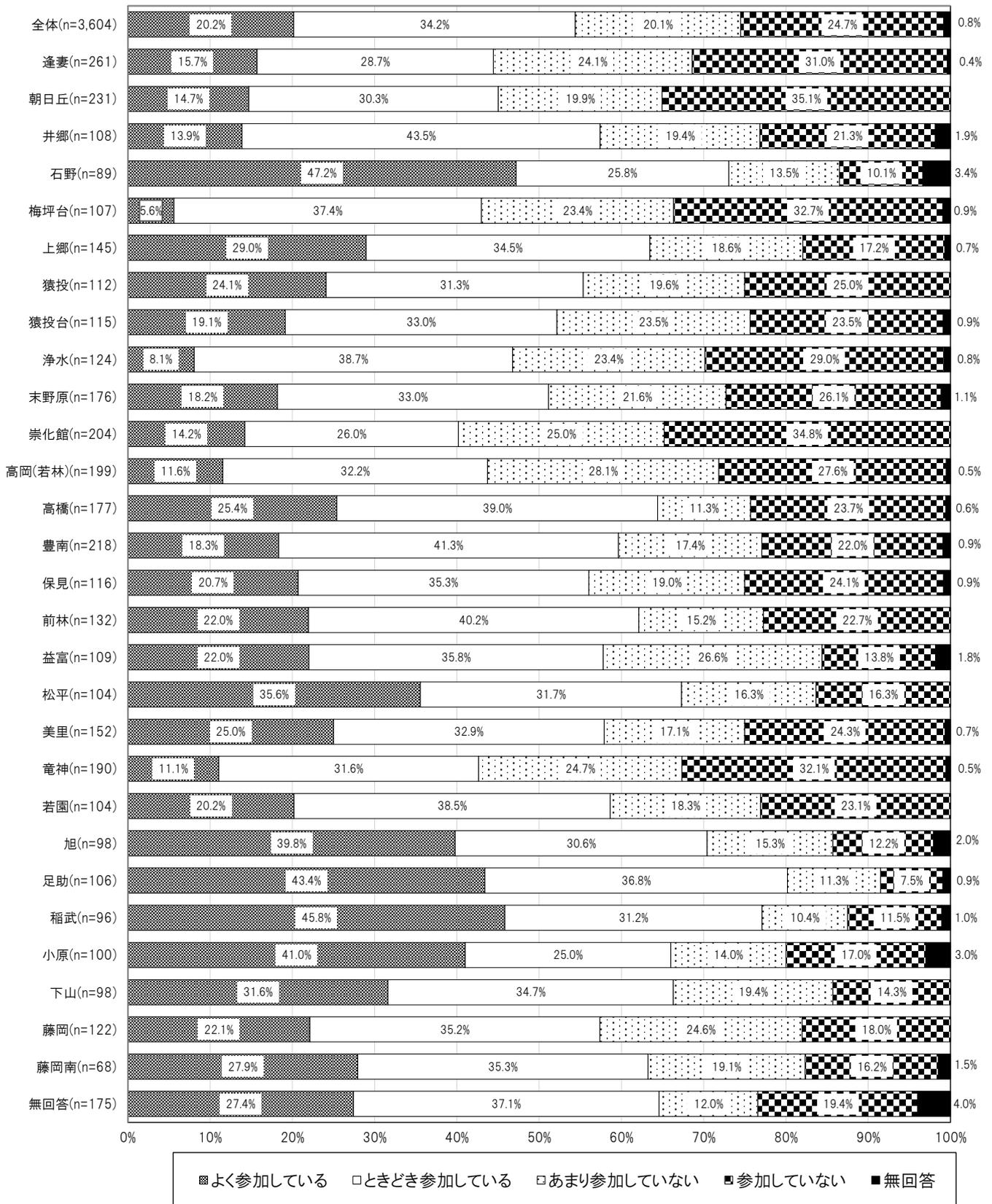
2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「居住地区別」「年齢別」「居住形態別」「家族構成別」の属性分析を行います。

① 居住地区別

居住地区別にみると、地域の活動に参加していると回答した市民の割合は、足助が80.2%と最も高く、次いで稲武が77.0%となっています。特に、石野は「よく参加している」と回答した市民の割合が47.2%と最も高くなっています。また、足助、稲武、小原も「よく参加している」と回答した市民の割合が40%を超えています。一方、地域の活動に参加していない（「あまり参加していない」＋「参加していない」）と回答した市民の割合は、崇化館が59.8%、竜神が56.8%、梅坪台が56.1%と高くなっています。

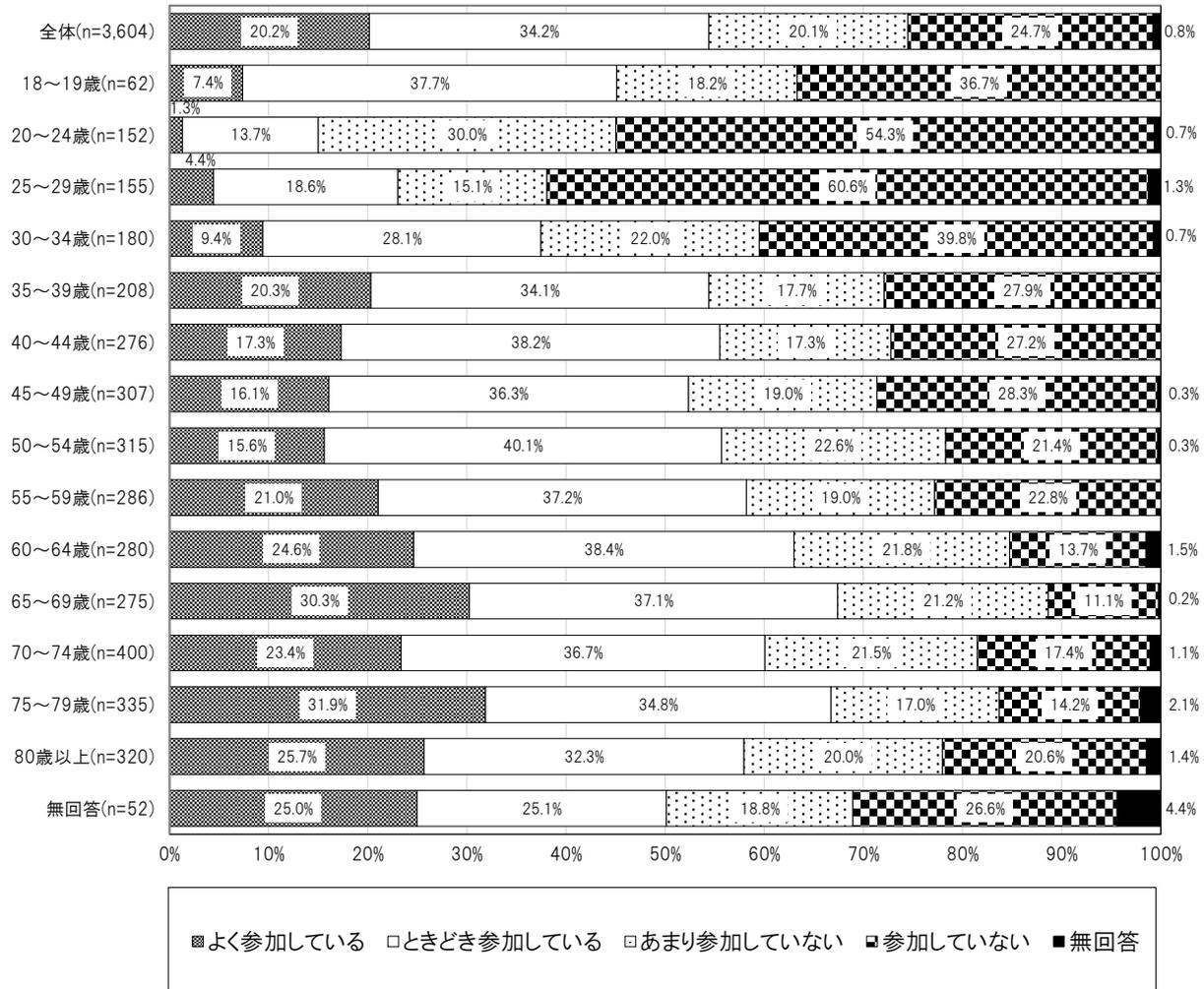
図表3-40-2 自治区・地域活動への参加(居住地区別)



② 年齢別

年齢別にみると、地域の活動に参加していると回答した市民の割合は、65～69歳が67.4%と最も高く、次いで75～79歳が66.7%、60～64歳が63.0%となっています。一方、20～24歳が15.0%、25～29歳が23.0%と低くなっています。

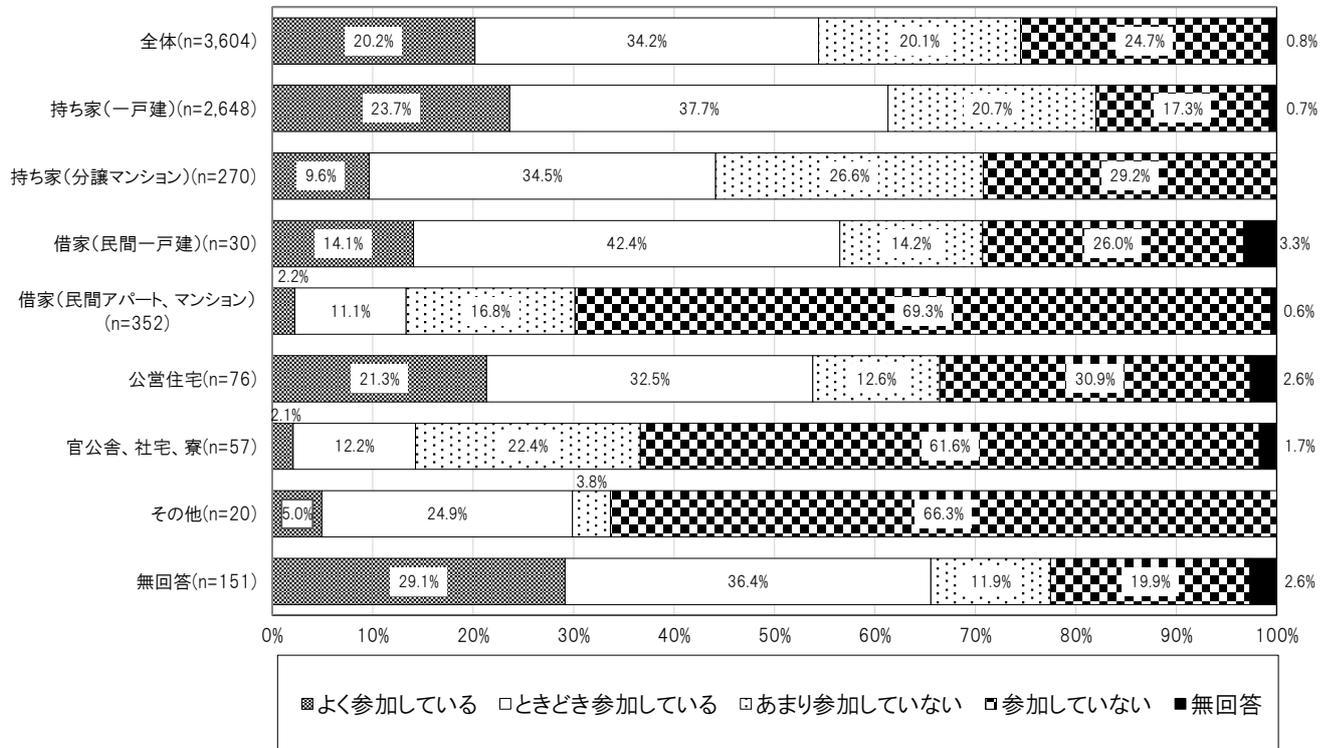
図表3-40-3 自治区・地域活動への参加(年齢別)



③ 居住形態別

居住形態別にみると、地域の活動に参加していると回答をした市民の割合は、持ち家（一戸建）が61.4%と最も高く、次いで借家（民間一戸建）が56.5%となっています。一方、借家（民間アパート、マンション）が13.3%と低くなっています。

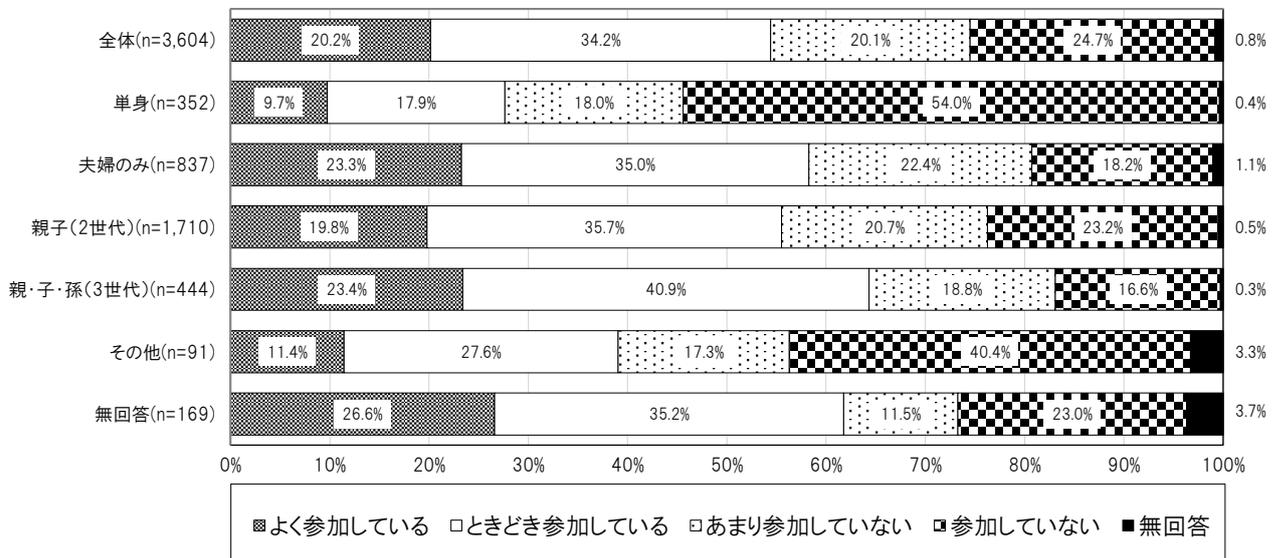
図表3-40-4 自治区・地域活動への参加(居住形態別)



④ 家族構成別

家族構成別にみると、地域の活動に参加していると回答をした市民の割合は、親・子・孫（3世代）世帯が64.3%と最も高く、次いで夫婦のみ世帯が58.3%となっています。一方、単身世帯が27.6%と低くなっています。

図表3-40-5 自治区・地域活動への参加(家族構成別)



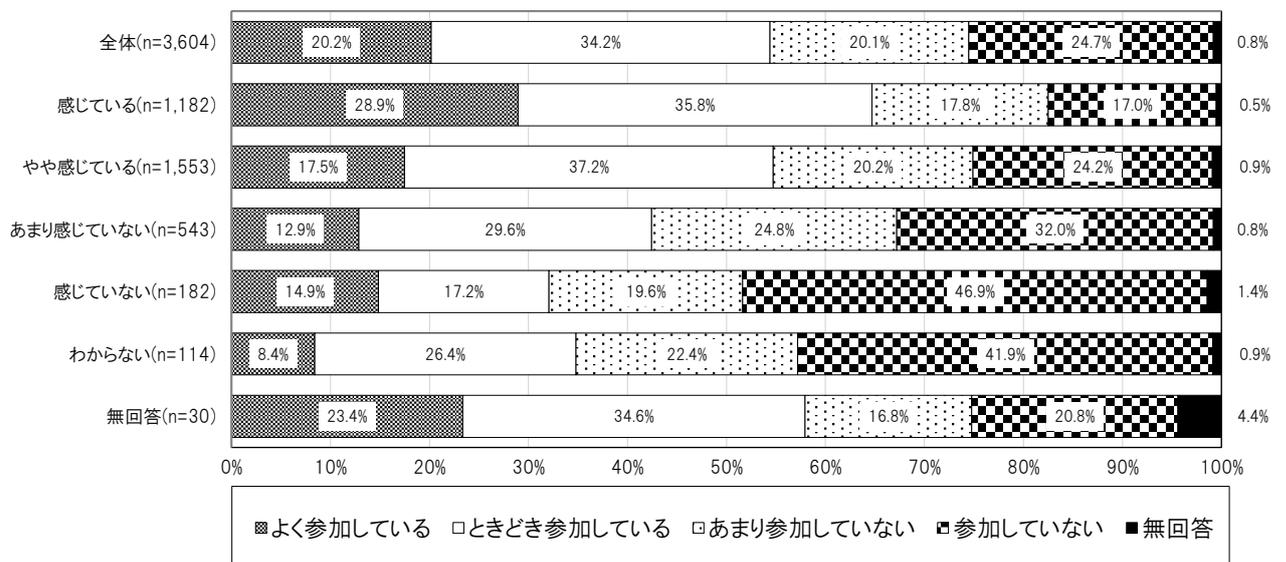
3) 設問間分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「自治区・地域活動への参加状況」と「今の豊田市や居住地域への愛着」「実際の近所づきあい」の設問間分析を行います。

① 豊田市や居住地域への愛着別

豊田市や居住地域への愛着別にみると、地域の活動に参加していると回答した市民の割合は、「感じている」と回答した市民で64.7%と最も高くなっています。一方、「感じていない」と回答した市民では32.1%と低くなっています。地域の活動に参加していると回答した市民の割合は、今の豊田市や居住地域への愛着を感じている市民ほど高い傾向にあります。

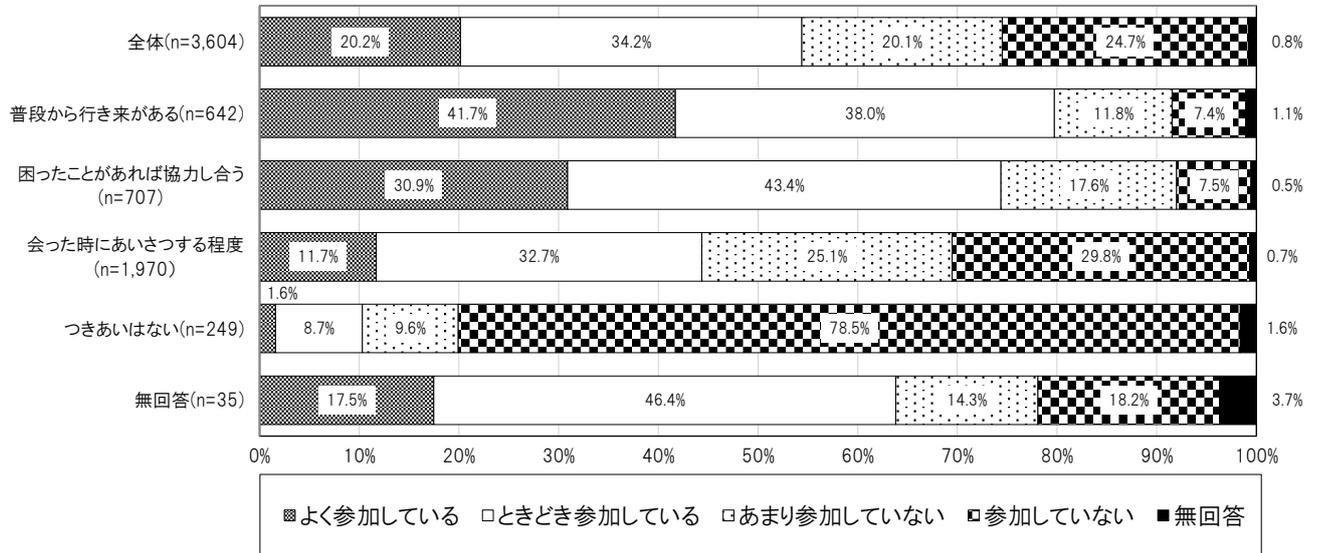
図表3-40-6 自治区・地域活動への参加(地域への愛着別)



② 実際の近所づきあいの状況別

実際の近所づきあいの状況でみると、地域の活動に参加していると回答した市民の割合は、「普段から行き来がある」と回答した市民で 79.7%と最も高くなっています。一方、「つきあいはない」と回答した市民では 10.3%と低くなっています。地域の活動に参加していると回答をした市民の割合は、実際の近所づきあいが多いほど高くなる傾向にあります。

図表3-40-7 自治区・地域活動への参加(近所づきあい別)



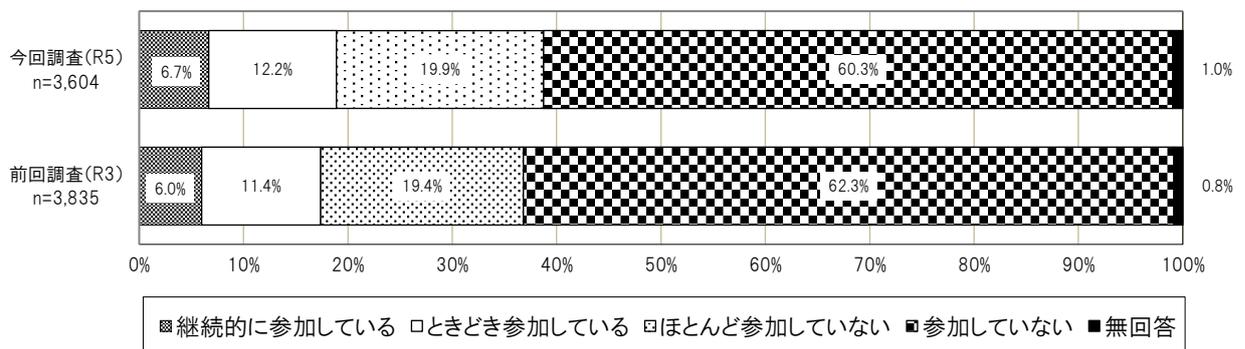
(2) ボランティア・NPO活動への参加状況

問31	あなたは、ボランティア活動やNPO活動などに参加していますか。(○はひとつ)
------------	----------------------------------------

1) 全体集計結果

ボランティア活動やNPO活動に参加している(「継続的に参加している」+「ときどき参加している」と回答した市民の割合は、18.9%となっており、前回調査と比較して1.5ポイント増加しています。

図表3-41-1 ボランティア・NPO活動への参加状況(前回調査との比較)



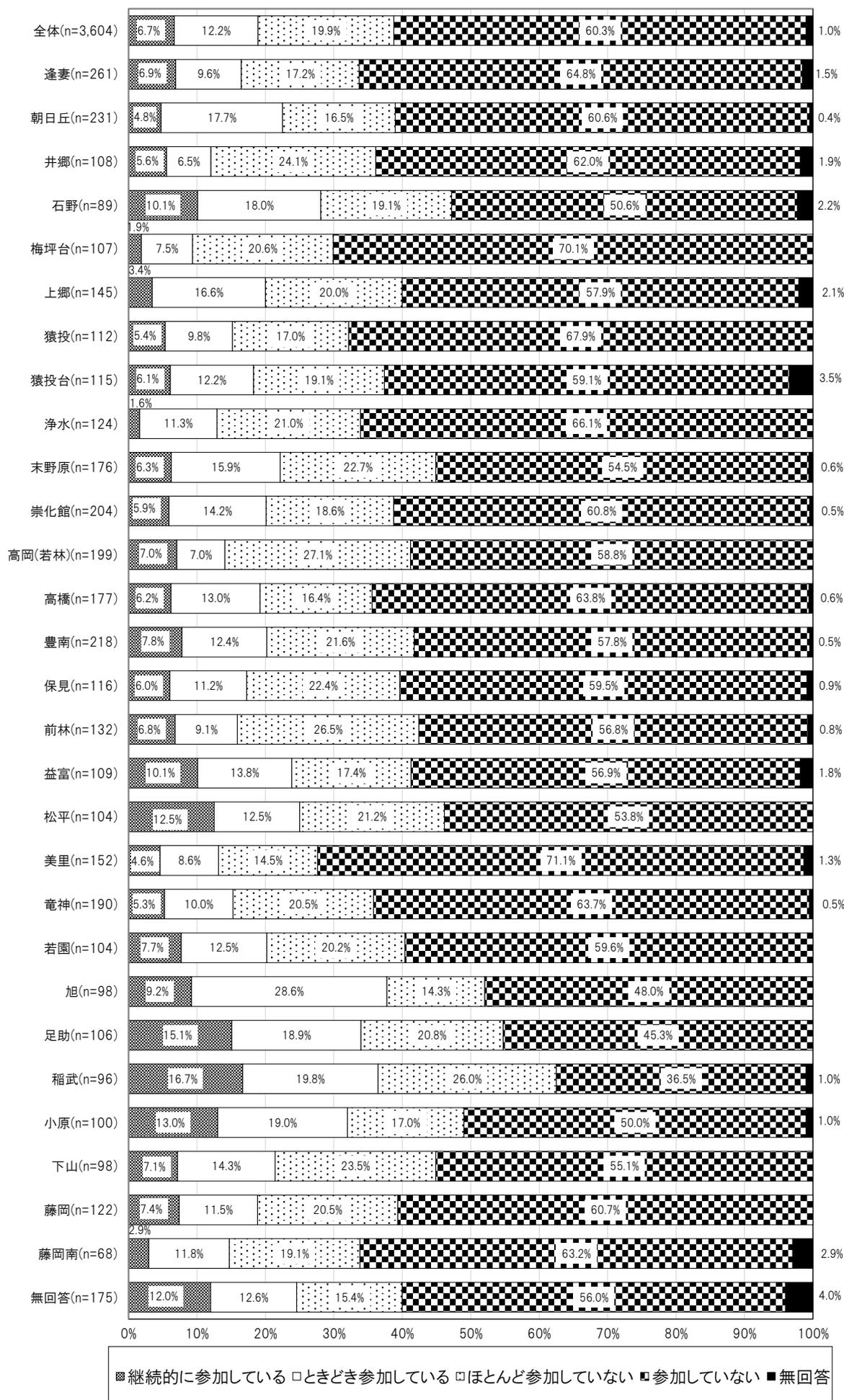
2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「居住地区別」「年齢別」「職業別」の属性分析を行います。

① 居住地区別

居住地区別にみると、ボランティア活動やNPO活動に参加していると回答した市民の割合は、旭が37.8%と最も高く、次いで稲武が36.5%、足助が34.0%となっています。一方、梅坪台が9.4%、井郷が12.1%、浄水が12.9%と低くなっています。

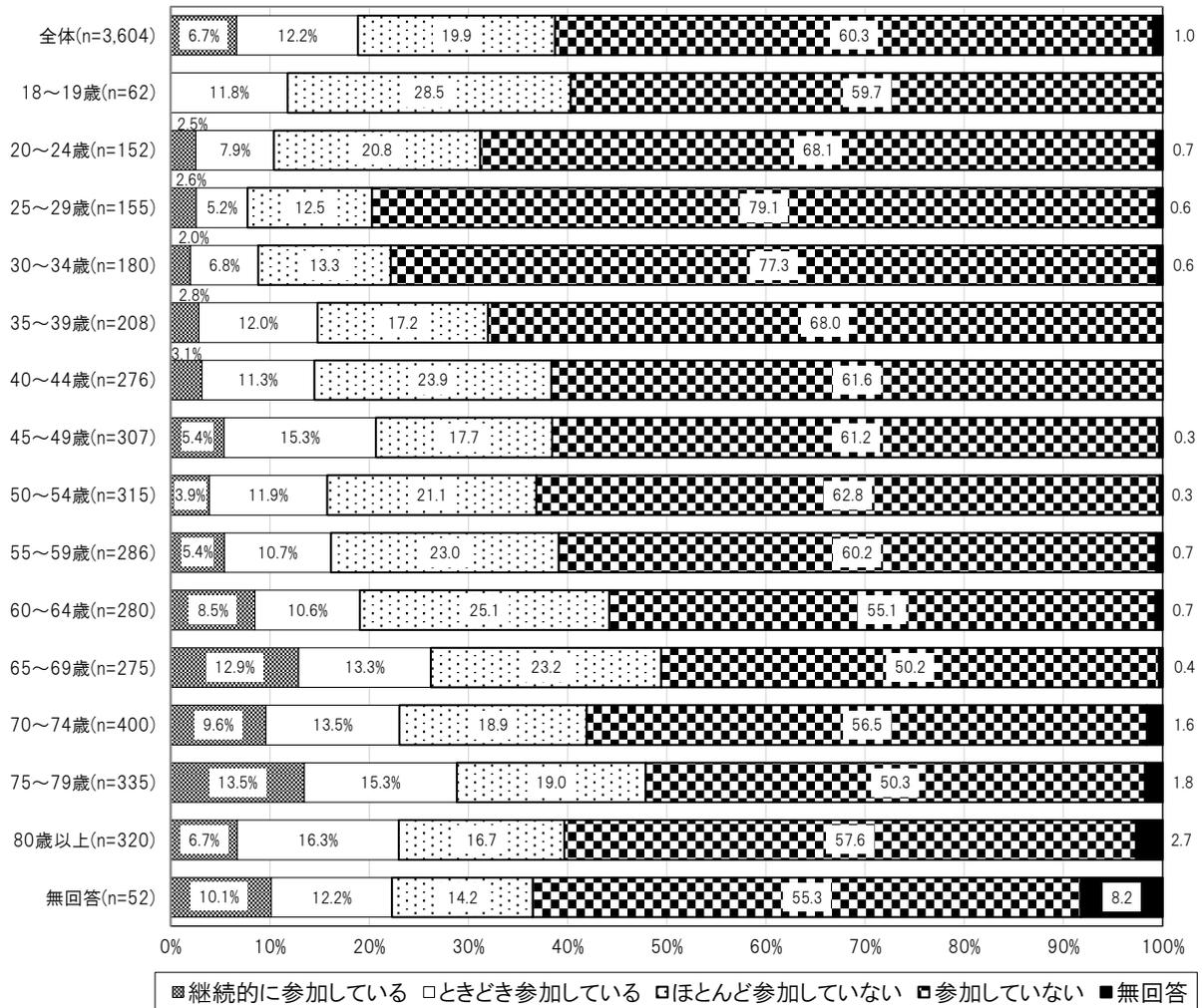
図表3-41-2 ボランティア・NPO活動への参加状況(居住地区別)



② 年齢別

年齢別にみると、ボランティア活動やNPO活動に参加していると回答した市民の割合は、75～79歳が28.8%と最も高くなっています。ボランティア活動やNPO活動に参加していると回答した市民の割合は、65歳以上の年代で増加する傾向があります。

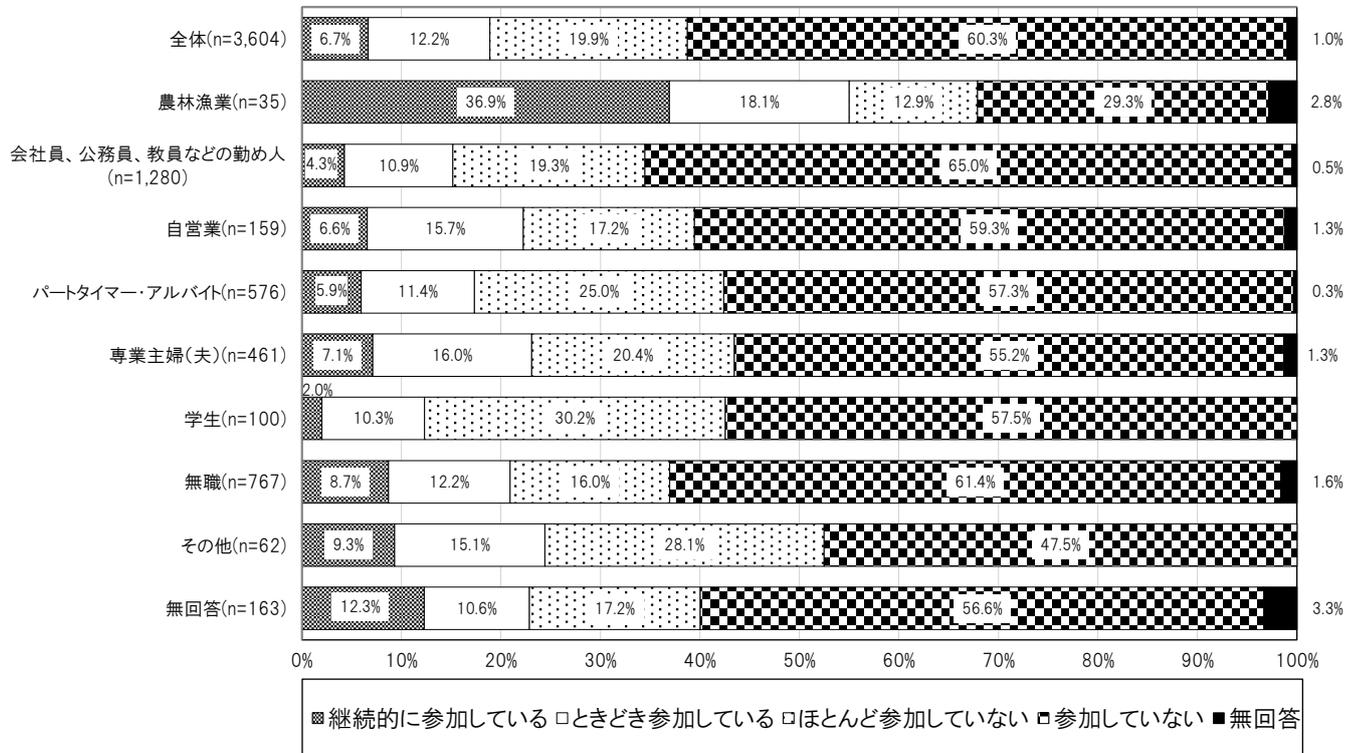
図表3-41-3 ボランティア・NPO活動への参加状況(年齢別)



③ 職業別

職業別にみると、ボランティア活動やNPO活動に参加していると回答した市民の割合は、農林漁業が55.0%と最も高く、次いで専業主婦（夫）が23.1%となっています。一方、学生が12.3%、会社員、公務員、教員などの勤め人が15.2%と低くなっています。

図表3-41-4 ボランティア・NPO活動への参加状況(職業別)



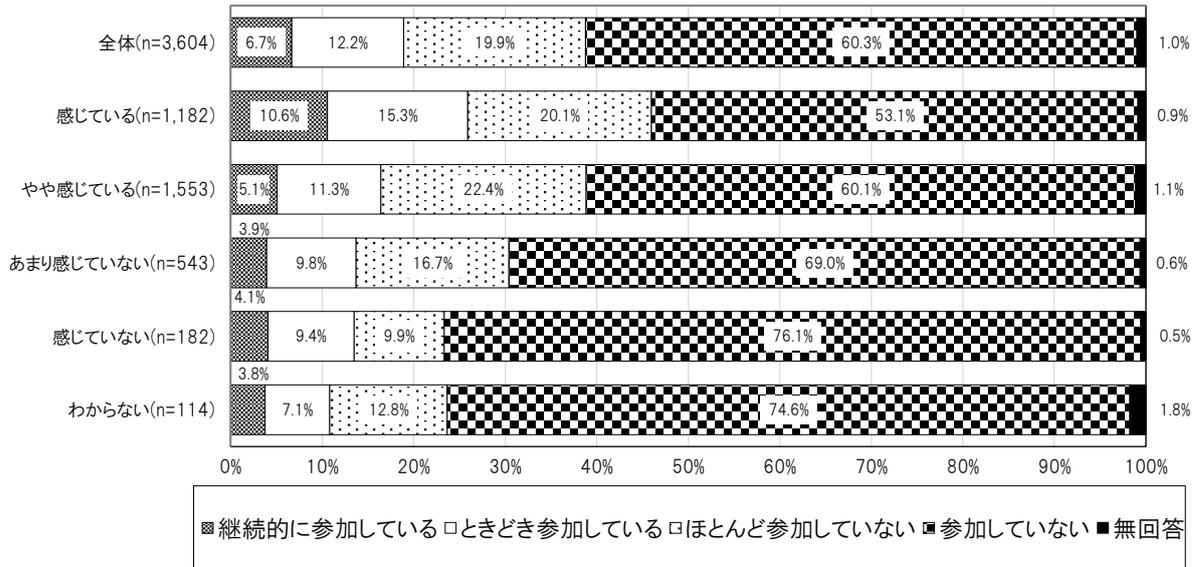
3) 設問間分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「ボランティア・NPO活動への参加状況」と「豊田市や居住地域への愛着」「自治区・地域活動への参加状況」の設問間分析を行います。

① 豊田市や居住地域への愛着別

豊田市や居住地域への愛着別にみると、ボランティア活動やNPO活動に参加していると回答した市民の割合は、「感じている」と回答した市民が25.9%と最も高くなっています。一方、「感じていない」と回答した市民では13.5%と低くなっています。ボランティア活動やNPO活動に参加していると回答した市民の割合は、豊田市や居住地域への愛着を感じているほど高い傾向にあります。

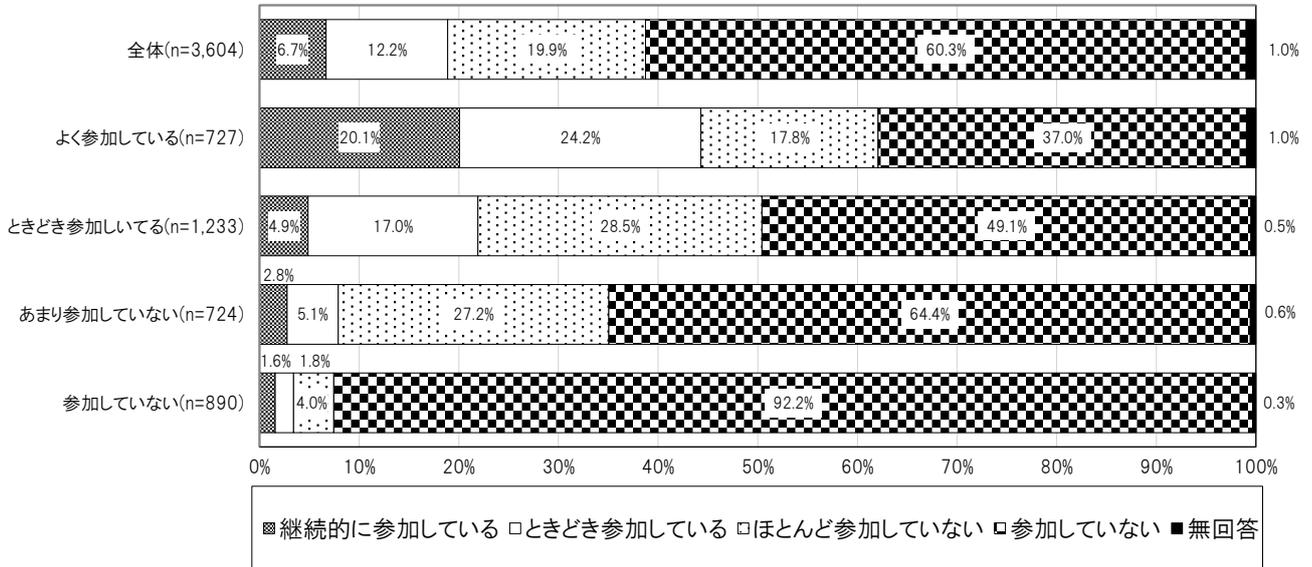
図表3-41-5 ボランティア・NPO活動への参加(地域への愛着別)



② 自治区・地域活動への参加状況別

自治区・地域活動への参加状況別にみると、ボランティア活動やNPO活動に参加していると回答した市民の割合は、「よく参加している」と回答した市民で44.3%と最も高くなっています。一方、「参加していない」と回答した市民では3.4%と低くなっています。

図表3-45-6 ボランティア・NPO活動への参加(地域活動への参加状況別)



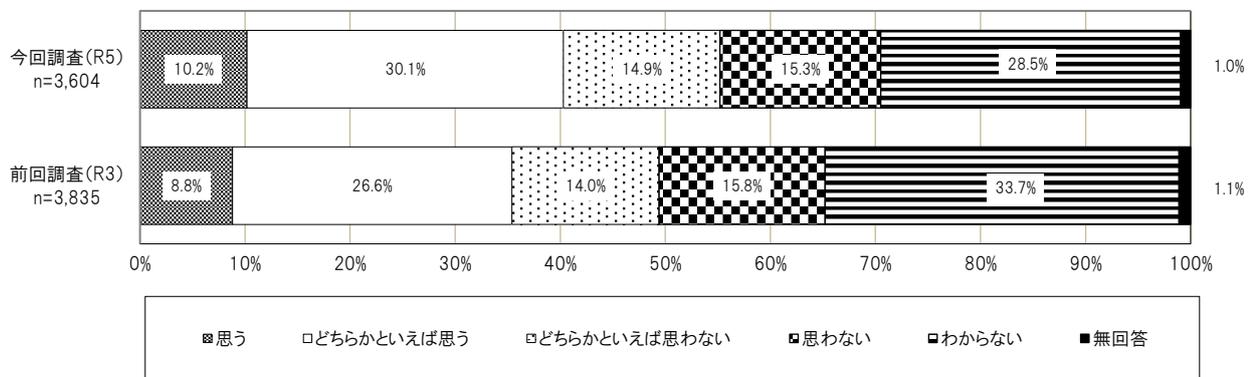
10 行政サービスのデジタル化

問32	あなたはデジタル化によって豊田市の行政サービスが便利になったと感じますか。(〇はひとつ)
------------	----------------------------------------------

1) 全体集計結果

デジタル化によって豊田市の行政サービスが便利になったと感じる(「思う」+「どちらかと言えば思う」)と回答した市民の割合は、40.3%となっており、前回調査と比較して4.9ポイント増加しています。一方、感じない(「どちらかと言えば思わない」+「思わない」)と回答した市民の割合は30.2%で前回調査から0.4ポイント増加しています。

図表3-46-1 行政サービスのデジタル化の利便性(前回調査との比較)

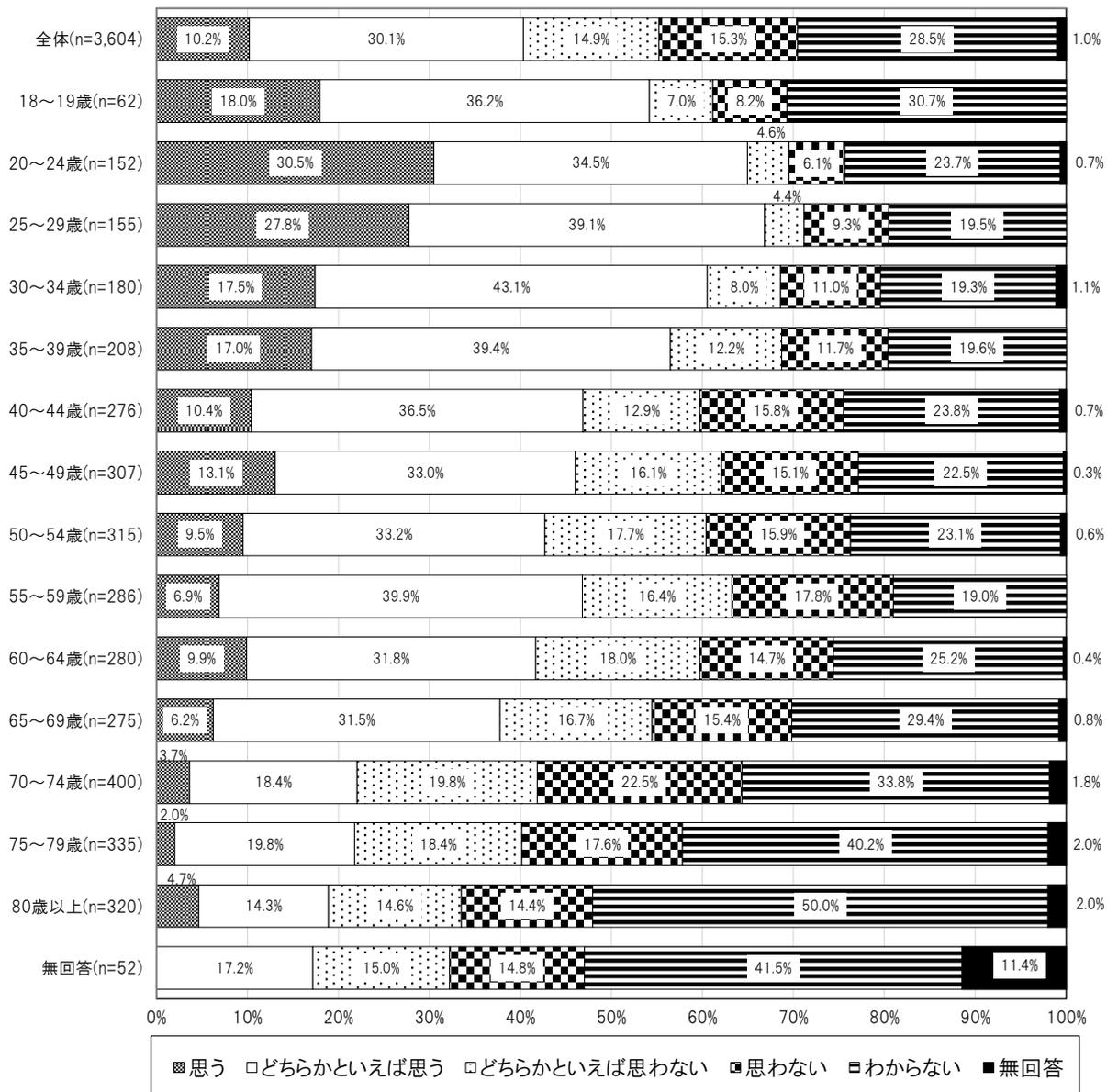


2) 属性分析結果

ここでは特徴的な結果が得られた「年齢別」の属性分析を行います。

年齢別にみると、デジタル化によって豊田市の行政サービスが便利になったと感じると回答した市民の割合は、25～29歳が66.9%と最も高く、次いで20～24歳が65.0%、30～34歳が60.6%となっています。

図表3-46-2 行政サービスのデジタル化の利便性(年齢別)



第4章 施策に対する満足度と期待度

1 満足度

問33

あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。(各設問とも○はひとつ)

ここでは、市の取組に対して、市民がどの程度満足しているのか(=満足度)を把握します。満足度は図表4-1-1のとおり、7段階で評価し、施策ごとに平均値を出しています。この評点を指標として、満足度の分析を行いました。

図表4-1-1 満足度の数値

		高い	←→	どちらとも言えない	←→	低い		わからない	
1	出産、子育てがしやすいまち	7	6	5	4	3	2	1	0
2	学校教育が充実したまち	7	6	5	4	3	2	1	0
3	地域で若者が活動しているまち	7	6	5	4	3	2	1	0

判断できない(わからない)場合は「0」

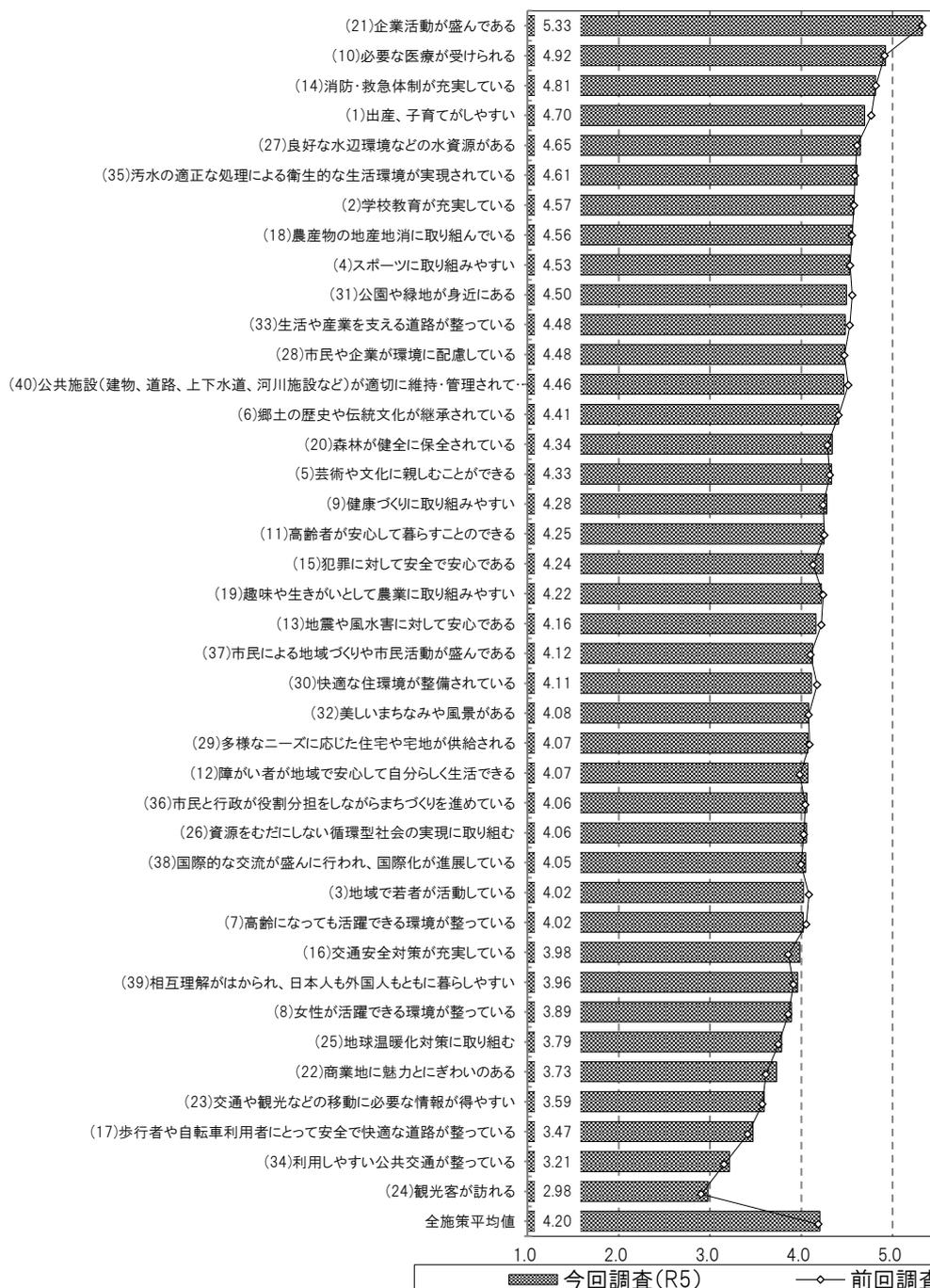
1) 全体集計結果

満足度の平均値は 4.20 となっており、前回調査と比較すると、0.01 ポイント増加しています。各施策の満足度及び前回調査との比較は図表 4-1-3 のとおりです。

図表4-1-2 満足度で変動が大きい施策

順位	数値が増加した施策	変動値	順位	数値が減少した施策	変動値
1	(16)交通安全対策が充実している	+0.12	1	(1)出産、子育てがしやすい	-0.07
1	(22)商業地に魅力とにぎわいのある	+0.12	2	(30)快適な住環境が整備されている	-0.06
3	(15)犯罪に対して安全で安心である	+0.11	2	(31)公園や緑地が身近にある	-0.06
4	(12)障がい者が地域で安心して自分らしく生活できる	+0.08	2	(13)地震や風水害に対して安心である	-0.06
4	(24)観光客が訪れる	+0.08	2	(3)地域で若者が活動している	-0.06

図表4-1-3 満足度



今回調査(R5)	前回調査(R3)	変動値
5.33	5.33	0.00
4.92	4.91	0.01
4.81	4.82	▲ 0.01
4.70	4.77	▲ 0.07
4.65	4.61	0.04
4.61	4.59	0.02
4.57	4.58	▲ 0.01
4.56	4.56	0.00
4.53	4.53	0.00
4.50	4.56	▲ 0.06
4.48	4.53	▲ 0.05
4.48	4.47	0.01
4.46	4.51	▲ 0.05
4.41	4.41	0.00
4.34	4.29	0.05
4.33	4.31	0.02
4.28	4.24	0.04
4.25	4.25	0.00
4.24	4.13	0.11
4.22	4.24	▲ 0.02
4.16	4.22	▲ 0.06
4.12	4.10	0.02
4.11	4.17	▲ 0.06
4.08	4.08	0.00
4.07	4.09	▲ 0.02
4.07	3.99	0.08
4.06	4.04	0.02
4.06	4.03	0.03
4.05	4.00	0.05
4.02	4.08	▲ 0.06
4.02	4.05	▲ 0.03
3.98	3.86	0.12
3.96	3.91	0.05
3.89	3.86	0.03
3.79	3.75	0.04
3.73	3.61	0.12
3.59	3.57	0.02
3.47	3.41	0.06
3.21	3.16	0.05
2.98	2.90	0.08
4.20	4.19	0.01

2) 設問間分析結果

ここでは、満足度と「住みよさ」「定住意識」「豊田市や居住地域への愛着」の設問間分析を行います。

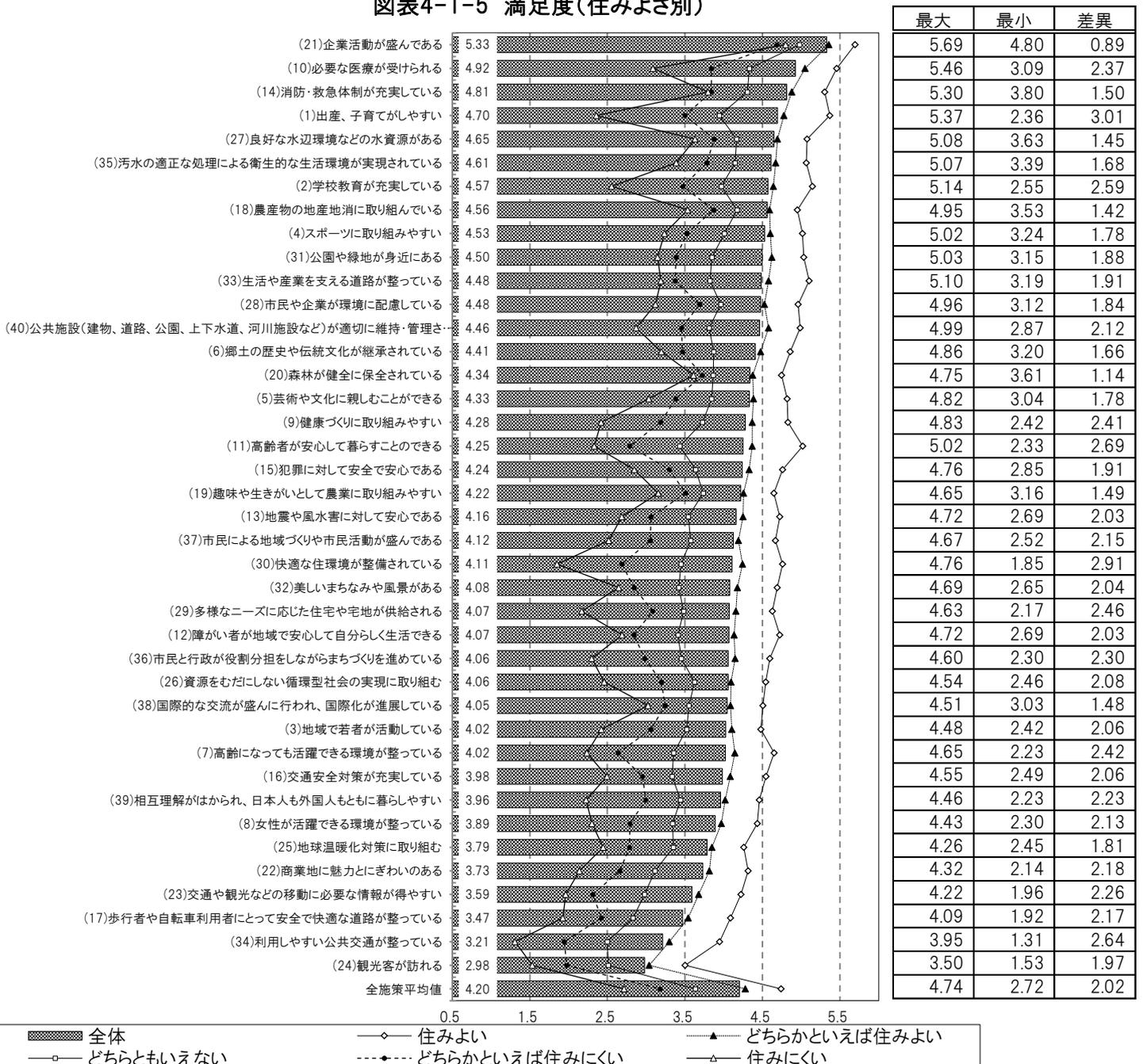
① 住みよさ別

住みよさ別（5段階）の施策の満足度は、図表4-1-5のとおりです。おおむね、「住みよい」と回答した市民は施策の満足度が高い傾向にあり、「住みにくい」と回答した市民は施策の満足度が低い傾向にあります。

図表4-1-4 満足度の差異(住みよさ別)

順位	満足度の差異が大きな施策	差異	順位	満足度の差異が小さな施策	差異
1	(1)出産、子育てがしやすい	3.01	1	(21)企業活動が盛んである	0.89
2	(30)快適な住環境が整備されている	2.91	2	(20)森林が健全に保全されている	1.14
3	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	2.69	3	(18)農産物の地産地消に取り組んでいる	1.42
4	(34)利用しやすい公共交通が整っている	2.64	4	(27)良好な水辺環境などの水資源がある	1.45
5	(2)学校教育が充実している	2.59	5	(38)国際的な交流が盛んに行われ、国際化が進展している	1.48

図表4-1-5 満足度(住みよさ別)



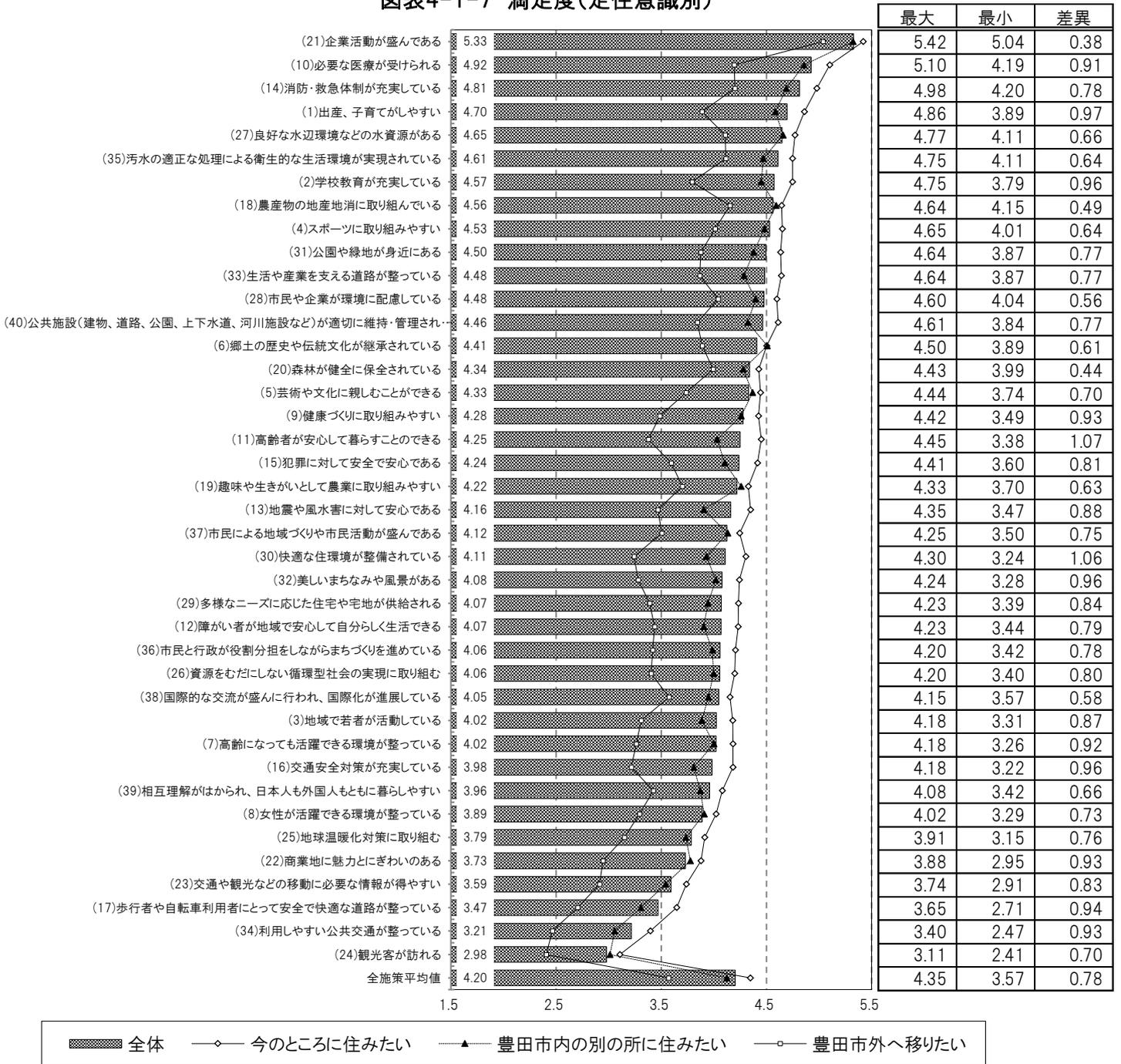
② 定住意識別

定住意識別（3段階）の施策の満足度は、図表 4-1-7 のとおりです。おおむね、「今のところに住みたい」と回答した市民は施策の満足度が高い傾向にあり、「豊田市外へ移りたい」と回答した市民は施策の満足度が低い傾向にあります。

図表4-1-6 満足度の差異(定住意識別)

順位	満足度の差異が大きな施策	差異	順位	満足度の差異が小さな施策	差異
1	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	1.07	1	(21)企業活動が盛んである	0.38
2	(30)快適な住環境が整備されている	1.06	2	(20)森林が健全に保全されている	0.44
3	(1)出産、子育てがしやすい	0.97	3	(18)農産物の地産地消に取り組んでいる	0.49
4	(16)交通安全対策が充実している	0.96	4	(28)市民や企業が環境に配慮している	0.56
4	(32)美しいまちなみや風景がある	0.96	5	(38)国際的な交流が盛んに行われ、国際化が進んでいる	0.58
4	(2)学校教育が充実している	0.96			

図表4-1-7 満足度(定住意識別)



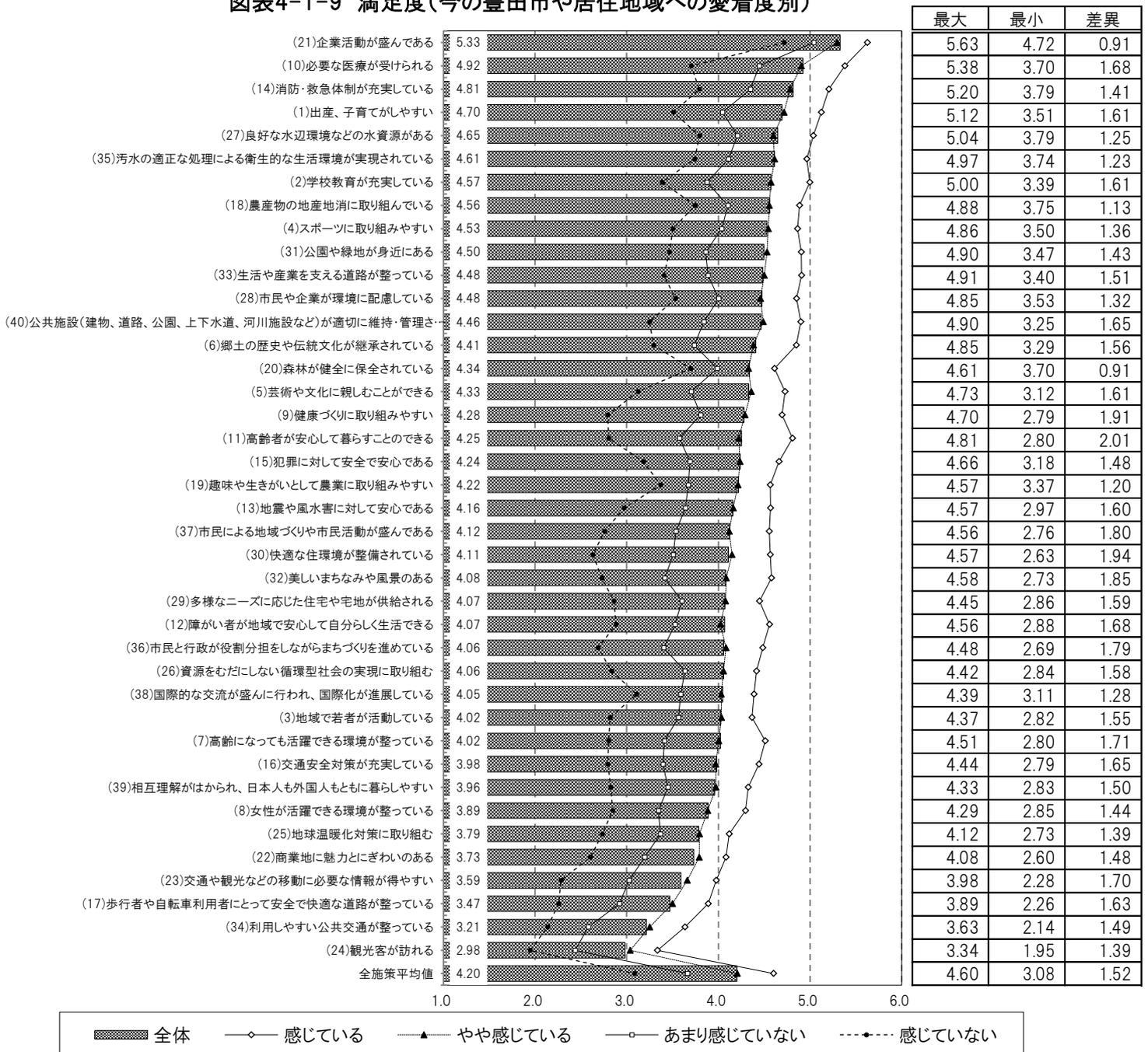
③ 豊田市や居住地域への愛着別

豊田市や居住地域への愛着度別（４段階）の施策の満足度は、図表 4-1-9 のとおりです。おおむね、愛着を「感じている」と回答した市民は施策の満足度が高い傾向にあり、「感じていない」と回答した市民は施策の満足度が低い傾向にあります。

図表4-1-8 満足度の差異(今の豊田市や居住地域への愛着度別)

順位	満足度の差異が大きな施策	差異	順位	満足度の差異が小さな施策	差異
1	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	2.01	1	(21)企業活動が盛んである	0.91
2	(30)快適な住環境が整備されている	1.94	1	(20)森林が健全に保全されている	0.91
3	(9)健康づくりに取り組みやすい	1.91	3	(18)農産物の地産地消に取り組んでいる	1.13
4	(32)美しいまちなみや風景のある	1.85	4	(19)趣味や生きがいとして農業に取り組みやすい	1.20
5	(37)市民による地域づくりや市民活動が盛んである	1.80	5	(35)汚水の適正な処理による衛生的な生活環境が実現されている	1.23

図表4-1-9 満足度(今の豊田市や居住地域への愛着度別)



2 期待度

問34

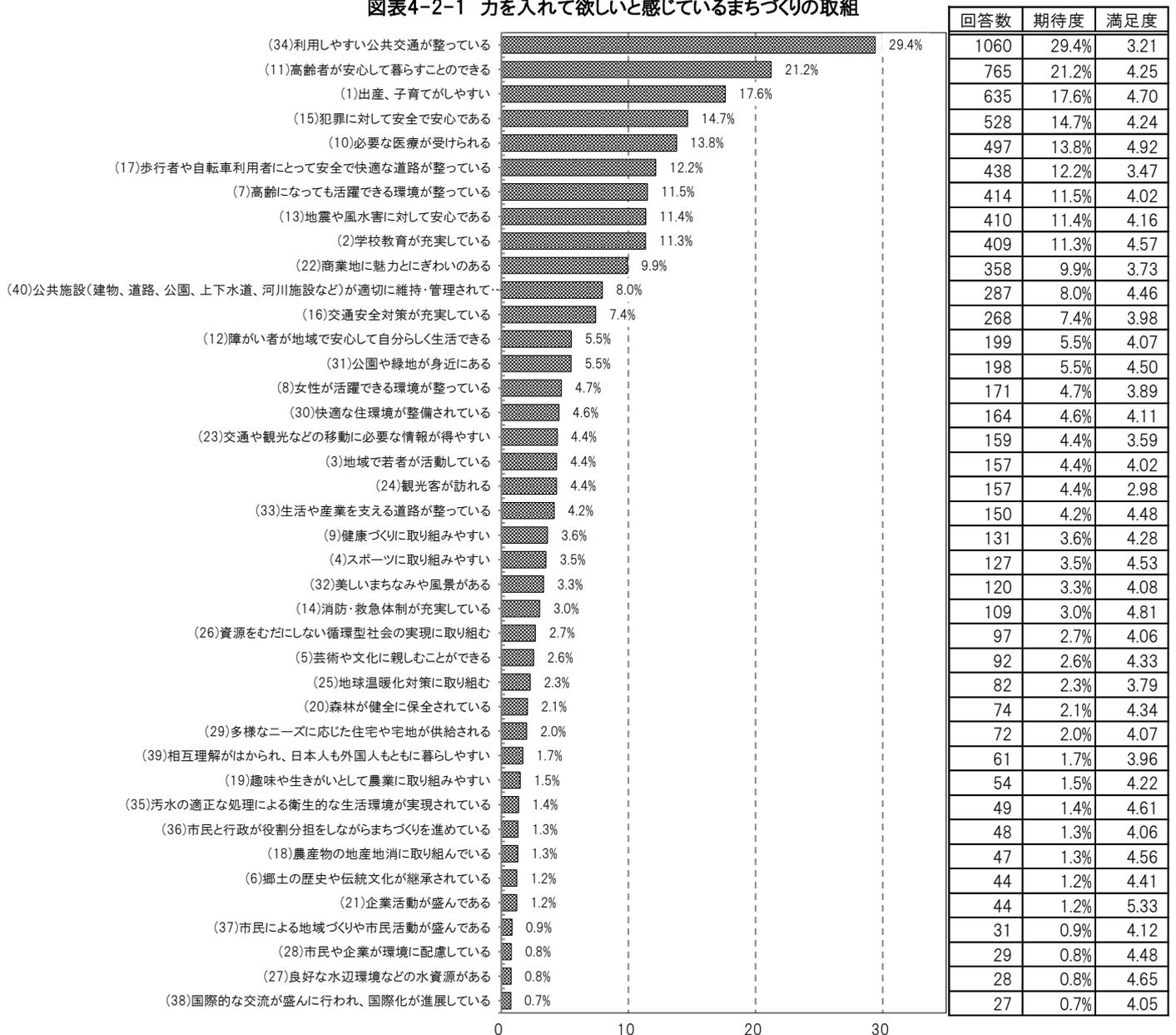
今後、力を入れてほしいと感じている市のまちづくりの取組を教えてください。
前問の項目から番号を選んで、□の中に3つまで記入してください。

ここでは、市民が「力を入れてほしいと感じている市のまちづくりの取組」(=期待度)を把握します。また、期待度と「住みよさ」「定住意識」との設問間分析を行い、今後の取組の方向性を検討する基礎資料とします。

1) 全体集計結果

特に力を入れてほしいと感じている市のまちづくりの取組については、「利用しやすい公共交通が整っている」、「高齢者が安心して暮らすことのできる」、「出産、子育てがしやすい」など、身近な取組への期待度が高い結果となっています。一方、「国際的な交流が盛んに行われ、国際化が進展している」や「良好な水辺環境などの水資源がある」などへの期待度は低くなっています。

図表4-2-1 力を入れて欲しいと感じているまちづくりの取組



2) 設問間分析結果

ここでは、期待度と「住みよさ」「定住意識」との設問間分析を行い、今後の取組の方向性を検討する基礎資料とします。

① 住みよさ別

ア 「住みよい」（「住みよい」＋「どちらかといえば住みよい」）と回答した市民の期待度別

住みよいと回答した市民が力を入れて欲しいと感じている取組は、「(34)利用しやすい公共交通が整っている」(n=733)が最も多く、次いで「(11)高齢者が安心して暮らすことのできる」(n=545)、「(1)出産、子育てがしやすい」(n=477)、「(15)犯罪に対して安全で安心である」(n=396)、「(10)必要な医療が受けられる」(n=377)となっています。

図表4-2-2 期待度（「住みよい」＋「どちらかといえば住みよい」） (n=2,651)

順位	力を入れて欲しいと感じているまちづくりの取組	回答数	割合
1	(34)利用しやすい公共交通が整っている	733	27.6%
2	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	545	20.6%
3	(1)出産、子育てがしやすい	477	18.0%
4	(15)犯罪に対して安全で安心である	396	14.9%
5	(10)必要な医療が受けられる	377	14.2%

イ 「どちらともいえない」と回答した市民の期待度別

「どちらともいえない」と回答した市民が力を入れて欲しいと感じている取組は、「(34)利用しやすい公共交通が整っている」(n=216)が最も多く、次いで「(11)高齢者が安心して暮らすことのできる」(n=154)、「(1)出産、子育てがしやすい」(n=118)、「(15)犯罪に対して安全で安心である」(n=100)、「(10)必要な医療が受けられる」(n=86)となっています。

図表4-2-3 期待度（「どちらともいえない」） (n=650)

順位	力を入れて欲しいと感じているまちづくりの取組	回答数	割合
1	(34)利用しやすい公共交通が整っている	216	33.2%
2	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	154	23.7%
3	(1)出産、子育てがしやすい	118	18.2%
4	(15)犯罪に対して安全で安心である	100	15.4%
5	(10)必要な医療が受けられる	86	13.2%

ウ 「住みにくい」（「住みにくい」+「どちらかといえば住みにくい」）と回答した市民の期待度別

住みにくいと回答した市民が力を入れて欲しいと感じている取組は、「(34)利用しやすい公共交通が整っている」(n=98)が最も多く、次いで「(11)高齢者が安心して暮らすことのできる」(n=57)、「(1)出産、子育てがしやすい」(n=38)、「(17)歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っている」(n=37)、「(10)必要な医療が受けられる」(n=33)となっています。

図表4-2-4 期待度（「住みにくい」+「どちらかといえば住みにくい」）(n=270)

順位	力を入れて欲しいと感じているまちづくりの取組	回答数	割合
1	(34)利用しやすい公共交通が整っている	98	36.3%
2	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	57	21.1%
3	(1)出産、子育てがしやすい	38	14.1%
4	(17)歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っている	37	13.7%
5	(10)必要な医療が受けられる	33	12.2%

エ 住みよさ別の順位比較

住みよさ別の回答に関わりなく「(34)利用しやすい公共交通が整っている」、「(11)高齢者が安心して暮らすことのできる」、「(1)出産、子育てがしやすい」、「(10)必要な医療が受けられる」と回答した市民の割合が高い結果となっています。

図4-2-5 住みよさ別順位比較

順位	まちづくりの取組	住みよい	どちらとも いえない	住みにくい
1	(34)利用しやすい公共交通が整っている	1	1	1
2	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	2	2	2
3	(1)出産、子育てがしやすい	3	3	3
4	(15)犯罪に対して安全で安心である	4	4	-
5	(10)必要な医療が受けられる	5	5	5
6	(17)歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っている	-	-	4

② 定住意識別

ア 「今のところに住みたい」と回答した市民の期待度

「今のところに住みたい」と回答した市民が力を入れて欲しいと感じている施策は、「(34)利用しやすい公共交通が整っている」(n=718)が最も多く、次いで「(11)高齢者が安心して暮らすことのできる」(n=566)、「(1)出産、子育てがしやすい」(n=423)、「(15)犯罪に対して安全で安心である」(n=361)、「(10)必要な医療が受けられる」(n=350)となっています。

図表4-2-6 期待度(「今のところに住みたい」)

(n=2,506)

順位	力を入れて欲しいと感じているまちづくりの取組	回答数	割合
1	(34)利用しやすい公共交通が整っている	718	28.7%
2	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	566	22.6%
3	(1)出産、子育てがしやすい	423	16.9%
4	(15)犯罪に対して安全で安心である	361	14.4%
5	(10)必要な医療が受けられる	350	14.0%

イ 「豊田市内の別のところに住みたい」と回答した市民の期待度

「豊田市内の別のところに住みたい」と回答した市民が力を入れて欲しいと感じている施策は、「(34)利用しやすい公共交通が整っている」(n=108)が最も多く、次いで、「(11)高齢者が安心して暮らすことのできる」(n=77)、「(1)出産、子育てがしやすい」(n=65)、「(10)必要な医療が受けられる」(n=49)、「(15)犯罪に対して安全で安心である」(n=41)となっています。

図表4-2-7 期待度(「豊田市内の別のところに住みたい」)

(n=333)

順位	力を入れて欲しいと感じているまちづくりの取組	回答数	割合
1	(34)利用しやすい公共交通が整っている	108	32.4%
2	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	77	23.1%
3	(1)出産、子育てがしやすい	65	19.5%
4	(10)必要な医療が受けられる	49	14.7%
5	(15)犯罪に対して安全で安心である	41	12.3%

ウ 「豊田市外へ移りたい」と回答した市民の期待度

「豊田市外へ移りたい」と回答した市民が力を入れて欲しいと感じている取組は、「(34)利用しやすい公共交通が整っている」(n=94)が最も多く、次いで、「(1)出産、子育てがしやすい」(n=61)、「(15)犯罪に対して安全で安心である」(n=46)、「(17)歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っている」(n=45)、「(11)高齢者が安心して暮らすことのできる」(n=44)となっています。

図表4-2-8 期待度(「豊田市外へ移りたい」)

(n=284)

順位	力を入れて欲しいと感じているまちづくりの取組	回答数	割合
1	(34)利用しやすい公共交通が整っている	94	33.1%
2	(1)出産、子育てがしやすい	61	21.5%
3	(15)犯罪に対して安全で安心である	46	16.2%
4	(17)歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っている	45	15.8%
5	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	44	15.5%

エ 定住意識別の順位比較

「今のところに住みたい」、「豊田市内の別の所に住みたい」と回答した市民と「豊田市外へ移りたい」と回答した市民では、期待度の高い取組に差が見られます。具体的には、「豊田市外へ移りたい」と回答した市民では、「(17)歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っている」が4番目に取り上げられた一方で、「(10)必要な医療が受けられる」の期待度が低くなっています。

図表4-2-9 定住意向別順位比較

順位	まちづくりの取組	今のところに住みたい	豊田市内の別の所に住みたい	豊田市外へ移りたい
1	(34)利用しやすい公共交通が整っている	1	1	1
2	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	2	2	5
3	(1)出産、子育てがしやすい	3	3	2
4	(15)犯罪に対して安全で安心である	4	5	3
5	(10)必要な医療が受けられる	5	4	-
6	(17)歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っている	-	-	4

3) 満足度と期待度の関係

ここでは、満足度については前回調査との比較を行うとともに、満足度と期待度の関係について分析します。

① 期待度の増減

前回の調査に比べて期待度が増えたのは、「(11)高齢者が安心して暮らすことのできる」が4.3ポイントで最も高く、次いで「(1)出産、子育てがしやすい」が3.5ポイントとなっています。一方、期待度が減ったのは、「(25)地球温暖化対策に取り組む」が1.5ポイント「(10)必要な医療が受けられる」が1.2ポイント「(22)商業地に魅力とにぎわいのある」が1.1ポイントとなっています。

図表 4-2-10 期待度（前回調査との比較）

増減順	力を入れて欲しいと感じている取組	今回の期待度	前回の期待度	増減
1	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	21.2%	17.0%	4.2
2	(1)出産、子育てがしやすい	17.6%	14.1%	3.5
3	(13)地震や風水害に対して安心である	11.4%	7.9%	3.5
4	(3)地域で若者が活動している	4.4%	1.8%	2.6
5	(2)学校教育が充実している	11.3%	9.0%	2.3
6	(7)高齢になっても活躍できる環境が整っている	11.5%	9.6%	1.9
7	(34)利用しやすい公共交通が整っている	29.4%	27.8%	1.6
8	(17)歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っている	12.2%	10.9%	1.3
9	(8)女性が活躍できる環境が整っている	4.7%	3.8%	0.9
10	(29)多様なニーズに応じた住宅や宅地が供給される	2.0%	1.1%	0.9
11	(23)交通や観光などの移動に必要な情報が得やすい	4.4%	3.7%	0.7
12	(12)障がい者が地域で安心して自分らしく生活できる	5.5%	4.9%	0.6
13	(30)快適な住環境が整備されている	4.6%	4.1%	0.5
14	(14)消防・救急体制が充実している	3.0%	2.6%	0.4
15	(9)健康づくりに取り組みやすい	3.6%	3.2%	0.4
16	(33)生活や産業を支える道路が整っている	4.2%	3.9%	0.3
17	(4)スポーツに取り組みやすい	3.5%	3.4%	0.1
18	(28)市民や企業が環境に配慮している	0.8%	0.7%	0.1
19	(21)企業活動が盛んである	1.2%	1.1%	0.1
20	(6)郷土の歴史や伝統文化が継承されている	1.2%	1.2%	0.0
21	(18)農産物の地産地消に取り組んでいる	1.3%	1.3%	0.0
22	(37)市民による地域づくりや市民活動が盛んである	0.9%	0.9%	0.0
23	(27)良好な水辺環境などの水資源がある	0.8%	0.9%	▲ 0.1
24	(32)美しいまちなみや風景のある	3.3%	3.4%	▲ 0.1
25	(15)犯罪に対して安全で安心である	14.7%	14.8%	▲ 0.1
26	(24)観光客が訪れる	4.4%	4.6%	▲ 0.2
27	(5)芸術や文化に親しむことができる	2.6%	2.8%	▲ 0.2
28	(35)汚水の適正な処理による衛生的な生活環境が実現されている	1.4%	1.6%	▲ 0.2
29	(36)市民と行政が役割分担をしながらまちづくりを進めている	1.3%	1.6%	▲ 0.3
30	(19)趣味や生きがいとして農業に取り組むやすい	1.5%	1.8%	▲ 0.3
31	(39)相互理解がはかられ、日本人も外国人もともに暮らしやすい	1.7%	2.0%	▲ 0.3
32	(26)資源をむだにしない循環型社会の実現に取り組む	2.7%	3.1%	▲ 0.4
33	(31)公園や緑地が身近にある	5.5%	5.9%	▲ 0.4
34	(40)公共施設（建物、道路、公園、上下水道、河川施設など）が適切に維持・管理されている	8.0%	8.5%	▲ 0.5
35	(20)森林が健全に保全されている	2.1%	2.6%	▲ 0.5
36	(38)国際的な交流が盛んに行われ、国際化が進展している	0.7%	1.3%	▲ 0.6
37	(16)交通安全対策が充実している	7.4%	8.1%	▲ 0.7
38	(22)商業地に魅力とにぎわいのある	9.9%	11.1%	▲ 1.2
39	(10)必要な医療が受けられる	13.8%	15.0%	▲ 1.2
40	(25)地球温暖化対策に取り組む	2.3%	3.8%	▲ 1.5

注：▲はマイナス値

② 期待度と満足度の関係

期待度はパーセント表示、満足度はポイント表示のため、それぞれ順位の差を比較します。期待度の順位が高く、満足度の順位が低いのは「(34)利用しやすい公共交通が整っている」、「(17)歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っている」、「(22)商業地に魅力とにぎわいのある」の順となっています。一方、期待度の順位が低く、満足度の順位が高いのは「(21)企業活動が盛んである」、「(27)良好な水辺環境などの水資源がある」、「(28)市民や企業が環境に配慮している」「(18)農産物の地産地消に取り組んでいる」「(35)汚水の適正な処理による衛生的な生活環境が実現されている」の順となっています。

図表 4-2-11 期待度と満足度の関係

順位差順	力を入れて欲しいと感じている取組	今回の期待度	今回の満足度	期待度の順位	満足度の順位	順位差
1	(34)利用しやすい公共交通が整っている	29.4%	3.21	1	39	▲ 38
2	(17)歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っている	12.2%	3.47	6	38	▲ 32
3	(22)商業地に魅力とにぎわいのある	9.9%	3.73	10	36	▲ 26
4	(7)高齢になっても活躍できる環境が整っている	11.5%	4.02	7	31	▲ 24
5	(24)観光客が訪れる	4.4%	2.98	19	40	▲ 21
6	(16)交通安全対策が充実している	7.4%	3.98	12	32	▲ 20
6	(23)交通や観光などの移動に必要な情報が得やすい	4.4%	3.59	17	37	▲ 20
8	(8)女性が活躍できる環境が整っている	4.7%	3.89	15	34	▲ 19
9	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	21.2%	4.25	2	18	▲ 16
10	(15)犯罪に対して安全で安心である	14.7%	4.24	4	19	▲ 15
11	(13)地震や風水害に対して安心である	11.4%	4.16	8	21	▲ 13
11	(12)障がい者が地域で安心して自分らしく生活できる	5.5%	4.07	13	26	▲ 13
13	(3)地域で若者が活動している	4.4%	4.02	18	30	▲ 12
14	(25)地球温暖化対策に取り組む	2.3%	3.79	27	35	▲ 8
15	(30)快適な住環境が整備されている	4.6%	4.11	16	23	▲ 7
16	(26)資源をむだにしない循環型社会の実現に取り組む	2.7%	4.06	25	28	▲ 3
16	(39)相互理解がはかられ、日本人も外国人もともに暮らしやすい	1.7%	3.96	30	33	▲ 3
18	(40)公共施設（建物、道路、公園、上下水道、河川施設など）が適切に維持・管理されている	8.0%	4.46	11	13	▲ 2
19	(1)出産、子育てがしやすい	17.6%	4.70	3	4	▲ 1
19	(32)美しいまちなみや風景のある	3.3%	4.08	23	24	▲ 1
21	(2)学校教育が充実している	11.3%	4.57	9	7	2
22	(10)必要な医療が受けられる	13.8%	4.92	5	2	3
23	(31)公園や緑地が身近にある	5.5%	4.50	14	10	4
23	(9)健康づくりに取り組みやすい	3.6%	4.28	21	17	4
23	(29)多様なニーズに応じた住宅や宅地が供給される	2.0%	4.07	29	25	4
26	(36)市民と行政が役割分担をしながらまちづくりを進めている	1.3%	4.06	33	27	6
27	(33)生活や産業を支える道路が整っている	4.2%	4.48	20	11	9
28	(5)芸術や文化に親しむことができる	2.6%	4.33	26	16	10
29	(19)趣味や生きがいとして農業に取り組むやすい	1.5%	4.22	31	20	11
29	(38)国際的な交流が盛んに行われ、国際化が進展している	0.7%	4.05	40	29	11
31	(4)スポーツに取り組むやすい	3.5%	4.53	22	9	13
31	(20)森林が健全に保全されている	2.1%	4.34	28	15	13
33	(37)市民による地域づくりや市民活動が盛んである	0.9%	4.12	37	22	15
34	(14)消防・救急体制が充実している	3.0%	4.81	24	3	21
34	(6)郷土の歴史や伝統文化が継承されている	1.2%	4.41	35	14	21
36	(35)汚水の適正な処理による衛生的な生活環境が実現されている	1.4%	4.61	32	6	26
36	(18)農産物の地産地消に取り組んでいる	1.3%	4.56	34	8	26
36	(28)市民や企業が環境に配慮している	0.8%	4.48	38	12	26
39	(27)良好な水辺環境などの水資源がある	0.8%	4.65	39	5	34
40	(21)企業活動が盛んである	1.2%	5.33	36	1	35

注：▲はマイナス値

【参考資料】単純集計結果

(SA)問1. あなたは、豊田市を住みよいかと思いますか。(〇はひとつ)

1 住みよい	919	25.5
2 どちらかといえば住みよい	1,731	48.0
3 どちらかといえば住みにくい	650	18.0
4 どちらかといえば住みにくい	199	5.5
5 住みにくい	70	2.0
6 無回答	33	0.9
合計	3,604	100.0

(SA)問2-1. あなたは、今住んでいるところに、これからも長く住みたいと思いますか。(〇はひとつ)

1 今のところに住みたい	2,506	69.5
2 豊田市内の別のところに住みたい	333	9.2
3 豊田市外へ移りたい	284	7.9
4 わからない	440	12.2
5 無回答	40	1.1
合計	3,604	100.0

(MA)問2-2. 問2-1で「1」とお答えの方にお聞きします。今のところに住みたいと思う主な理由は何ですか。(当てはまるもの全てに〇)

1 知人や親戚がいる	1,217	48.6
2 治安に対する不安が少ない	864	32.4
3 犯罪に対する不安が少ない	1,159	46.3
4 周辺の自然環境が良い	875	34.9
5 周辺が静かである	925	36.9
6 身近に公園がある	447	17.8
7 子育て環境が良い	246	9.8
8 教育環境が良い	165	6.8
9 通学・通勤が楽である	226	9.0
10 日用品など買物が便利である	1,068	42.8
11 医療機関への通院が便利である	768	30.7
12 通勤・通学が便利である	578	23.1
13 公共交通が便利である	440	17.5
14 土地や家賃などの価格が適正である	132	5.3
15 地域行事や伝統芸能がある	136	5.4
16 以前から住んでいる	1,088	43.4
17 その他	69	2.7
18 無回答	56	2.2
合計	2,506	100.0

(MA)問2-3. 問2-1で「2」とお答えの方にお聞きします。市内のどのような場所に住みたいですか。(当てはまるもの全てに〇)

1 駅周辺の周辺	128	38.4
2 駅周辺以外のまちなか(市街地)	81	24.3
3 郊外の住宅地	47	14.2
4 山村地域(畑、足助、稲武、小原、下山)	22	6.5
5 勤務地や学校の近く	43	12.8
6 どこでもよい	10	2.9
7 その他	52	15.8
8 無回答	18	5.4
合計	333	100.0

(SA)問3. あなたは、現在の生活全般にどの程度満足していますか。「全く満足していない」を0点、「非常に満足している」を10点として、何点くらいになるとお考えですか。(〇はひとつ)

1 全く満足していない(0)	55	1.5
2 満足度(1)	23	0.6
3 満足度(2)	73	2.0
4 満足度(3)	161	4.5
5 満足度(4)	159	4.4
6 満足度(5)	715	19.8
7 満足度(6)	447	12.4
8 満足度(7)	790	21.9
9 満足度(8)	801	22.2
10 満足度(9)	176	4.9
11 非常に満足している(10)	126	3.5
12 無回答	77	2.1
合計	3,604	100.0

(SA)問4. あなたは、豊田市やお住まいの地域に対して愛着を感じていますか。(〇はひとつ)

1 感じている	1,182	32.8
2 やや感じている	1,553	43.1
3 あまり感じない	926	25.7
4 感じない	182	5.1
5 わからない	114	3.2
6 無回答	30	0.8
合計	3,604	100.0

(SA)問5. あなたは、豊田市の歴史・文化に誇りや愛着を持っていますか。(〇はひとつ)

1 持っている	362	10.0
2 どちらかといえば持っている	1,363	37.8
3 どちらかといえば持っていない	817	22.7
4 持っていない	443	12.3
5 わからない	587	16.3
6 無回答	31	0.9
合計	3,604	100.0

(SA)問6. あなたは、豊田市の中心市街地(名鉄豊田駅の周辺)にぎわいや魅力があると思いますか。(〇はひとつ)

1 思う	182	5.0
2 どちらかといえば思う	901	25.0
3 どちらかといえば思わない	1,254	34.8
4 思わない	901	25.0
5 わからない	335	9.3
6 無回答	30	0.8
合計	3,604	100.0

(SA)問7. あなたは、近所とのつきあいがどれくらいありますか。(〇はひとつ)

1 普段から行き来がある	642	17.8
2 困ったことがあれば協力し合う	707	19.6
3 会った時に挨拶する程度	1,970	54.7
4 つきあいはない	249	6.9
5 無回答	35	1.0
合計	3,604	100.0

(SA)問8-1. あなたは、日々の生活の中で生きがいを感じていますか。(〇はひとつ)

1 感じている	668	18.5
2 どちらかといえば感じている	1,954	54.2
3 どちらかといえば感じていない	749	20.8
4 感じていない	176	4.9
5 無回答	57	1.6
合計	3,604	100.0

(MA)問8-2. 問8-1で「1」または「2」とお答えの方にお聞きします。どのようなことに生きがいを感じますか。(当てはまるもの全てに〇)

1 旅行やレジャーなどの外出	1,080	41.2
2 買い物や散歩などの外出	1,159	44.2
3 スポーツや運動	628	24.0
4 趣味や文化活動	924	35.3
5 仕事、学業	720	27.5
6 ボランティアや地域活動	222	8.5
7 家族やペット	1,151	43.9
8 友人など家族以外との交流	1,056	40.3
9 SNSなどオンラインでの交流	123	4.7
10 テレビやラジオの視聴	577	22.0
11 インターネットでのサイト閲覧や動画視聴	455	17.3
12 その他	55	2.1
13 特にない	26	1.0
14 無回答	18	0.7
合計	2,621	100.0

(SA)問9. あなたは、市内で採れた農産物を購入するよう心がけていますか。(〇はひとつ)

1 心がけている	512	14.2
2 どちらかといえば心がけている	1,416	39.3
3 どちらかといえば心がけていない	845	23.4
4 心がけていない	808	22.4
5 無回答	23	0.6
合計	3,604	100.0

(SA)問10-1. あなたは、近所で児童虐待を受けていると思われる子どもを見つけたとき、市役所(こども家庭課)、児童相談所または警察等に連絡できますか。(〇はひとつ)

1 できる	2,542	70.5
2 できない	1,015	28.2
3 無回答	47	1.3
合計	3,604	100.0

(MA)問10-2. 問10-1で「2」とお答えの方にお聞きします。連絡できない理由は何ですか。(当てはまるもの全てに〇)

1 自分のプライバシーが守られるか心配	200	19.7
2 相手に恨まれぬか心配	292	28.8
3 通報してよい状態かどうかわからない	837	82.5
4 他人事にあまり関わりたくない	202	19.9
5 その他	47	4.7
6 無回答	5	0.5
合計	1,015	100.0

(SA)問11. あなたは、この1年以内に、小中学校の活動または児童生徒とともに行う地域の活動に参加しましたか。(〇はひとつ)

1 参加した	744	20.6
2 参加していない	2,844	78.9
3 無回答	15	0.4
合計	3,604	100.0

(SA)問12. あなたは、自分と関わりのある子どもの意見を尊重していますか。(〇はひとつ)

1 尊重している	867	24.1
2 どちらかといえば尊重している	1,532	42.5
3 どちらかといえば尊重していない	53	1.5
4 尊重していない	11	0.3
5 子どもと関わりがない	852	23.6
6 わからない	264	7.3
7 無回答	25	0.7
合計	3,604	100.0

(MA)問13. あなたは、豊田市の子どもの権利を保障する取組について知っていますか。知っている取組に〇をつけてください。(当てはまるもの全てに〇)

1 豊田市子ども条例	463	12.8
2 とよた子どもの権利相談室	340	9.4
3 豊田市子ども会議	295	8.2
4 知らない、わからない	2,871	79.7
5 その他	17	0.5
6 無回答	39	1.1
合計	3,604	100.0

(MA)問14-1. あなたは、日ごろ健康づくりのため、どのようなことに取り組んでいますか。(当てはまるもの全てに〇)

1 規則正しい朝・昼・夕の食事をとっている	2,258	62.7
2 趣味のほのめかしている	179	5.0
3 音楽やダンスなどの余暇をしている	1,179	32.7
4 食べ過ぎないようにしている	1,434	39.8
5 ストレスをためないようにしている	1,142	31.7
6 睡眠を十分に取っている	1,390	38.6
7 適度に運動(スポーツを含む)をするか体を動かしている	1,550	43.0
8 たばこを吸わない	2,104	58.4
9 お酒を飲みすぎないようにしている	1,381	38.3
10 外出先をよそ見していない	1,137	31.5
11 人と交流するようになっている	1,022	28.4
12 その他	59	1.6
13 特に何もしない	137	3.8
14 無回答	20	0.6
合計	3,604	100.0

(SA)問14-2. 問14-1で「13」とお答えの方にお聞きします。取り組んでいない理由は何ですか。(〇はひとつ)

1 取り組む時間がない	27	19.8
2 費用がかかる	16	11.4
3 機会がない	13	9.5
4 どう取り組めばいいのかわからない	24	17.4
5 必要性を感じない	38	28.0
6 その他	16	11.6
7 無回答	3	2.2
合計	137	100.0

(SA)問15. あなたのお住まいの地域の、高齢者の介護や福祉の相談窓口(地域包括支援センター)を知っていますか。(〇はひとつ)

1 利用したことがある	562	15.6
2 利用したことはないが、所在地や連絡先を知っている	764	21.2
3 聞いたことはあるが、所在地や連絡先は知らない	1,018	28.2
4 知らない	1,237	34.3
5 無回答	22	0.6
合計	3,604	100.0

(SA)問16. 日常生活や仕事・地域などで活動する中で、障がい者・外国人・高齢者・子どもなどへ情報発信や会話をする際に、分かりやすい表現や伝え方を意識していますか。(〇はひとつ)

1 意識している	685	19.0
2 どちらかと言えば意識している	1,484	41.2
3 どちらかと言えば意識していない	355	9.8
4 意識していない	403	11.2
5 わからない	626	17.4
6 無回答	51	1.4
合計	3,604	100.0

(SA)問17. あなたは、かかりつけ医を決めていますか。(〇はひとつ)

1. 決めている	2,593	71.9
2. 決めていない	988	27.4
3. 無回答	23	0.6
合計	3,604	100.0

(SA)問18-1. あなたは、夜間や休日に医療機関を受診するかどうか判断に迷った時、どうしますか。(〇はひとつ)※苦痛がない場合やけいれんが止まらない等明らかに重症であると思われる場合を除く

1. 受診が必要な症状が顕著	1,192	33.1
2. 電話相談窓口(0120-799192)や医療機関、家族などに相談する	992	27.5
3. 特に調べたり相談したりすることなく医療機関を受診する	869	24.1
4. 救急車を呼ぶ	397	11.0
5. その他	86	2.4
6. 無回答	67	1.9
合計	3,604	100.0

(SA)問18-2. 問18-1で「1」とお答えの方にお聞きします。調べた結果、受診が必要との判断に至ったとき、どのようにして医療機関を探しますか。(〇はひとつ)

1. とよた急病・子育てコール24～育救さんコール(電話0120-799192)	69	5.8
2. 愛知県救急医療情報センター(電話34-1133)	207	17.4
3. 広報とよた	88	7.4
4. インターネット	705	59.1
5. その他	57	4.8
6. 無回答	65	5.4
合計	1,192	100.0

(MA)問18-3. 問18-1で「2」とお答えの方にお聞きします。どこに相談しますか。(当てはまるもの全てに〇)

1. とよた急病・子育てコール24～育救さんコール(電話0120-799192)	223	22.5
2. 上記1以外の電話相談窓口(＃8000)	131	13.2
3. 医療機関(医療機関名:)	247	24.9
4. 家族や知人	541	54.5
5. その他	17	1.7
6. 無回答	87	8.8
合計	992	100.0

(SA)問18-4. 問18-1で「3」とお答えの方にお聞きします。どの医療機関を受診しますか。(〇はひとつ)

1. 豊田地域医療センターまたは休日救急診療所・南部休日救急内科診療所	357	41.1
2. 豊田厚生病院またはヨコガ記念病院	436	50.2
3. その他	39	4.5
4. 無回答	36	4.1
合計	869	100.0

(SA)問19. あなたは、どれくらい食料、飲料水を備蓄していますか。(〇はひとつ)

1. 2日分以下(備蓄なしも含む)	1,188	33.0
2. 3日分程度	1,462	40.6
3. 1週間分程度	727	20.2
4. 1週間分以上	174	4.8
5. 無回答	53	1.5
合計	3,604	100.0

(SA)問20-1. あなたは、家具(例:タンス、棚、書庫、テレビ、冷蔵庫、ピアノなど)の転倒防止対策を行っていますか。(〇はひとつ)

1. 大部分対策している	582	16.2
2. 一部対策している	1,422	39.5
3. 対策していない	1,359	37.7
4. 対策が必要な家具がない	191	5.3
5. 無回答	49	1.4
合計	3,604	100.0

(MA)問20-2. 問20-1で「2」または「3」とお答えの方にお聞きします。家具の転倒防止対策を行わない理由は何ですか。(当てはまるものすべてに〇)

1. 手間がかかる	1,326	47.7
2. お金がかかる	735	26.4
3. 方法がわからない	596	21.4
4. 効果が期待できない	392	14.1
5. 部屋や家具を傷つける	390	14.0
6. 見た目が悪い	278	10.0
7. その他	313	11.2
8. 無回答	171	6.2
合計	2,781	100.0

(SA)問21. あなたは、自宅周辺の災害リスク(浸水、土砂災害など)や危険箇所について、ハザードマップ等により把握していますか。(〇はひとつ)

1. 把握している	2,273	63.1
2. 把握していない	1,289	35.8
3. 無回答	41	1.1
合計	3,604	100.0

(MA)問22. あなたが、災害時等に防災情報を入手する手段として想定しているものは何ですか。(当てはまるもの全てに〇)

1. 防災行政無線(屋外スピーカー)	850	23.6
2. 防災ラジオ(豊田市が販売している防災ラジオ)	844	23.4
3. 携帯電話(緊急メールとよた SNS、アプリ、各種ホームページなど)	2,900	80.5
4. テレビ、AM/FMラジオ	2,398	66.5
5. その他	33	0.9
6. 無回答	36	1.0
合計	3,604	100.0

(SA)問23. あなたは、災害発生の恐れがあるときに市が発表する「警戒レベル」や「避難情報(避難指示、高齢者等避難など)」について緊急度の違いやとるべき行動を知っていますか。(〇はひとつ)

1. 知っている	2,225	61.8
2. 知らない	1,308	36.3
3. 無回答	71	2.0
合計	3,604	100.0

(SA)問24. あなたは、地域で実施している防災訓練に参加していますか。(〇はひとつ)

1. いつも参加している	280	7.8
2. 参加したことがある	1,250	34.7
3. 参加したことがない	2,037	56.5
4. 無回答	36	1.0
合計	3,604	100.0

(MA)問25. あなたは、お住まいの防火対策として何を行っていますか。(当てはまるもの全てに〇)

1. 住宅用火災警報器の設置	2,468	68.5
2. 住宅用消火器の設置	1,655	45.9
3. 燃えにくい製品の使用(防災製品)	363	10.1
4. 感震ブレーカーの設置	470	13.0
5. 安全装置付きコンロの使用	1,651	43.0
6. その他	104	2.9
7. 無回答	189	5.2
合計	3,604	100.0

(SA)問26. あなたは、自転車損害賠償保険等に加入していますか。(〇はひとつ)

1. 自転車に乗らない	2,445	67.8
2. 加入している(火災保険や自動車保険、総合共済、団体保険などの付帯保険(個人賠償責任保険等)で自転車による損害賠償に対応している)	534	15
3. 自転車保険(個人タイプ・ファミリータイプなど)に加入している	200	5.5
4. 販売店等で自転車の点検・整備を受け、「TSMマーク付帯保険」に加入している(1年間の有効期間内のもの)	96	2.7
5. 自転車に乗るが、いずれにも加入していない	169	4.7
6. わからない	105	2.9
7. 無回答	55	1.5
合計	3,604	100.0

(SA)問27. あなたは、国際交流に関する活動に参加したことがありますか。(〇はひとつ)

1. 1年以内に参加した	73	2.0
2. 1年以内には参加していないが、それ以前に参加したことがある	181	5.0
3. これまで参加したことはないが、機会があれば参加したい	1,134	31.5
4. これまで参加したことはないが、これからは参加したいと思わない	2,072	57.5
5. その他	81	2.3
6. 無回答	62	1.7
合計	3,604	100.0

(MA)問28. 豊田市は、県内でも外国人人口の多い自治体で、約1万8千人が居住しています。あなたは、市内に外国人住民が多いことについて、どう思いますか。(当てはまるもの全てに〇)

1. 様々な国の文化・言葉・習慣を知る機会が増える	1,277	35.4
2. 地域で様々な国の人と交流できる	1,147	31.8
3. 地域経済の維持・発展につながる	810	22.5
4. お互いの気遣いや文化の違いによりトラブルが生じる恐れがある	1,528	42.4
5. 治安が悪化する恐れがある	1,154	32.0
6. 日本人の雇用を脅かす恐れがある	247	6.9
7. その他	69	1.9
8. わからない	807	22.4
9. 無回答	57	1.6
合計	3,604	100.0

(SA)問29-1. あなたは、SDGs(持続可能な開発目標)について知っていますか?(〇はひとつ)

1. 知っていて、内容も理解している	1,623	45.0
2. 知っているが(聞いたことはあるが)、内容は理解していない	1,215	33.7
3. 全く知らない	700	19.4
4. 無回答	65	1.8
合計	3,604	100.0

(MA)問29-2. 問29-1で「1」または「2」とお答えの方にお聞きします。SDGsに関する取組を行っていますか。なお、取組を行う単位は問いません(個人または所属されている企業・団体など)。(〇はひとつ)

1. すでに取り組んでいる	1,121	39.5
2. 今後取り組む予定である	195	6.9
3. 予定はないが取り組みたい	893	31.4
4. 特に取り組むことは考えていない	572	20.1
5. 無回答	57	2.0
合計	2,838	100.0

(SA)問30. あなたは、地域の活動(自治区活動や地域の行事など)に参加していますか。(〇はひとつ)

1. よく参加している	727	20.2
2. ときどき参加している	1,233	34.2
3. あまり参加していない	724	20.1
4. 参加していない	880	24.7
5. 無回答	29	0.8
合計	3,604	100.0

(SA)問31. あなたは、ボランティア活動やNPO活動などに参加していますか。(〇はひとつ)

1. 積極的に参加している	240	6.7
2. ときどき参加している	441	12.2
3. ほとんど参加していない	716	19.9
4. 参加していない	2,172	60.3
5. 無回答	35	1.0
合計	3,604	100.0

(SA)問32. あなたはデジタル化によって豊田市の行政サービスが便利になったと感じますか。(〇はひとつ)

1. 思う	367	10.2
2. どちらかといえば思う	1,086	30.1
3. どちらかといえば思わない	537	14.9
4. 思わない	550	15.3
5. わからない	1,026	28.5
6. 無回答	38	1.0
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。(SA)1.-出産、子育てがしやすいまち

1. 満足度が低い(1)	77	2.1
2. 満足度が低い(2)	63	1.8
3. 満足度が低い(3)	219	6.1
4. どちらとも言えない(4)	684	19.0
5. 満足度が高い(5)	770	21.4
6. 満足度が高い(6)	439	12.2
7. 満足度が高い(7)	214	5.9
0. わからない(0)	1,001	27.8
無回答	138	3.8
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。(SA)2.-学校教育が充実したまち

1. 満足度が低い(1)	84	2.3
2. 満足度が低い(2)	75	2.1
3. 満足度が低い(3)	237	6.6
4. どちらとも言えない(4)	768	21.3
5. 満足度が高い(5)	867	24.1
6. 満足度が高い(6)	395	11.0
7. 満足度が高い(7)	153	4.2
0. わからない(0)	886	24.6
無回答	138	3.8
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。(SA)3.-地域で若者が活動しているまち

1. 満足度が低い(1)	141	3.9
2. 満足度が低い(2)	176	4.9
3. 満足度が低い(3)	463	12.9
4. どちらとも言えない(4)	879	24.4
5. 満足度が高い(5)	631	17.5
6. 満足度が高い(6)	198	5.5
7. 満足度が高い(7)	92	2.6
0. わからない(0)	876	24.3
無回答	146	4.0
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)4. スポーツに取り組みやすいまち

1. 満足度が低い(1)	87	2.4
2. 満足度が低い(2)	101	2.9
3. 満足度が低い(3)	323	9.0
4. どちらとも言えない(4)	819	22.7
5. 満足度が高い(5)	843	23.4
6. 満足度が高い(6)	448	12.4
7. 満足度が高い(7)	177	4.9
0. わからない(0)	661	18.3
無回答	146	4.1
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)5. 芸術や文化に親しむことができるまち

1. 満足度が低い(1)	119	3.3
2. 満足度が低い(2)	143	4.0
3. 満足度が低い(3)	400	11.1
4. どちらとも言えない(4)	883	24.5
5. 満足度が高い(5)	795	22.1
6. 満足度が高い(6)	356	9.9
7. 満足度が高い(7)	161	4.5
0. わからない(0)	605	16.8
無回答	141	3.9
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)6. 郷土の歴史や伝統文化が継承されているまち

1. 満足度が低い(1)	113	3.1
2. 満足度が低い(2)	144	4.0
3. 満足度が低い(3)	347	9.6
4. どちらとも言えない(4)	861	23.9
5. 満足度が高い(5)	809	22.4
6. 満足度が高い(6)	401	11.1
7. 満足度が高い(7)	175	4.8
0. わからない(0)	611	16.9
無回答	144	4.0
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)7. 高齢になっても活躍できる環境が整っているまち

1. 満足度が低い(1)	216	6.0
2. 満足度が低い(2)	209	5.8
3. 満足度が低い(3)	435	12.1
4. どちらとも言えない(4)	830	23.0
5. 満足度が高い(5)	694	19.3
6. 満足度が高い(6)	280	7.8
7. 満足度が高い(7)	103	2.8
0. わからない(0)	789	21.9
無回答	127	3.5
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)8. 女性が活躍できる環境が整っているまち

1. 満足度が低い(1)	184	5.1
2. 満足度が低い(2)	180	5.0
3. 満足度が低い(3)	495	13.7
4. どちらとも言えない(4)	914	25.4
5. 満足度が高い(5)	585	16.2
6. 満足度が高い(6)	178	4.9
7. 満足度が高い(7)	60	1.7
0. わからない(0)	870	24.1
無回答	138	3.8
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)9. 健康づくりに取り組みやすいまち

1. 満足度が低い(1)	132	3.7
2. 満足度が低い(2)	144	4.0
3. 満足度が低い(3)	357	10.0
4. どちらとも言えない(4)	957	26.6
5. 満足度が高い(5)	809	22.5
6. 満足度が高い(6)	336	9.3
7. 満足度が高い(7)	124	3.5
0. わからない(0)	590	16.4
無回答	143	4.0
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)10. 必要な医療が受けられるまち

1. 満足度が低い(1)	110	3.1
2. 満足度が低い(2)	88	2.4
3. 満足度が低い(3)	241	6.7
4. どちらとも言えない(4)	661	18.4
5. 満足度が高い(5)	1,002	27.8
6. 満足度が高い(6)	768	21.3
7. 満足度が高い(7)	416	11.5
0. わからない(0)	192	5.3
無回答	125	3.5
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)11. 高齢者が安心して暮らすことのできるまち

1. 満足度が低い(1)	198	5.5
2. 満足度が低い(2)	204	5.7
3. 満足度が低い(3)	376	10.4
4. どちらとも言えない(4)	863	24.0
5. 満足度が高い(5)	815	22.6
6. 満足度が高い(6)	403	11.2
7. 満足度が高い(7)	173	4.8
0. わからない(0)	443	12.3
無回答	128	3.5
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)12. 障がい者が地域で安心して自分らしく生活できるまち

1. 満足度が低い(1)	168	4.7
2. 満足度が低い(2)	181	5.0
3. 満足度が低い(3)	373	10.3
4. どちらとも言えない(4)	849	23.6
5. 満足度が高い(5)	613	17.0
6. 満足度が高い(6)	245	6.8
7. 満足度が高い(7)	104	2.9
0. わからない(0)	930	25.9
無回答	141	3.9
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)13. 地震や風水害に対して安心なまち

1. 満足度が低い(1)	177	4.9
2. 満足度が低い(2)	220	6.1
3. 満足度が低い(3)	441	12.2
4. どちらとも言えない(4)	850	23.5
5. 満足度が高い(5)	770	21.4
6. 満足度が高い(6)	339	9.4
7. 満足度が高い(7)	150	4.2
0. わからない(0)	445	12.4
無回答	128	3.5
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)14. 消防・救急体制が充実しているまち

1. 満足度が低い(1)	68	1.9
2. 満足度が低い(2)	67	1.9
3. 満足度が低い(3)	221	6.1
4. どちらとも言えない(4)	844	23.4
5. 満足度が高い(5)	1,020	28.3
6. 満足度が高い(6)	585	16.2
7. 満足度が高い(7)	299	8.3
0. わからない(0)	380	10.5
無回答	120	3.3
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)15. 犯罪に対して安全で安心なまち

1. 満足度が低い(1)	146	4.1
2. 満足度が低い(2)	157	4.4
3. 満足度が低い(3)	427	11.8
4. どちらとも言えない(4)	995	27.6
5. 満足度が高い(5)	909	25.2
6. 満足度が高い(6)	333	9.2
7. 満足度が高い(7)	113	3.1
0. わからない(0)	397	11.0
無回答	125	3.5
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)16. 交通安全対策が充実しているまち

1. 満足度が低い(1)	225	6.3
2. 満足度が低い(2)	245	6.8
3. 満足度が低い(3)	522	14.5
4. どちらとも言えない(4)	971	27.0
5. 満足度が高い(5)	823	22.8
6. 満足度が高い(6)	255	7.1
7. 満足度が高い(7)	94	2.6
0. わからない(0)	323	9.0
無回答	129	3.6
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)17. 歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っているまち

1. 満足度が低い(1)	453	12.6
2. 満足度が低い(2)	408	11.3
3. 満足度が低い(3)	659	18.3
4. どちらとも言えない(4)	885	24.5
5. 満足度が高い(5)	574	15.9
6. 満足度が高い(6)	162	4.5
7. 満足度が高い(7)	78	2.2
0. わからない(0)	260	7.2
無回答	124	3.4
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)18. 農産物の地産地消に取り組んでいるまち

1. 満足度が低い(1)	65	1.8
2. 満足度が低い(2)	90	2.5
3. 満足度が低い(3)	350	9.7
4. どちらとも言えない(4)	890	24.6
5. 満足度が高い(5)	914	25.4
6. 満足度が高い(6)	457	12.7
7. 満足度が高い(7)	184	5.1
0. わからない(0)	530	14.7
無回答	128	3.5
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)19. 趣味や生きがいとして農業に取り組むやすいまち

1. 満足度が低い(1)	111	3.1
2. 満足度が低い(2)	167	4.6
3. 満足度が低い(3)	361	10.0
4. どちらとも言えない(4)	903	25.1
5. 満足度が高い(5)	697	19.3
6. 満足度が高い(6)	293	8.1
7. 満足度が高い(7)	107	3.0
0. わからない(0)	840	23.3
無回答	125	3.5
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)20. 森林が健全に保全されているまち

1. 満足度が低い(1)	99	2.7
2. 満足度が低い(2)	125	3.5
3. 満足度が低い(3)	356	9.9
4. どちらとも言えない(4)	819	22.7
5. 満足度が高い(5)	743	20.6
6. 満足度が高い(6)	313	8.7
7. 満足度が高い(7)	138	3.8
0. わからない(0)	888	24.6
無回答	124	3.4
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)21. 企業活動が盛んなまち

1. 満足度が低い(1)	61	1.7
2. 満足度が低い(2)	50	1.4
3. 満足度が低い(3)	170	4.7
4. どちらとも言えない(4)	475	13.2
5. 満足度が高い(5)	800	22.2
6. 満足度が高い(6)	804	22.3
7. 満足度が高い(7)	706	19.6
0. わからない(0)	413	11.5
無回答	126	3.5
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)22. -商業地に魅力とにぎわいのあるまち

1 満足度が低い(1)	316	8.8
2 満足度が低い(2)	349	9.7
3 満足度が低い(3)	600	16.7
4 どちらとも言えない(4)	862	23.9
5 満足度が高い(5)	644	17.9
6 満足度が高い(6)	226	6.3
7 満足度が高い(7)	104	2.9
0 わからない(0)	373	10.3
無回答	130	3.6
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)23. -交通や観光等の移動に必要な情報が得やすいまち

1 満足度が低い(1)	376	10.4
2 満足度が低い(2)	348	9.7
3 満足度が低い(3)	575	16.0
4 どちらとも言えない(4)	902	25.0
5 満足度が高い(5)	567	15.7
6 満足度が高い(6)	189	5.3
7 満足度が高い(7)	72	2.0
0 わからない(0)	436	12.1
無回答	136	3.8
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)24. -観光客が訪れるまち

1 満足度が低い(1)	671	18.6
2 満足度が低い(2)	574	15.9
3 満足度が低い(3)	655	18.2
4 どちらとも言えない(4)	672	18.7
5 満足度が高い(5)	343	9.5
6 満足度が高い(6)	92	2.6
7 満足度が高い(7)	54	1.5
0 わからない(0)	419	11.6
無回答	123	3.4
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)25. -地球温暖化対策に取り組むまち

1 満足度が低い(1)	219	6.1
2 満足度が低い(2)	226	6.3
3 満足度が低い(3)	479	13.3
4 どちらとも言えない(4)	871	24.2
5 満足度が高い(5)	526	14.6
6 満足度が高い(6)	167	4.6
7 満足度が高い(7)	60	1.7
0 わからない(0)	919	25.5
無回答	136	3.8
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)26. -資源を無駄にしない循環型社会の実現に取り組むまち

1 満足度が低い(1)	143	4.0
2 満足度が低い(2)	181	5.0
3 満足度が低い(3)	408	11.3
4 どちらとも言えない(4)	981	27.2
5 満足度が高い(5)	646	17.9
6 満足度が高い(6)	210	5.8
7 満足度が高い(7)	95	2.6
0 わからない(0)	851	23.6
無回答	139	3.9
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)27. -良好な水辺環境などの水資源があるまち

1 満足度が低い(1)	87	2.4
2 満足度が低い(2)	100	2.8
3 満足度が低い(3)	292	8.1
4 どちらとも言えない(4)	799	22.2
5 満足度が高い(5)	954	26.5
6 満足度が高い(6)	504	14.0
7 満足度が高い(7)	242	6.7
0 わからない(0)	503	14.0
無回答	122	3.4
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)28. -市民や企業が環境に配慮しているまち

1 満足度が低い(1)	103	2.9
2 満足度が低い(2)	105	2.9
3 満足度が低い(3)	323	8.9
4 どちらとも言えない(4)	926	25.7
5 満足度が高い(5)	899	24.9
6 満足度が高い(6)	405	11.3
7 満足度が高い(7)	177	4.9
0 わからない(0)	537	14.9
無回答	127	3.5
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)29. -多様なニーズに応じた住宅や宅地が供給されるまち

1 満足度が低い(1)	160	4.4
2 満足度が低い(2)	144	4.0
3 満足度が低い(3)	416	11.5
4 どちらとも言えない(4)	956	26.5
5 満足度が高い(5)	678	18.8
6 満足度が高い(6)	233	6.5
7 満足度が高い(7)	76	2.1
0 わからない(0)	803	22.3
無回答	139	3.9
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)30. -快適な環境が整備されているまち

1 満足度が低い(1)	184	5.1
2 満足度が低い(2)	177	4.9
3 満足度が低い(3)	423	11.7
4 どちらとも言えない(4)	1,004	27.9
5 満足度が高い(5)	817	22.7
6 満足度が高い(6)	293	8.1
7 満足度が高い(7)	85	2.4
0 わからない(0)	475	13.2
無回答	145	4.0
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)31. -公園や緑地が身近にあるまち

1 満足度が低い(1)	185	5.1
2 満足度が低い(2)	166	4.6
3 満足度が低い(3)	377	10.5
4 どちらとも言えない(4)	752	20.9
5 満足度が高い(5)	992	27.5
6 満足度が高い(6)	547	15.2
7 満足度が高い(7)	271	7.5
0 わからない(0)	183	5.1
無回答	131	3.6
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)32. -美しいまちなみや風景のあるまち

1 満足度が低い(1)	204	5.7
2 満足度が低い(2)	254	7.1
3 満足度が低い(3)	511	14.2
4 どちらとも言えない(4)	969	26.9
5 満足度が高い(5)	770	21.4
6 満足度が高い(6)	330	9.2
7 満足度が高い(7)	151	4.2
0 わからない(0)	278	7.7
無回答	135	3.8
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)33. -生活や産業を支える道路が整っているまち

1 満足度が低い(1)	195	5.4
2 満足度が低い(2)	179	5.0
3 満足度が低い(3)	376	10.4
4 どちらとも言えない(4)	766	21.3
5 満足度が高い(5)	892	24.7
6 満足度が高い(6)	572	15.9
7 満足度が高い(7)	286	7.9
0 わからない(0)	197	5.5
無回答	140	3.9
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)34. -利用しやすい公共交通が整っているまち

1 満足度が低い(1)	742	20.6
2 満足度が低い(2)	504	14.0
3 満足度が低い(3)	587	16.3
4 どちらとも言えない(4)	634	17.6
5 満足度が高い(5)	494	13.7
6 満足度が高い(6)	219	6.1
7 満足度が高い(7)	104	2.9
0 わからない(0)	189	5.2
無回答	131	3.6
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)35. -汚水の適正な処理による衛生的な生活環境が実現されているまち

1 満足度が低い(1)	92	2.5
2 満足度が低い(2)	92	2.5
3 満足度が低い(3)	282	7.8
4 どちらとも言えない(4)	847	23.5
5 満足度が高い(5)	851	23.6
6 満足度が高い(6)	501	13.9
7 満足度が高い(7)	223	6.2
0 わからない(0)	575	16.0
無回答	132	3.7
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)36. -市民と行政が役割分担をしながらまちづくりを進めているまち

1 満足度が低い(1)	145	4.0
2 満足度が低い(2)	146	4.1
3 満足度が低い(3)	375	10.4
4 どちらとも言えない(4)	934	25.9
5 満足度が高い(5)	638	17.7
6 満足度が高い(6)	184	5.1
7 満足度が高い(7)	82	2.3
0 わからない(0)	962	26.7
無回答	139	3.9
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)37. -市民による地域づくりや市民活動が盛んなまち

1 満足度が低い(1)	124	3.4
2 満足度が低い(2)	163	4.5
3 満足度が低い(3)	397	11.0
4 どちらとも言えない(4)	977	27.1
5 満足度が高い(5)	707	19.6
6 満足度が高い(6)	226	6.3
7 満足度が高い(7)	90	2.5
0 わからない(0)	773	21.4
無回答	146	4.0
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)38. -国際的な交流が盛んに行われ、国際化が進んでいるまち

1 満足度が低い(1)	140	3.9
2 満足度が低い(2)	171	4.7
3 満足度が低い(3)	407	11.3
4 どちらとも言えない(4)	852	23.7
5 満足度が高い(5)	611	17.0
6 満足度が高い(6)	217	6.0
7 満足度が高い(7)	80	2.2
0 わからない(0)	986	27.4
無回答	138	3.8
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。
(SA)39. -相互理解がはかられ、日本人も外国人もともに暮らしやすいまち

1 満足度が低い(1)	149	4.1
2 満足度が低い(2)	188	5.2
3 満足度が低い(3)	403	11.2
4 どちらとも言えない(4)	929	25.8
5 満足度が高い(5)	582	16.2
6 満足度が高い(6)	176	4.9
7 満足度が高い(7)	65	1.8
0 わからない(0)	975	27.0
無回答	136	3.8
合計	3,604	100.0

問33. あなたは、現状の豊田市のまちどどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。

(SA)問33. 公共施設(建物、道路、公園、上下水道、河川施設など)が適切に維持・管理されているまち

1 満足度が低い(1)	147	4.1
2 満足度が低い(2)	135	3.8
3 満足度が低い(3)	365	10.1
4 どちらとも言えない(4)	845	23.5
5 満足度が高い(5)	822	24.5
6 満足度が高い(6)	502	13.9
7 満足度が高い(7)	207	5.8
0 わからない(0)	388	10.8
無回答	133	3.7
合計	3,604	100.0

(SA)問34. 今後、特に力を入れてほしいと感じている市のまちづくりの取組を教えてください。

(下の一覧から番号を選んで、□の中に3つまで記入してください。)

1 出産、子育てがしやすいまち	635	17.6
2 学校教育が充実したまち	409	11.3
3 地域で若者が活動しているまち	157	4.3
4 スポーツに取り組みやすいまち	127	3.5
5 芸術や文化に親しむことができるまち	92	2.6
6 郷土の歴史や伝統文化が継承されているまち	44	1.2
7 高齢になっても活躍できる環境が整っているまち	414	11.5
8 女性が活躍できる環境が整っているまち	171	4.7
9 健康づくりに取り組みやすいまち	132	3.7
10 必要な医療が受けられるまち	497	13.8
11 高齢者が安心して暮らすことのできるまち	765	21.2
12 障がい者が地域で安心して自分らしく生活できるまち	199	5.5
13 地震や風水害に対して安心なまち	410	11.4
14 消防・救急体制が充実しているまち	109	3.0
15 犯罪に対して安全で安心なまち	528	14.7
16 交通安全対策が充実しているまち	268	7.4
17 歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っているまち	438	12.2
18 農産物の地産地消に取り組んでいるまち	47	1.3
19 趣味や生きがいとして農業に取り組みやすいまち	54	1.5
20 資料が健全に保存されているまち	74	2.0
21 企業活動が盛んなまち	44	1.2
22 商業地に魅力とにぎわいのあるまち	358	9.9
23 交通や観光等の移動に必要な情報が得やすいまち	159	4.4
24 観光客が訪れるまち	157	4.4
25 地球温暖化対策に取り組むまち	82	2.3
26 資源を無駄にしない循環型社会の実現に取り組むまち	97	2.7
27 良好な水辺環境などの水資源があるまち	28	0.8
28 市民や企業が環境に配慮しているまち	29	0.8
29 多様なニーズに応じた住宅や宅地が供給されるまち	72	2.0
30 快適な住環境が整備されているまち	164	4.6
31 公園や緑地が身近にあるまち	198	5.5
32 美しいまちなみや風景のあるまち	120	3.3
33 生活や産業を支える道路が整っているまち	150	4.2
34 利用しやすい公共交通が整っているまち	1,060	29.4
35 汚水の適正な処理による衛生的な生活環境が実現されているまち	49	1.3
36 市民と行政が役割分担をしながらまちづくりを進めているまち	48	1.3
37 市民による地域づくりや市民活動が盛んなまち	31	0.9
38 国際的な交流が盛んに行われ、国際化が進んでいるまち	27	0.8
39 相互理解がはかられ、日本人も外国人もともに暮らしやすいまち	61	1.7
40 公共施設(建物、道路、公園、上下水道など)が適切に維持・管理されているまち	287	8.0
合計	8,793	244.0
回答者数	3,604	100.0

(SA)問35. あなたの性別は。(○はひとつ)

1 男	1,622	45.0
2 女	1,886	52.3
3 その他	16	0.4
4 無回答	79	2.2
合計	3,604	100.0

(SA)問36. あなたの年齢は。(○はひとつ)

1 18～19歳	62	1.7
2 20～24歳	152	4.2
3 25～29歳	155	4.3
4 30～34歳	180	5.0
5 35～39歳	208	5.8
6 40～44歳	276	7.7
7 45～49歳	307	8.5
8 50～54歳	315	8.7
9 55～59歳	286	7.9
10 60～64歳	280	7.8
11 65～69歳	275	7.6
12 70～74歳	400	11.1
13 75～79歳	335	9.3
14 80歳以上	320	8.9
15 無回答	52	1.5
合計	3,604	100.0

(SA)問37. あなたのお住まいは、どの地区(中学校区)にありますか。(○はひとつ)

1 津養	261	7.2
2 朝日丘	231	6.4
3 井野	108	3.0
4 石野	34	0.9
5 梅坪台	107	3.0
6 赤井	145	4.0
7 猿投	96	2.7
8 猿投台	115	3.2
9 浄水	124	3.4
10 末野原	176	4.9
11 崇化館	204	5.7
12 高岡(若林)	199	5.5
13 高橋	177	4.9
14 豊南	218	6.0
15 保見	116	3.2
16 前林	132	3.7
17 赤井	109	3.0
18 松平	89	2.5
19 美里	152	4.2
20 龍神	190	5.3
21 若園	104	2.9
22 旭	22	0.6
23 足助	69	1.9
24 稲武	19	0.5
25 小原	31	0.9
26 下山	37	1.0
27 藤岡	96	2.7
28 藤岡南	68	1.9
29 無回答	175	4.9
合計	3,604	100.0

(SA)問38. あなたのお住まいは。(○はひとつ)

1 持ち家(一戸建)	2,648	73.5
2 持ち家(分譲マンション)	270	7.5
3 借家(民間一戸建)	30	0.8
4 借家(民間アパート、マンション)	352	9.8
5 公営住宅	76	2.1
6 官公社、社宅、寮	57	1.6
7 その他	20	0.6
8 無回答	151	4.2
合計	3,604	100.0

(SA)問39. あなたの職業は。(○はひとつ)

1 農林漁業	35	1.0
2 会社員、公務員、教員などの勤め人	1,280	35.5
3 自営業	159	4.4
4 パート、アルバイト	576	16.0
5 専業主婦・夫	461	12.8
6 学生	100	2.8
7 無職	767	21.3
8 無回答	163	4.5
合計	3,604	100.0

(SA)問40. あなたの通勤・通学先は。(○はひとつ)

1 豊田市内	1,654	45.9
2 名古屋市内	140	3.9
3 日進市内	12	0.3
4 岡崎市内	75	2.1
5 みよし市内	80	2.2
6 知立市内	18	0.5
7 安城市内	40	1.1
8 長久手市内	4	0.1
9 刈谷市内	58	1.6
10 その他県内	80	2.2
11 愛知県外	36	1.0
12 通勤・通学していない	1,001	27.8
13 無回答	407	11.3
合計	3,604	100.0

(SA)問41-1. あなたの出生地(お生まれ)は。(○はひとつ)

1 豊田市	1,519	42.2
2 愛知県内(豊田市を除く)	746	20.7
3 愛知県外(国外含む)	1,173	32.6
4 無回答	165	4.6
合計	3,604	100.0

(SA)問41-2. 問41-1で「2」または「3」とお答えの方にお聞きします。

あなたは、豊田市にお住まいになって何年になりますか。(○はひとつ)

1 1年未満	17	0.9
2 1年以上3年未満	79	4.1
3 3年以上5年未満	61	3.2
4 5年以上10年未満	121	6.3
5 10年以上20年未満	296	15.4
6 20年以上	1,237	68.9
7 無回答	24	1.3
合計	1,920	100.0

(SA)問42. あなたの同居している家族構成は(○はひとつ)

1 単身	352	9.8
2 夫婦のみ	837	23.2
3 親子(2世代)	1,710	47.4
4 親子・孫(3世代)	444	12.3
5 その他	91	2.5
6 無回答	169	4.7
合計	3,604	100.0

(MA)問43. あなたの同居の家族に次の方はいませんか。(当てはまるもの全てに○)

1 就学前(0～5歳)	316	8.8
2 小学生	424	11.8
3 中学生	300	8.3
4 65歳～74歳	704	19.5
5 75歳以上	817	22.7
6 無回答	1,581	43.9
合計	3,604	100.0

今の豊田市をどう思いますか？

第24回 豊田市市民意識調査

あなたの15分が豊田市の未来をつくります！

- ・この調査は、市のこれまでの取組に対する評価やお考えをお聞きし、今後のまちづくりに役立てることを目的としています。
- ・これは、6,500人の方に市民を代表して、お答えいただく調査です。
- ・回答に要する時間は15分程度です。

インターネット（スマホ）で回答する場合



- 左のQRコードから回答フォームにアクセスしてください。
- 回答開始画面に、下の整理番号を入力してください。

インターネット回答用整理番号

整理番号シール
貼り付け位置

※整理番号は、ランダムに生成されたものであり、個人を特定する番号ではありません。

郵送で回答する場合

この調査表に直接記入

同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください。

<回答期限：6月26日（月）>

【調査の取扱い】

- 1 調査票は無記名でお答えいただき、調査結果は統計的に処理します。
- 2 調査結果は、調査目的以外に使用することはありません。

【記入上の注意】

- 1 ご回答は、宛名のご本人にお願いします。ご本人が回答できない場合は、ご家族などに代筆していただくか、ご本人の意思を尊重してご家族などによる代理回答をお願いいたします。代理回答の場合には、判断できる設問のみご回答ください。
- 2 各項目について、あなた自身が思ったこと、行っていることをお答えください。

問 1 あなたは、豊田市を住みよいまちだと思えますか。(○はひとつ)

1. 住みよい
2. どちらかといえば住みよい
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みにくい
5. 住みにくい

問 2 - 1 あなたは、今住んでいるところに、これからも長く住みたいと思えますか。(○はひとつ)

1. 今のところに住みたい → (問 2 - 2 へ)
2. 豊田市内の別のところに住みたい → (問 2 - 3 へ)
3. 豊田市外へ移りたい
4. わからない

⇒ 問 2 - 1 で「1」とお答えの方にお聞きします。

問 2 - 2 今のところに住みたいと思う主な理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1. 知人や親戚がいる | 1 0. 日用品など買物が便利である |
| 2. 治安に対する不安が少ない | 1 1. 医療機関への通院が便利である |
| 3. 災害に対する不安が少ない | 1 2. 通勤・通学が便利である |
| 4. 周辺の自然環境が良い | 1 3. 公共交通が便利である |
| 5. 周辺が静かである | 1 4. 土地や家賃などの価格が適正である |
| 6. 身近に公園がある | 1 5. 地域行事や伝統芸能がある |
| 7. 子育て環境が整っている | 1 6. 以前から住んでいる |
| 8. 教育環境が整っている | 1 7. その他 () |
| 9. 福祉サービスが充実している | |

⇒ 問 2 - 1 で「2」とお答えの方にお聞きします。

問 2 - 3 市内のどのような場所に住みたいですか。(当てはまるもの全てに○)

1. 鉄道駅の周辺 () 駅周辺)
2. 駅周辺以外のまちなか (市街地)
3. 郊外の住宅地
4. 山村地域 (旭、足助、稲武、小原、下山)
5. 勤務地や学校の近く
6. どこでもいい
7. その他 ()

問3 あなたは、現在の生活全般にどの程度満足していますか。「全く満足していない」を0点、「非常に満足している」を10点として、何点くらいになると思いますか。(○はひとつ)

0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

← 全く満足していない

非常に満足している →

問4 あなたは、豊田市やお住まいの地域に対して愛着を感じていますか。(○はひとつ)

1. 感じている
2. やや感じている
3. あまり感じていない
4. 感じていない
5. わからない

問5 あなたは、豊田市の歴史・文化に誇りや愛着を持っていますか。(○はひとつ)

1. 持っている
2. どちらかといえば持っている
3. どちらかといえば持っていない
4. 持っていない
5. わからない

問6 あなたは、豊田市の中心市街地（名鉄豊田市駅の周辺）ににぎわいや魅力があると思いますか。(○はひとつ)

1. 思う
2. どちらかといえば思う
3. どちらかといえば思わない
4. 思わない
5. わからない

問7 あなたは、近所とのつきあいがどれくらいありますか。(○はひとつ)

1. 普段から行き来がある
2. 困ったことがあれば協力し合う
3. 会った時にあいさつする程度
4. つきあいはない

問8-1 あなたは、日ごろの生活の中で生きがいを感じていますか。(○はひとつ)

1. 感じている → (問8-2へ)
2. どちらかといえば感じている → (問8-2へ)
3. どちらかといえば感じていない
4. 感じていない

⇒ 問8-1で「1」または「2」とお答えの方にお聞きします。

問8-2 どのようなことに生きがいを感じますか。(当てはまるもの全てに○)

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 1. 旅行やレジャーなどの外出 | 8. 友人など家族以外との交流 |
| 2. 買い物や散歩などの外出 | 9. SNSなどオンラインでの交流 |
| 3. スポーツや運動 | 10. テレビやラジオの視聴 |
| 4. 趣味や文化活動 | 11. インターネットでのサイト閲覧や動画視聴 |
| 5. 仕事、学業 | 12. その他 () |
| 6. ボランティアや地域活動 | 13. 特になし |
| 7. 家族やペット | |

問9 あなたは、市内で採れた農産物を購入するよう心がけていますか。(○はひとつ)

1. 心がけている
2. どちらかといえば心がけている
3. どちらかといえば心がけていない
4. 心がけていない

問10-1 あなたは、近所で児童虐待を受けていると思われる子どもを見つけたとき、市役所(こども家庭課)、児童相談所または警察に連絡できますか。(○はひとつ)

1. できる
2. できない → (問10-2へ)

⇒ 問10-1で「2」とお答えの方にお聞きします。

問10-2 連絡できない理由は何ですか。(当てはまるもの全てに○)

1. 自分のプライバシーが守られるか心配
2. 相手に恨まれないか心配
3. 通報してよい状態かどうかわからない
4. 他人事にあまり関わりたくない
5. その他 ()

問1 1 あなたは、この1年以内に、小中学校の活動または児童生徒とともに行う地域の活動に参加しましたか。(○はひとつ)

1. 参加した
2. 参加していない

問1 2 あなたは、自分と関わりのある子どもの意見を尊重していますか？(○はひとつ)

1. 尊重している
2. どちらかといえば尊重している
3. どちらかといえば尊重していない
4. 尊重していない
5. 子どもと関わりがない
6. わからない

問1 3 あなたは、豊田市の子どもの権利を保障する取組について知っていますか。知っている取組に○をつけてください。(当てはまるもの全てに○)

1. 豊田市子ども条例
2. とよた子どもの権利相談室
3. 豊田市子ども会議
4. 知らない、わからない
5. その他 ()

問1 4 - 1 あなたは、日ごろ健康づくりのため、どのようなことに取り組んでいますか。(当てはまるもの全てに○)

1. 規則正しく朝・昼・夕の食事をとっている
2. 薄味のもの食べている
3. 栄養バランスのとれた食事をしている
4. 食べ過ぎないようにしている
5. ストレスをためないようにしている
6. 睡眠を十分にとっている
7. 適度に運動(スポーツを含む)をするか体を動かしている
8. たばこを吸わない
9. お酒を飲みすぎないようにしている
10. 外出するようにしている
11. 人と交流するようにしている
12. その他 ()
13. 特に何もしない → (問1 4 - 2へ)

⇒ 問14-1で「13」とお答えの方にお聞きします。

問14-2 取り組んでいない理由は何ですか。(○はひとつ)

1. 取り組む時間がない
2. 費用がかかる
3. 機会がない
4. どう取り組めばいいのか方法がわからない
5. 必要性を感じない
6. その他 ()

問15 あなたがお住まいの地域の、高齢者の介護や福祉の相談窓口(地域包括支援センター※)を知っていますか。(○はひとつ)

1. 利用したことがある
2. 利用したことはないが、所在地や連絡先を知っている
3. 聞いたことはあるが、所在地や連絡先は知らない
4. 知らない

※地域包括支援センター：市内28か所において高齢者の生活や介護に関する各種相談や権利擁護の相談、要支援者等の介護予防ケアマネジメントなどを行っています。

問16 日常生活や仕事・地域などで活動する中で、障がい者・外国人・高齢者・子どもなどへ情報発信や会話をする際に、分かりやすい表現や伝え方を意識していますか。(○はひとつ)

1. 意識している
2. どちらかと言えば意識している
3. どちらかと言えば意識していない
4. 意識していない
5. わからない

問17 あなたは、かかりつけ医を決めていますか。(○はひとつ)

1. 決めている
2. 決めていない

問18-1 あなたは、夜間や休日に医療機関を受診するかどうか判断に迷ったとき、どうしますか。(○はひとつ)

※意識がない場合やけいれんが止まらないなど明らかに重症であると思われる場合を除く。

1. 受診が必要な症状か調べる → (問18-2へ)
2. 電話相談窓口(0120-799192)や医療機関、家族などに相談する → (問18-3へ)
3. 特に調べたり相談したりすることなく医療機関を受診する → (問18-4へ)
4. 救急車を呼ぶ
5. その他 ()

⇒ 問18-1で「1」とお答えの方にお聞きします。

問18-2 調べた結果、受診が必要との判断に至ったとき、どのようにして医療機関を探しますか。(○はひとつ)

1. とよた急病・子育てコール24～育救さんコール～(電話0120-799192)
2. 愛知県救急医療情報センター(電話0565-34-1133)
3. 広報とよた
4. インターネット
5. その他 ()

⇒ 問18-1で「2」とお答えの方にお聞きします。

問18-3 どこに相談しますか。(当てはまるもの全てに○)

1. とよた急病・子育てコール24～育救さんコール～(電話0120-799192)
2. 1以外の電話相談窓口(#8000)
3. 医療機関(医療機関名:)
4. 家族や知人
5. その他 ()

⇒ 問18-1で「3」とお答えの方にお聞きします。

問18-4 どの医療機関を受診しますか。(○はひとつ)

1. 豊田地域医療センターまたは休日救急診療所・南部休日救急内科診療所
2. 豊田厚生病院またはトヨタ記念病院
3. その他 ()

問19 あなたは、どれくらい食料、飲料水(冷蔵庫や倉庫などに保管している食料、飲料水も含む。)を備蓄していますか。(○はひとつ)

1. 2日分以下(備蓄なしも含む)
2. 3日分程度
3. 1週間分程度
4. 1週間分以上

問20-1 あなたは、家具（例：タンス、棚、書庫、テレビ、冷蔵庫、ピアノなど）の転倒防止対策を行っていますか。（○はひとつ）

1. 大部分対策している
2. 一部対策している →（問20-2へ）
3. 対策していない →（問20-2へ）
4. 対策が必要な家具がない

⇒ **問20-1で「2」または「3」とお答えの方にお聞きします。**

問20-2 家具の転倒防止対策を行わない理由は何ですか。（当てはまるもの全てに○）

1. 手間がかかる
2. お金がかかる
3. 方法がわからない
4. 効果が期待できない
5. 部屋や家具を傷つける
6. 見た目が悪い
7. その他（)

問21 あなたは、自宅周辺の災害リスク（浸水、土砂災害など）や危険箇所について、ハザードマップ等により把握していますか。（○はひとつ）

1. 把握している
2. 把握していない

問22 あなたが、災害時等に防災情報を入手する手段として想定しているものは何ですか。（当てはまるもの全てに○）

1. 防災行政無線（屋外スピーカー）
2. 防災ラジオ（豊田市が販売している防災ラジオ）
3. 携帯電話（緊急メールとよた、SNS、アプリ、各種ホームページなど）
4. テレビ・AM/FMラジオ
5. その他（)

問 2 3 あなたは、災害発生の恐れがあるときに市が発表する「警戒レベル」や「避難情報（避難指示、高齢者等避難など）」について緊急度の違いやとるべき行動（※）を知っていますか。（○はひとつ）

1. 知っている
2. 知らない

※豊田市では、浸水害や土砂災害の危険度に応じた市民のとるべき避難行動等について、警戒レベル3～5を付した避難情報を発令し、緊急メールとよたなどの情報伝達手段により避難のタイミングをお伝えしています。

問 2 4 あなたは、地域で実施している防災訓練に参加していますか。（○はひとつ）

1. いつも参加している
2. 参加したことがある
3. 参加したことがない

問 2 5 あなたは、お住まいの防火対策として何を行っていますか。（当てはまるもの全てに○）

1. 住宅用火災警報器（※）の設置
2. 住宅用消火器の設置
3. 燃えにくい製品の使用（防災製品）
4. 感震ブレーカーの設置
5. 安全装置付きコンロの使用
6. その他（ ）

※住宅用火災警報器は、2006年6月（平成18年）以降に新築された住宅は設置が義務付けられています。

問 2 6 あなたは、自転車損害賠償保険等（※）に加入していますか。（○はひとつ）

1. 自転車に乗らない
2. 加入している火災保険や自動車保険、総合共済、団体保険などの付帯保険（個人賠償責任保険等）で自転車による損害賠償に対応している
3. 自転車保険（個人タイプ・ファミリータイプなど）に加入している
4. 販売店等で自転車の点検・整備を受け、「TSマーク付帯保険」に加入している（1年間の有効期間内のもの）
5. 自転車に乗るが、いずれにも加入していない
6. わからない

※「豊田市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」において、自転車を利用する場合は自転車損害賠償保険等に加入することが義務付けられています。

問27 あなたは、国際交流に関する活動に参加したことがありますか。(○はひとつ)

1. 1年以内に参加した
2. 1年以内には参加していないが、それより前に参加したことがある
3. これまで参加したことはないが、機会があれば参加したい
4. これまで参加したことはなく、これからも参加したいと思わない
5. その他 ()

問28 豊田市は、県内でも外国人人口の多い自治体で、約1万8千人が居住されています。
あなたは、市内に外国人住民が多いことについて、どう思いますか。

(当てはまるもの全てに○)

1. 様々な国の文化・言葉・習慣を知る機会が増える
2. 地域で様々な国の人と交流できる
3. 地域経済の維持・発展につながる
4. お互いの言葉や文化の違いによりトラブルが起こる恐れがある
5. 治安が悪化する恐れがある
6. 日本人の雇用を脅かす恐れがある
7. その他 ()
8. わからない

問29-1 あなたは、SDGs(持続可能な開発目標)について知っていますか。(○はひとつ)

1. 知っていて、内容も理解している → (問29-2へ)
2. 知っているが(聞いたことはあるが)、内容は理解していない → (問29-2へ)
3. 全く知らない

⇒ **問29-1で「1」または「2」とお答えの方にお聞きします。**

問29-2 SDGsに関する取組を行っていますか。なお、取組を行う単位は問いません
(個人または所属されている企業・団体など)。(○はひとつ)

1. すでに取り組んでいる
2. 今後取り組む予定である
3. 予定はないが取り組みたい
4. 特に取り組むことは考えていない

問30 あなたは、地域の活動(自治区活動や地域の行事など)に参加していますか。
(○はひとつ)

1. よく参加している
2. ときどき参加している
3. あまり参加していない
4. 参加していない

問3 1 あなたは、ボランティア活動や NPO 活動などに参加していますか。(○はひとつ)

1. 継続的に参加している
2. ときどき参加している
3. ほとんど参加していない
4. 参加していない

参考：地域の活動、ボランティア活動及び NPO 活動の例

- ・福祉活動
- ・防災、災害支援活動
- ・子どもの健全育成活動
- ・まちづくり推進活動
- ・学術、文化、芸術活動
- ・男女共同参画社会の推進活動
- ・スポーツ、健康づくり推進活動
- ・国際交流、協力活動、在住外国人への支援活動
- ・交通安全、防犯活動
- ・環境保全活動

問3 2 あなたはデジタル化によって豊田市の行政サービスが便利になったと感じますか。(○はひとつ)

デジタル化の例：電子申請、キャッシュレス決済、チャットボット、公共施設等の予約など

1. 思う
2. どちらかといえば思う
3. どちらかといえば思わない
4. 思わない
5. わからない

問3 3 あなたは現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。(各設問とも○はひとつ)

【回答例】

		満足度が							わからない
		高い	どちらとも言えない					低い	
		←-----→							
1	出産、子育てがしやすいまち	7	6	5	4	3	2	1	0
2	学校教育が充実したまち	7	6	5	4	3	2	1	0
3	地域で青少年が活動しているまち	7	6	5	4	3	2	1	0

判断できない(わからない)場合は「0」

		満足度							
		高い	どちらとも言えない					低い	わからない
		←-----→							
1	出産、子育てがしやすいまち	7	6	5	4	3	2	1	0
2	学校教育が充実したまち	7	6	5	4	3	2	1	0
3	地域で若者が活動しているまち	7	6	5	4	3	2	1	0
4	スポーツに取り組みやすいまち	7	6	5	4	3	2	1	0
5	芸術や文化に親しむことができるまち	7	6	5	4	3	2	1	0
6	郷土の歴史や伝統文化が継承されているまち	7	6	5	4	3	2	1	0
7	高齢になっても活躍できる環境が整っているまち	7	6	5	4	3	2	1	0
8	女性が活躍できる環境が整っているまち	7	6	5	4	3	2	1	0
9	健康づくりに取り組みやすいまち	7	6	5	4	3	2	1	0
10	必要な医療が受けられるまち	7	6	5	4	3	2	1	0
11	高齢者が安心して暮らすことのできるまち	7	6	5	4	3	2	1	0
12	障がい者が地域で安心して自分らしく生活できるまち	7	6	5	4	3	2	1	0
13	地震や風水害に対して安心なまち	7	6	5	4	3	2	1	0
14	消防・救急体制が充実しているまち	7	6	5	4	3	2	1	0
15	犯罪に対して安全で安心なまち	7	6	5	4	3	2	1	0
16	交通安全対策が充実しているまち	7	6	5	4	3	2	1	0
17	歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っているまち	7	6	5	4	3	2	1	0
18	農産物の地産地消に取り組んでいるまち	7	6	5	4	3	2	1	0
19	趣味や生きがいとして農業に取り組むやすいまち	7	6	5	4	3	2	1	0
20	森林が健全に保全されているまち	7	6	5	4	3	2	1	0
21	企業活動が盛んなまち	7	6	5	4	3	2	1	0
22	商業地に魅力とにぎわいのあるまち	7	6	5	4	3	2	1	0
23	交通や観光などの移動に必要な情報が得やすいまち	7	6	5	4	3	2	1	0
24	観光客が訪れるまち	7	6	5	4	3	2	1	0
25	地球温暖化対策に取り組むまち	7	6	5	4	3	2	1	0
26	資源を無駄にしない循環型社会の実現に取り組むまち	7	6	5	4	3	2	1	0
27	良好な水辺環境などの水資源があるまち	7	6	5	4	3	2	1	0
28	市民や企業が環境に配慮しているまち	7	6	5	4	3	2	1	0

29	多様なニーズに応じた住宅や宅地が供給されるまち	7	6	5	4	3	2	1	0
30	快適な住環境が整備されているまち	7	6	5	4	3	2	1	0
31	公園や緑地が身近にあるまち	7	6	5	4	3	2	1	0
32	美しいまちなみや風景のあるまち	7	6	5	4	3	2	1	0
33	生活や産業を支える道路が整っているまち	7	6	5	4	3	2	1	0
34	利用しやすい公共交通が整っているまち	7	6	5	4	3	2	1	0
35	汚水の適正な処理による衛生的な生活環境が実現されているまち	7	6	5	4	3	2	1	0
36	市民と行政が役割分担をしながらまちづくりを進めているまち	7	6	5	4	3	2	1	0
37	市民による地域づくりや市民活動が盛んなまち	7	6	5	4	3	2	1	0
38	国際的な交流が盛んに行われ、国際化が進展しているまち	7	6	5	4	3	2	1	0
39	相互理解が図られ、日本人も外国人もともに暮らしやすいまち	7	6	5	4	3	2	1	0
40	公共施設（建物、道路、公園、上下水道、河川施設など）が適切に維持・管理されているまち	7	6	5	4	3	2	1	0

問34 今後、力を入れてほしいと感じている市のまちづくりの取組を教えてください。
前問の項目から番号を選んで、□の中に3つまで記入してください。

特に力を入れてほしいまちづくりの取組

--	--	--

問35 あなたの性別は。(○はひとつ)

1. 男	2. 女	3. その他
------	------	--------

問36 あなたの年齢は。(○はひとつ)

1. 18～19歳	6. 40～44歳	11. 65～69歳
2. 20～24歳	7. 45～49歳	12. 70～74歳
3. 25～29歳	8. 50～54歳	13. 75～79歳
4. 30～34歳	9. 55～59歳	14. 80歳以上
5. 35～39歳	10. 60～64歳	

問37 あなたのお住まいは、どの地区（中学校区）にありますか。（○はひとつ）

1. 逢妻	8. 猿投台	15. 保見	22. 旭
2. 朝日丘	9. 浄水	16. 前林	23. 足助
3. 井郷	10. 末野原	17. 益富	24. 稲武
4. 石野	11. 崇化館	18. 松平	25. 小原
5. 梅坪台	12. 高岡（若林）	19. 美里	26. 下山
6. 上郷	13. 高橋	20. 竜神	27. 藤岡
7. 猿投	14. 豊南	21. 若園	28. 藤岡南

※地区が分からない場合は町名を記入してください→ _____ 町 _____ (丁目)

問38 あなたのお住まいは。（○はひとつ）

1. 持ち家（一戸建）	5. 公営住宅
2. 持ち家（分譲マンション）	6. 官公舎、社宅、寮
3. 借家（民間一戸建）	7. その他（ _____ ）
4. 借家（民間アパート、マンション）	

問39 あなたの主たる職業は。（○はひとつ）

1. 農林漁業	5. 専業主婦・夫
2. 会社員、公務員、教員などの勤め人	6. 学生
3. 自営業	7. 無職
4. パートタイマー・アルバイト	8. その他（ _____ ）

問40 あなたの通勤・通学先は。（○はひとつ）

1. 豊田市内	7. 安城市内
2. 名古屋市内	8. 長久手市内
3. 日進市内	9. 刈谷市内
4. 岡崎市内	10. その他県内（市町村名： _____ ）
5. みよし市内	11. 愛知県外（県名： _____ ）
6. 知立市内	12. 通勤・通学していない

問4 1 - 1 あなたの出生地（お生まれ）は。（○はひとつ）

1. 豊田市
2. 愛知県内（豊田市を除く）→（問4 1 - 2へ）
3. 愛知県外（国外含む）→（問4 1 - 2へ）

⇒ 問4 1 - 1で「2」または「3」とお答えの方にお聞きします。

問4 1 - 2 あなたは、豊田市にお住まいになって何年になりますか。（○はひとつ）

1. 1年未満
2. 1年以上3年未満
3. 3年以上5年未満
4. 5年以上10年未満
5. 10年以上20年未満
6. 20年以上

問4 2 あなたの同居している家族構成は。（○はひとつ）

1. 単身
2. 夫婦のみ
3. 親子（2世代）
4. 親・子・孫（3世代）
5. その他（）

問4 3 あなたの同居の家族に次の方はいますか。（当てはまるもの全てに○）

1. 就学前（0～5歳）
2. 小学生
3. 中学生
4. 65～74歳
5. 75歳以上

ご協力いただきありがとうございました。郵送で回答される方は、返信用の封筒に入れて、
6月26日（月）までに 切手を貼らずに、ポストに投函してください。

【お問合せ先】

豊田市役所 企画政策部 企画課 計画調査担当
住所 〒471-8501 豊田市西町3丁目60番地
電話 0565-34-6602（直通） FAX 0565-34-2192
Eメール kikaku@city.toyota.aichi.jp

第 24 回 市民意識調査報告書

<令和 5 年 1 2 月>

発行／豊田市 企画政策部 企画課

〒471-8501 愛知県豊田市西町 3 丁目 6 0 番地

電話番号 0565-31-1212 (代表)

0565-34-6602 (直通)

FAX 番号 0565-34-2192

E-mail kikaku@city.toyota.aichi.jp